

令和7（2025）年度  
栃木県観光動態調査

報告書

令和8（2026）年3月  
栃木県産業労働観光部観光交流課



# 目次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的及び方法	1
(1) 調査目的	1
(2) 調査概要	1
(3) アンケート回答状況	2
2. 調査報告書の見方	3
(1) 調査地域区分	3
(2) 集計内容	4
(3) 集計対象サンプル数	6
(4) 集計値の誤差について	6
第2章 観光客調査 調査結果	7
1. 日帰り客	7
(1) 県全体	7
①令和7（2025）年度調査結果	7
②過去調査との比較	15
(2) エリア別	18
i. 日光エリア	18
ii. 那須エリア	26
iii. 県央エリア	34
iv. 県南エリア	42
v. 県東エリア	50
2. 宿泊客	58
(1) 県全体	58
①令和7（2025）年度調査結果	58
②過去調査との比較	66
(2) エリア別	70
i. 日光エリア	70
ii. 那須エリア	78
iii. 県央エリア	86
iv. 県南エリア	94
v. 県東エリア	102
参考資料 調査票	

# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的及び方法

### (1) 調査目的

栃木県を訪れる旅行客の流動実態について、観光庁が策定した「観光入込客統計に関する共通基準」、「観光入込客統計に関する共通基準調査要領」等に基づき、栃木県を訪れる観光客に対するアンケートを行い、その観光実態を把握し、観光動向を分析する。

### (2) 調査概要

#### ① 観光地点調査

調査手法：県内の観光地点（15か所）にて調査員が聞き取り

調査地点：

エリア	調査観光地点名
日光エリア 計3か所	①二社一寺（日光東照宮）
	②華厳ノ滝（県営華厳の滝第二駐車場）
	③東武ワールドスクウェア
那須エリア 計3か所	④道の駅 那須高原友愛の森
	⑤那須ガーデンアウトレット
	⑥アグリパル塩原
県央エリア 計3か所	⑦大谷資料館
	⑧道の駅 きつれがわ
	⑨道の駅 ばとう
県南エリア 計3か所	⑩足利学校
	⑪佐野プレミアム・アウトレット
	⑫いちごの里
県東エリア 計3か所	⑬道の駅 もてぎ
	⑭益子陶芸美術館
	⑮道の駅 はが

#### ② 調査対象

調査地点を訪れるすべての方（日本人のみ）

#### ③ 調査時期

第1回：令和7（2025）年6月

第2回：令和7（2025）年9月

第3回：令和7（2025）年12月

第4回：令和8（2026）年1月

### (3) アンケート回答状況

#### ①有効サンプル数：3,310件

	第1回調査	第2回調査	第3回調査	第4回調査	合計
観光地点調査	841件	834件	825件	810件	3,310件

#### ②調査地点別回収結果

エリア	調査観光地点名	回収数	合計
日光エリア	① 二社一寺（日光東照宮）	220件	663件
	② 華厳ノ滝（県営華厳の滝第二駐車場）	221件	
	③ 東武ワールドスクウェア	222件	
那須エリア	④ 道の駅 那須高原友愛の森	221件	662件
	⑤ 那須ガーデンアウトレット	216件	
	⑥ アグリパル塩原	225件	
県央エリア	⑦ 大谷資料館	220件	660件
	⑧ 道の駅 きつれがわ	219件	
	⑨ 道の駅 ばとう	221件	
県南エリア	⑩ 足利学校	221件	665件
	⑪ 佐野プレミアム・アウトレット	221件	
	⑫ いちごの里	223件	
県東エリア	⑬ 道の駅 もてぎ	236件	660件
	⑭ 益子陶芸美術館	203件	
	⑮ 道の駅 はが	221件	

## 2. 調査報告書の見方

本調査では、構成比などの数値は、原則として単位未満四捨五入で表記しており、合計や積算などの計算値は、紙面上に表記された数値による計算値と一致しないことがある。

### (1) 調査地域区分

今回の調査では、調査対象の観光地点の地域を以下のとおり区分した。

- ・日光、那須、県央、県南、県東の5エリア

なお、各観光地点に対する周辺地域の考え方は〈表1〉のとおり。

観光地点調査における調査地点と周辺地域の考え方

〈表1〉 調査観光地点周辺地域

観光地点 エリア	観光地点名	周辺地域の範囲
日光エリア	①二社一寺（日光東照宮）	日光市
	②華厳ノ滝 （県営華厳の滝第二駐車場）	
	③東武ワールドスクウェア	
那須エリア	④道の駅 那須高原友愛の森	那須町
	⑤那須ガーデンアウトレット	那須塩原市
	⑥アグリパル塩原	
県央エリア	⑦大谷資料館	宇都宮市
	⑧道の駅 きつれがわ	さくら市、那須烏山市、高根沢町 那珂川町
	⑨道の駅 ばとう	那須烏山市、那珂川町
県南エリア	⑩足利学校	足利市
	⑪佐野プレミアム・アウトレット	佐野市
	⑫いちごの里	小山市、栃木市
県東エリア	⑬道の駅 もてぎ	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町
	⑭益子陶芸美術館	益子町
	⑮道の駅 はが	真岡市、益子町、茂木町、市貝町、芳賀町

## (2)集計内容

集計項目	集計方法	備考
お住まい	県全体 エリア別	回答者の住所を都道府県単位で集計し、栃木県を含む関東7都県及び福島県を表示し、それ以外を「その他」として集計。
性別・年代別	県全体 エリア別	回答者の性別及び年代を集計。なお、性別は男性、女性の2区分、年代は以下の6区分。 10歳未満、10・20代、30代、40代、50代、60代以上
旅行の主要目的	県全体	県外客が栃木県を訪れた主要目的を集計。区分は次の4区分。 ビジネス、観光、帰省・知人訪問、その他
栃木県での滞在時間	県全体 エリア別 エリア比較	栃木県内の最初の「目的地」から最終「目的地」を離れるまでの時間を集計。なお、区分は以下の6区分。 2時間未満、2時間～4時間未満、4時間～6時間未満、6時間～8時間未満、8時間～10時間未満、10時間以上
宿泊旅程	県全体	宿泊の種別を集計。なお、区分は次の2区分。 県内のみ宿泊、県外を含む宿泊
栃木県内での宿泊日数	県全体 エリア別	今回の旅行（居住地を出てから居住地に戻るまで）の栃木県内での宿泊数を集計。なお、区分は以下の5区分。 1泊、2泊、3泊、4泊、5泊以上
栃木県内での宿泊施設数	県全体	今回の旅行（居住地を出てから居住地に戻るまで）の宿泊した施設の数を集計。なお、区分は以下の2区分。 1施設、2施設
栃木県内での利用宿泊施設	県全体	宿泊施設の分類を集計。なお、区分は10区分（具体的な項目は調査票参照）。
旅行先に選んだ理由	県全体 エリア別	調査地点の周辺地域を旅行先に選んだ理由を集計。なお、区分は12区分（具体的な項目は調査票参照）。
同行者数	県全体 エリア別	今回の旅行の回答者を含む同行人数を集計。なお、区分は以下の8区分。 1人、2人、3人、4人、5人、6～10人、11～30人、31人以上
同行者の関係	県全体 エリア別	今回の旅行の同行者の関係を集計。なお、区分は8区分（具体的な項目は調査票参照）。
県外客の栃木県への来訪回数	県全体	栃木県への来訪回数を集計。なお、区分は以下の5区分。 初めて、2回目、3回目、4回目、5回目以上
調査地域周辺への来訪回数	エリア別	調査地域周辺への来訪回数を集計。現在地周辺とは調査地点の「周辺地域」を指し、観光地点調査の各観光地点に対する周辺地域の考え方はP.3〈表1〉の区分のとおり。
利用交通機関	県全体 エリア別	今回の旅行で利用した交通機関を集計。なお、区分は11区分（具体的な項目は調査票参照）。 選択肢で示した交通機関を利用したかしないかで集計。旅程内で一度でも利用すれば集計の対象とし、二度以上使った場合も1として集計。

集計項目	集計方法	備考
立ち寄り観光施設数	県全体	今回の旅行での立ち寄り先（これからの予定も含む）の合計数を集計。 ここで対象としている観光施設（地点数）は栃木県作成の『観光地点等名簿』に掲載の観光地点等名を参照している。そのため栃木県外の観光地点や下記のような観光施設とみなさない場所、不明確な場所は対象外としている。 ・宿泊施設、実家、友人の家 ・コンビニ、飲食店 ・鉄道の駅、高速道路のサービスエリア ・宇都宮、日光、鬼怒川、那須などの地名 なお、調査に回答した観光地点はその数には含まない。 ※調査地点以外に立ち寄りがない場合は0地点と表す。
立ち寄り観光施設	エリア別	今回の旅行での立ち寄り先（これからの予定も含む）。上記「立ち寄り観光施設数」と同様、ここで対象としている観光施設は栃木県作成の『観光地点等名簿』に掲載の観光地点等名を参照している。
旅行先に選んだ情報源	県全体 エリア別	調査地点の周辺地域を旅行先として選んだ際の情報源を集計。なお、区分は10区分（具体的な項目は調査票参照）。
旅行先を選んだ“決め手”となった情報源	県全体 （年代別） エリア別	調査地点の周辺地域を旅行先として選んだ際の情報源のうち“決め手”となったものを集計。なお、区分は10区分（具体的な項目は調査票参照）。
消費支出（平均）	県全体 エリア別	栃木県内で消費した支出の総額及びその内訳を集計。 内訳として表示する項目は以下の7項目。 県内交通費、宿泊費、土産代、飲食費、入場料、体験活動、その他 なお、内訳項目のうちひとつでも記入がある場合には、それを総額とする。 県内交通費については、以下の考え方により集計。 回答者の回答がある場合：回答を集計。 県外交通費のみの回答がある場合：居住県より県内外の距離を按分し集計。
調査地域の総合満足度／再来訪意向	県全体 エリア別	総合的な満足度：調査地点の周辺地域への訪問後の総合満足度を5段階で回答。 また訪れたいか：調査地点の周辺地域への再来訪意向を5段階で回答。 ※「県全体」ではグラフの下に各項目の加重平均を表示。 加重平均：肯定意見「大変～」を+2、「ほぼ（そう）～」を+1に、中間意見「どちらでもない」を0、否定意見「あまり（やや）～ない」を-1、「全く（大変）～ない」を-2に置き換えて算出した平均値で、+の数値で肯定的、-の数値で否定的な度合いとなる。 なお、同設問に無回答である場合には、満足度・再来訪意向のn数からは除外。

集計項目	集計方法	備考
項目別満足度 (加重平均値)	県全体 エリア別	県全体・調査地域に対する8の項目別の「満足度」についてまとめて表示。また、グラフの1行目には比較用として「調査地域の総合満足度」を表示し、グラフ右側には加重平均を表示。 なお、無回答の項目がある場合には、それぞれの項目のn数から除外。
調査地域の総合満足度・再来訪意向 (季節別/年代別)	県全体 エリア別	調査地域の総合満足度と再来訪意向を加重平均値で表示。季節別、年代別に調査地域の総合満足度と再来訪意向を加重平均値で表示。
調査地域の改善点	県全体 エリア別	調査地域に対する改善点を表示。

### (3)集計対象サンプル数

調査区分	アンケート 回収状況	集計区分	
		日帰り客	宿泊客(県内)
全体	3,310 件	2,119 件	1,065 件
日光エリア	663 件	317 件	338 件
那須エリア	662 件	290 件	313 件
県央エリア	660 件	441 件	192 件
県南エリア	665 件	526 件	122 件
県東エリア	660 件	545 件	100 件

※日帰り客・宿泊客(県内)については無回答の回答者がいたため、日帰り客と宿泊客(県内)の和が回収件数とはならない。

### (4)集計値の誤差について

- 集計値は小数第2位を四捨五入とする。したがって、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- 基数となるべき実数はnとして表示した。その比率は、nを100.0%として算出した。

## 第2章 観光客調査 調査結果

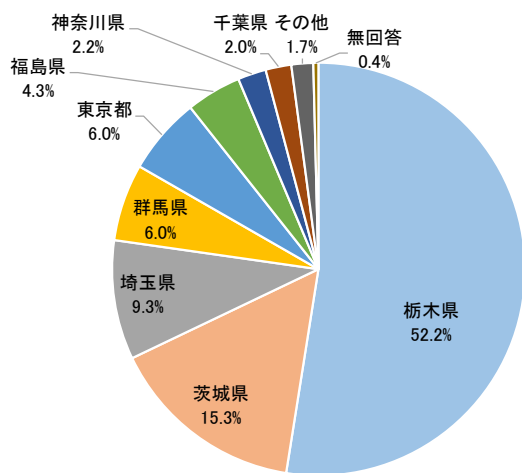
### 1. 日帰り客

#### (1) 県全体

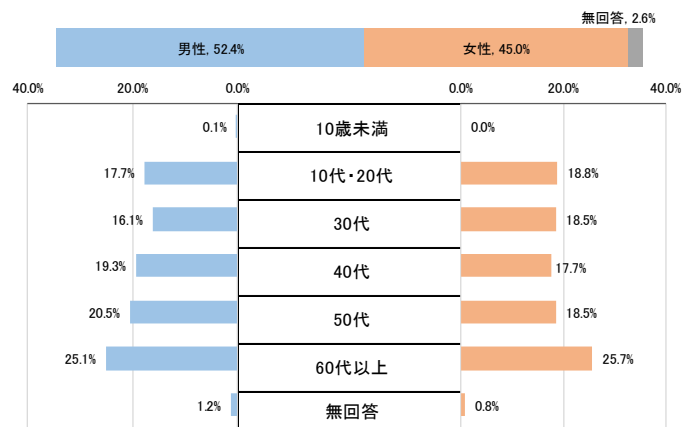
##### ①令和7（2025）年度調査結果

お住まいは「栃木県」が52.2%で最も多く、次いで「茨城県」が15.3%、「埼玉県」が9.3%であった。  
性別は、「男性」が52.4%、「女性」が45.0%であった。  
年代は、男女ともに「60代以上」が最も多く、男性25.1%、女性25.7%であった。

お住まい (n=2,119)



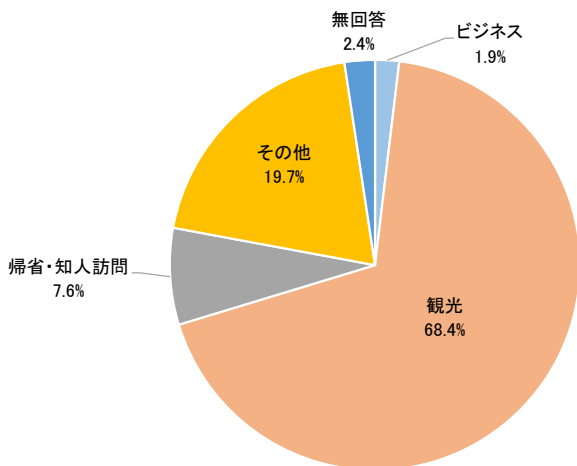
性別・年代別 (n=2,119)



※年代別については性別が無回答のものを除外して集計しており、  
ここでの無回答は年代が無回答の割合を指す。(以下同様)

旅行の主要目的は、「観光」が68.4%と大半を占めた。

旅行の主要目的 (n=2,119)

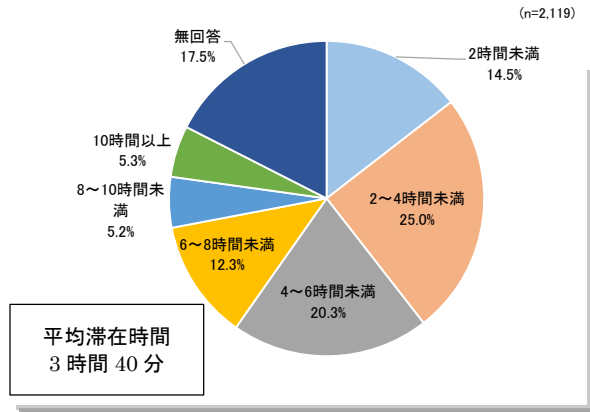


栃木県での滞在時間は、県全体では、「2～4時間未満」が25.0%で最も多く、次いで「4～6時間未満」が20.3%となり、『2時間未満』(14.5%)と合わせた『6時間未満』が59.8%となった。平均滞在時間は3時間40分であった。

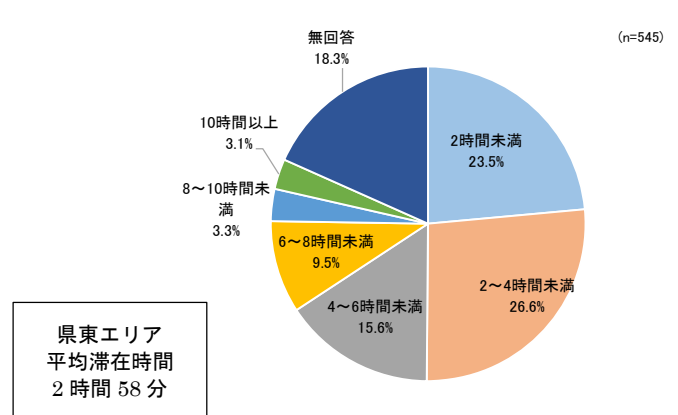
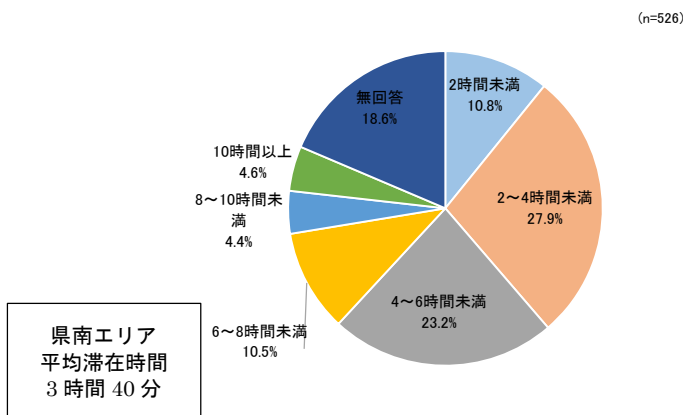
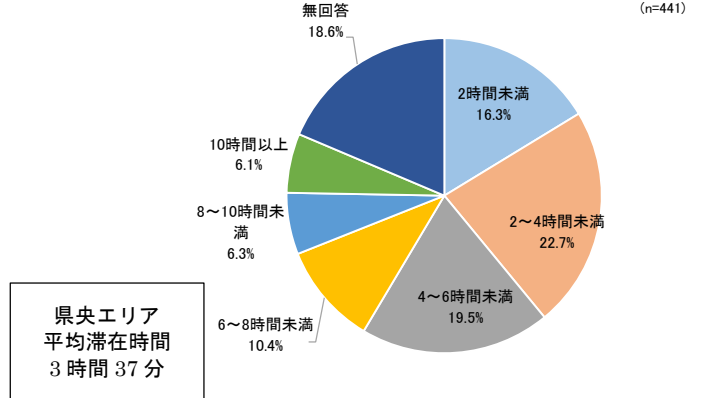
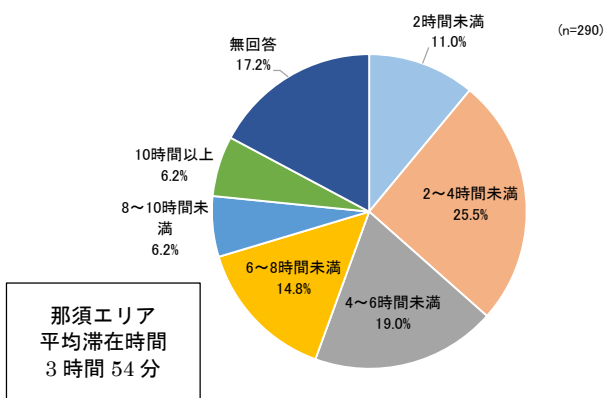
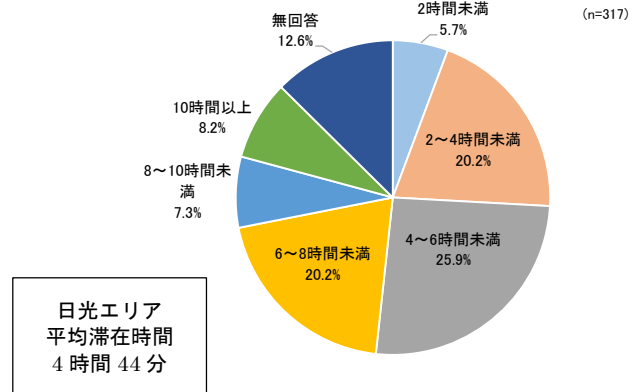
平均滞在時間をエリア別にみると、日光が4時間44分で最も長く、県東が2時間58分で最も短かった。

栃木県での滞在時間

【県全体】

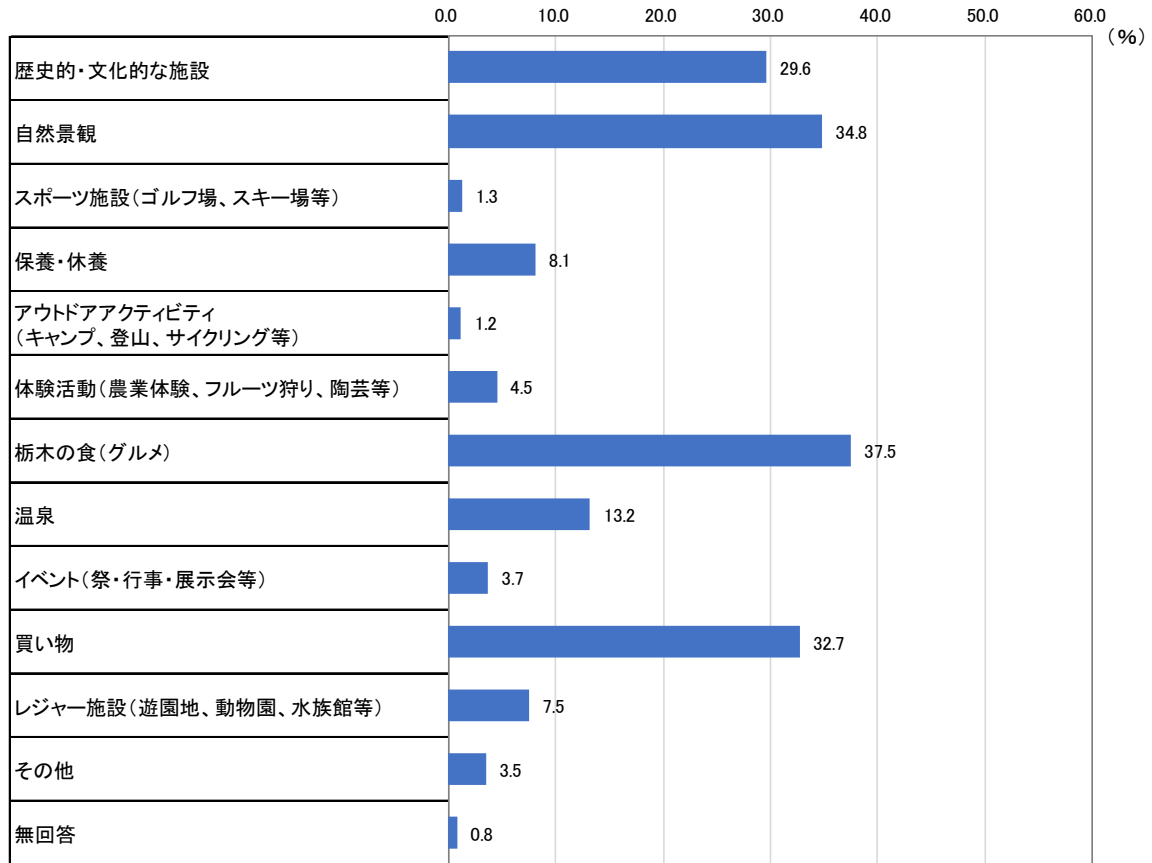


【エリア別】



旅行先に選んだ理由は、「栃木の食（グルメ）」が37.5%で最も多く、次いで「買い物」が32.7%、「自然景観」が34.8%、「歴史的・文化的な施設」が29.6%であった。

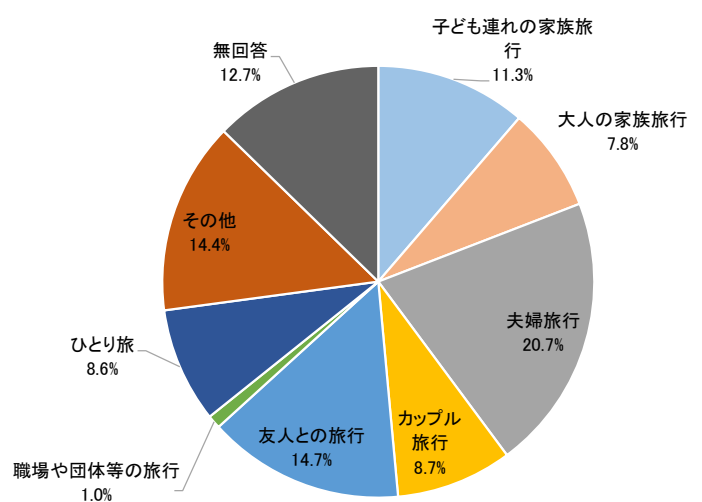
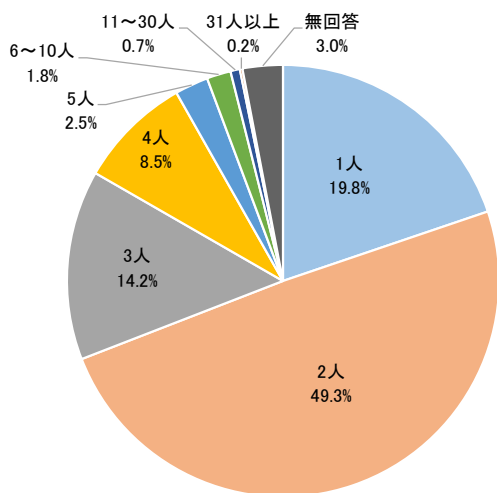
旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=1,449）



同行者数は、「2人」が49.3%で最も多く、次いで「1人」が19.8%、「3人」が14.2%であった。  
 同行者の関係は、「夫婦旅行」が20.7%で最も多く、次いで「友人との旅行」が14.7%、「子ども連れ  
 の家族旅行」が11.3%であった。

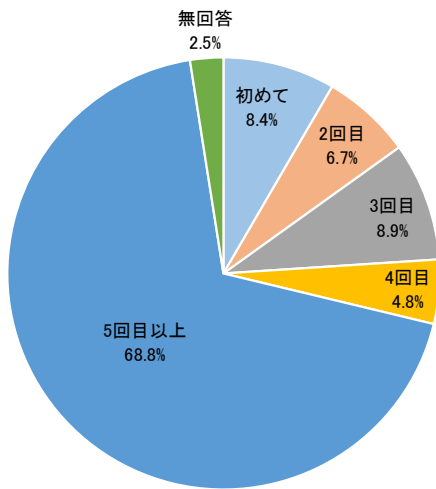
同行者数 ※回答者を含む（n=2,119）

同行者の関係（n=2,119）



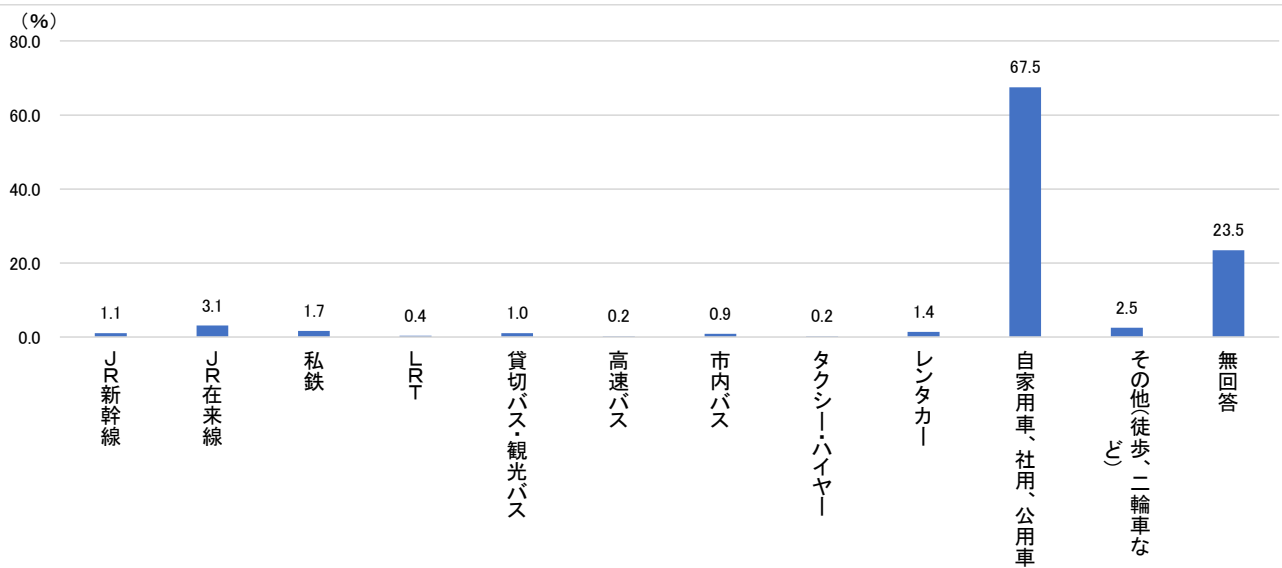
県外客の栃木県への来訪回数は、「5回目以上」が68.8%と最多であった。一方、「初めて」は8.4%であった。

県外客の栃木県への来訪回数 (n=1,003)



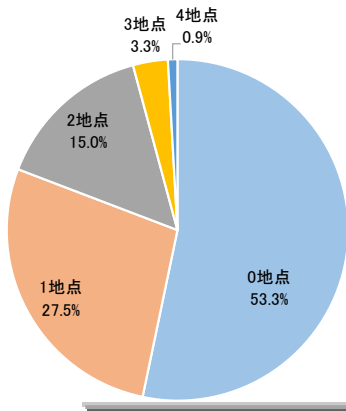
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が67.5%で6割以上であった。他の交通機関としては「JR在来線」が3.1%、「その他（徒歩、二輪車など）」が2.5%であった。

利用交通機関（複数回答）(n=2,119)

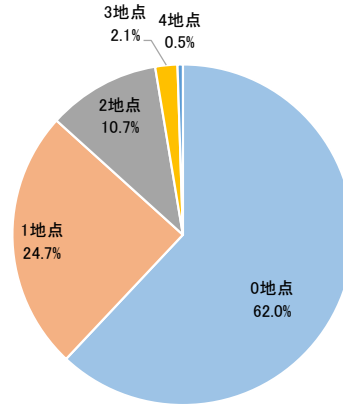


立ち寄り観光施設は、「0 地点（調査地点以外立ち寄りなし）」が 53.3%で最も多く、次いで「1 地点」が 27.5%、「2 地点」が 15.0%であった。

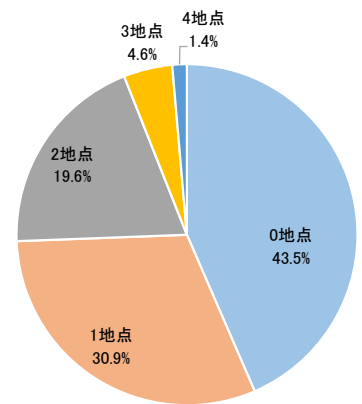
立ち寄り  
観光施設数 (n=2,119)



県内客の立ち寄り  
観光施設数 (n=1,107)



県外客の立ち寄り  
観光施設数 (n=1,003)

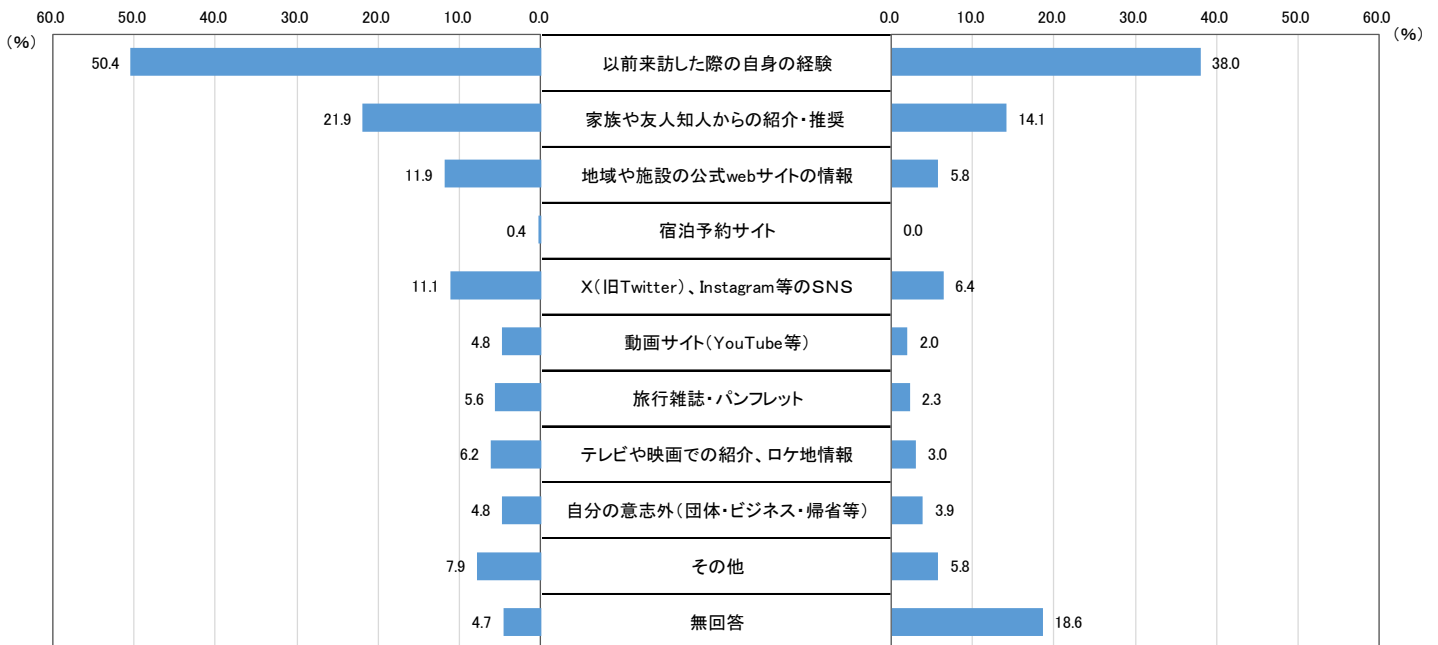


旅行先に選んだ情報源は、「以前来訪した際の自身の経験」が 50.4%で最も多く、次いで「家族や友人知人からの紹介・推奨」が 21.9%であった。

“決め手”となった情報源も同様に「以前来訪した際の自身の経験」が 38.0%で最も多く、次いで「家族や友人知人からの紹介・推奨」が 14.1%であった。

旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=2,119)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=2,119)



## 旅行先に選んだ“決め手”となった情報源 年代別

※全体で回答数の多い順（「無回答」を除く）

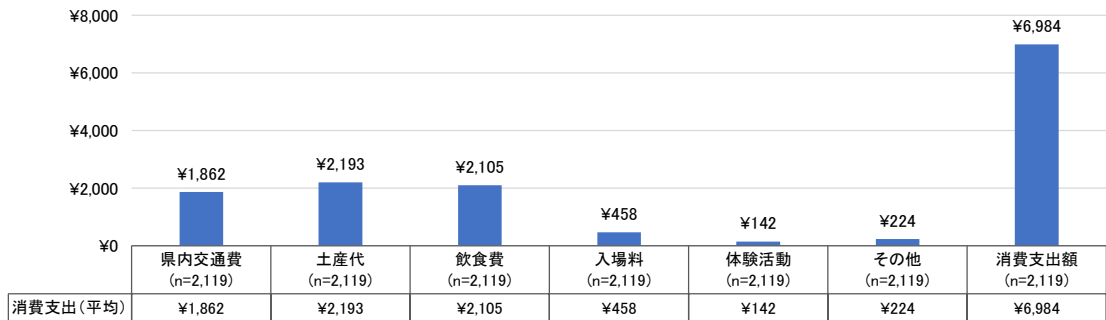
全体 (n=2,119)		(%)	10・20代 (n=385)		(%)
No.			No.		
1	以前来訪した際の自身の経験	38.0	1	以前来訪した際の自身の経験	34.3
2	家族や友人知人からの紹介・推奨	14.1	2	家族や友人知人からの紹介・推奨	16.4
3	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	6.4	3	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	13.8
4	地域や施設の公式webサイトの情報	5.8	4	地域や施設の公式webサイトの情報	5.2
5	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	3.9	5	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	2.9
6	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	3.0	6	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	2.6
7	旅行雑誌・パンフレット	2.3	7	動画サイト (YouTube等)	2.3
8	動画サイト (YouTube等)	2.0	8	旅行雑誌・パンフレット	1.6
9	宿泊予約サイト	0.0	9	宿泊予約サイト	0.0
10	その他	5.8	10	その他	3.4
		(%)			(%)
30代 (n=362)		(%)	40代 (n=388)		(%)
No.			No.		
1	以前来訪した際の自身の経験	37.6	1	以前来訪した際の自身の経験	38.7
2	家族や友人知人からの紹介・推奨	15.5	2	家族や友人知人からの紹介・推奨	16.5
3	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	9.9	3	地域や施設の公式webサイトの情報	5.9
4	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	5.8	4	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	4.1
5	地域や施設の公式webサイトの情報	5.2	5	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	3.6
6	旅行雑誌・パンフレット	2.8	6	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	3.1
7	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	2.5	7	動画サイト (YouTube等)	2.6
8	動画サイト (YouTube等)	2.5	8	旅行雑誌・パンフレット	2.3
9	宿泊予約サイト	0.0	9	宿泊予約サイト	0.3
10	その他	5.2	10	その他	4.6
		(%)			(%)
50代 (n=409)		(%)	60代以上 (n=542)		(%)
No.			No.		
1	以前来訪した際の自身の経験	35.2	1	以前来訪した際の自身の経験	42.8
2	家族や友人知人からの紹介・推奨	13.0	2	家族や友人知人からの紹介・推奨	10.1
3	地域や施設の公式webサイトの情報	8.3	3	地域や施設の公式webサイトの情報	4.8
4	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	3.7	4	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	3.9
5	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	3.4	5	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	3.1
6	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	3.2	6	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	2.8
7	動画サイト (YouTube等)	2.9	7	旅行雑誌・パンフレット	2.4
8	旅行雑誌・パンフレット	2.4	8	動画サイト (YouTube等)	0.6
9	宿泊予約サイト	0.0	9	宿泊予約サイト	0.0
10	その他	6.1	10	その他	8.1

※全体 (n=2,119) には年代無回答の方が含まれているため、各年代の合計と一致しない。

※「10歳未満」はn=1のため、表から除いている。

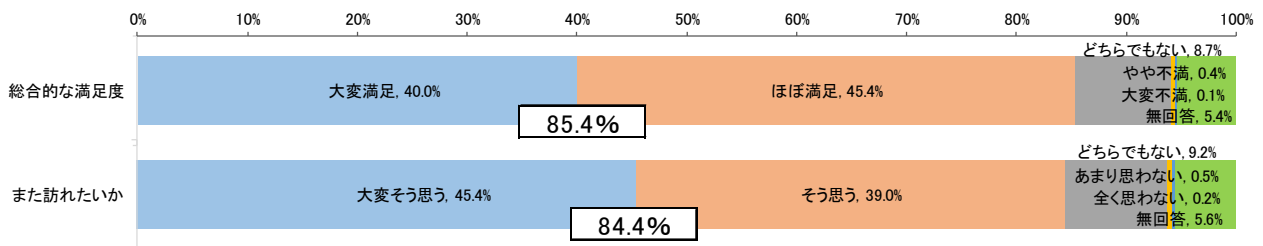
日帰り客一人当たりの消費支出の平均は、総額で6,984円であった。  
内訳は、「土産代」が2,193円で最も多く、次いで「飲食費」が2,105円であった。

消費支出（平均）



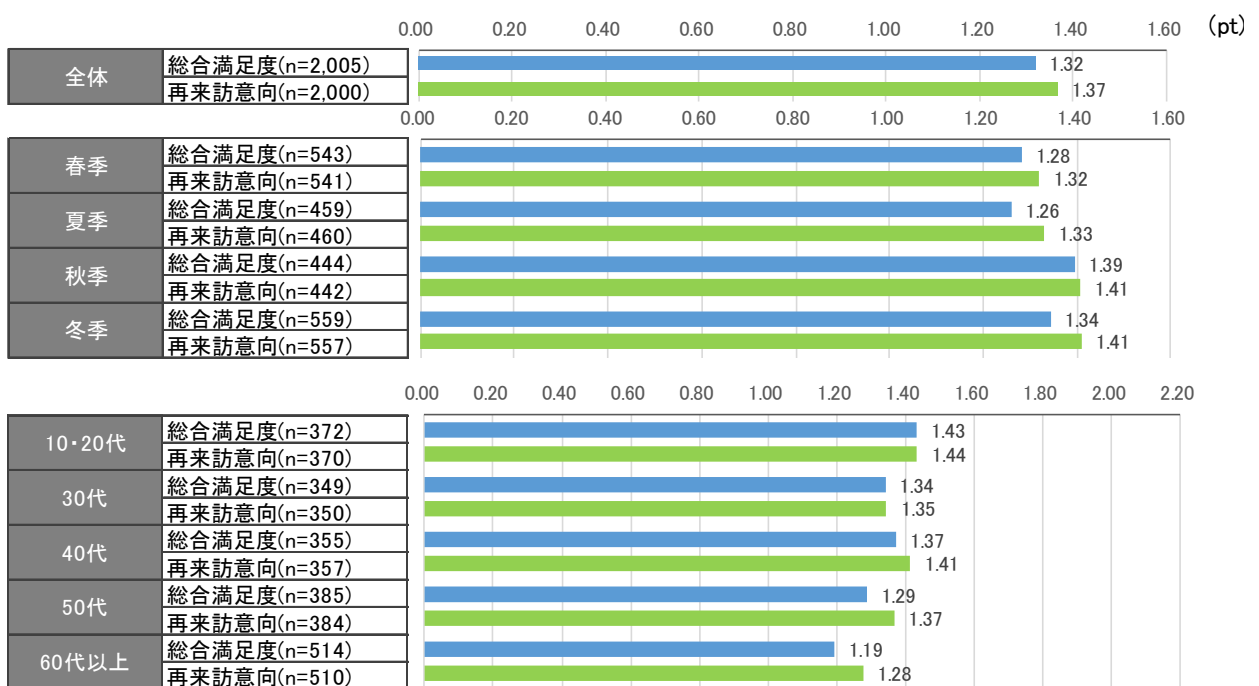
調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が85.4%であった。  
また訪れたいかは、「大変そう思う」「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が84.4%であった。

調査地域の総合満足度／再来訪意向 (n=2,119)



調査地域の総合満足度／再来訪意向（季節別・年代別）

総合満足度を季節別にみると、「秋季」が1.39で最も高かった。再来訪意向は「秋季」と「冬季」がともに1.41で最も高かった。  
年代別にみると、総合満足度は「10・20代」が1.43で最も高かった。また、再来訪意向も「10・20代」が1.44で最も高かった。

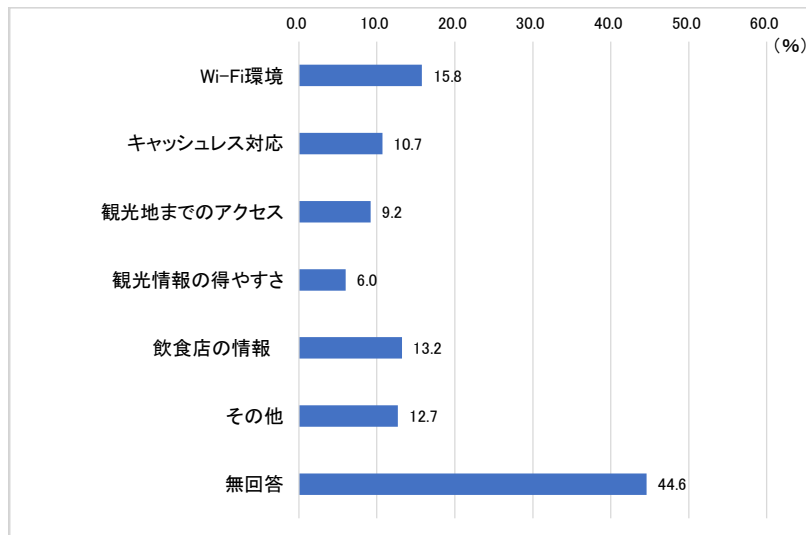


※「10歳未満」はn=1のため、表から除いている。

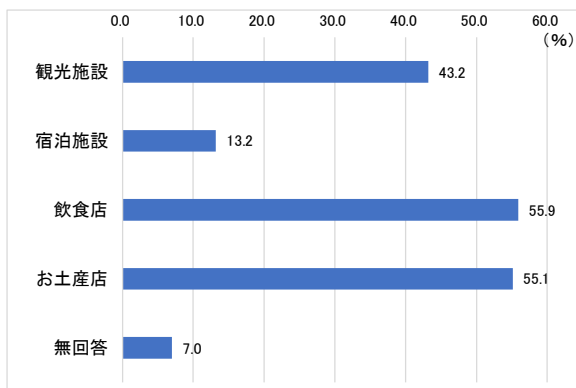
改善してほしい点は、「Wi-Fiの環境」が15.8%で最も多く、次いで「飲食店の情報」が13.2%であった。

キャッシュレス対応してほしい施設は、「飲食店」(55.9%)、「お土産店」(55.1%)が過半数が多い。観光情報の得やすさでは、「旅行前」(67.2%)の時点が最多であった。

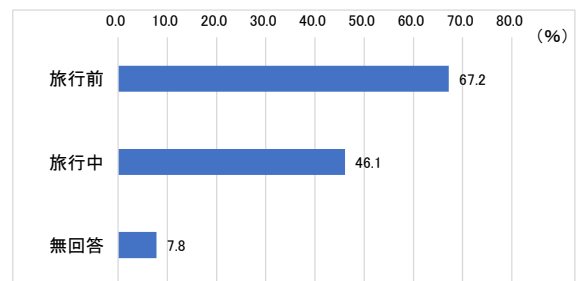
改善してほしい点 (複数回答) (n=2,119)



キャッシュレスに対応してほしい施設  
(複数回答) (n=227)



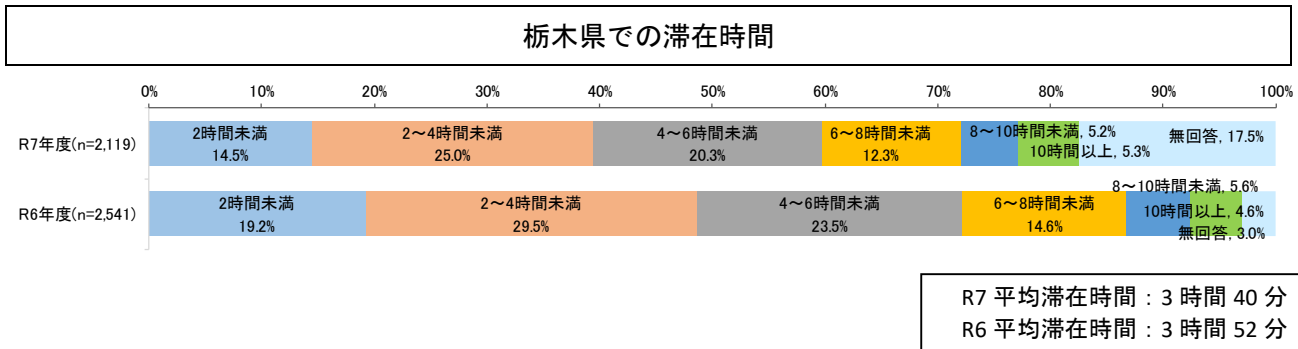
観光情報の得やすさ  
(改善してほしい時期)  
(複数回答) (n=128)



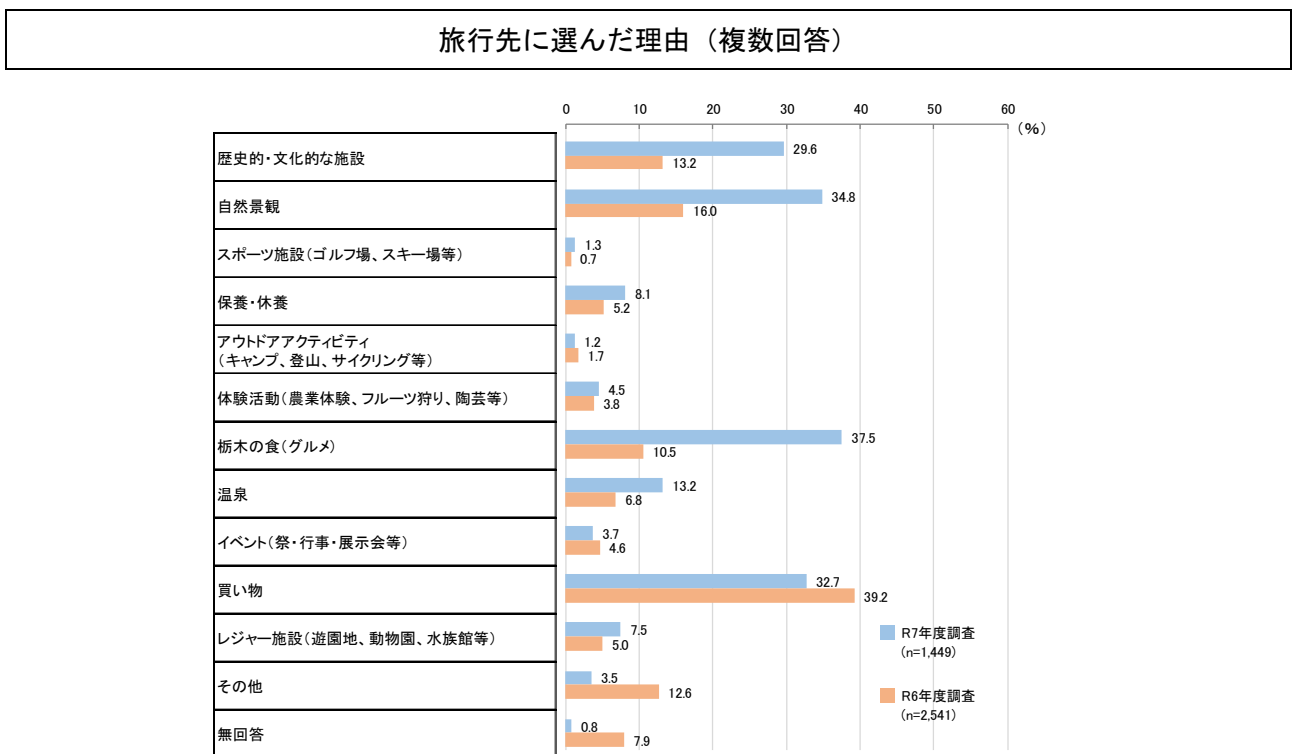
②過去調査との比較

栃木県での滞在時間は、令和7（2025）年度調査では「2～4時間未満」が25.0%で最も多く、次いで「4～6時間未満」が20.3%、「2時間未満」が14.5%であった。いずれも令和6（2024）年度調査より3ポイント以上減少した。

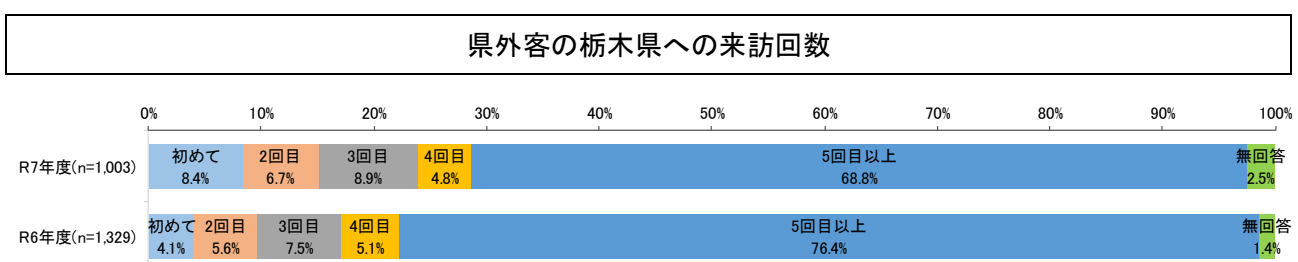
平均滞在時間は、令和7（2025）年度調査では3時間40分であり、令和6（2024）年度調査の3時間52分と比べて12分短くなった。



旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「栃木の食」が37.5%で最も多く、令和6（2024）年度調査（10.5%）に比べて27.0ポイント増加した。一方、「買い物」は32.7%と令和6（2024）年度調査（39.2%）に比べて6.5ポイント減少した。

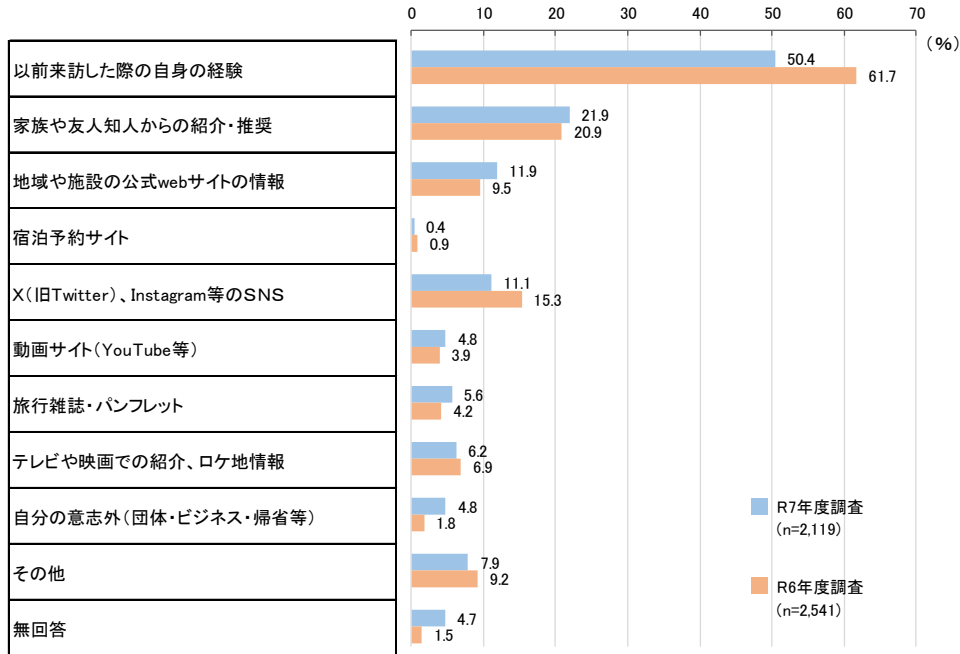


県外客の栃木県への来訪回数は、「5回目以上」が最も多く、令和7（2025）年度調査では68.8%で、令和6（2024）年度調査の76.4%と比べて7.6ポイント減少した。



旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が50.4%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（61.7%）に比べて11.3ポイント減少した。また「家族や友人知人からの紹介・推奨」は21.9%と令和6（2024）年度調査（20.9%）に比べてやや増加した。

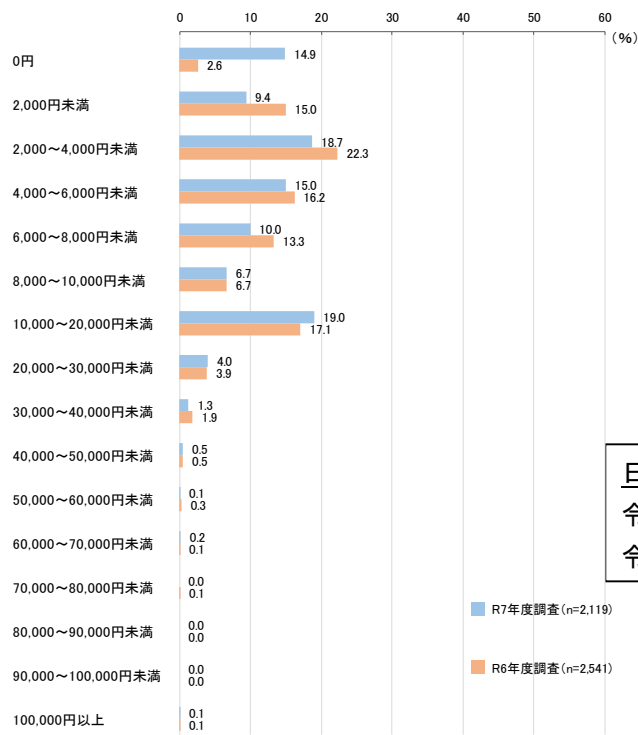
旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では「10,000～20,000円未満」が19.0%で最も多く、令和6（2024）年度調査（17.1%）に比べて1.9ポイント増加した。

日帰り客の一人当たり平均消費支出は、令和7（2025）年度調査では6,984円であり、令和6（2024）年度調査の7,461円と比べて477円減少した。

消費支出（総額）



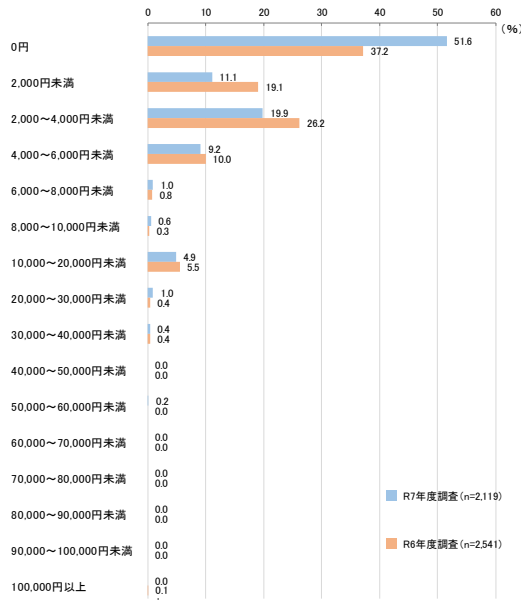
日帰り客の一人当たり平均  
令和7年度調査：6,984円  
令和6年度調査：7,461円

※無回答は「0円」とし、n数に含まれている。以下同様。

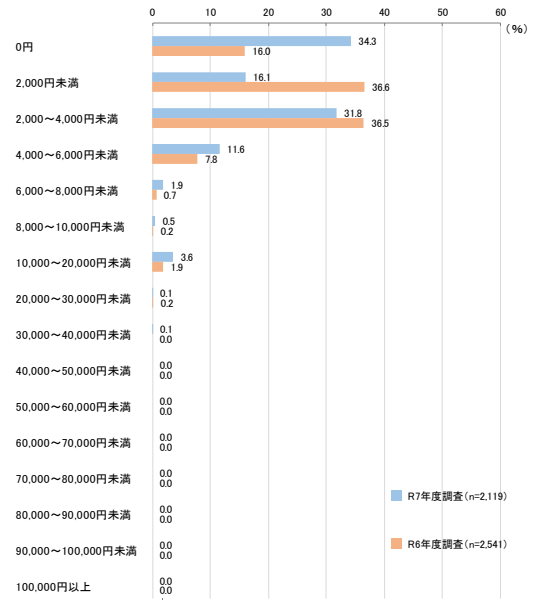
土産代は、令和7（2025）年度調査では「2,000～4,000円未満」が19.9%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（26.2%）に比べて6.3ポイント減少した。

飲食費は、令和7（2025）年度調査では「2,000～4,000円未満」が31.8%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（36.5%）に比べて4.7ポイント減少した。

消費支出 土産代



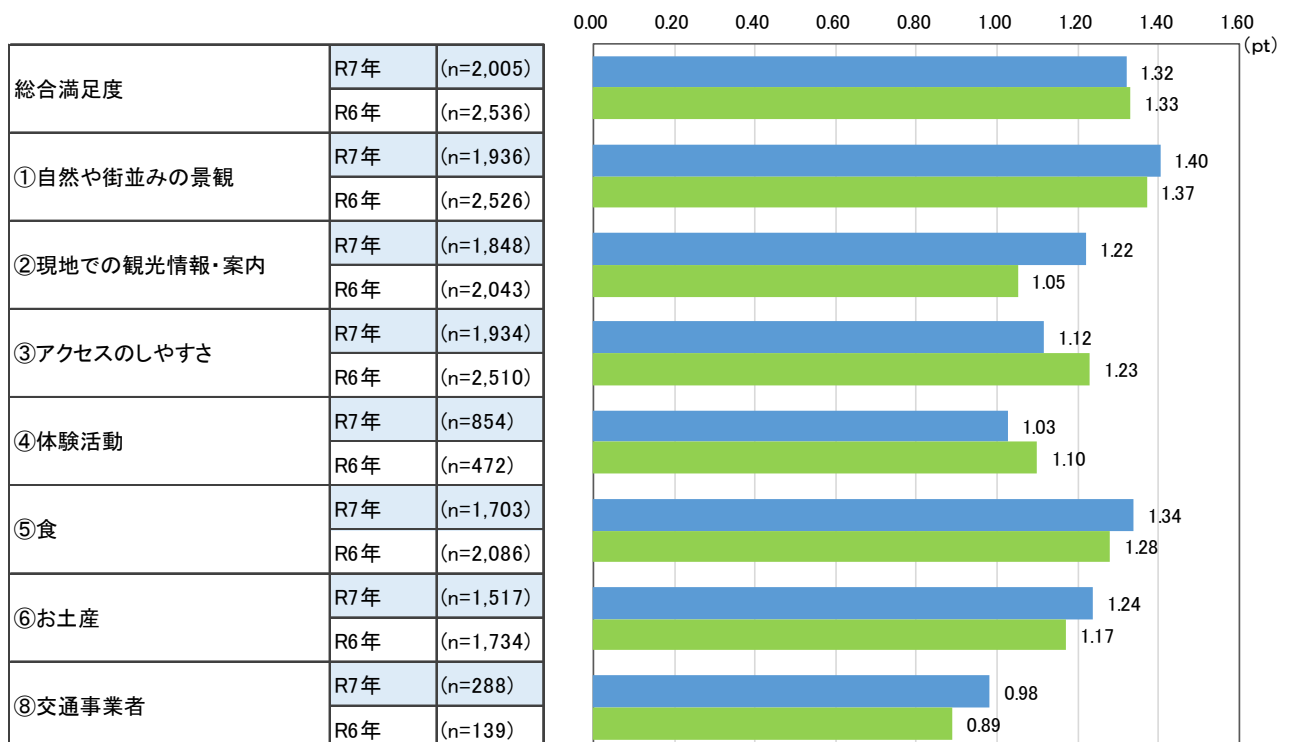
消費支出 飲食費



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.32で、令和6（2024）年度調査の1.33を0.01ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.40と最も高く、令和6（2024）年度調査（1.37）を0.03ポイント上回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



(2) エリア別

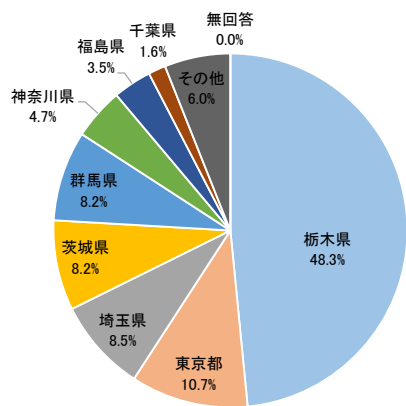
i. 日光エリア

① 令和7(2025)年度調査結果

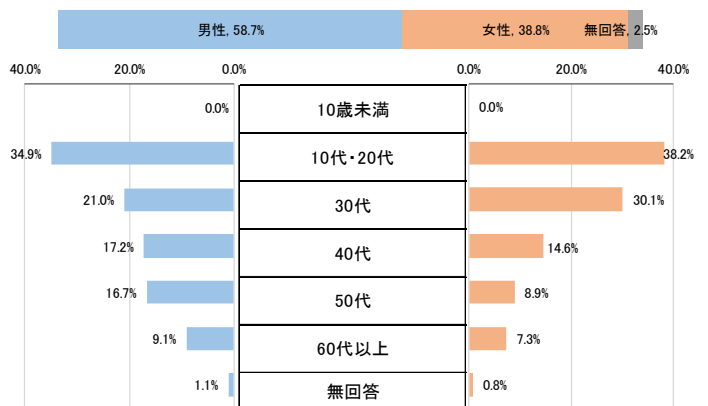
日帰り客(日光エリア)	サンプル数：317
-------------	-----------

お住まいは「栃木県」が48.3%で最も多く、次いで「東京都」が10.7%、「埼玉県」が8.5%であった。  
年代は、男女ともに「10代・20代」が最も多く、男性は34.9%、女性は38.2%であった。  
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が26.3%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が48.6%で最も多く、同行者の関係は「友人との旅行」が25.6%で最も多かった。

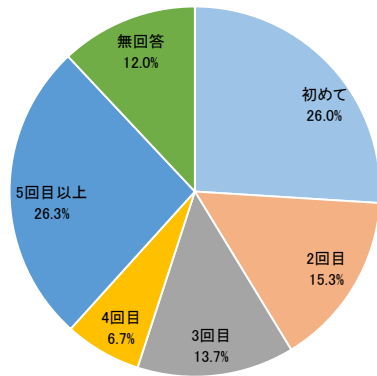
お住まい (n=317)



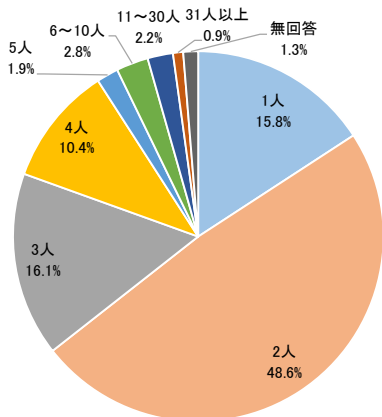
性別・年代別 (n=317)



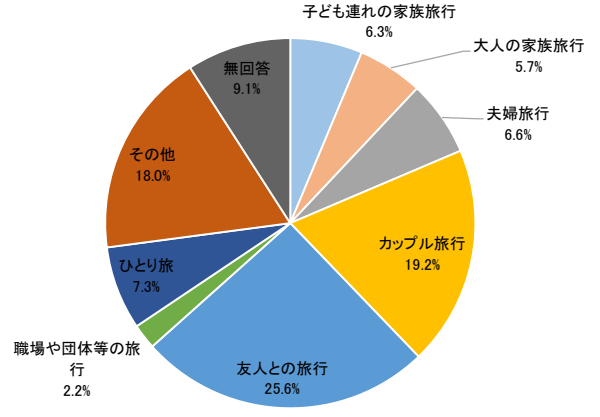
調査地域周辺への来訪回数 (n=300)



同行者数 ※回答者を含む (n=317)



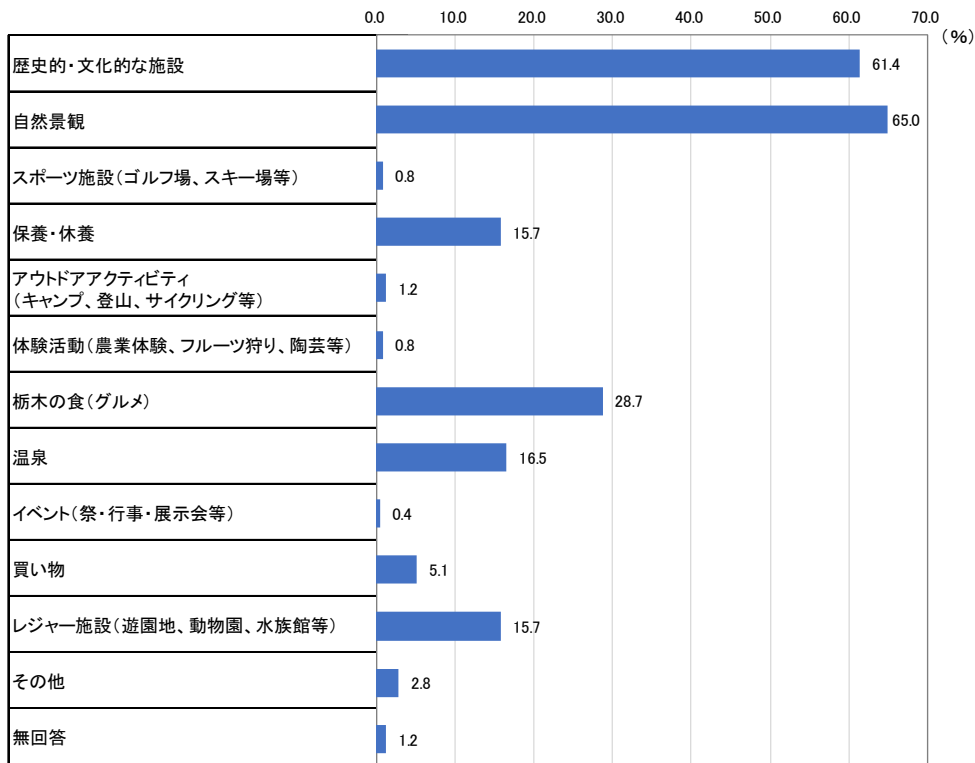
同行者の関係 (n=317)



旅行先に選んだ理由は、「自然景観」が65.0%で最も多く、次いで「歴史的・文化的な施設」が61.4%であった。

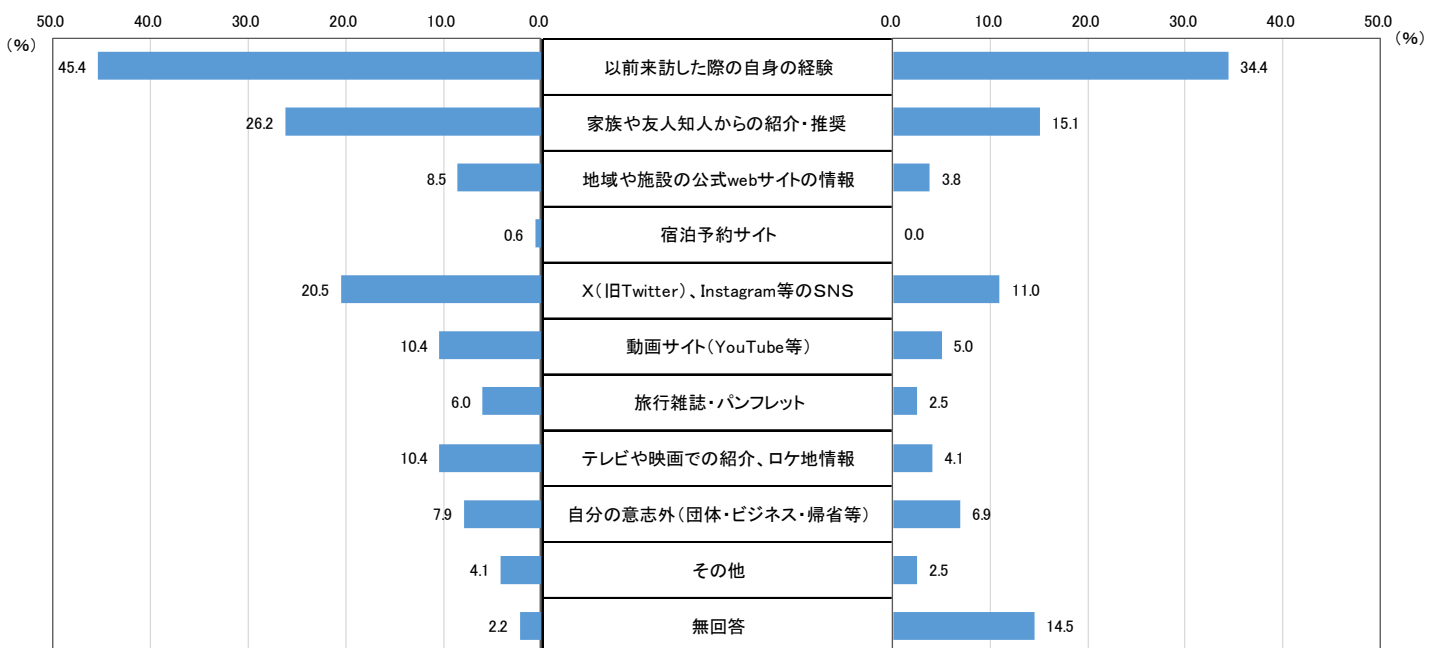
旅行先に選んだ情報源は「以前来訪した際の自身の経験」が45.4%で最も多く、“決め手”となった情報源も「以前来訪した際の自身の経験」が34.4%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=254）



旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=317)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=317)

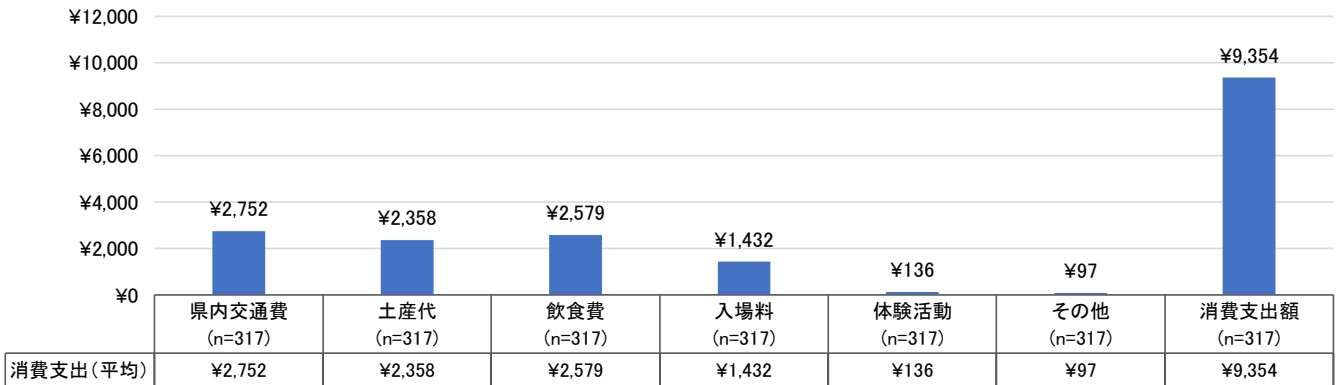


消費支出の平均は、総額で 9,354 円であった。内訳は、「県内交通費」が 2,752 円で最も多く、次いで「飲食費」が 2,579 円であった。

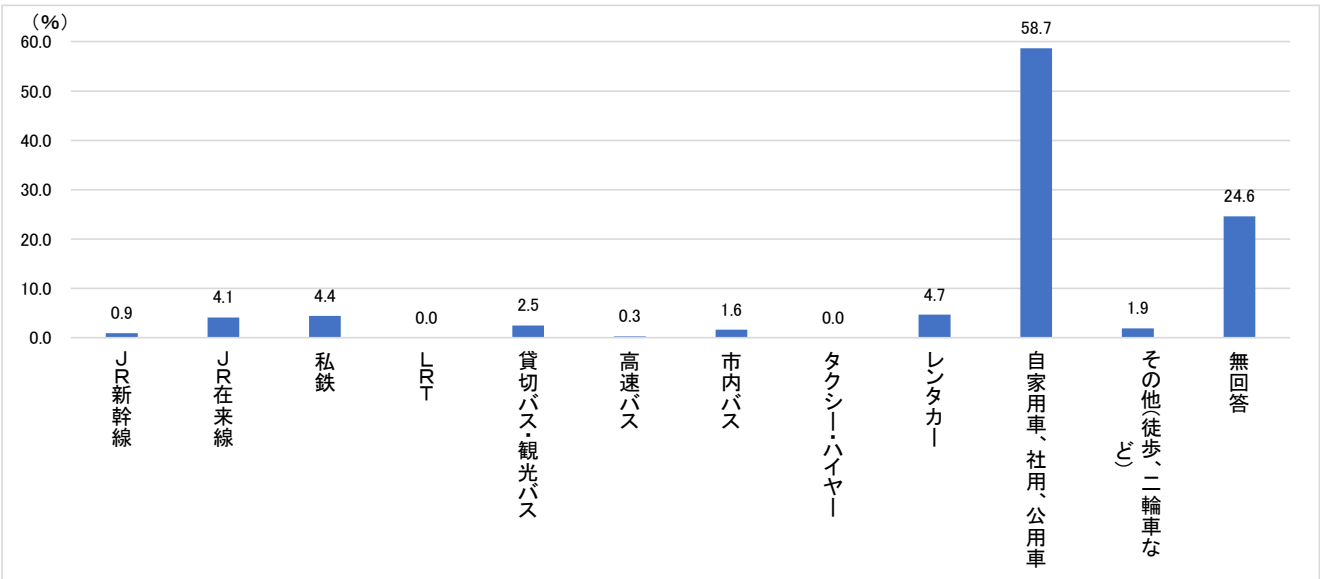
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 58.7%で最も多かった。

立ち寄り観光施設は、「二社一寺」が 28 人で最も多く、次いで「華厳ノ滝」が 12 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=317）



立ち寄り観光施設（n=122）※施設に立ち寄った人数

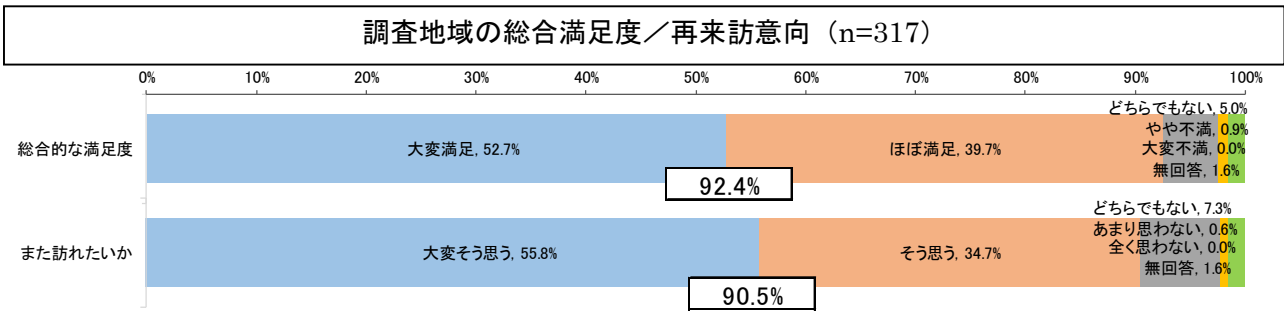
No.	日光	人数
1	二社一寺	28
2	華厳ノ滝	12
3	中禅寺湖	9
4	日光街道ニココ本陣	3
5	鬼怒川温泉	2
6	戦場ヶ原・小田代原	2
7	明智平	1
8	東武ワールドスクウェア	1
9	EDO WONDERLAND日光江戸村	1
10	日光湯元温泉	1

No.	那須	人数
1	那須ガーデンアウトレット	1
2	千本松牧場	1
No.	県央	人数
1	大谷資料館	5
2	ろまんちっく村	3
3	道の駅きつれがわ	1
4	どちのきファミリーランド	1
5	古峯神社	1

No.	県南	人数
1	佐野プレミアム・アウトレット	2
2	いちごの里	1
No.	県東	人数
1	道の駅ましこ	1

※「その他」(45人)は除く

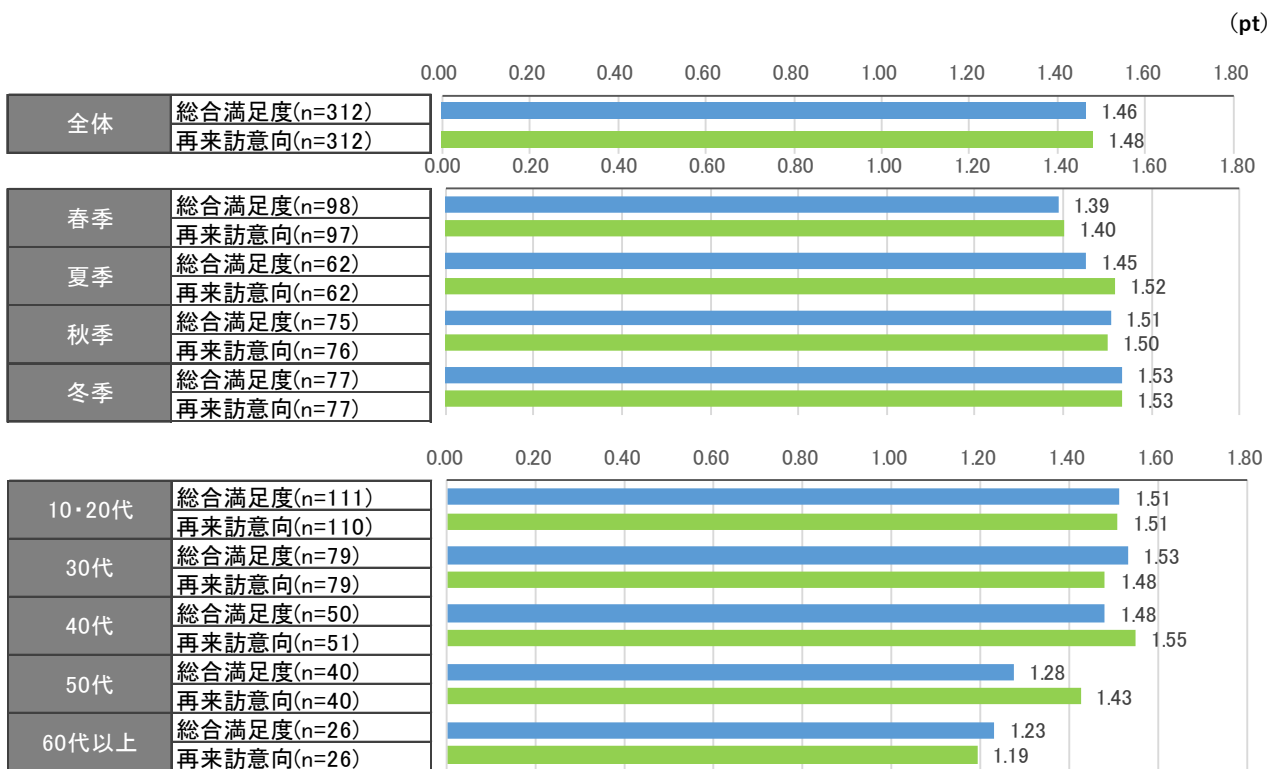
調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が92.4%であった。また訪れたいかは、「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が90.5%であった。



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

総合満足度を季節別にみると、「冬季」が1.53で最も高く、「春季」が1.39で最も低かった。また、再来訪意向も「冬季」が1.53で最も高く、「春季」が1.40で最も低かった。

年代別にみると、総合満足度は「30代」が1.53と最も高く、「60代以上」が1.23と最も低かった。また、再来訪意向は「40代」が1.55と最も高く、「60代以上」が1.19と最も低かった。



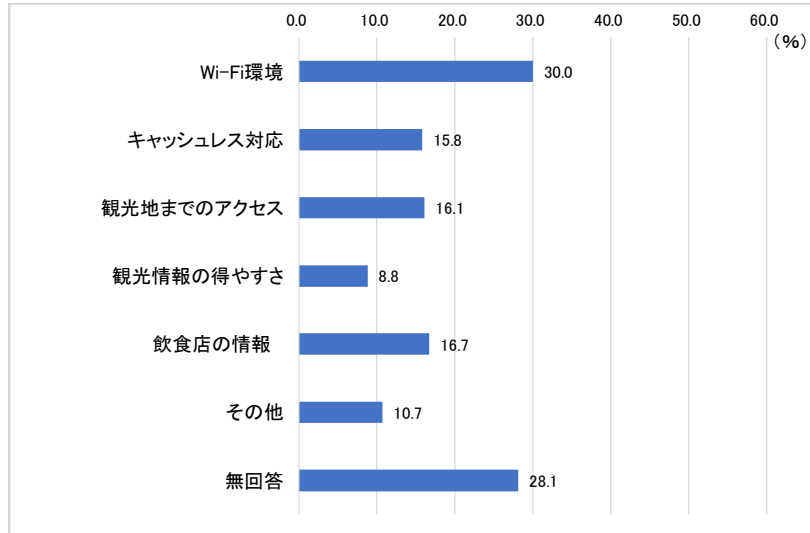
※「10歳未満」はn=0のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「Wi-Fi環境」が30.0%で最も多く、次いで「飲食店の情報」が16.7%、「観光地までのアクセス」が16.1%であった。

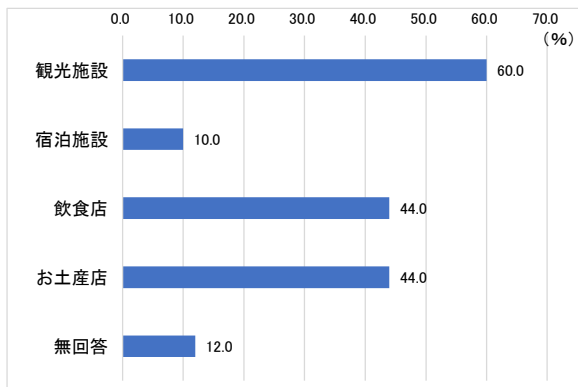
キャッシュレス対応してほしい施設は、「観光施設」(60.0%)で最も多い。

観光情報の得やすさでは、「旅行中」(71.4%)の時点が最多であった。

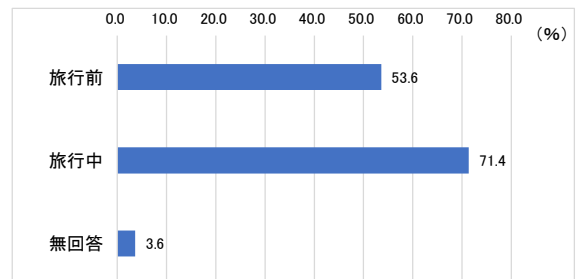
改善してほしい点 (複数回答) (n=317)



キャッシュレスに  
 対応してほしい施設  
 (複数回答) (n=50)



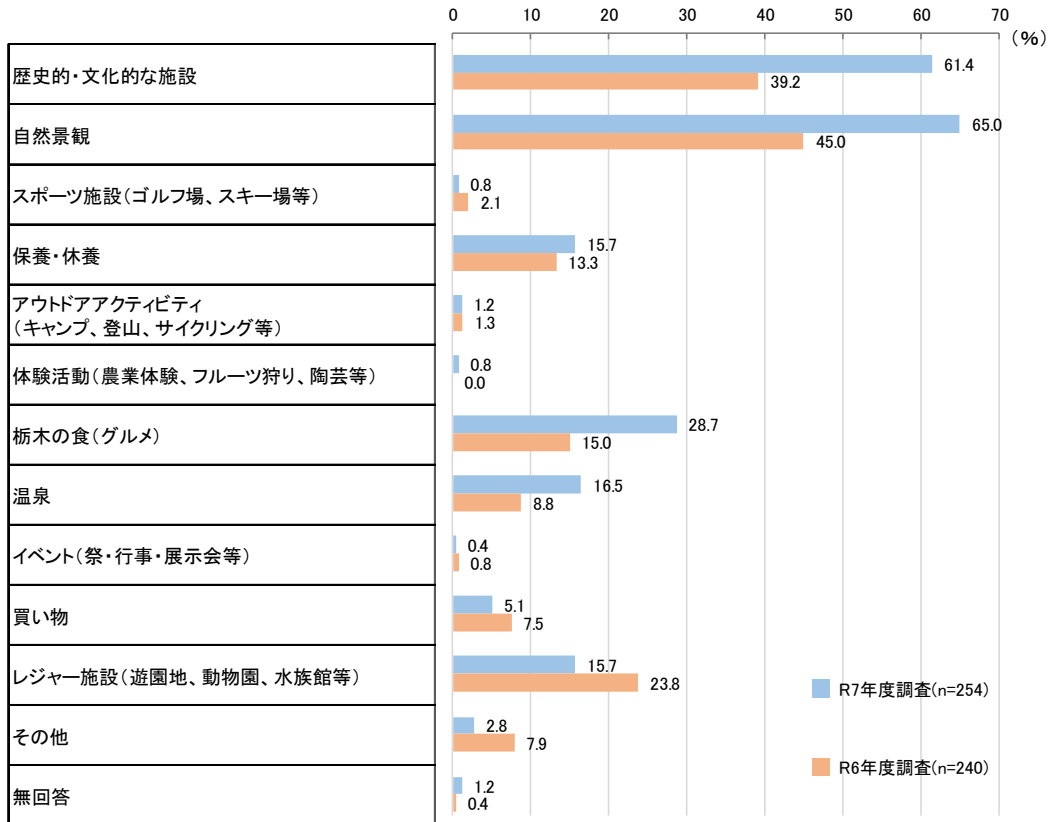
観光情報の得やすさ  
 (改善してほしい時期)  
 (複数回答) (n=28)



②過去調査との比較

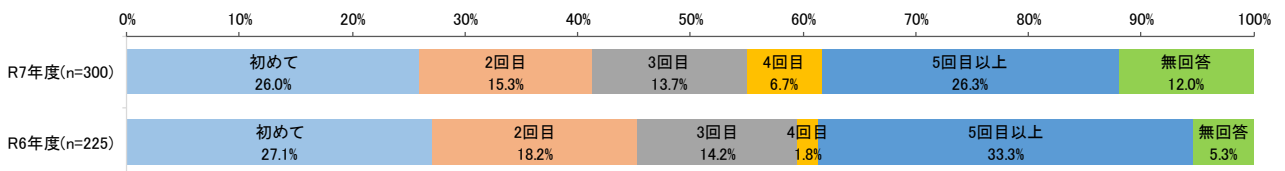
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「自然景観」が65.0%で最も多く、令和6（2024）年度調査（45.0%）に比べて20.0ポイント増加した。一方、「レジャー施設」は15.7%と令和6（2024）年度調査（23.8%）に比べて8.1ポイント減少した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



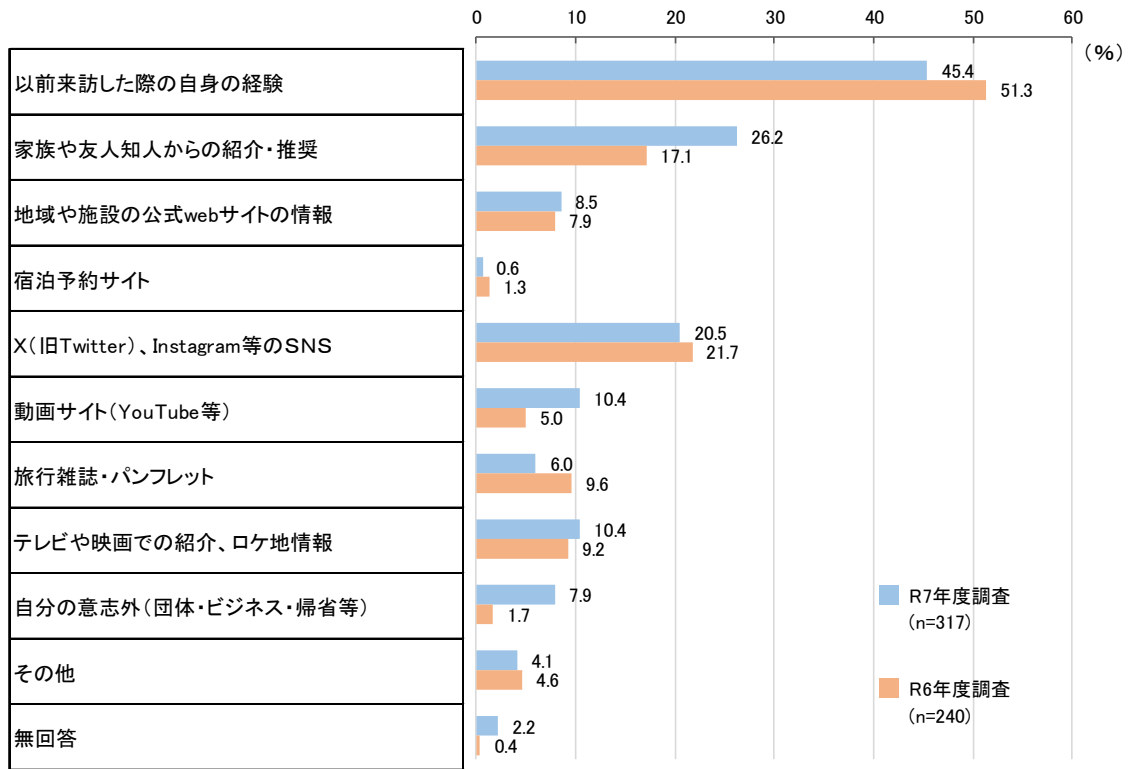
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が最も多く、令和7（2025）年度調査では26.3%で、令和6（2024）年度調査の33.3%と比べて7.0ポイント減少した。次いで多かった「初めて」は令和7（2025）年度調査では26.0%で、令和6（2024）年度調査の27.1%と比べて1.1ポイント減少した。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



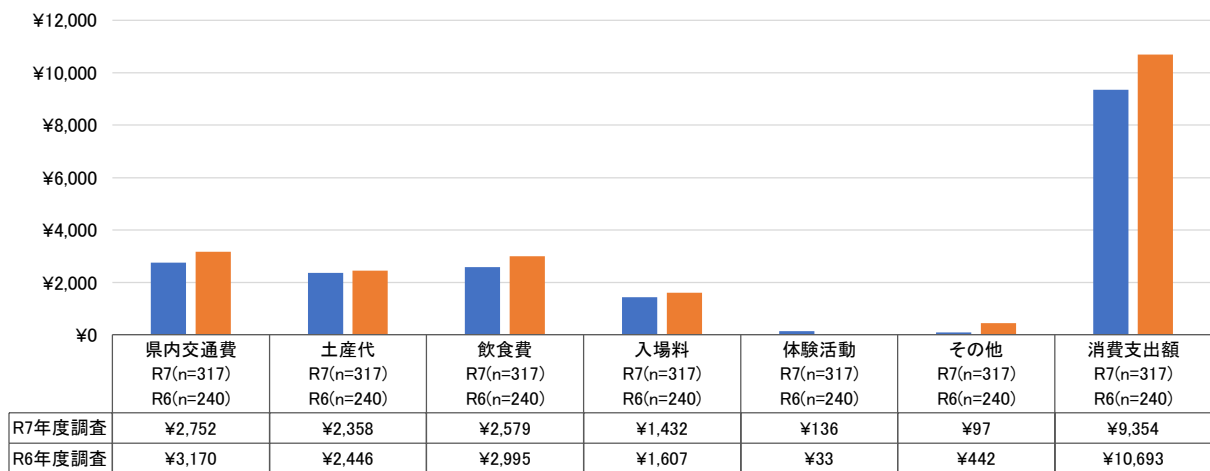
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が45.4%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（51.3%）に比べて5.9ポイント減少した。一方、「家族や友人知人からの紹介・推奨」は26.2%と令和6（2024）年度調査（17.1%）に比べて9.1ポイント増加した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では9,354円であり、令和6（2024）年度調査の10,693円と比べて減少した。

消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.46で、令和6（2024）年度調査の1.57を0.11ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.65と最も高いものの、令和6（2024）年度調査（1.73）を0.08ポイント下回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



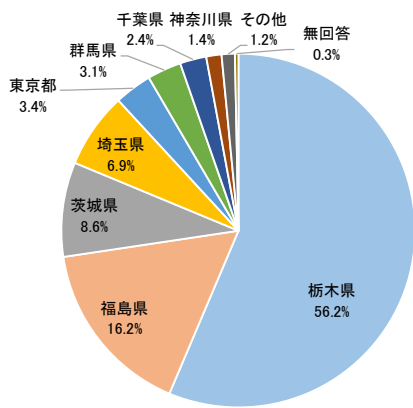
## ii. 那須エリア

### ① 令和7（2025）年度調査結果

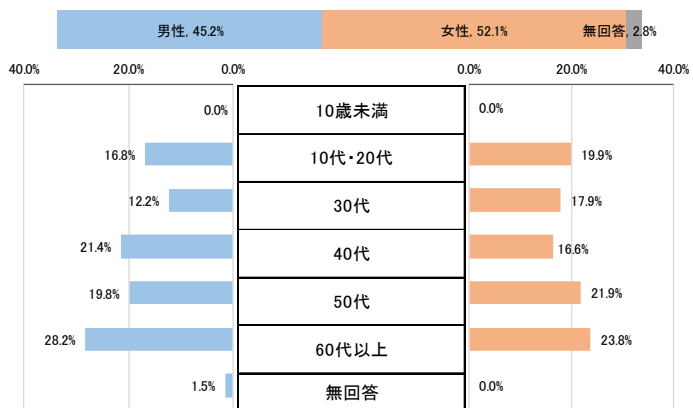
日帰り客（那須エリア） サンプル数：290

お住まいは「栃木県」が56.2%で最も多く、次いで「福島県」が16.2%、「茨城県」が8.6%であった。  
年代は、男性では「60代以上」が28.2%で最も多く、女性でも「60代以上」が23.8%で最も多かった。  
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が42.3%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が55.9%で最も多く、同行者の関係は「夫婦旅行」が24.1%で最も多かった。

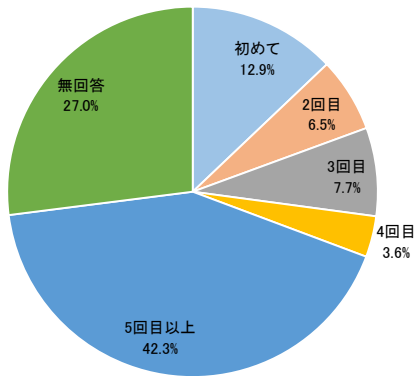
お住まい (n=290)



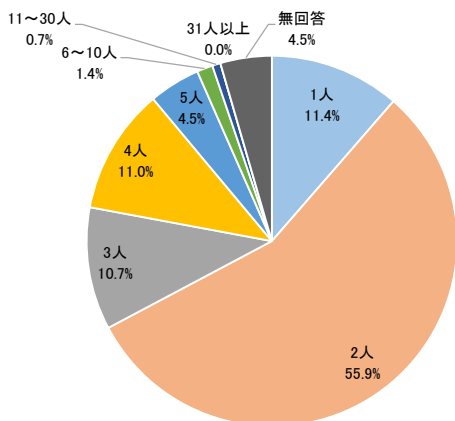
性別・年代別 (n=290)



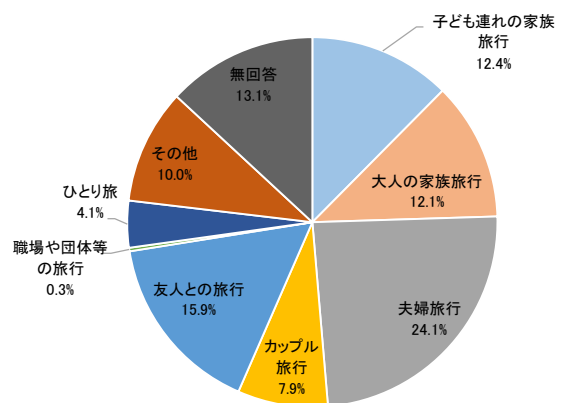
調査地域周辺への来訪回数 (n=248)



同行者数 ※回答者を含む (n=290)

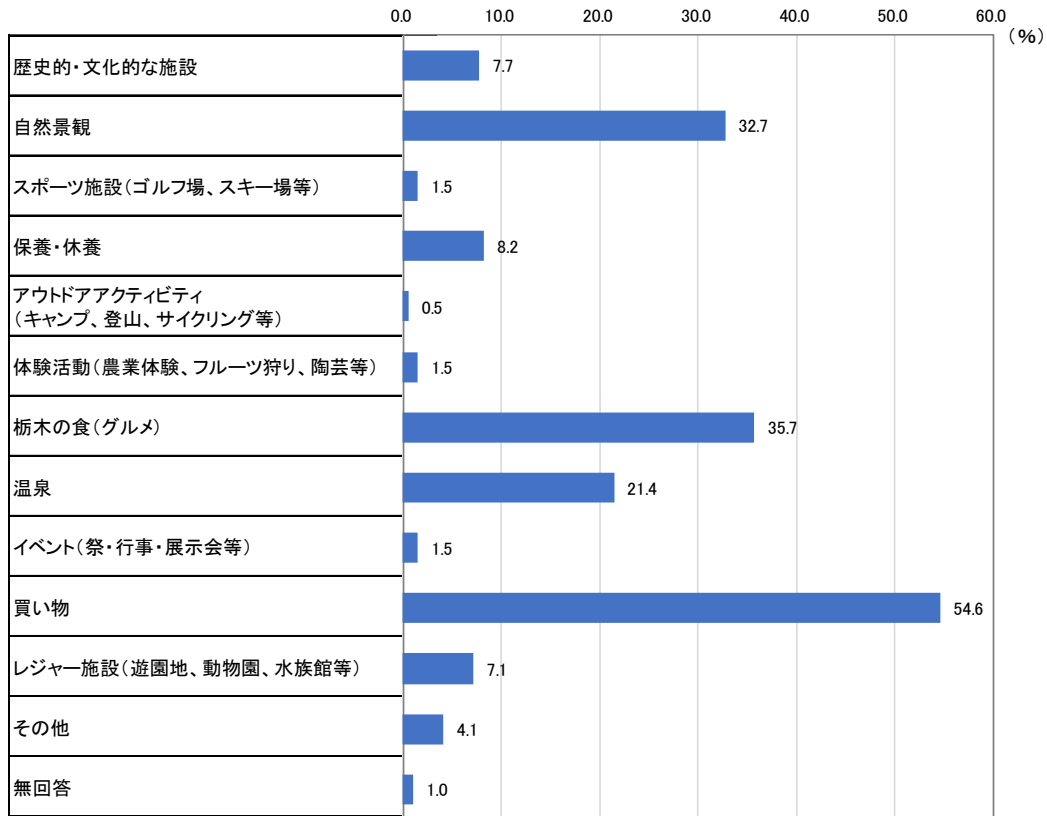


同行者の関係 (n=290)



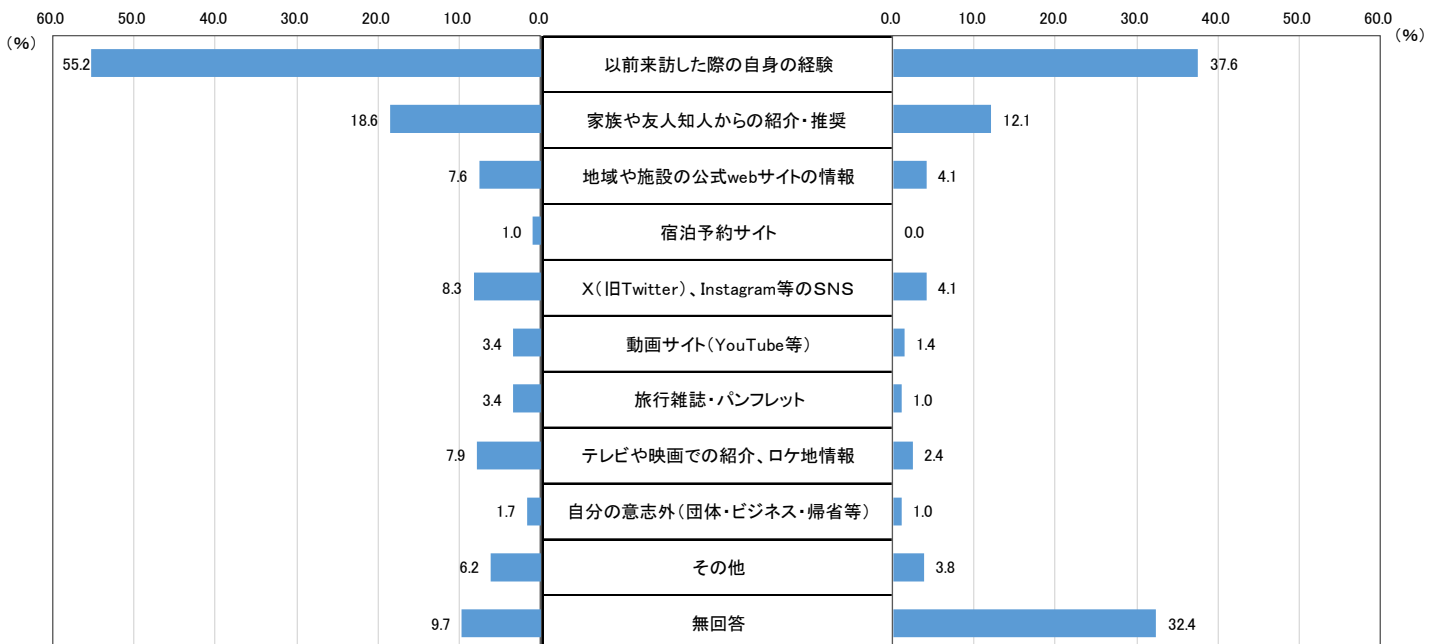
旅行先に選んだ理由は、「買い物」が54.6%で最も多く、次いで「栃木の食」が35.7%であった。  
 旅行先に選んだ情報源は「以前来訪した際の自身の経験」が55.2%で最も多く、“決め手”となった情報源も「以前来訪した際の自身の経験」が37.6%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=196）



旅行先に選んだ情報源  
 (複数回答) (n=290)

“決め手”となった情報源  
 (単一回答) (n=290)

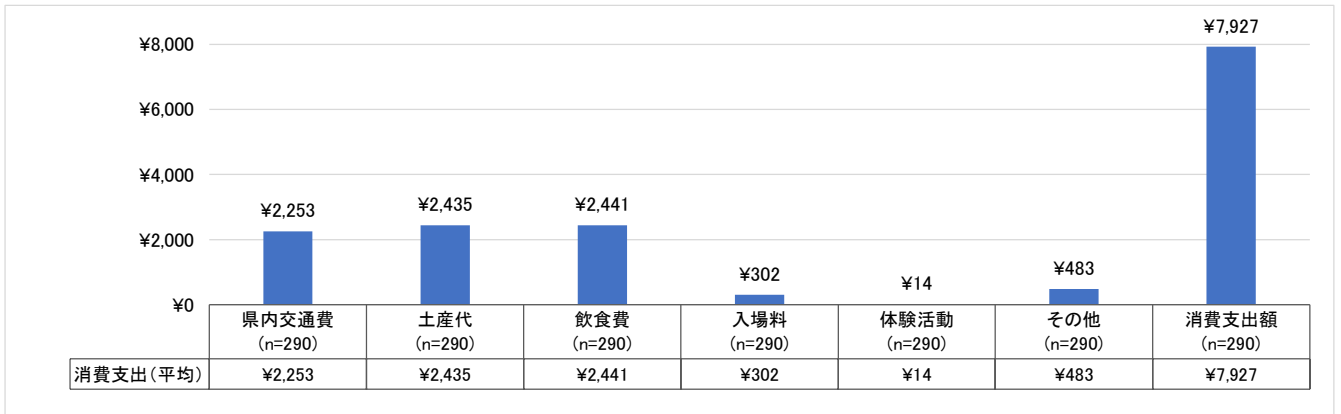


消費支出の平均は、総額で 7,927 円であった。内訳は、「飲食費」が 2,441 円で最も多く、次いで「土産代」が 2,435 円であった。

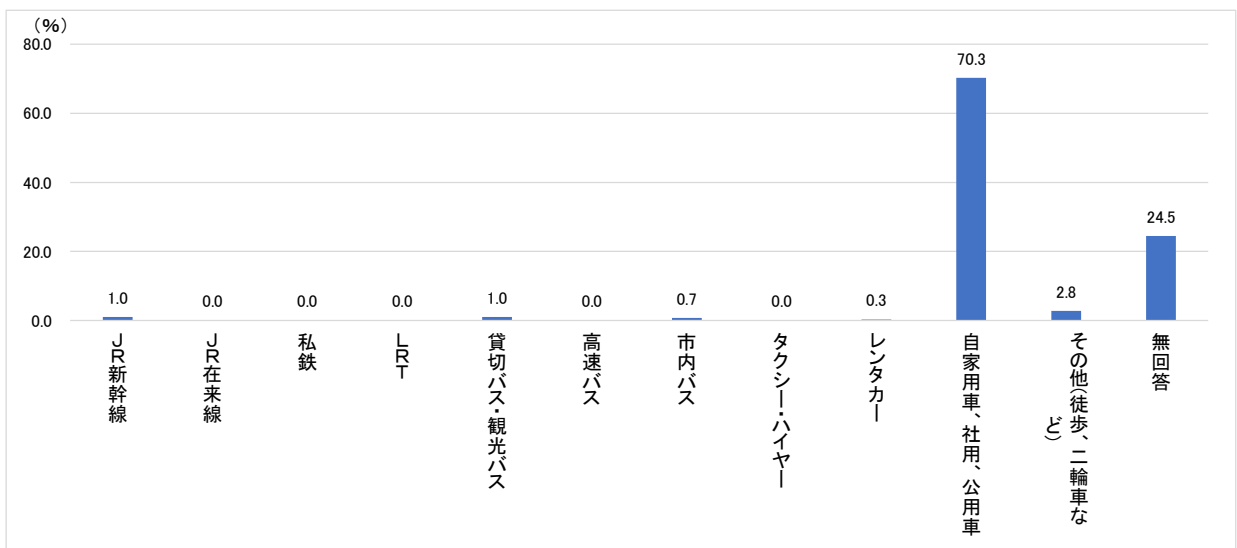
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 70.3%であった。

立ち寄り観光施設は、「千本松牧場」が 7 人で最も多く、次いで「南ヶ丘牧場」と「那須高原友愛の森」がともに 3 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=290）



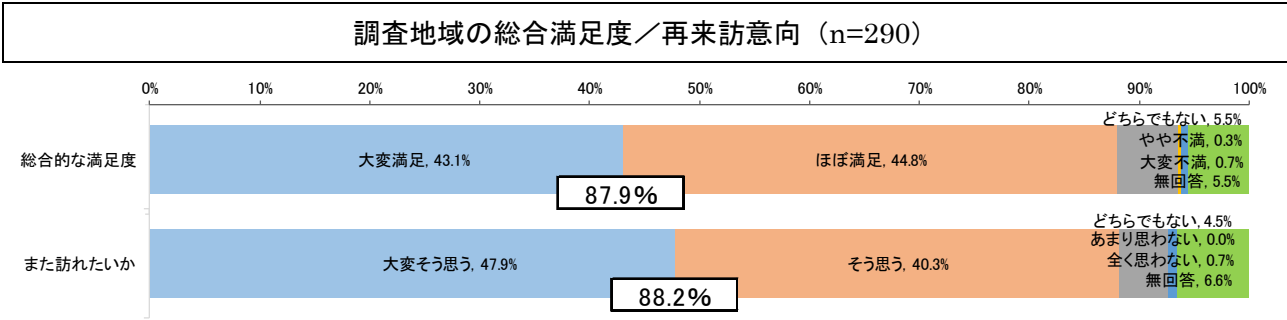
立ち寄り観光施設（n=92）※施設に立ち寄った人数

No.	那須	人数
1	千本松牧場	7
2	南ヶ丘牧場	3
3	那須高原友愛の森	3
4	那須ガーデンアウトレット	2
5	道の駅「明治の森黒磯」	2
6	那須高原りんどう湖ファミリー牧場	2
7	道の駅やいた	1
8	道の駅那須与一の郷	1
9	塩原溪谷	1
10	アグリバル塩原	1

No.	那須	人数
11	那須ハイランドパーク	1
12	那須どうぶつ王国	1
13	那須ロープウェイ	1
14	ハンターマウンテン塩原	1
No. 県央		
1	道の駅きつれがわ	1
No. 県南		
1	道の駅しもつけ	1
No. 県東		
1	道の駅もてぎ	1

※「その他」（62人）は除く

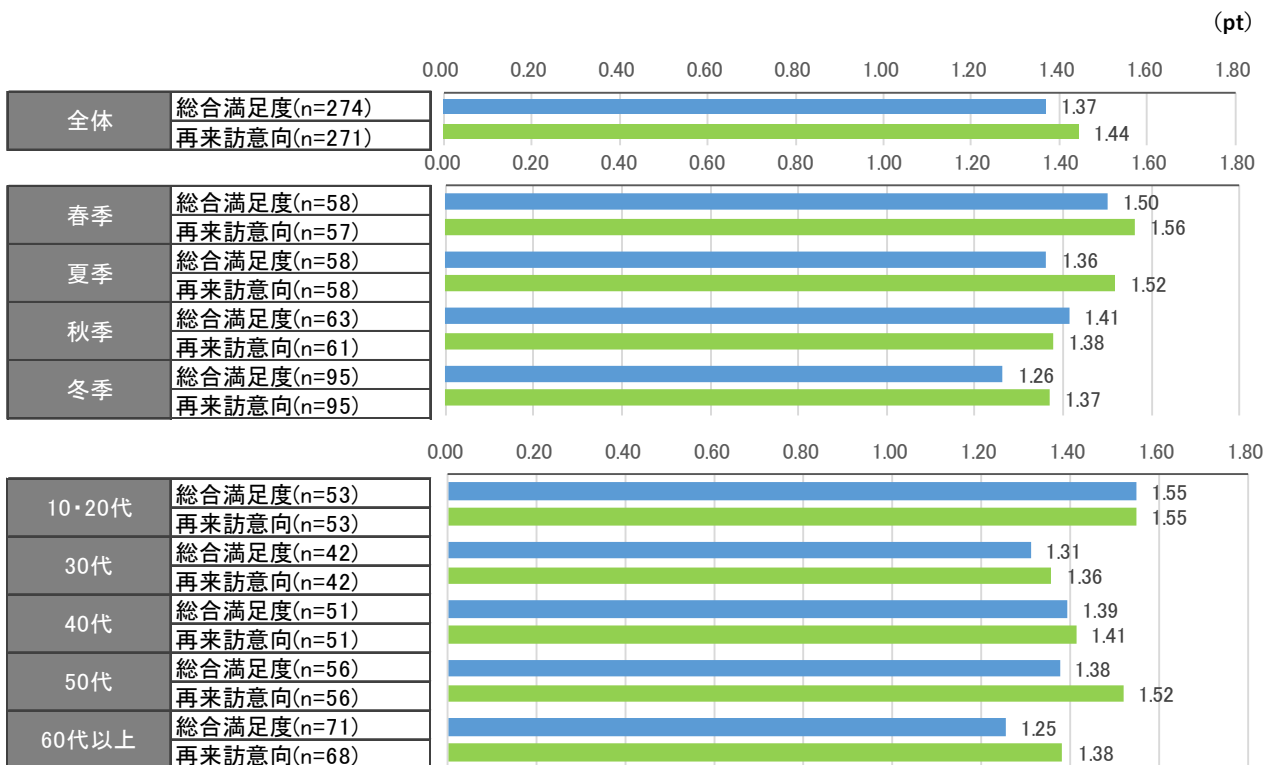
調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が87.9%であった。また訪れたいかは、「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が88.2%であった。



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

総合満足度を季節別にみると、「春季」が1.50で最も高く、「冬季」が1.26で最も低かった。再来訪意向も「春季」が1.56で最も高く、「冬季」が1.37で最も低かった。

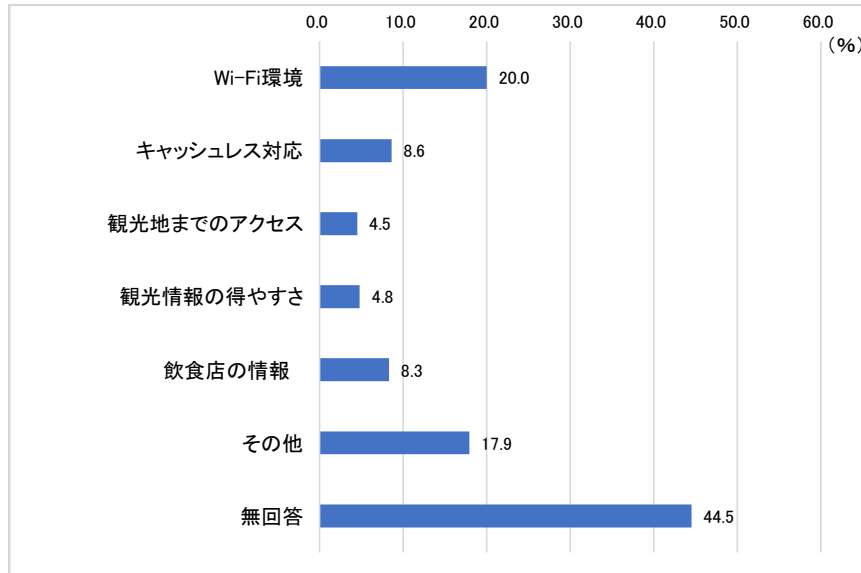
年代別にみると、総合満足度は「10・20代」が1.55と最も高く、「60代以上」が1.25と最も低かった。また、再来訪意向は「10・20代」が1.55と最も高く、「30代」が1.36と最も低かった。



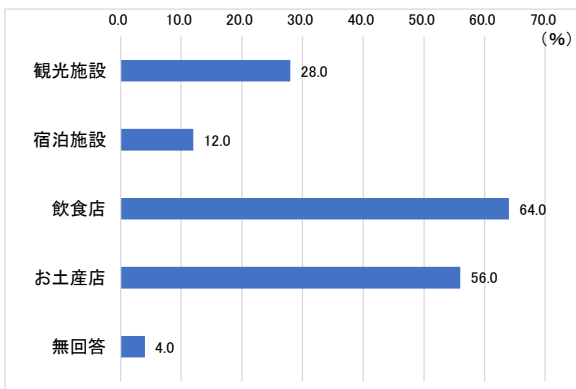
※「10歳未満」はn=0のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「その他」を除き、「Wi-Fiの環境」が20.0%で最も多く、次いで「キャッシュレス対応」が8.6%、「飲食店の情報」が8.3%であった。  
 キャッシュレス対応してほしい施設は、「飲食店」(64.0%)で最も多い。  
 観光情報の得やすさでは、「旅行前」(71.4%)の時点が最多であった。

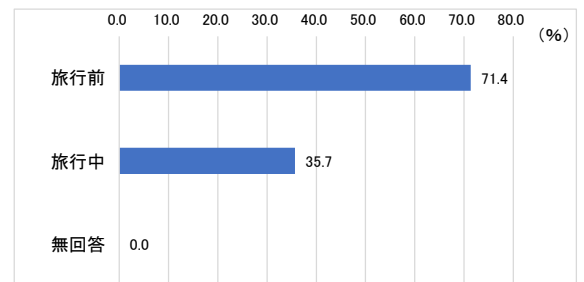
改善してほしい点 (複数回答) (n=290)



キャッシュレスに  
対応してほしい施設  
(複数回答) (n=25)



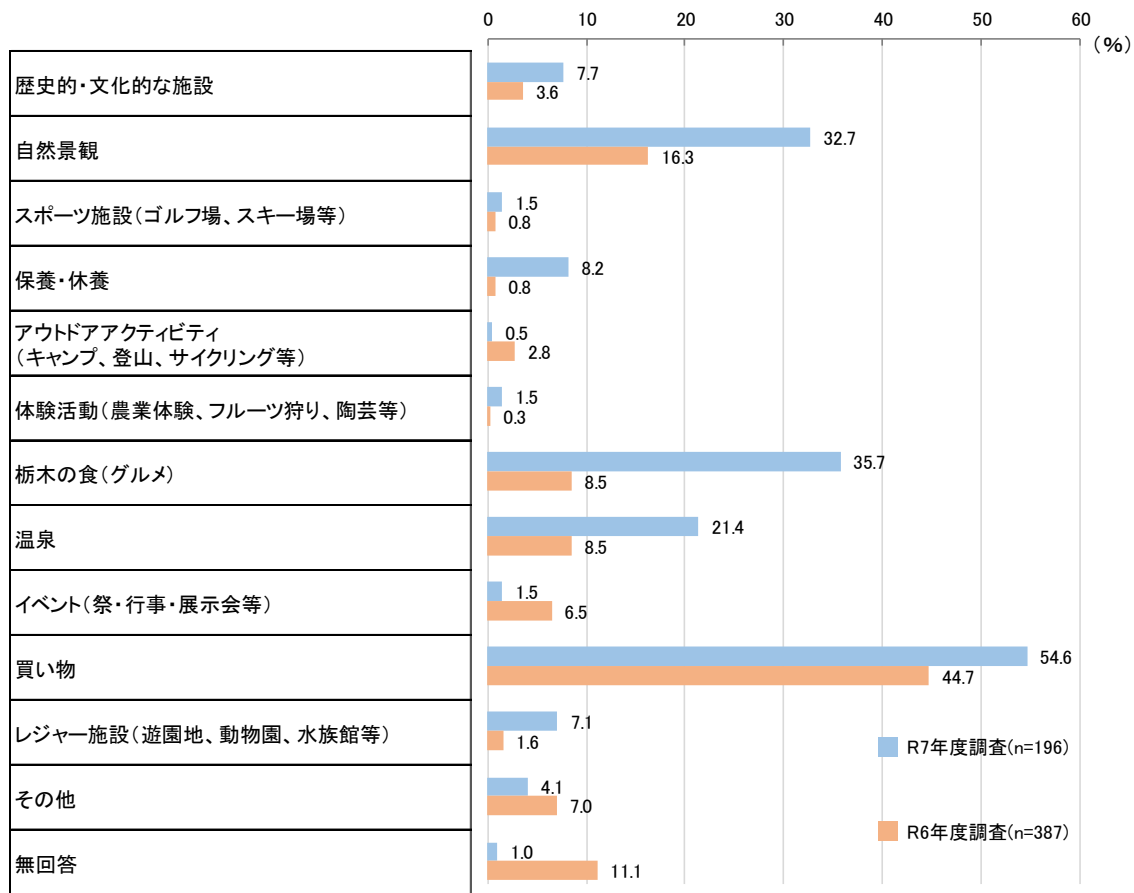
観光情報の得やすさ  
(改善してほしい時期)  
(複数回答) (n=14)



② 過去調査との比較

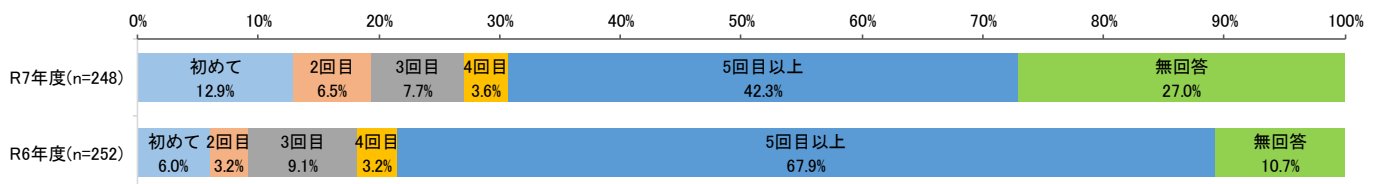
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「買い物」が54.6%で最も多く、令和6（2024）年度調査（44.7%）に比べて9.9ポイント増加した。また、「栃木の食」は35.7%と令和6（2024）年度調査（8.5%）に比べて27.2ポイント増加した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



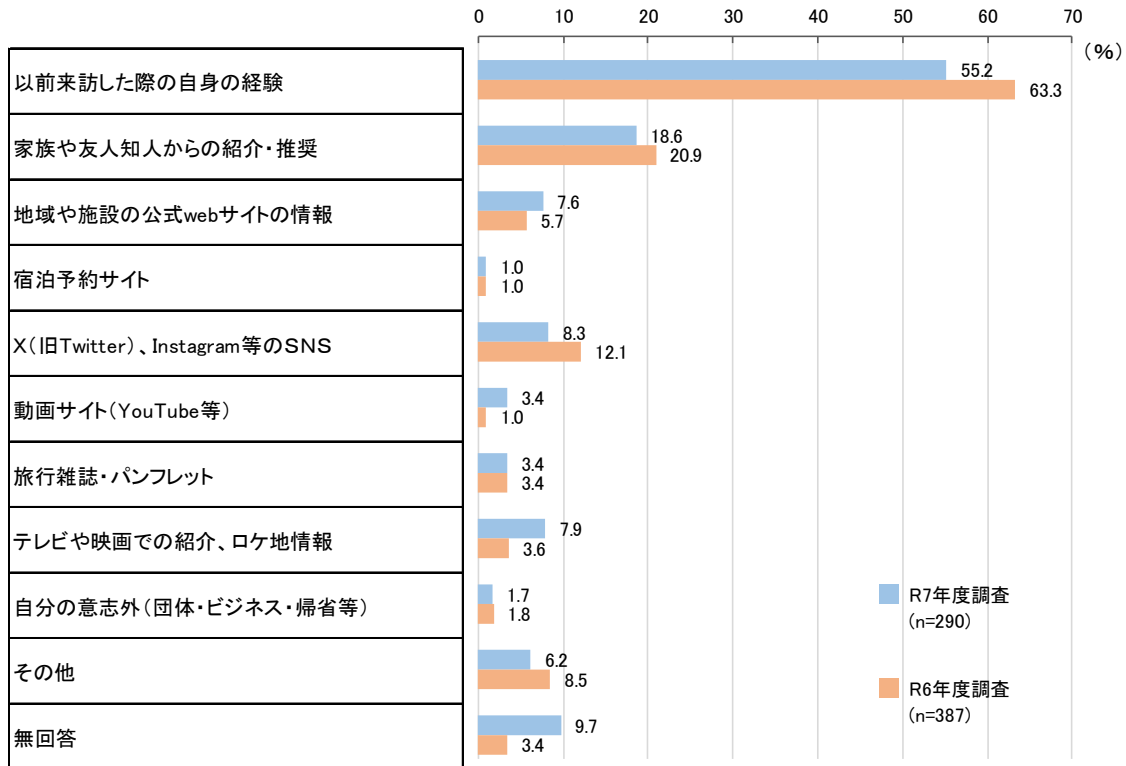
地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が最も多く、令和7（2025）年度調査では42.3%で、令和6（2024）年度調査の67.9%と比べて25.6ポイント減少した。次いで多かった「初めて」は令和7（2025）年度調査では12.9%で、令和6（2024）年度調査の6.0%と比べて6.9ポイント増加した。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



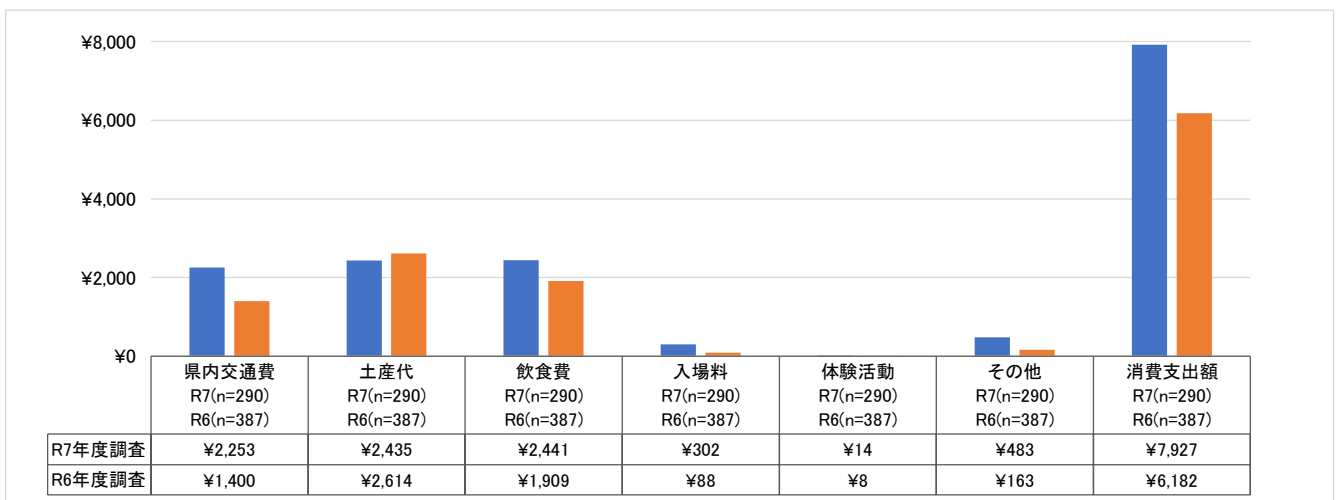
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が55.2%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（63.3%）に比べて8.1ポイント減少した。また、「家族や友人知人からの紹介・推奨」は18.6%と令和6（2024）年度調査（20.9%）に比べて2.3ポイント減少した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では7,927円であり、令和6（2024）年度調査の6,182円と比べて増加した。

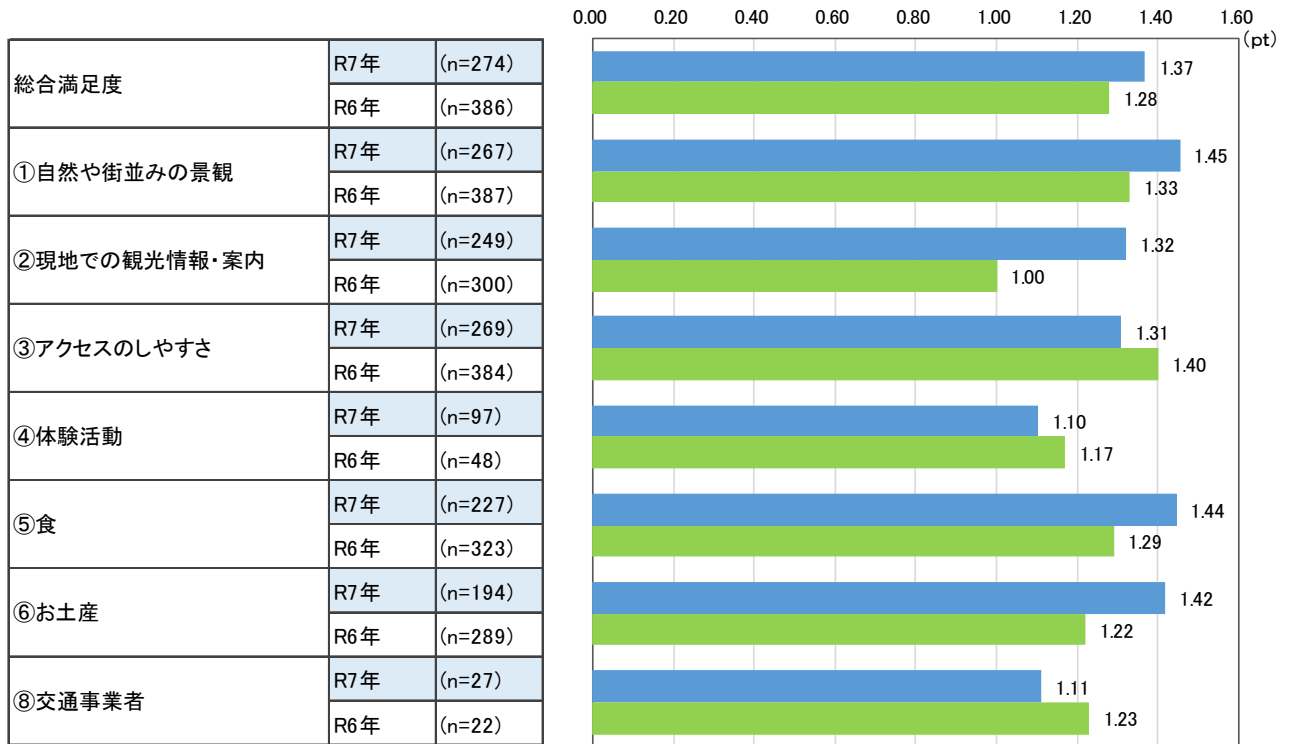
消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では 1.37 で、令和6（2024）年度調査の 1.28 を 0.09 ポイント上回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が 1.45 と最も高く、令和6（2024）年度調査（1.33）を 0.12 ポイント上回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



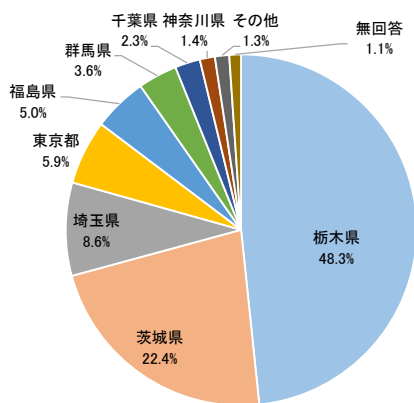
iii. 県央エリア

①令和7（2025）年度調査結果

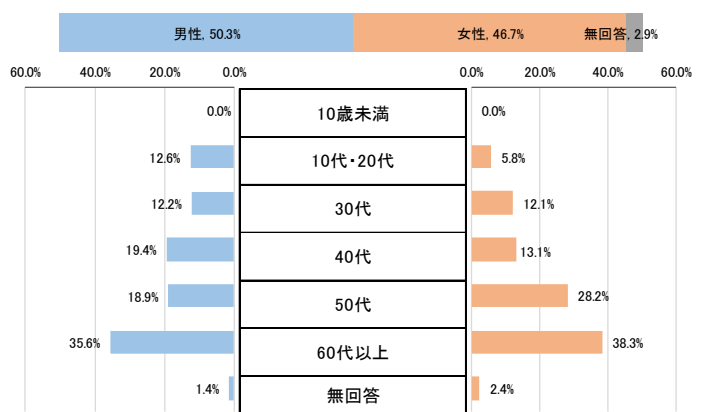
日帰り客（県央エリア） サンプル数：441

お住まいは「栃木県」が48.3%で最も多く、次いで「茨城県」が22.4%、「埼玉県」が8.6%であった。  
年代は、男性では「60代以上」が35.6%で最も多く、女性でも「60代以上」が38.3%で最も多かった。  
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が39.1%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が51.7%で最も多く、同行者の関係は「夫婦旅行」が25.6%で最も多かった。

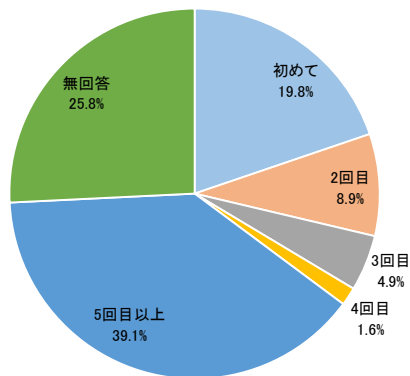
お住まい (n=441)



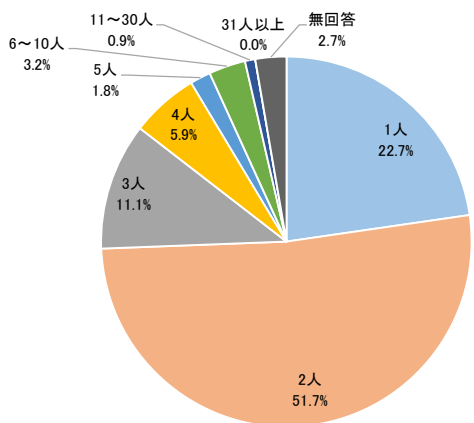
性別・年代別 (n=441)



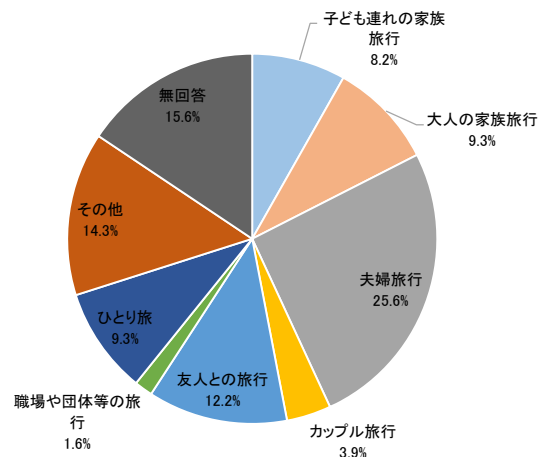
調査地域周辺への来訪回数 (n=384)



同行者数 ※回答者を含む (n=441)

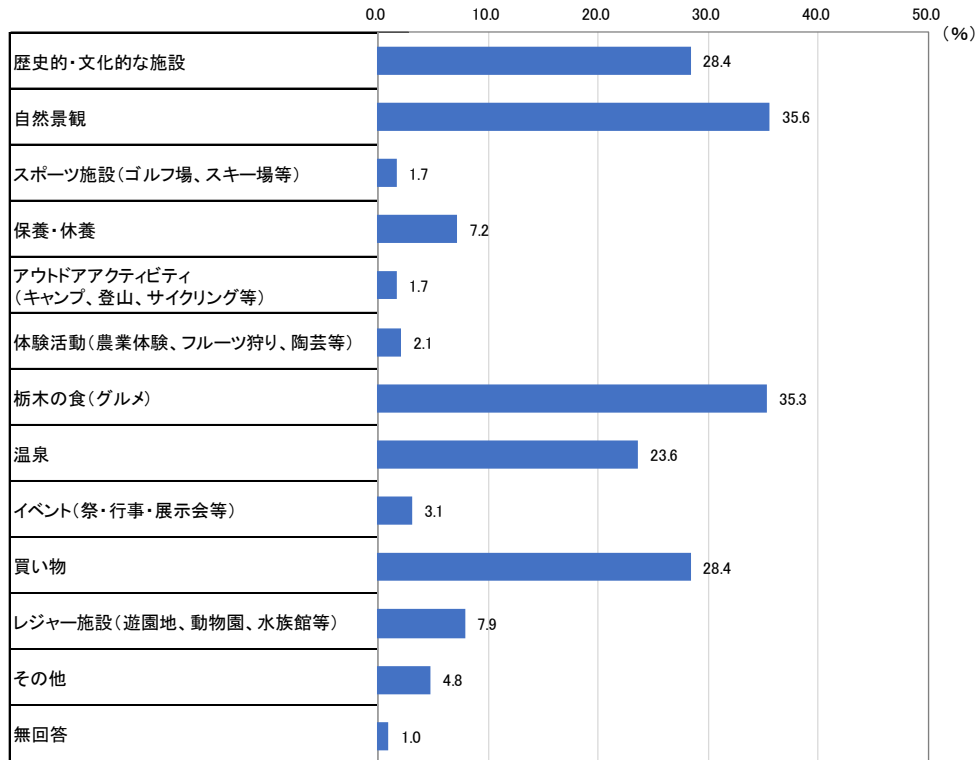


同行者の関係 (n=441)



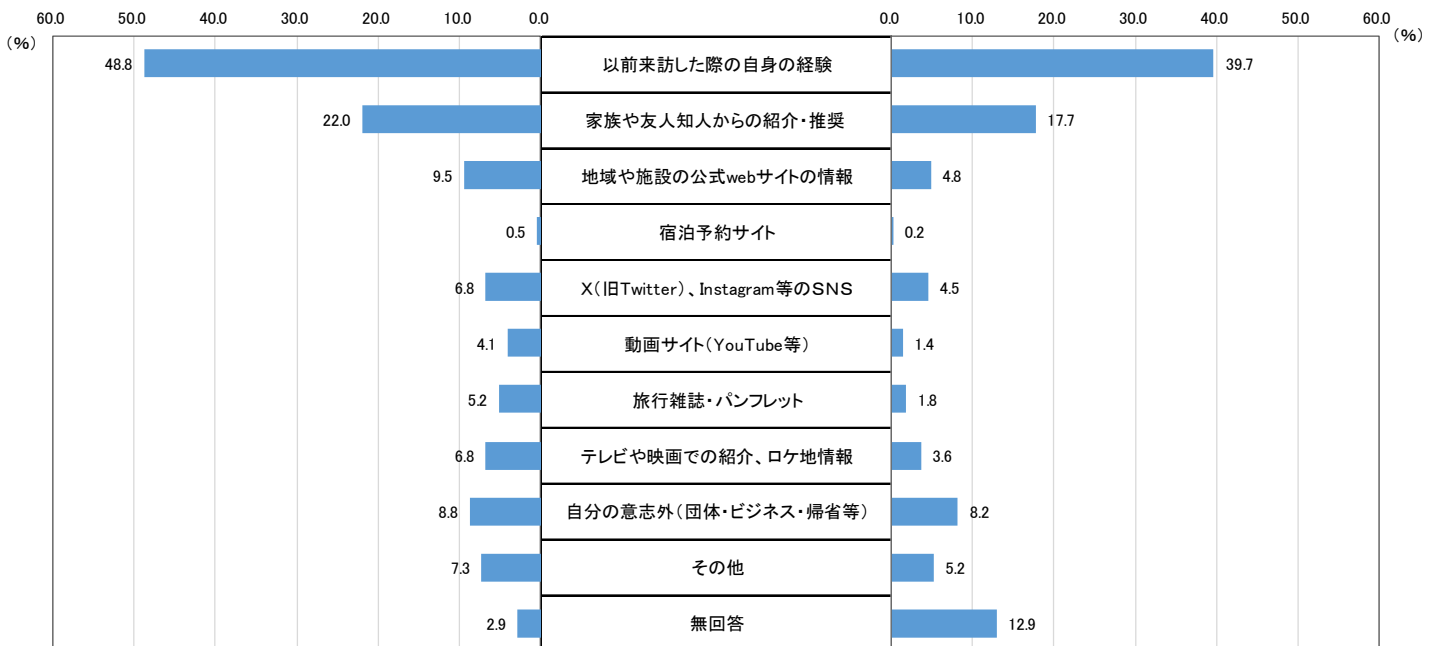
旅行先に選んだ理由は、「自然景観」が35.6%で最も多く、次いで「栃木の食」が35.3%であった。  
旅行先に選んだ情報源は「以前来訪した際の自身の経験」が48.8%で最も多く、“決め手”となった情報源も「以前来訪した際の自身の経験」が39.7%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=292）



旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=441)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=441)

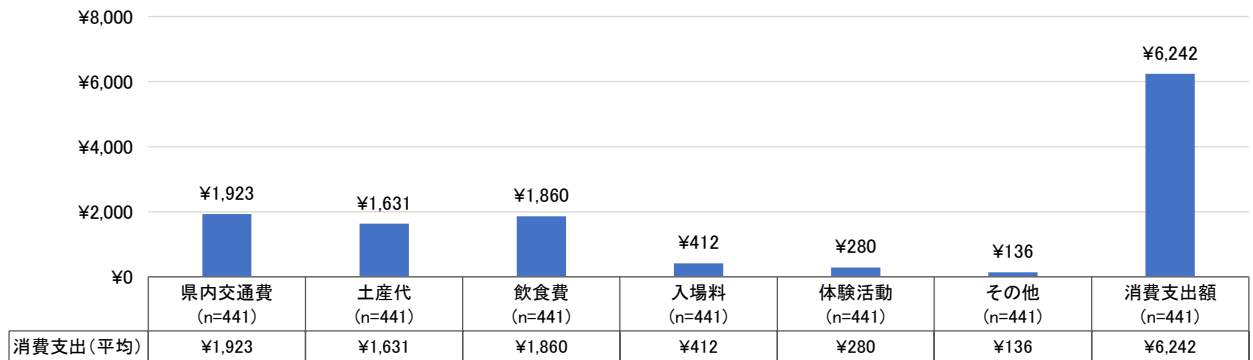


消費支出の平均は、総額で6,242円であった。内訳は、「県内交通費」が1,923円で最も多く、次いで「飲食費」が1,860円であった。

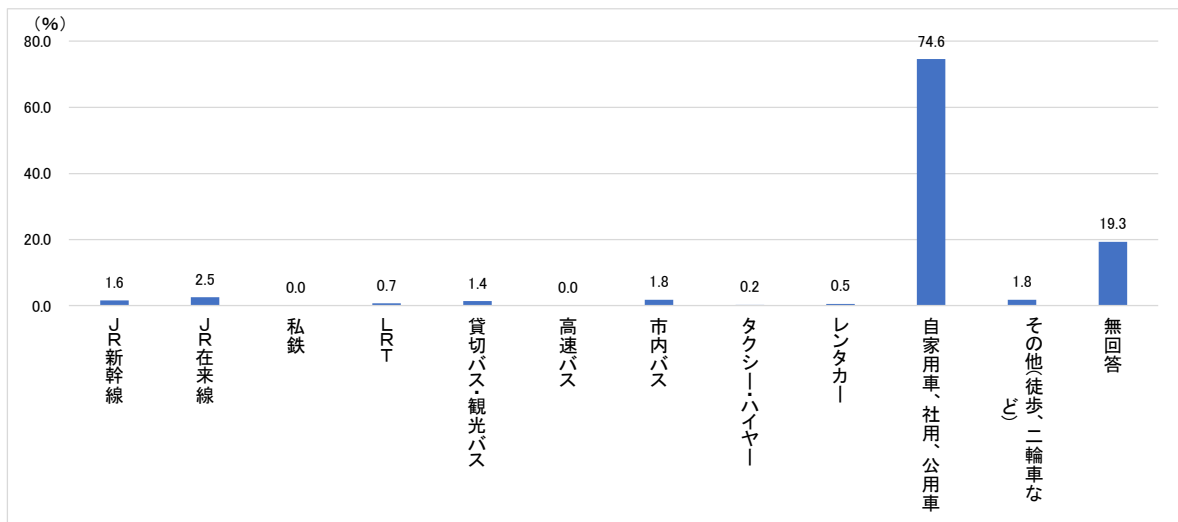
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が74.6%で最も多かった。

立ち寄り観光施設は、「道の駅きつれがわ」が11人で最も多く、次いで「栃木県なかがわ水遊園」が4人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=441）



立ち寄り観光施設（n=129）※施設に立ち寄った人数

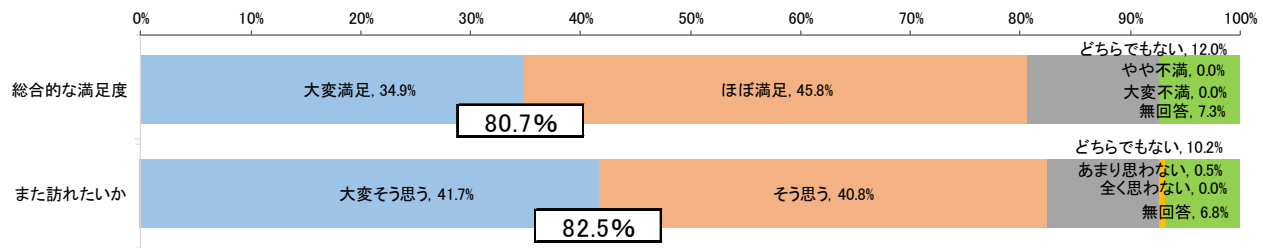
No.	日光	(人)
1	龍王峡	2
No.	那須	(人)
1	栃木県なかがわ水遊園	4
2	東山道伊王野	3
3	道の駅那須与一の郷	2
No.	県央	(人)
1	道の駅きつれがわ	11
2	大谷資料館	3

No.	県南	(人)
1	道の駅しもつけ	3
2	唐澤山神社	1
3	渡良瀬遊水地（谷中湖）	1
No.	県東	(人)
1	益子焼	1
2	道の駅サシバの里いちかい	1

※「その他」(96人)は除く

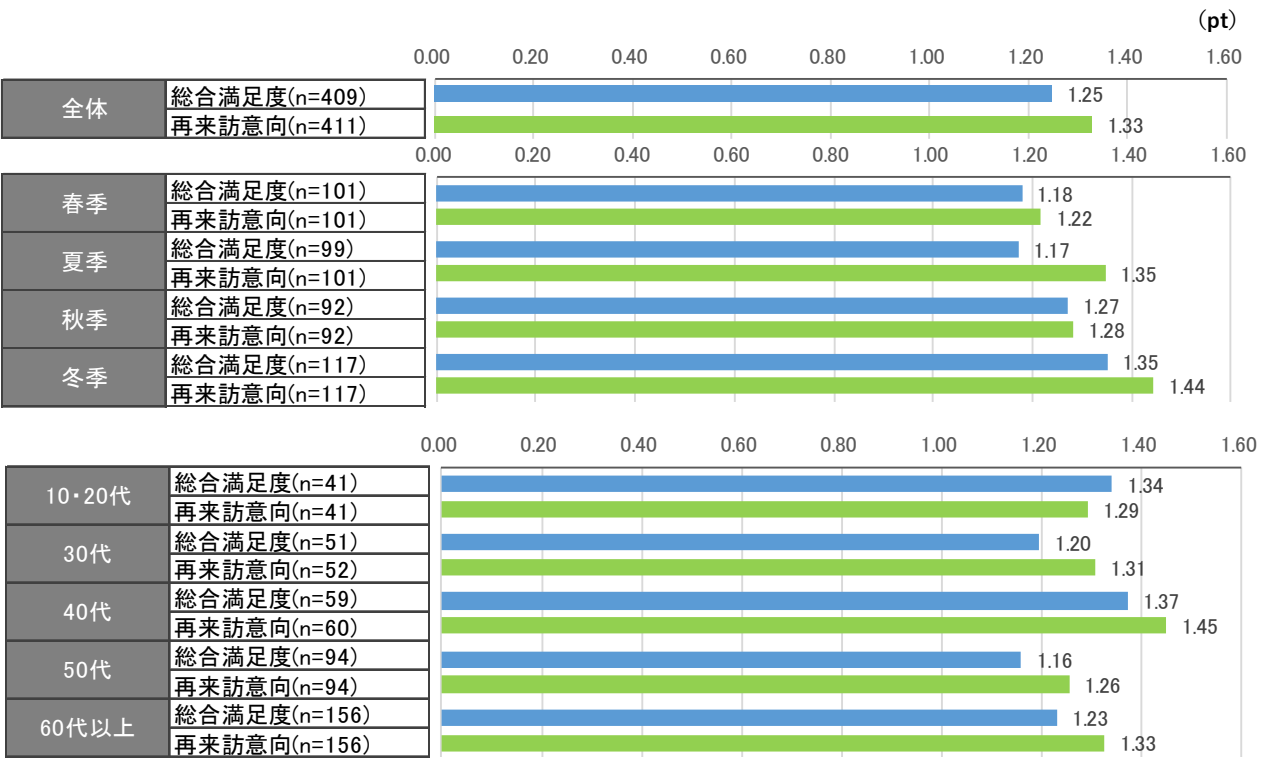
調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が80.7%であった。また訪れたいかは、「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が82.5%であった。

調査地域の総合満足度／再来訪意向 (n=441)



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

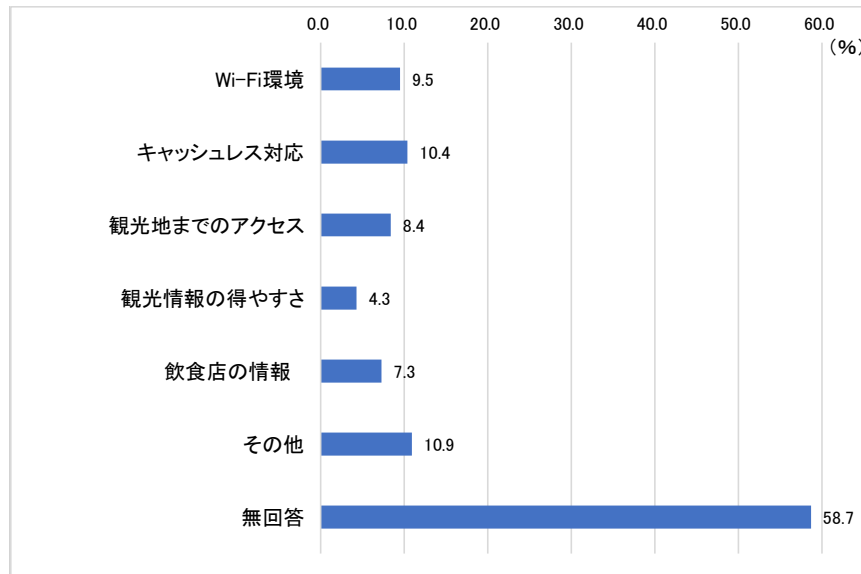
総合満足度を季節別にみると、「冬季」が1.35で最も高く、「夏季」が1.17で最も低かった。また、再来訪意向は、「冬季」が1.44で最も高く、「春季」が1.22で最も低かった。  
 年代別にみると、総合満足度は「40代」が1.37と最も高く、「50代」が1.16と最も低かった。また、再来訪意向は「40代」が1.45と最も高く、「50代」が1.26と最も低かった。



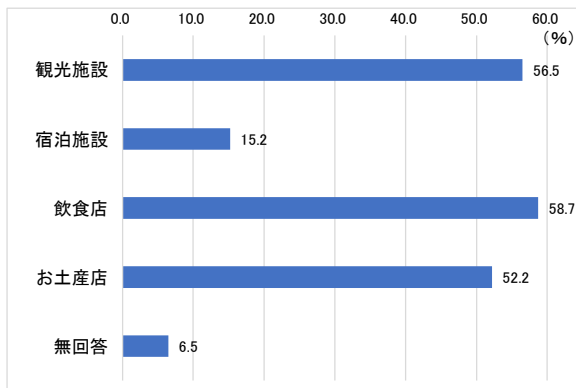
※「10歳未満」はn=0のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「その他」を除き、「キャッシュレス対応」が10.4%で最も多く、次いで「Wi-Fi環境」が9.5%、「観光地までのアクセス」が8.4%であった。  
キャッシュレス対応してほしい施設は、「飲食店」(58.7%)で最も多い。  
観光情報の得やすさでは、「旅行中」(68.4%)の時点が最多であった。

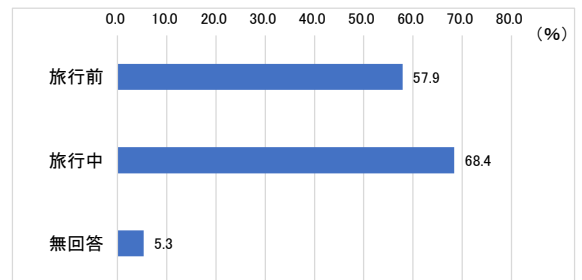
改善してほしい点（複数回答）（n=441）



キャッシュレスに  
対応してほしい施設  
（複数回答）（n=46）



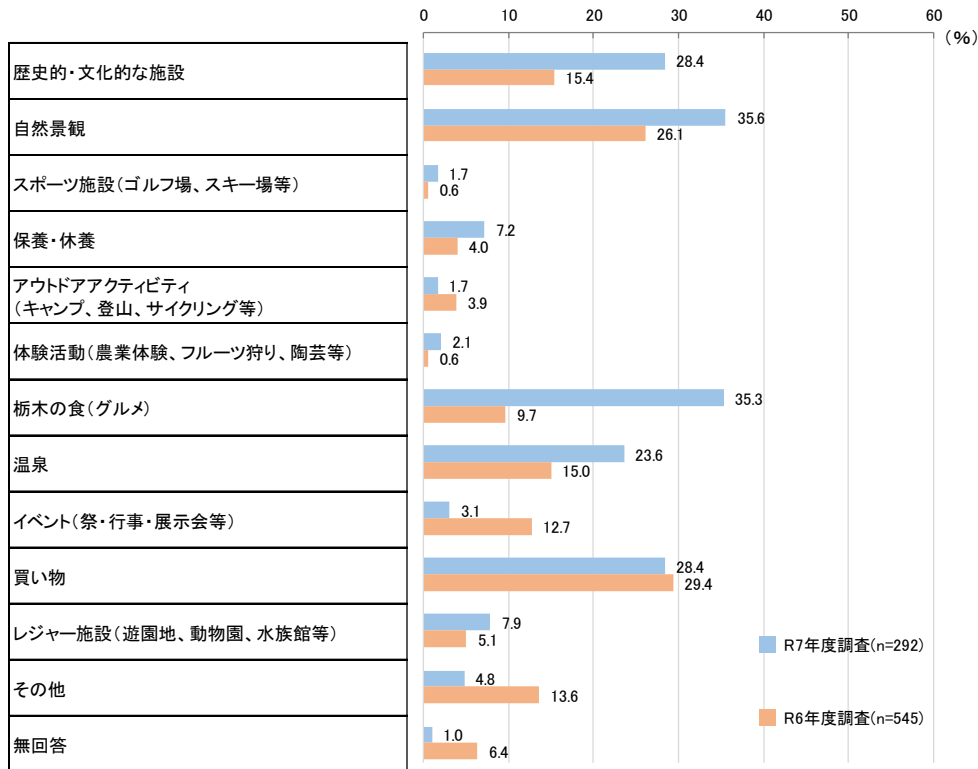
観光情報の得やすさ  
（改善してほしい時期）  
（複数回答）（n=19）



② 過去調査との比較

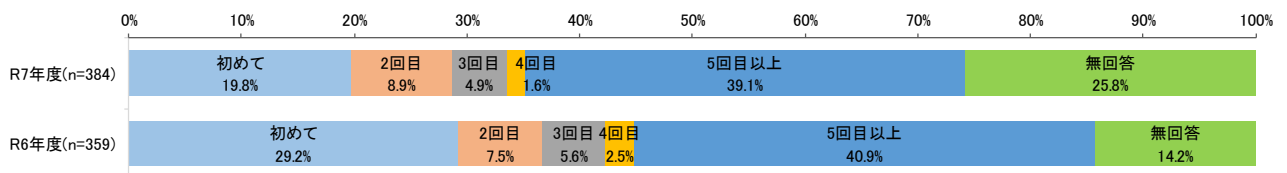
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「自然景観」が 35.6%で最も多く、令和6（2024）年度調査（26.1%）に比べて 9.5 ポイント増加した。また、「栃木の食」は 35.3%と令和6（2024）年度調査（9.7%）に比べて 25.6 ポイント増加した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



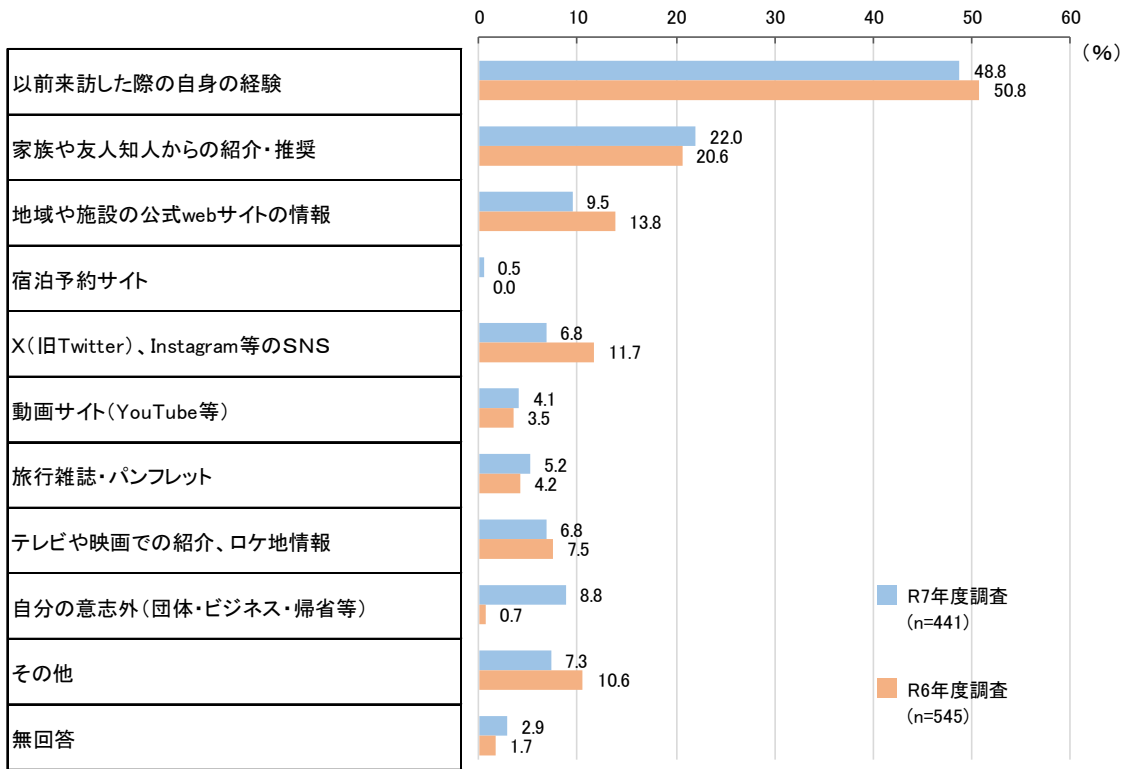
調査地域周辺への来訪回数は、「5 回目以上」が最も多いものの、令和7（2025）年度調査では 39.1%で、令和6（2024）年度調査の 40.9%と比べて 1.8 ポイント減少した。次いで多かった「初めて」は令和7（2025）年度調査では 19.8%で、令和6（2024）年度調査時の 29.2%と比べて 9.4 ポイント減少した。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



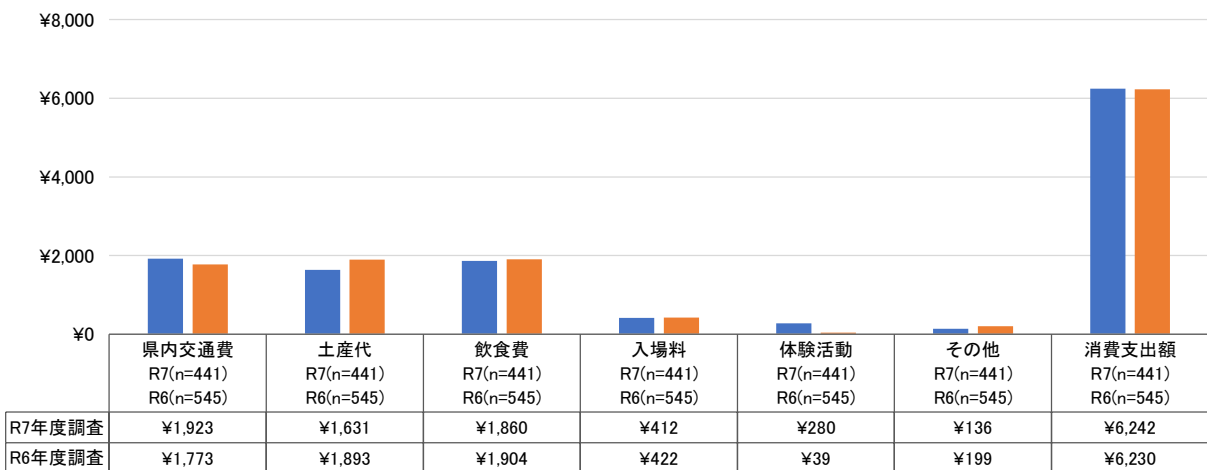
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が48.8%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（50.8%）に比べて2.0ポイント減少した。一方、「家族や友人知人からの紹介・推奨」は22.0%と令和6（2024）年度調査（20.6%）に比べて1.4ポイント増加した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では6,242円であり、令和6（2024）年度調査の6,230円に比べて増加した。

消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.25で、令和6（2024）年度調査の1.30を0.05ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.37と最も高く、令和6（2024）年度調査（1.37）と同ポイントとなった。

項目別満足度（加重平均値）



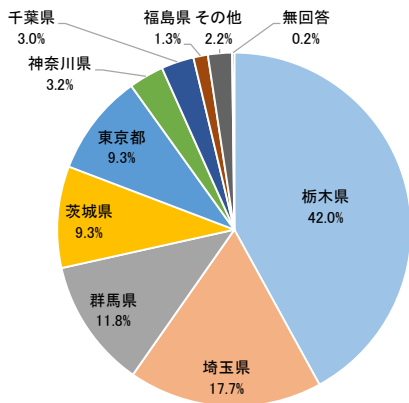
#### iv. 県南エリア

##### ①令和7（2025）年度調査結果

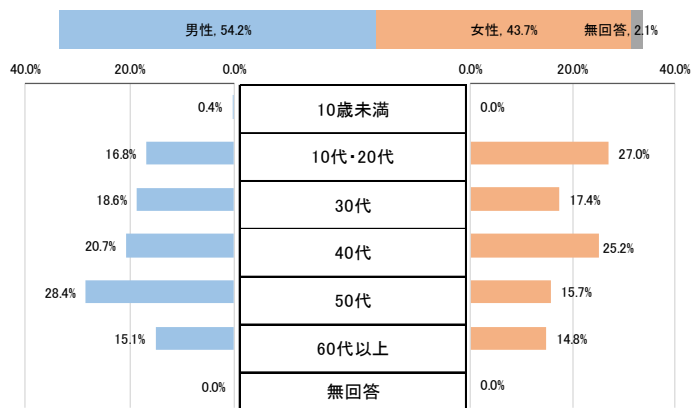
日帰り客（県南エリア） サンプル数：526

お住まいは「栃木県」が42.0%で最も多く、次いで「埼玉県」が17.7%、「群馬県」が11.8%であった。  
年代は、男性では「50代」が28.4%で最も多く、女性では「40代」が25.2%で最も多かった。  
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」36.2%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が47.5%で最も多く、同行者の関係は「夫婦旅行」が22.2%で最も多かった。

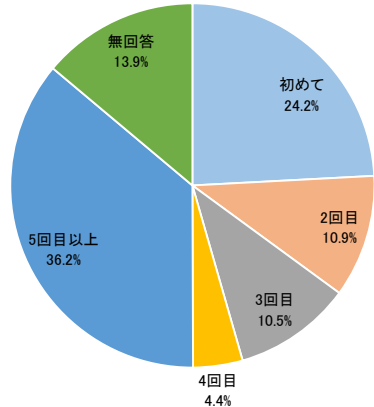
お住まい（n=526）



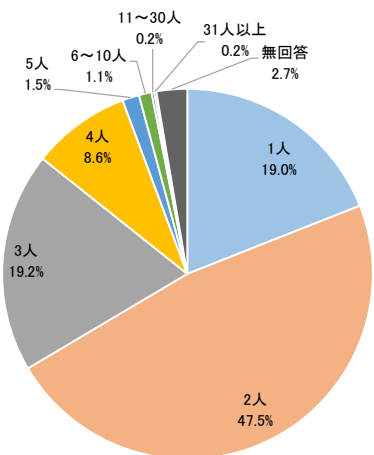
性別・年代別（n=526）



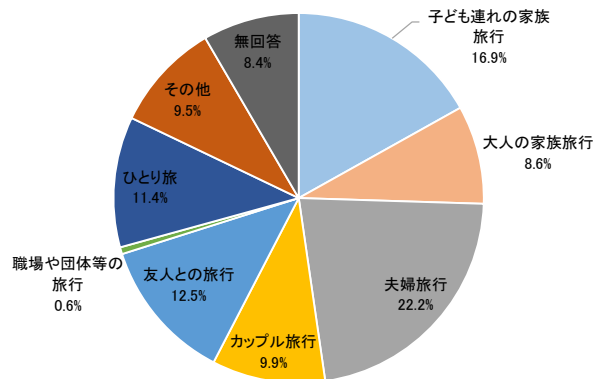
調査地域周辺への来訪回数（n=459）



同行者数 ※回答者を含む（n=526）

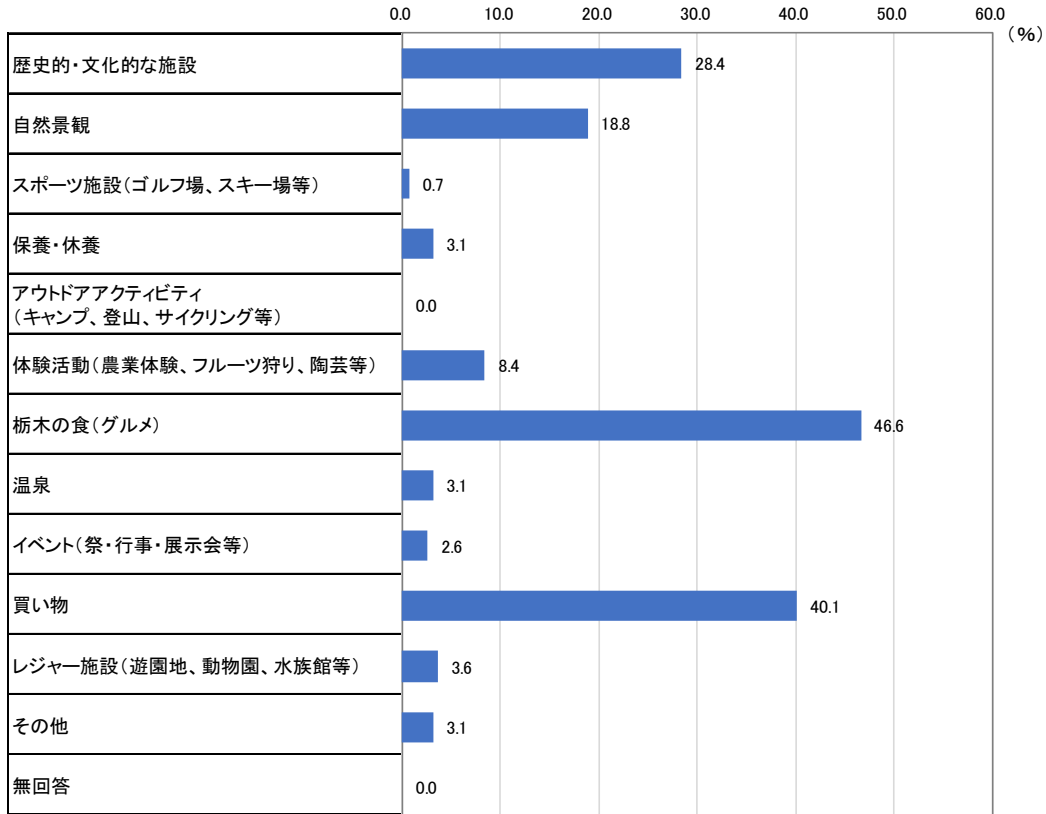


同行者の関係（n=526）



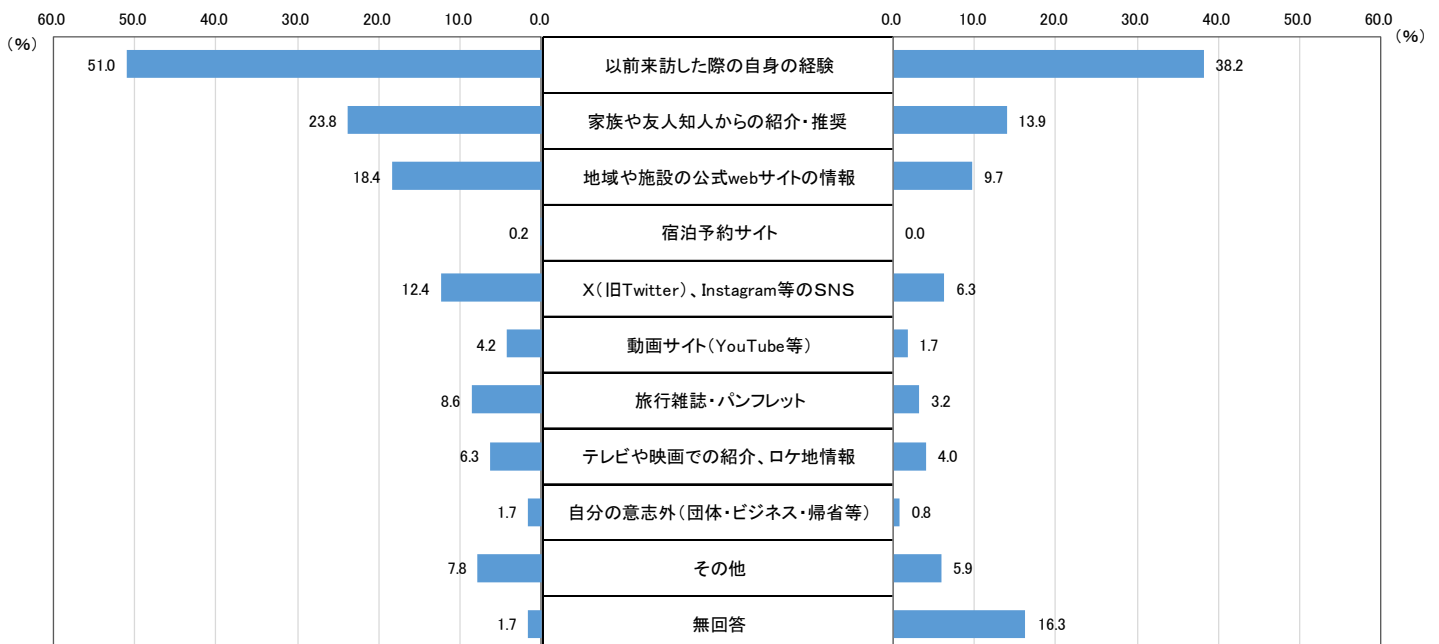
旅行先に選んだ理由は、「栃木の食」が46.6%で最も多く、次いで「買い物」が40.1%であった。  
旅行先に選んだ情報源は「以前来訪した際の自身の経験」が51.0%で最も多く、「決め手」となった情報源も「以前来訪した際の自身の経験」が38.2%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=416）



旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=526)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=526)

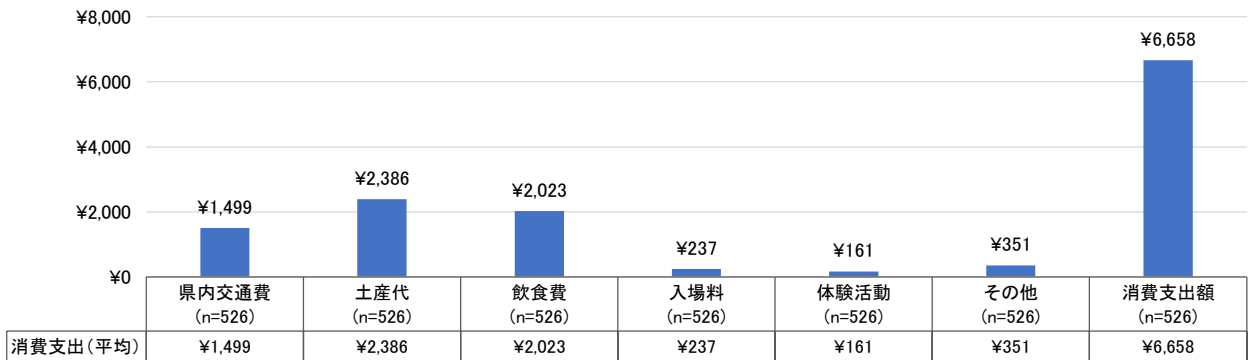


消費支出の平均は、総額で 6,658 円であった。内訳は、「土産代」が 2,386 円で最も多く、次いで「飲食費」が 2,023 円であった。

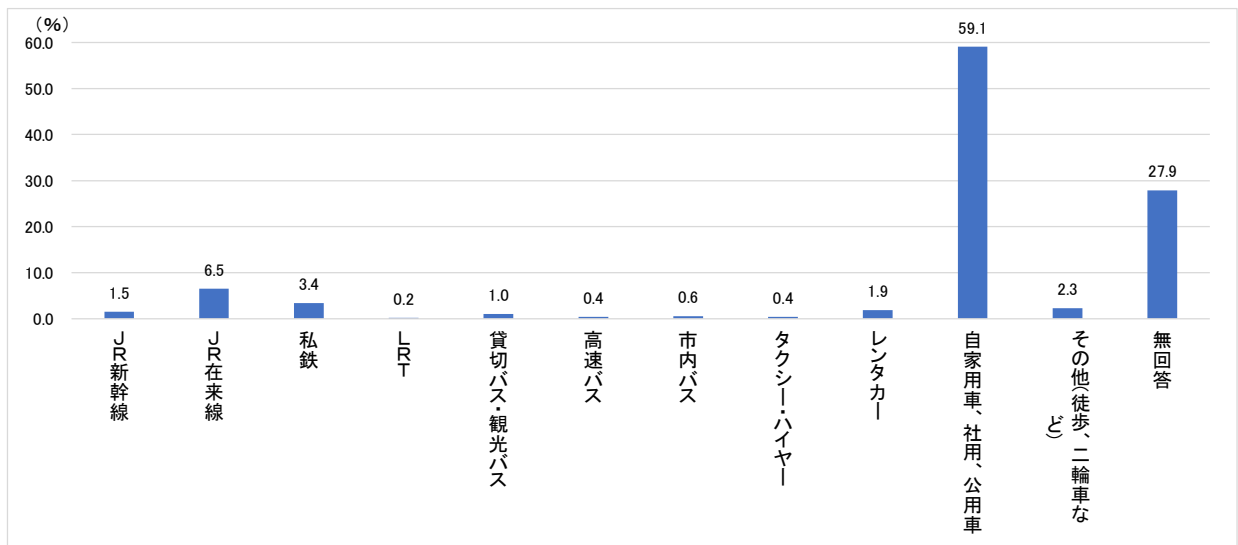
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 59.1%で最も多かった。

立ち寄り観光施設は、「あしかがフラワーパーク」が 10 人で最も多く、次いで「佐野プレミアム・アウトレット」と「鏝阿寺」がともに 8 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=526）



立ち寄り観光施設（n=160）※施設に立ち寄った人数

No.	日光	人数
1	二社一寺	2
2	龍王峡	1
No. 県央		
1	ろまんちっく村	1
No. 県南		
1	あしかがフラワーパーク	10
2	佐野プレミアム・アウトレット	8
3	鏝阿寺	8
4	道の駅どまんなかたぬま	6
5	織姫公園	6

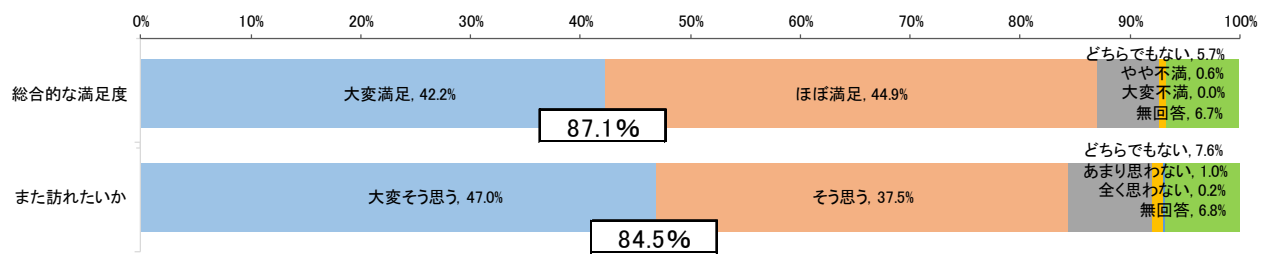
No.	県南	人数
6	道の駅みかも	6
7	みかも山公園	4
8	太平山	3
9	佐野厄よけ大師	3
10	道の駅思川	2
11	唐澤山神社	2
12	とちぎ花センター	2
13	出流山	2
14	いちごの里	2
15	道の駅しもつけ	1

No.	県南	人数
16	道の駅にしかた	1
17	渡良瀬遊水地（谷中湖）	1
No. 県東		
1	モビリティリゾートもてぎ	1

※「その他」(88人)は除く

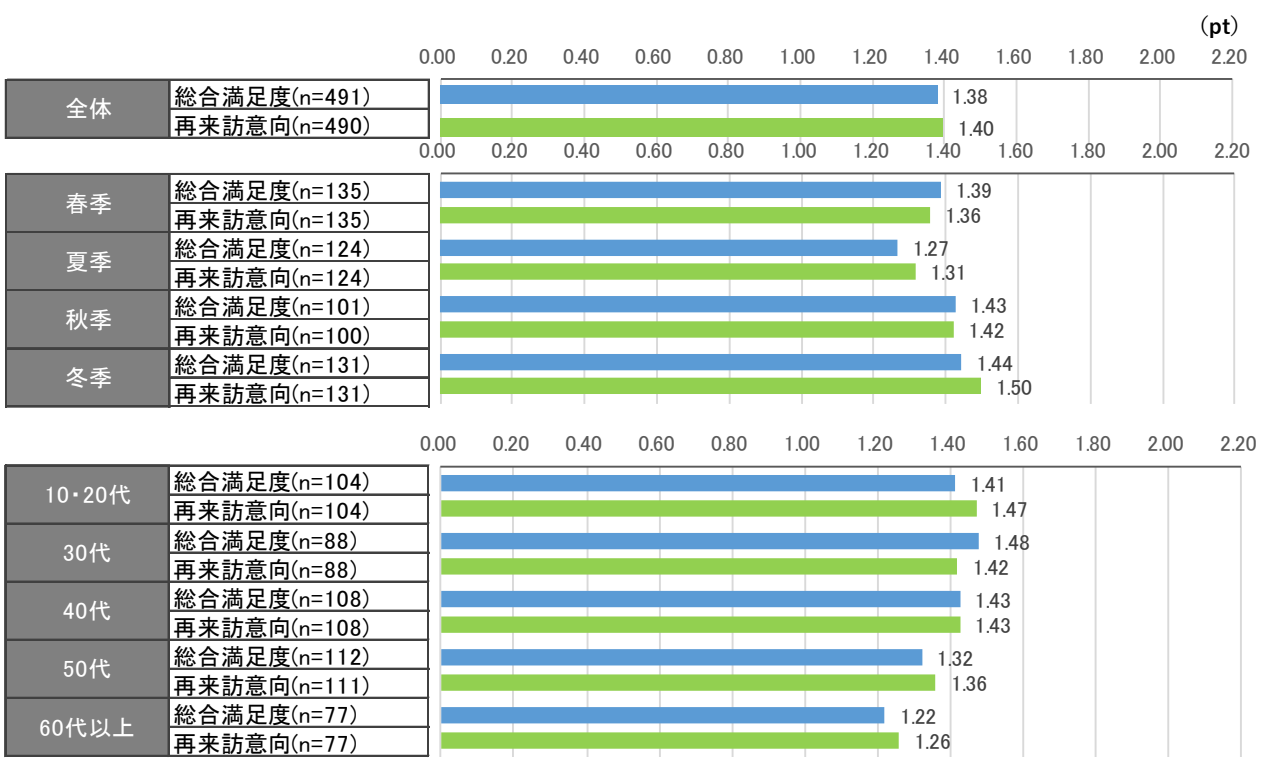
調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が87.1%であった。また訪れたいかは、「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】も84.5%であった。

調査地域の総合満足度／再来訪意向 (n=526)



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

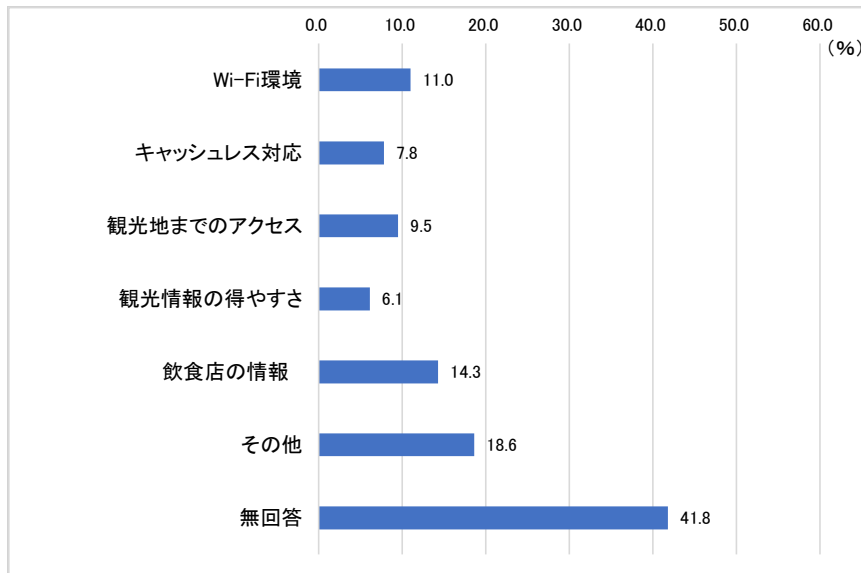
総合満足度を季節別にみると、「冬季」が1.44で最も高く、「夏季」が1.27で最も低かった。また、再来訪意向は「冬季」が1.50で最も高く、「夏季」が1.31で最も低かった。  
年代別にみると、総合満足度は「30代」が1.48と最も高く、「60代以上」が1.22と最も低かった。また、再来訪意向は「10・20代」が1.47と最も高く、「60代以上」が1.26と最も低かった。



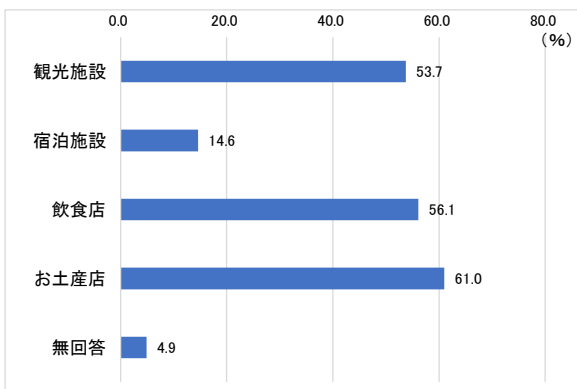
※「10歳未満」はn=1のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「その他」を除き、「飲食店の情報」が14.3%で最も多く、次いで「Wi-Fi環境」が11.0%、「観光地までのアクセス」が9.5%であった。  
 キャッシュレス対応してほしい施設は、「お土産店」(61.0%)で最も多い。  
 観光情報の得やすさでは、「旅行前」(84.4%)の時点が最多であった。

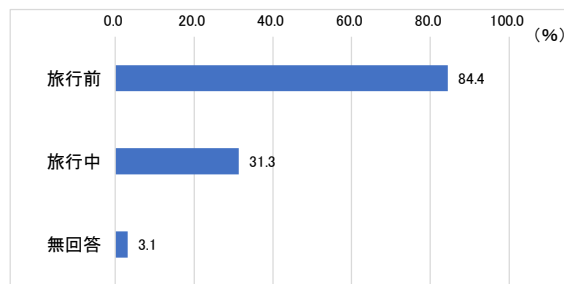
改善してほしい点 (複数回答) (n=526)



キャッシュレスに対応してほしい施設 (複数回答) (n=41)



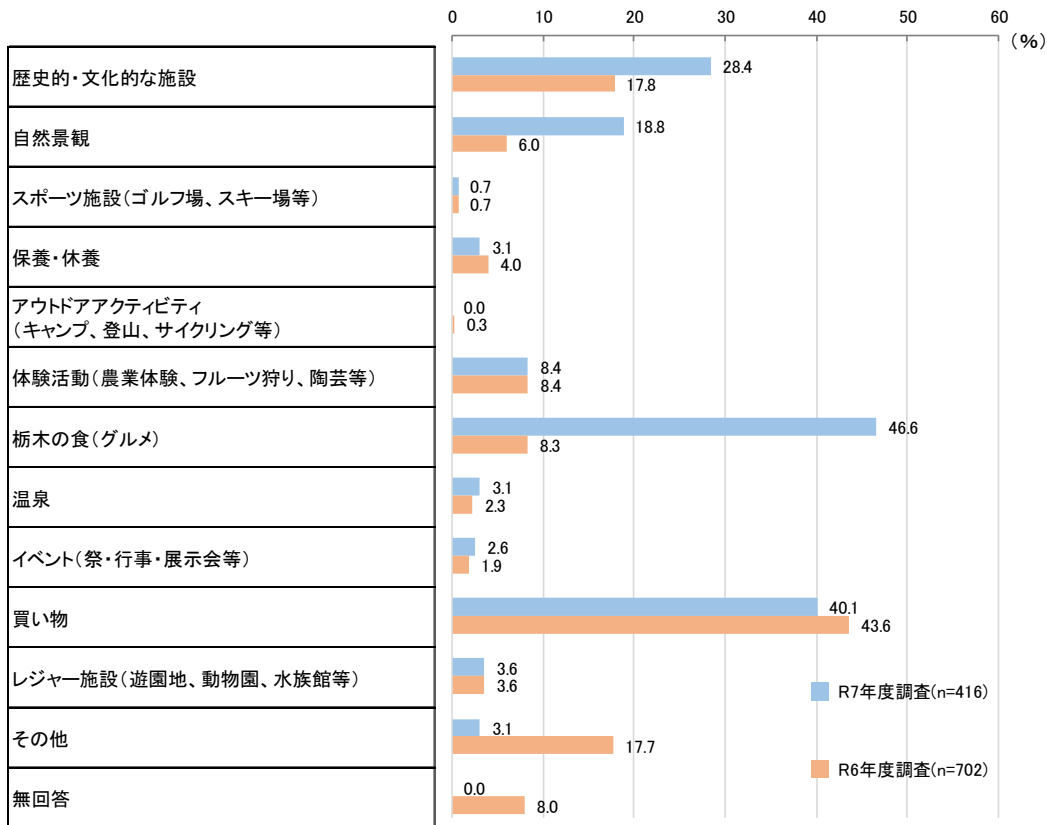
観光情報の得やすさ (改善してほしい時期) (複数回答) (n=32)



②過去調査との比較

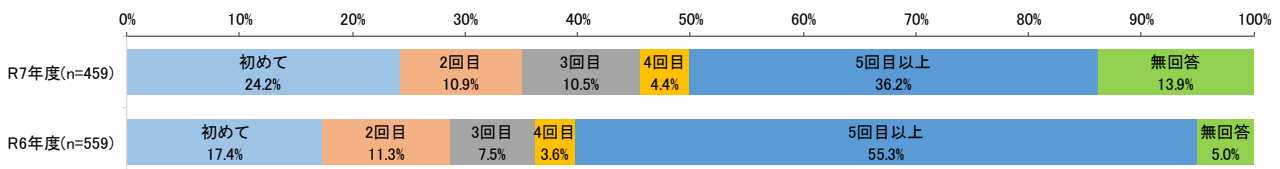
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「栃木の食」が46.6%で最も多く、令和6（2024）年度調査（8.3%）に比べて38.3ポイント増加した。一方、「買い物」は40.1%と令和6（2024）年度調査（43.6%）に比べて3.5ポイント減少した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



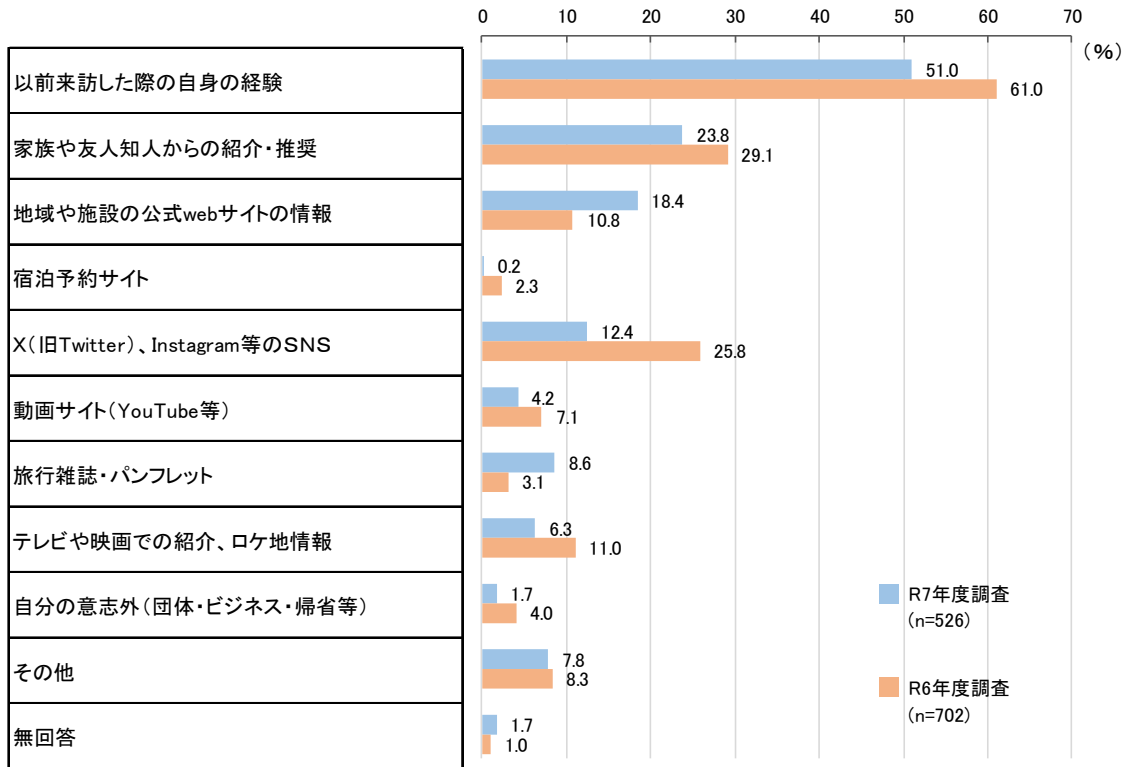
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が最も多いものの、令和7（2025）年度調査では36.2%で、令和6（2024）年度調査の55.3%と比べて19.1ポイント減少した。次いで多かった「初めて」は令和7（2025）年度調査では24.2%で、令和6（2024）年度調査の17.4%と比べて6.8ポイント増加した。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



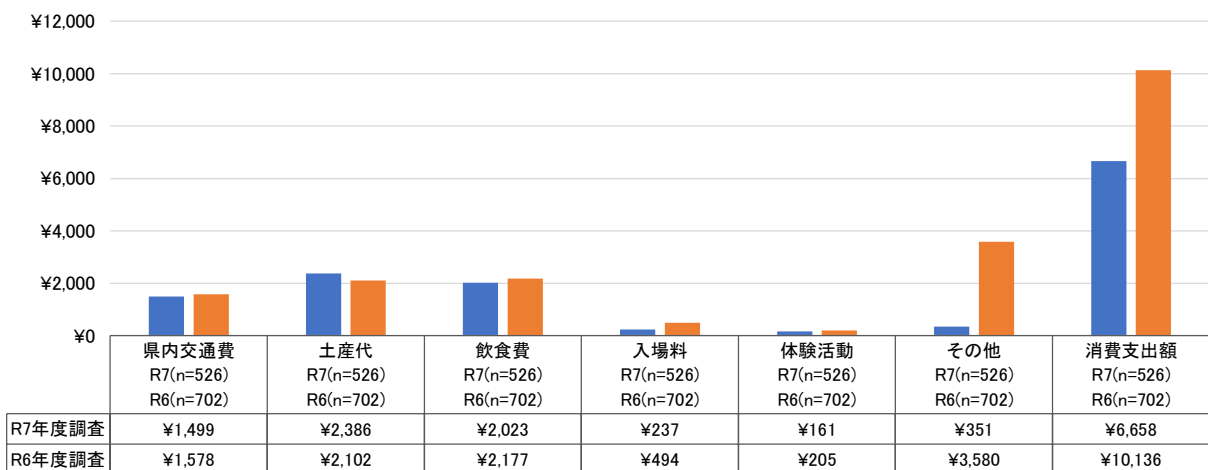
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が51.0%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（61.0%）に比べて10.0ポイント減少した。また、「家族や友人知人からの紹介・推奨」は23.8%と令和6（2024）年度調査（29.1%）に比べて5.3ポイント減少した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では6,658円であり、令和6（2024）年度調査の10,136円に比べて減少した。

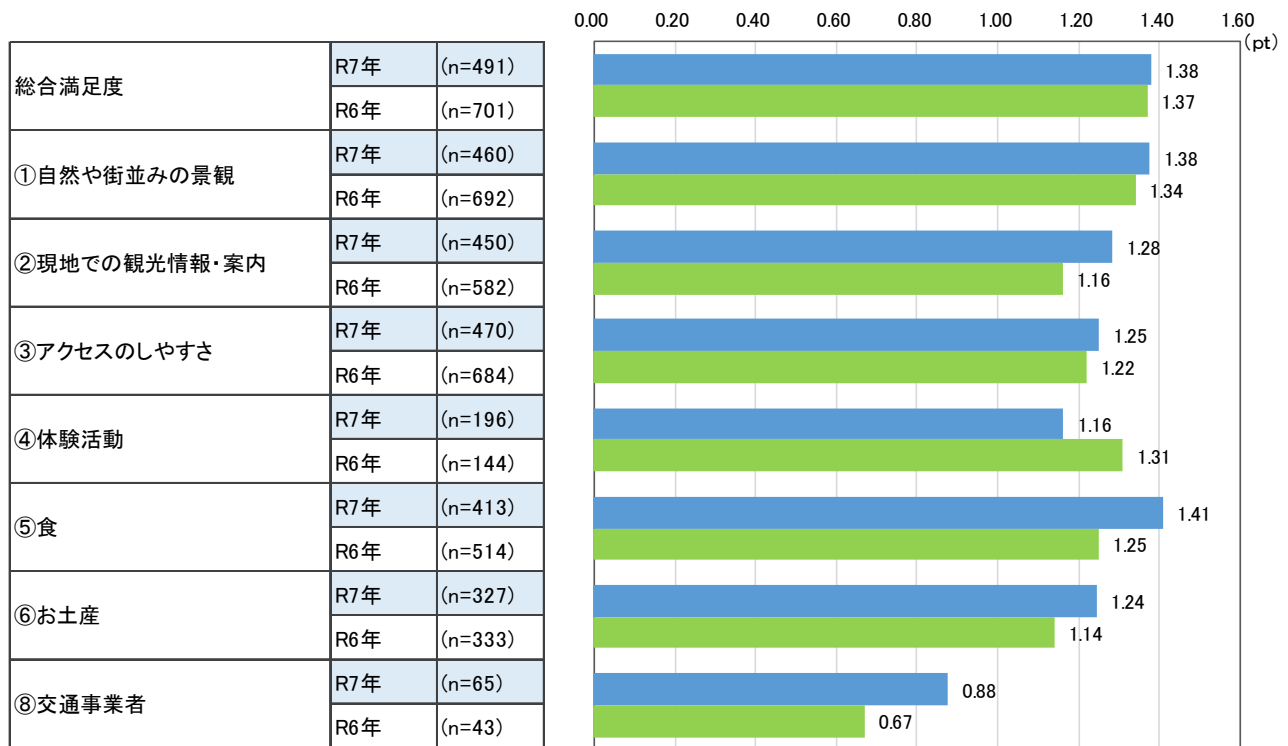
消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.38で、令和6（2024）年度調査の1.37を0.01ポイント上回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「食」が1.41と最も高く、令和6（2024）年度調査（1.25）を0.16ポイント上回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



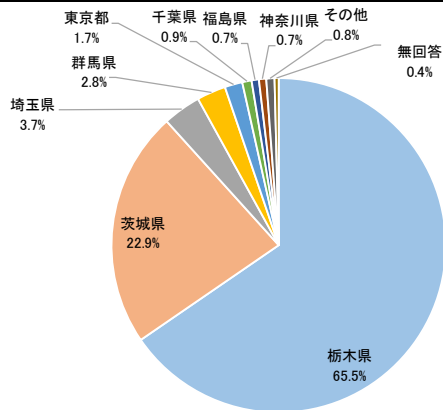
v. 県東エリア

①令和7（2025）年度調査結果

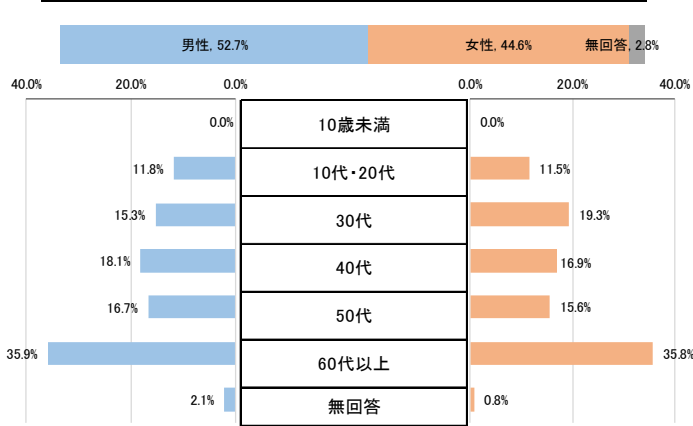
日帰り客（県東エリア） サンプル数：545

お住まいは「栃木県」が65.5%で最も多く、次いで「茨城県」が22.9%、「埼玉県」が3.7%であった。  
年代は、男性では「60代以上」が35.9%で最も多く、女性でも「60代以上」が35.8%で最も多かった。  
調査地域周辺の来訪回数は、「5回目以上」が38.9%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が45.9%で最も多く、同行者の関係は「夫婦旅行」が21.7%と最も多かった。

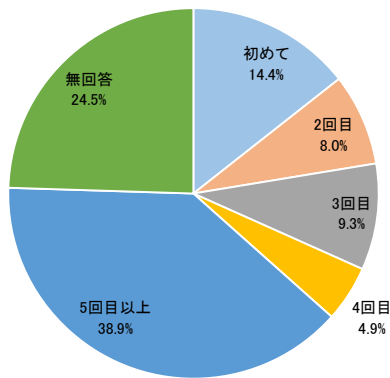
お住まい（n=545）



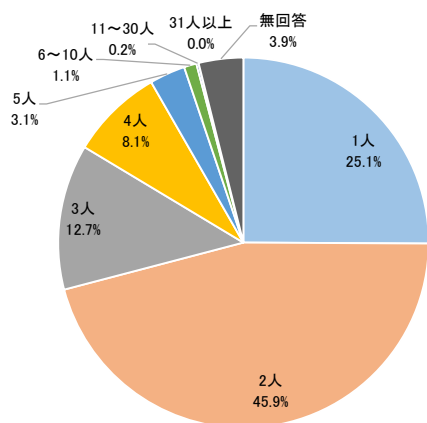
性別・年代別（n=545）



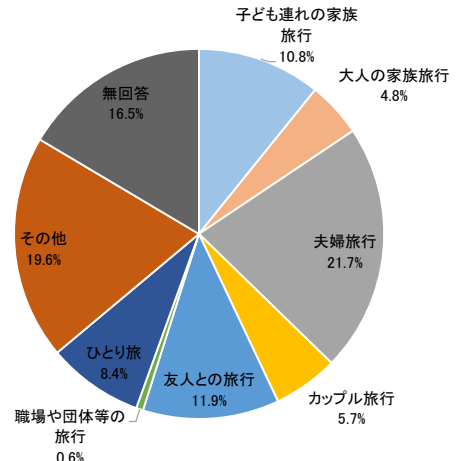
調査地域周辺への来訪回数（n=473）



同行者数 ※回答者を含む（n=545）



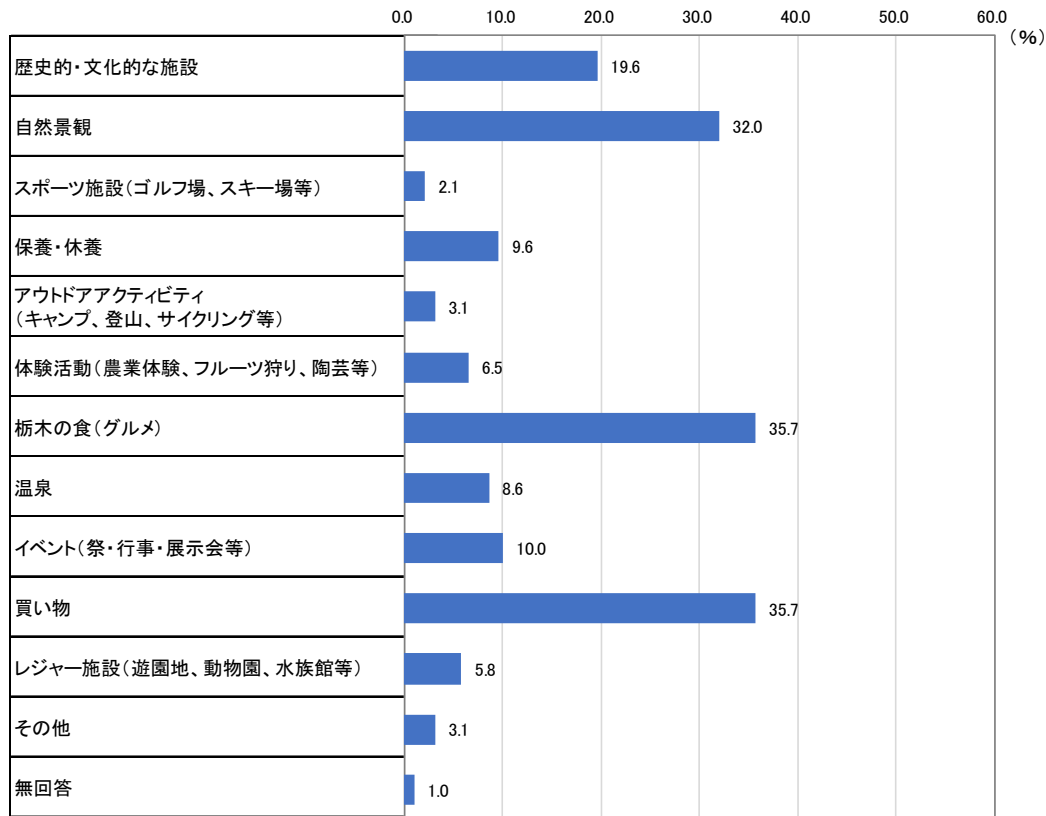
同行者の関係（n=545）



旅行先に選んだ理由は、「栃木の食」と「買い物」がともに35.7%で最も多く、次いで「自然景観」が32.0%であった。

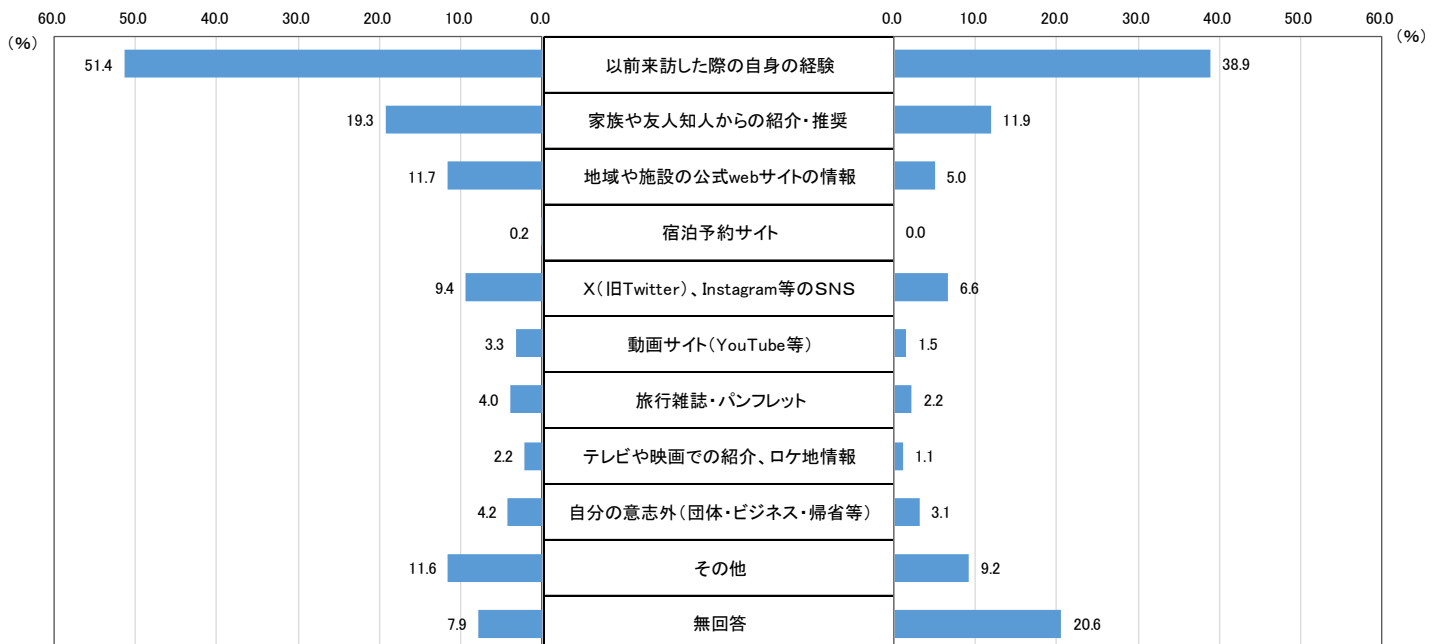
旅行先に選んだ情報源は「以前来訪した際の自身の経験」が51.4%で最も多く、“決め手”となった情報源も「以前来訪した際の自身の経験」が38.9%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=291）



旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=545)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=545)

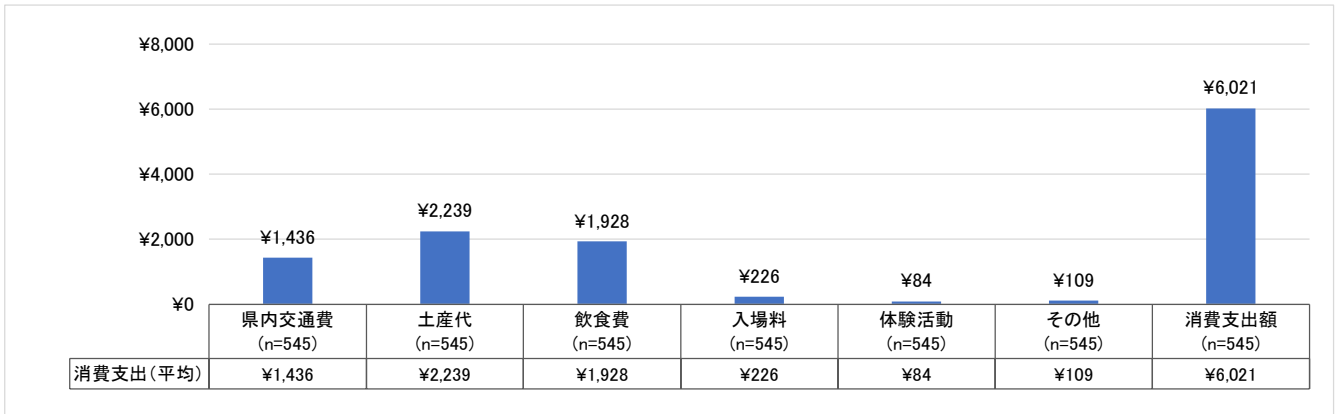


消費支出の平均は、総額で 6,021 円であった。内訳は、「土産代」が 2,239 円で最も多く、次いで「飲食費」が 1,928 円であった。

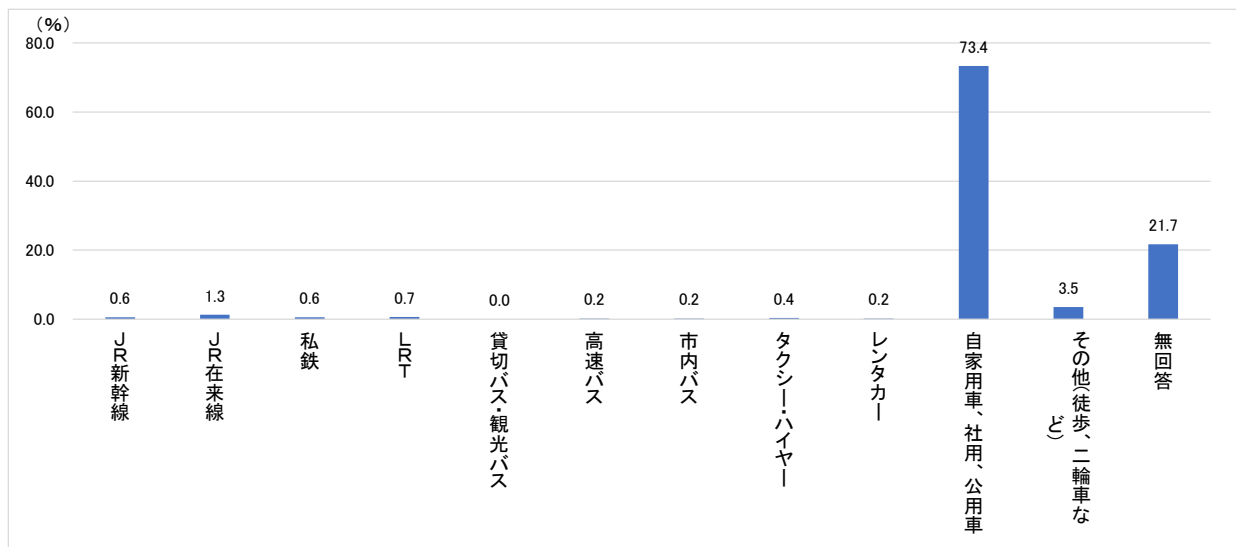
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 73.4%で最も多かった。

立ち寄り観光施設は、「道の駅もてぎ」が 58 人で最も多く、次いで「道の駅ましこ」が 17 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=545）



立ち寄り観光施設（n=233）※施設に立ち寄った人数

No.	日光	(人)
1	二社一寺	4
2	龍王峡	2
3	日光街道ニコニコ本陣	1
No.	那須	(人)
1	那須ガーデンアウトレット	4
2	道の駅「明治の森黒磯」	2
3	道の駅やいた	1
4	那須ハイランドパーク	1
5	東山道伊王野	1

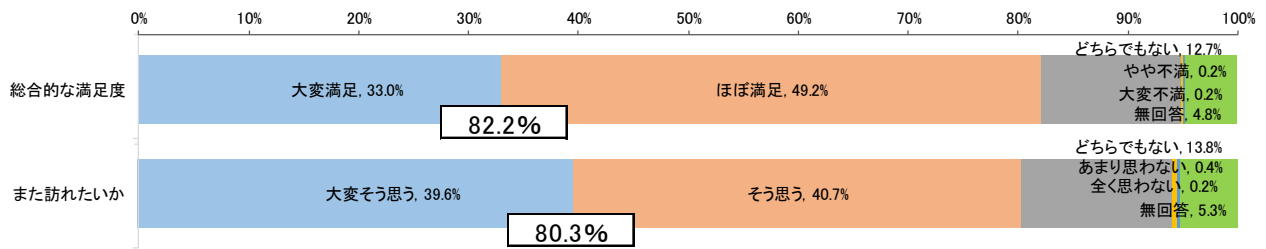
No.	県央	(人)
1	ろまんちっく村	4
2	道の駅きつれがわ	4
3	道の駅たかねざわ元気あつぷむら	3
4	大谷資料館	3
5	とちのきファミリーランド	3
6	まちの駅 新・鹿沼宿	1
7	古峯神社	1
No.	県南	(人)
1	佐野プレミアム・アウトレット	4
2	道の駅しもつけ	1

No.	県南	(人)
3	あしかがフラワーパーク	1
No.	県東	(人)
1	道の駅もてぎ	58
2	道の駅ましこ	17
3	井頭公園	8
4	益子焼	6
5	モビリティリゾートもてぎ	3
6	道の駅にのみや	3
7	道の駅サンバの里いちかい	3
8	友遊はが	1

※「その他」(93人)は除く

調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が82.2%であった。また訪れたいかは、「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が80.3%であった。

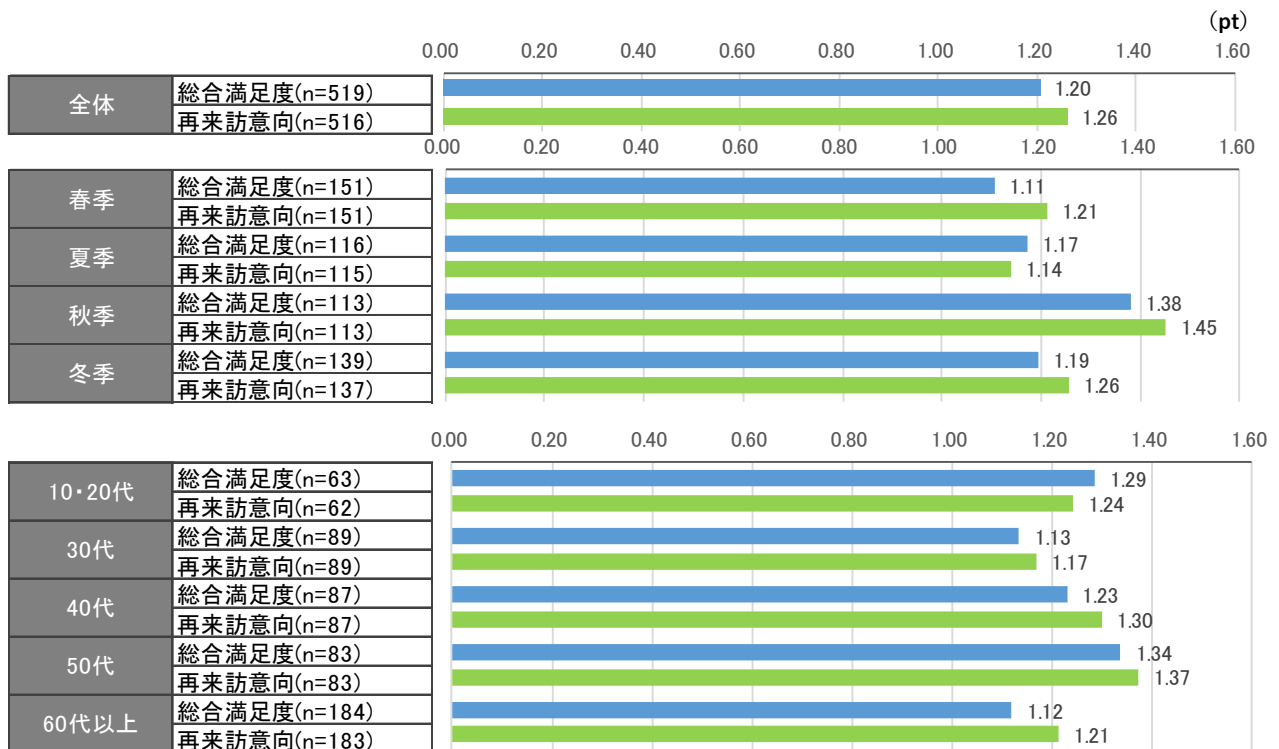
調査地域の総合満足度／再来訪意向 (n=545)



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

総合満足度を季節別にみると、「秋季」が1.38で最も高く、「春季」が1.11で最も低かった。また、再来訪意向は、「秋季」が1.45で最も高く、「夏季」が1.14で最も低かった。

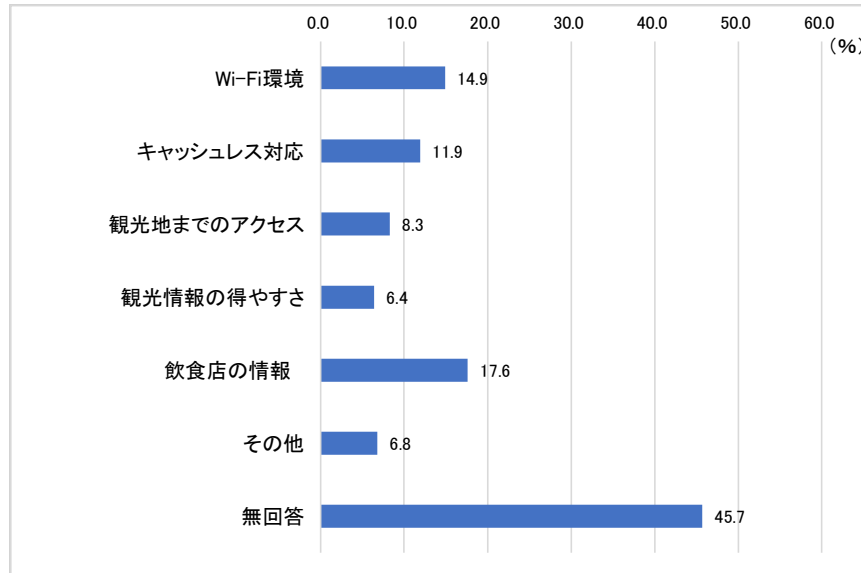
年代別にみると、総合満足度は「50代」が1.34で最も高く、「60代以上」が1.12で最も低かった。また、再来訪意向は、「50代」が1.37で最も高く、「30代」が1.17で最も低かった。



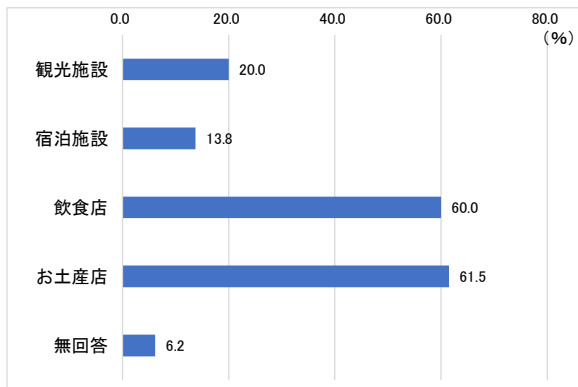
※「10歳未満」はn=0のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「飲食店の情報」が17.6%で最も多く、次いで「Wi-Fi環境」が14.9%、「キャッシュレス対応」が11.9%であった。  
 キャッシュレス対応してほしい施設は、「お土産店」(61.5%)で最も多い。  
 観光情報の得やすさでは、「旅行前」(65.7%)の時点が最多であった。

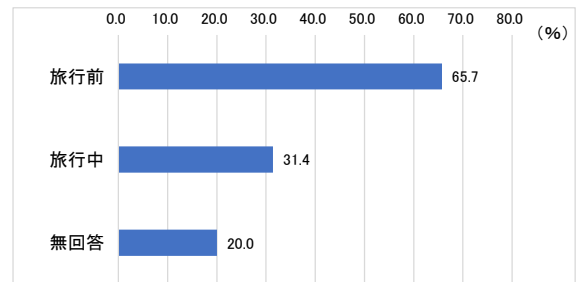
改善してほしい点 (複数回答) (n=545)



キャッシュレスに  
 対応してほしい施設  
 (複数回答) (n=65)



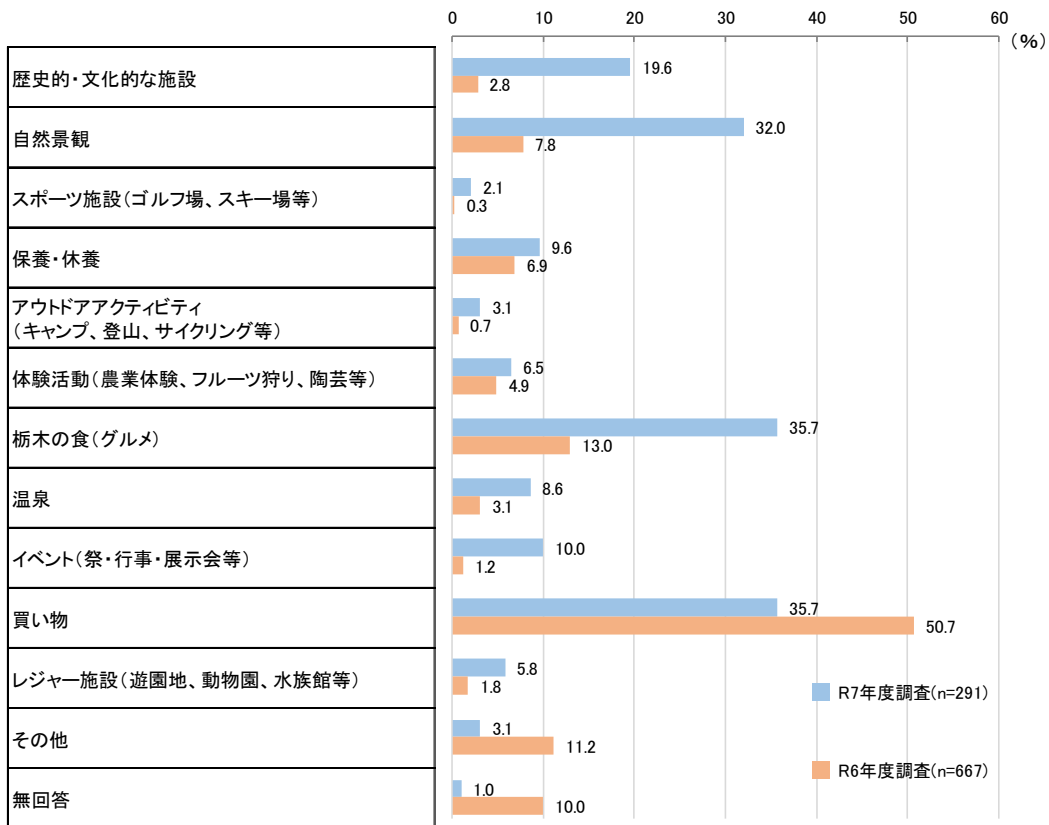
観光情報の得やすさ  
 (改善してほしい時期)  
 (複数回答) (n=35)



②過去調査との比較

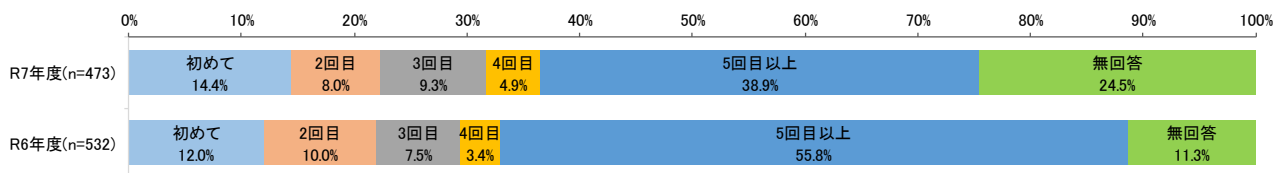
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「栃木の食」と「買い物」がともに35.7%で最も多く、「栃木の食」は令和6（2024）年度調査（13.0%）に比べて22.7ポイント増加した。一方、「買い物」は令和6（2024）年度調査（50.7%）に比べて15.0ポイント減少した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



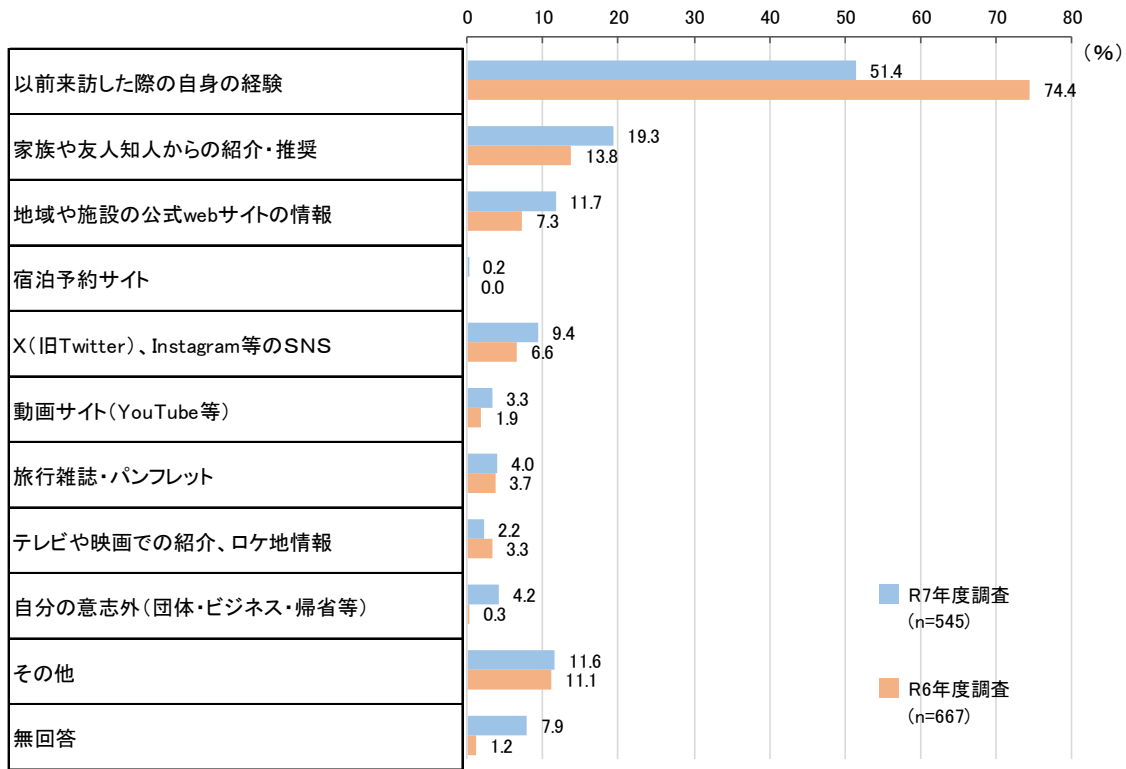
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が最も多く、令和7（2025）年度調査では38.9%で、令和6（2024）年度調査の55.8%と比べて16.9ポイント減少した。次いで多かった「初めて」は令和7（2025）年度調査では14.4%で、令和6（2024）年度調査の12.0%と比べて2.4ポイント増加した。

調査地域周辺への来訪回数※周辺住民を除く



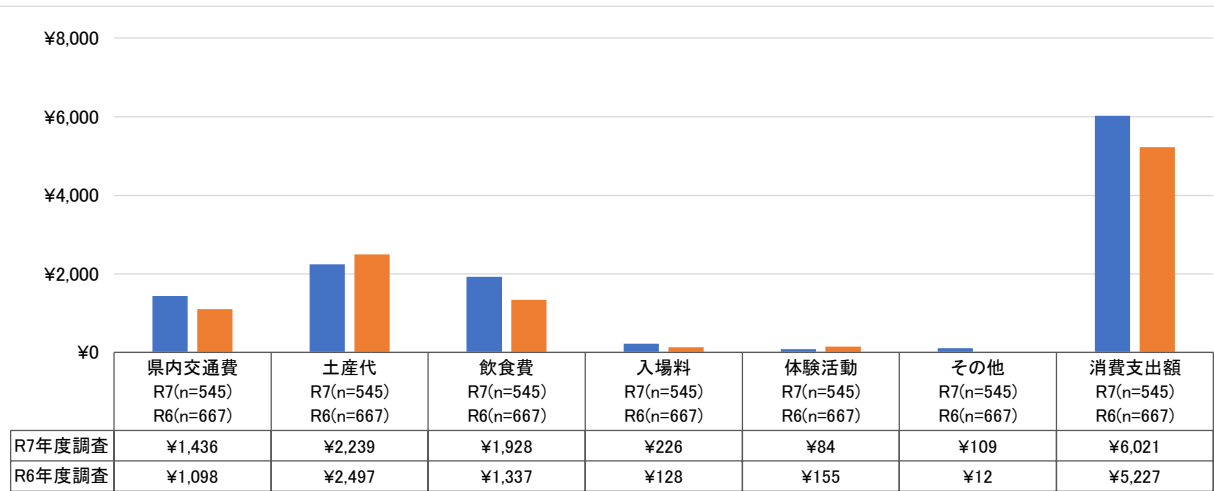
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が51.4%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（74.4%）に比べて23.0ポイント減少した。一方、「家族や友人知人からの紹介・推奨」は19.3%と令和6（2024）年度調査（13.8%）に比べて5.5ポイント増加した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では6,021円であり、令和6（2024）年度調査の5,227円に比べて増加した。

消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.20で、令和6（2024）年度調査の1.26を0.06ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.28と最も高く、令和6（2024）年度調査（1.29）を0.01ポイント下回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



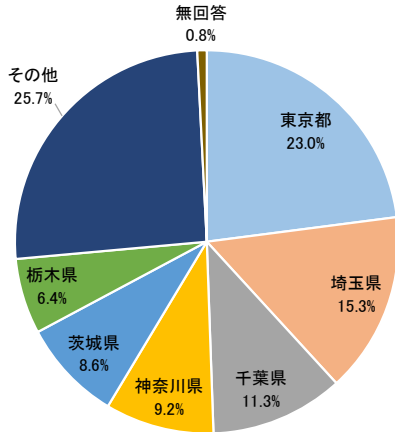
## 2. 宿泊客

### (1) 県全体

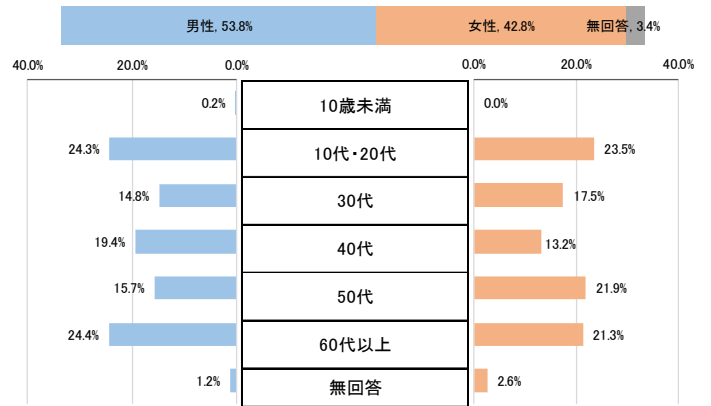
#### ①令和7（2025）年度調査結果

お住まいは「東京都」が23.0%で最も多く、次いで「埼玉県」が15.3%、「千葉県」が11.3%であった。  
性別は、「男性」が53.8%、「女性」が42.8%であった。  
年代は、男性は「60代以上」が24.4%で最も多く、女性は「10代・20代」が23.5%で最も多かった。

お住まい (n=1,065)

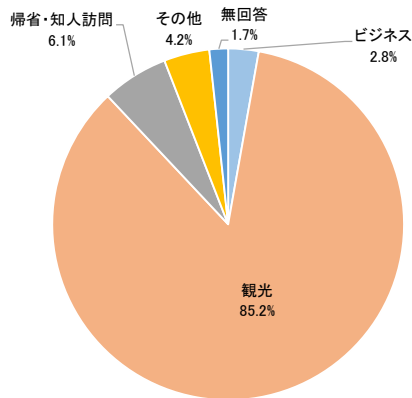


性別・年代別 (n=1,065)

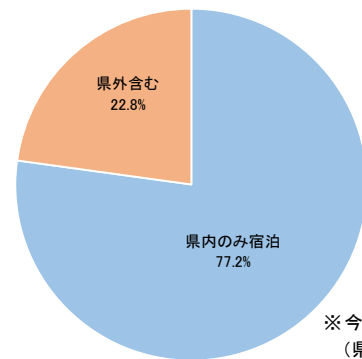


旅行の主要目的は、「観光」が85.2%と大半を占めた。  
宿泊旅程は、「県内のみ宿泊」が77.2%であった。

旅行の主要目的 (n=1,065)



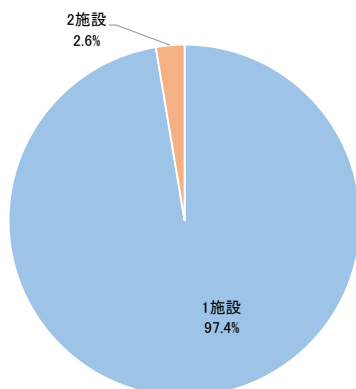
宿泊旅程 (n=193)



※今回の旅行の宿泊日数（県内に限らない）が2泊以上の方のみ集計。

県内に2泊以上した方の宿泊施設数は、「1施設」が97.4%、「2施設」が2.6%であった。

栃木県内の宿泊施設数 (n=861)

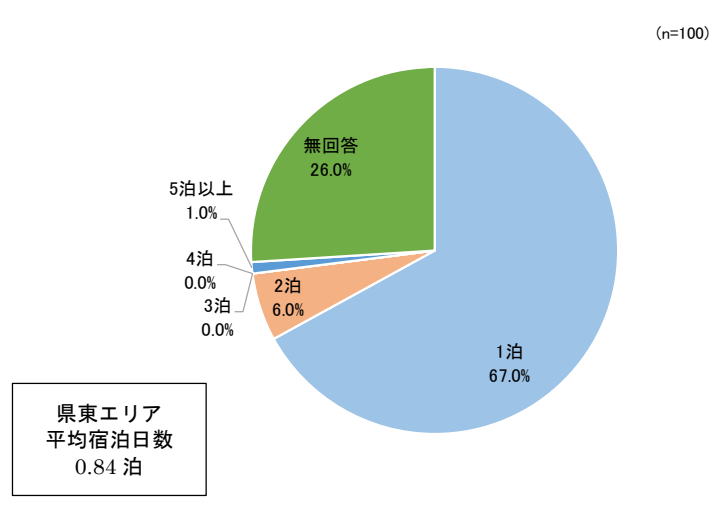
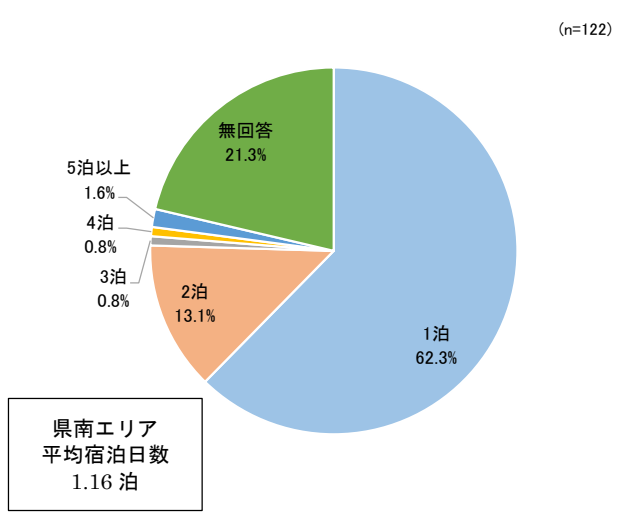
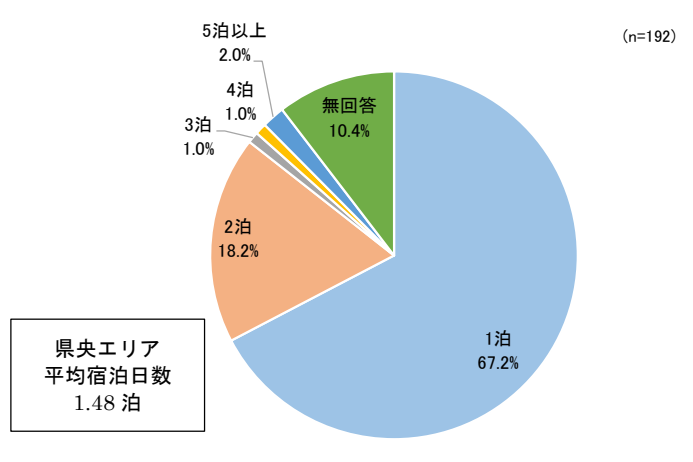
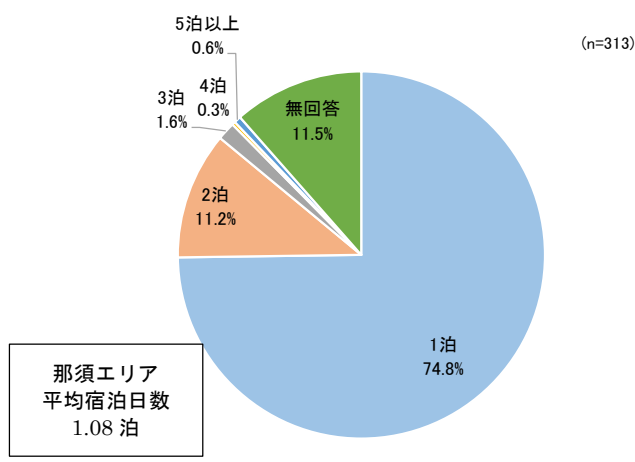
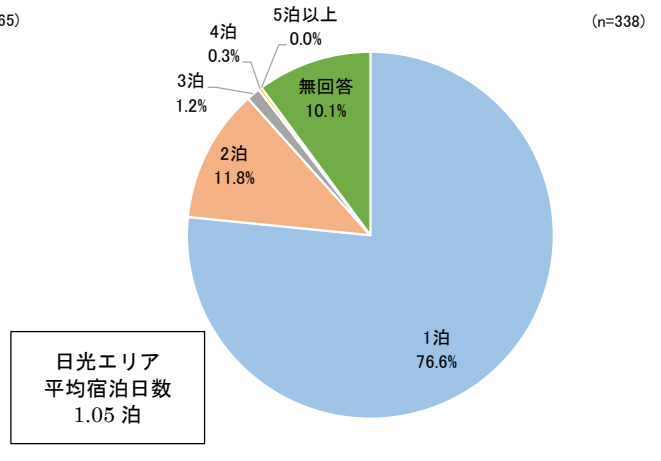
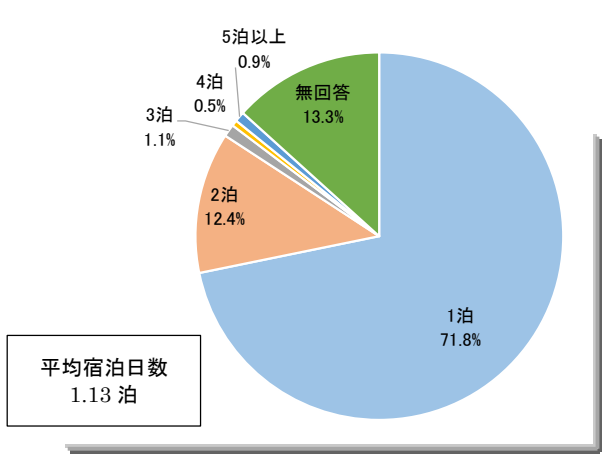


※1泊目と2泊目で同じ宿泊施設に宿泊した場合は1施設としてカウントしている。

県内での宿泊日数は、「1泊」が全てのエリアで最も多く、日光、那須では7割を超えた。  
平均宿泊日数をエリア別にみると、県央で1.48泊と他のエリアと比較して多かった。

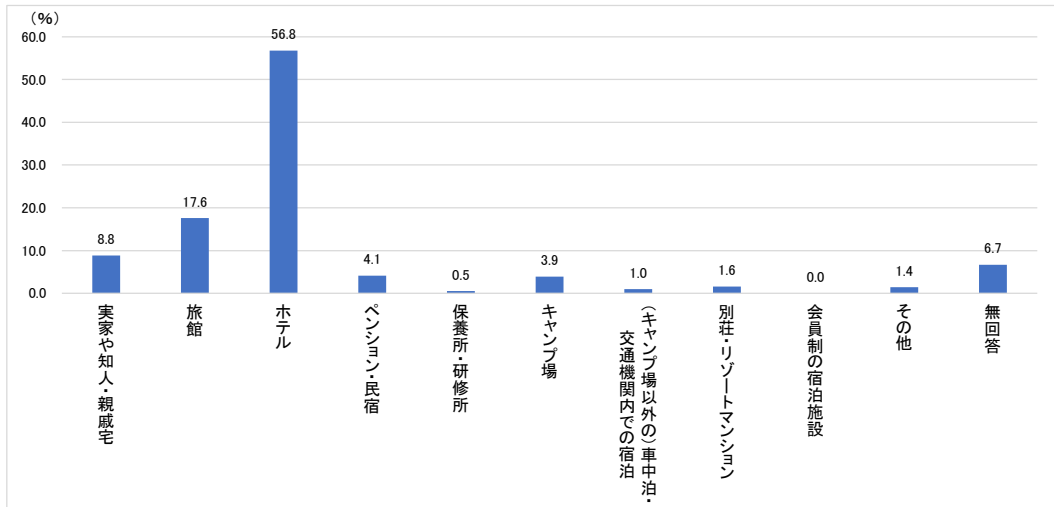
【県全体】

【エリア別】



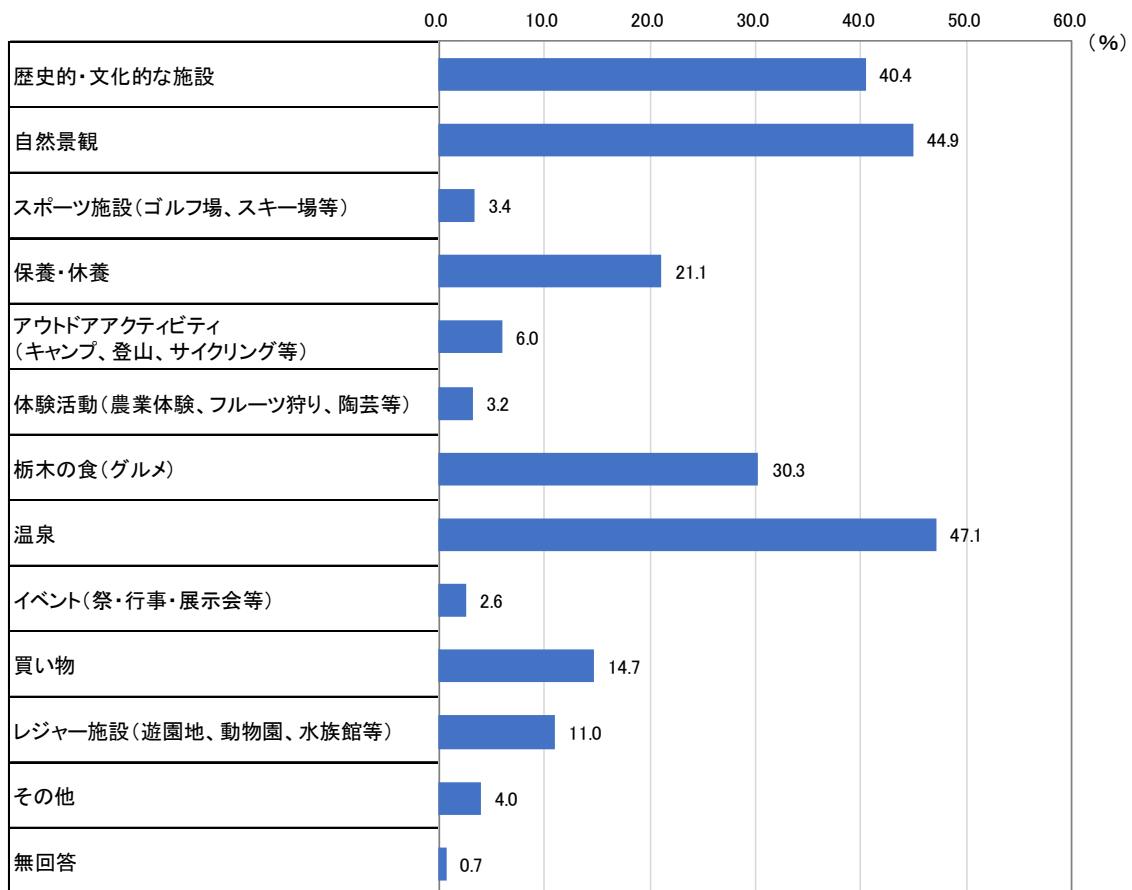
県内での利用宿泊施設は「ホテル」が56.8%で最も多く、次いで「旅館」が17.6%であった。

栃木県内での利用宿泊施設（複数回答）（n=923）



旅行先に選んだ理由は、「温泉」が47.1%で最も多く、次いで「自然景観」が44.9%、「歴史的・文化的な施設」が40.4%、「栃木の食」が30.3%であった。

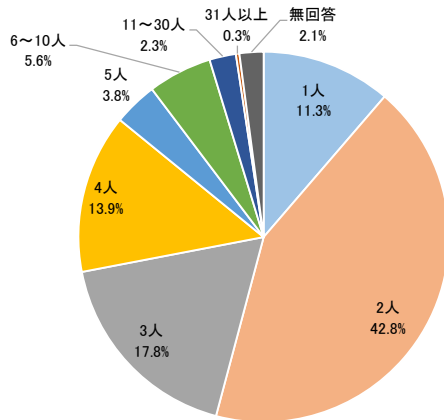
旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=907）



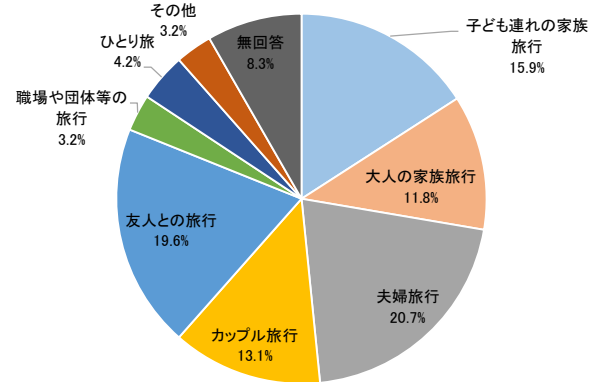
回答者を含む同行者数は、「2人」が42.8%で最も多く、次いで「3人」が17.8%、「4人」が13.9%であった。

同行者の関係は、「夫婦旅行」が20.7%で最も多く、次いで「友人との旅行」が19.6%であった。

同行者数 ※回答者を含む (n=1,065)

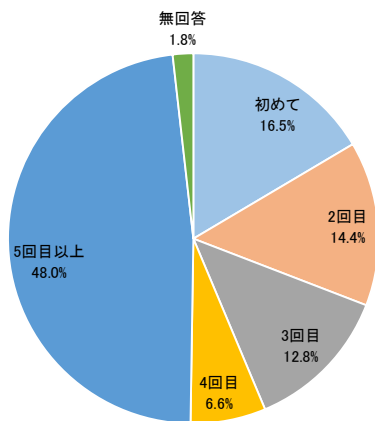


同行者の関係 (n=1,065)



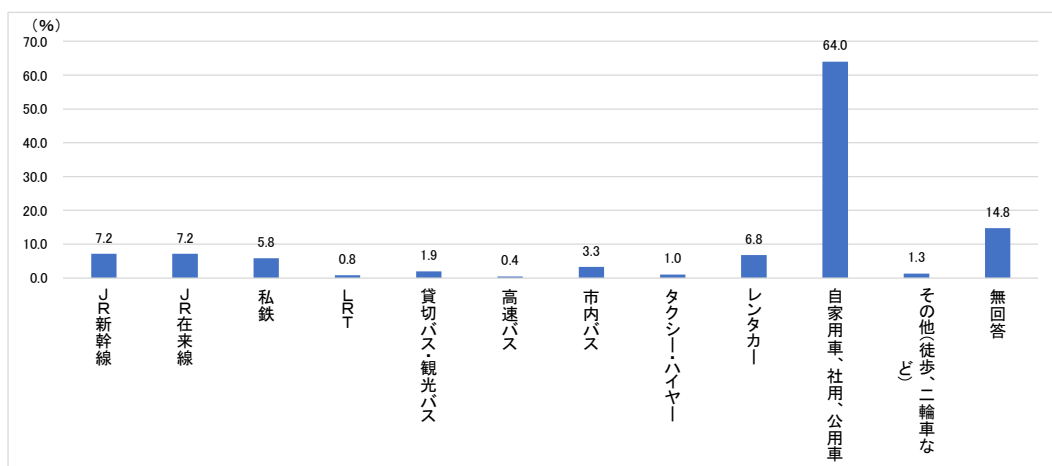
県外客の栃木県への来訪回数は、「5回目以上」が48.0%で最も多かった。一方「初めて」は16.5%であった。

県外客の栃木県への来訪回数 (n=988)



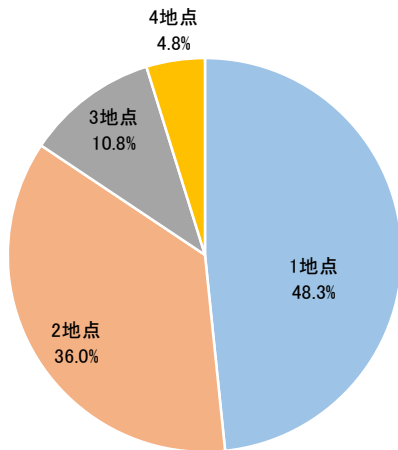
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が64.0%で過半数を占めた。その他の交通機関としては「JR新幹線」「JR在来線」がともに7.2%であった。

利用交通機関 (複数回答) (n=1,065)



立ち寄り観光施設数は、「1地点」が48.3%で最も多く、次いで「2地点」が36.0%であった。

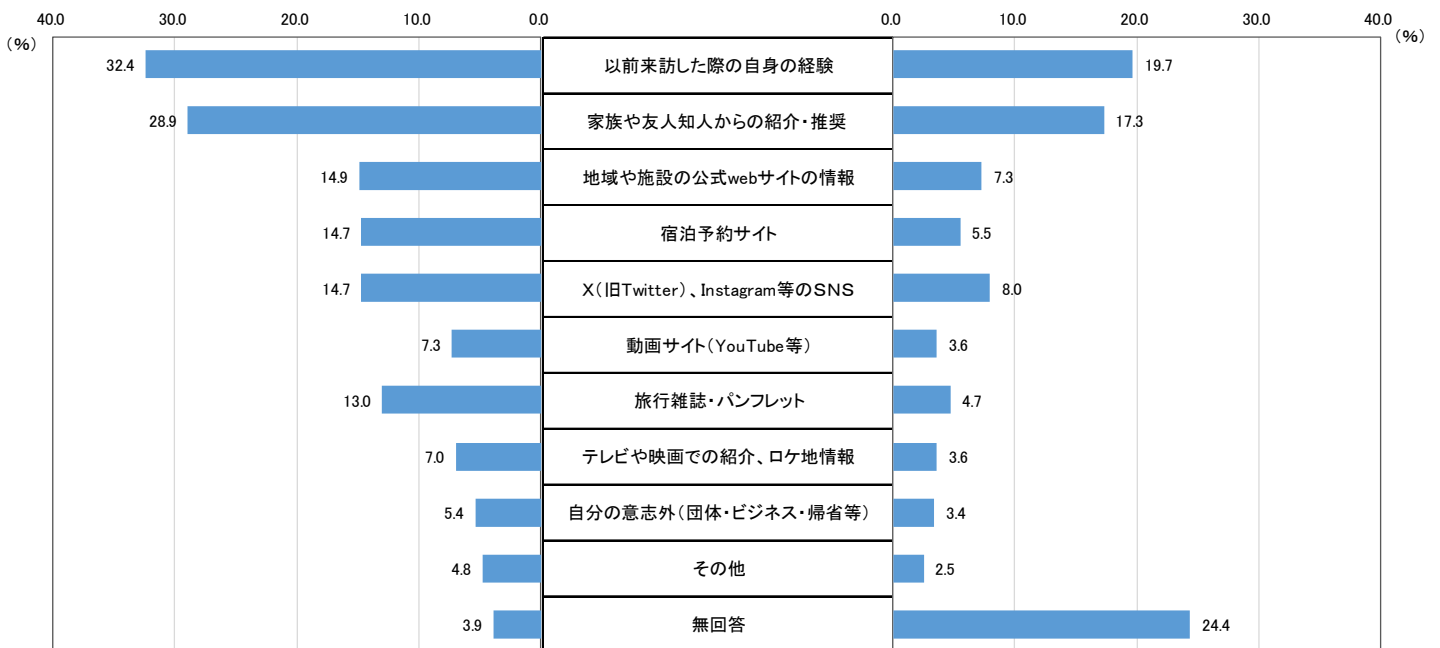
立ち寄り観光施設数 (n=724)  
※「0地点 (調査地点以外立ち寄りなし)」を除く



旅行先を選んだ情報源は、「以前来訪した際の自身の経験」が32.4%で最も多く、次いで「家族や友人知人からの紹介・推奨」が28.9%であった。  
“決め手”となった情報源も、「以前来訪した際の自身の経験」が19.7%で最も多く、次いで「家族や友人知人からの紹介・推奨」が17.3%であった。

旅行先を選んだ情報源  
(複数回答) (n=1,065)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=1,065)



旅行先に選んだ“決め手”となった情報源 年代別

※全体で回答数の多い順（「無回答」を除く）

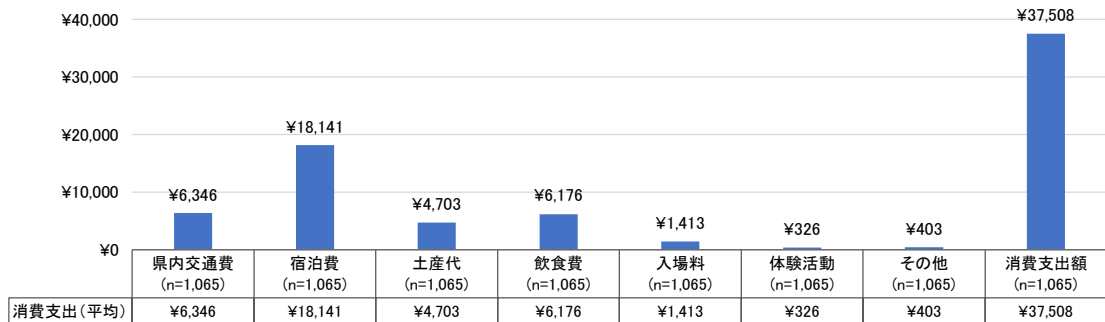
全体 (n=1,065)		(%)	10・20代 (n=253)		(%)
No.			No.		
1	以前来訪した際の自身の経験	19.7	1	家族や友人知人からの紹介・推奨	21.3
2	家族や友人知人からの紹介・推奨	17.3	2	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	12.6
3	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	8.0	3	以前来訪した際の自身の経験	11.9
4	地域や施設の公式webサイトの情報	7.3	4	地域や施設の公式webサイトの情報	8.3
5	宿泊予約サイト	5.5	5	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	5.1
6	旅行雑誌・パンフレット	4.7	6	旅行雑誌・パンフレット	4.7
7	動画サイト (YouTube等)	3.6	7	動画サイト (YouTube等)	4.3
8	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	3.6	8	宿泊予約サイト	4.0
9	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	3.4	9	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	3.6
10	その他	2.5	10	その他	2.4
		(%)			(%)
30代 (n=167)		(%)	40代 (n=172)		(%)
No.			No.		
1	以前来訪した際の自身の経験	18.6	1	以前来訪した際の自身の経験	22.7
2	家族や友人知人からの紹介・推奨	18.6	2	家族や友人知人からの紹介・推奨	14.0
3	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	14.4	3	旅行雑誌・パンフレット	9.3
4	地域や施設の公式webサイトの情報	9.0	4	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	8.1
5	動画サイト (YouTube等)	6.6	5	地域や施設の公式webサイトの情報	7.0
6	宿泊予約サイト	4.8	6	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	5.8
7	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	4.2	7	動画サイト (YouTube等)	4.1
8	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	3.6	8	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	3.5
9	旅行雑誌・パンフレット	3.0	9	宿泊予約サイト	2.3
10	その他	1.2	10	その他	2.3
		(%)			(%)
50代 (n=195)		(%)	60代以上 (n=248)		(%)
No.			No.		
1	以前来訪した際の自身の経験	22.1	1	以前来訪した際の自身の経験	23.4
2	家族や友人知人からの紹介・推奨	15.4	2	家族や友人知人からの紹介・推奨	15.7
3	地域や施設の公式webサイトの情報	8.7	3	宿泊予約サイト	8.1
4	宿泊予約サイト	6.7	4	地域や施設の公式webサイトの情報	4.8
5	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	4.6	5	旅行雑誌・パンフレット	4.0
6	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	3.6	6	テレビや映画での紹介、ロケ地情報	2.8
7	動画サイト (YouTube等)	3.6	7	X (旧Twitter)、Instagram等のSNS	2.0
8	旅行雑誌・パンフレット	3.1	8	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	1.2
9	自分の意志外 (団体・ビジネス・帰省等)	2.1	9	動画サイト (YouTube等)	0.4
10	その他	3.6	10	その他	3.2

※全体 (n=1,065) には年代無回答の方が含まれているため、各年代の合計と一致しない。

※「10歳未満」はn=1のため、表から除いている。

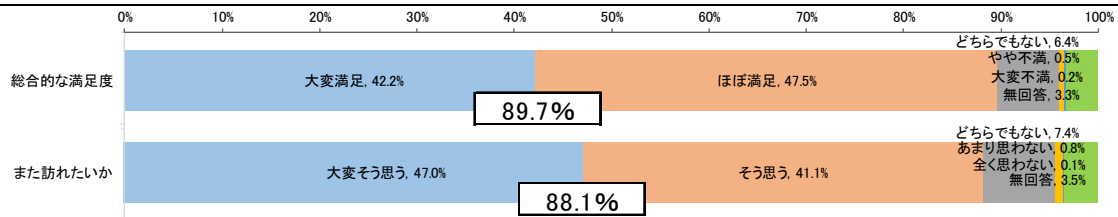
宿泊客一人当たりの消費支出の平均は、総額で 37,508 円であった。  
内訳は、「宿泊費」が 18,141 円で最も多く、次いで「県内交通費」が 6,346 円であった。

消費支出（平均）



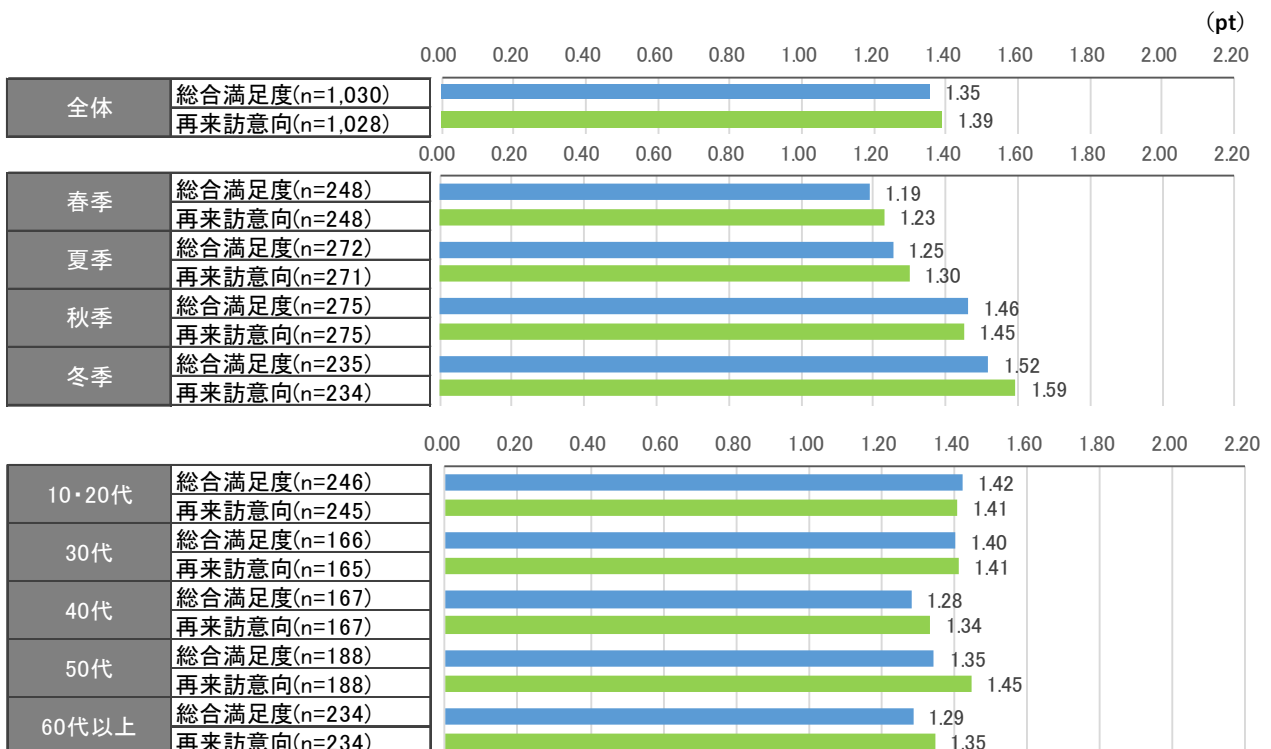
調査地域への総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が 89.7%であった。  
また訪れたいかは、「大変そう思う」「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が 88.1%であった。

調査地域の総合満足度／再来訪意向 (n=1,065)



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

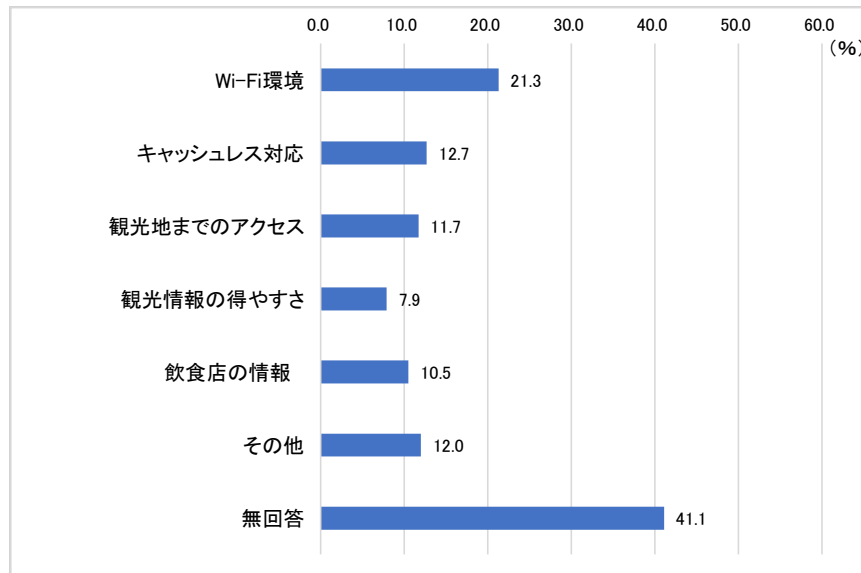
総合満足度を季節別にみると、「冬季」が 1.52 で最も高かった。再来訪意向も「冬季」が 1.59 で最も高かった。  
年代別にみると、総合満足度は「10代・20代」が 1.42 で最も高かった。再来訪意向は、「50代」が 1.45 で最も高かった。



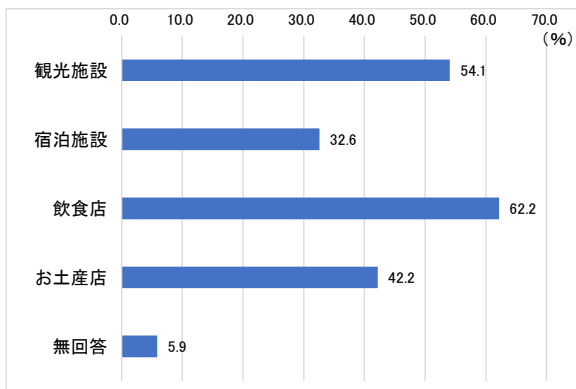
※「10歳未満」は n=1 のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「Wi-Fi環境」が21.3%で最も多く、次いで「キャッシュレス対応」が12.7%であった。  
 キャッシュレス対応してほしい施設は、「飲食店」(62.2%)で最も多い。  
 観光情報の得やすさでは、「旅行前」(64.3%)の時点が最多であった。

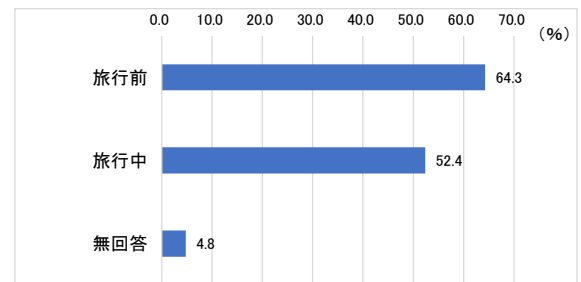
改善してほしい点 (複数回答) (n=1,065)



キャッシュレスに  
 対応してほしい施設  
 (複数回答) (n=135)



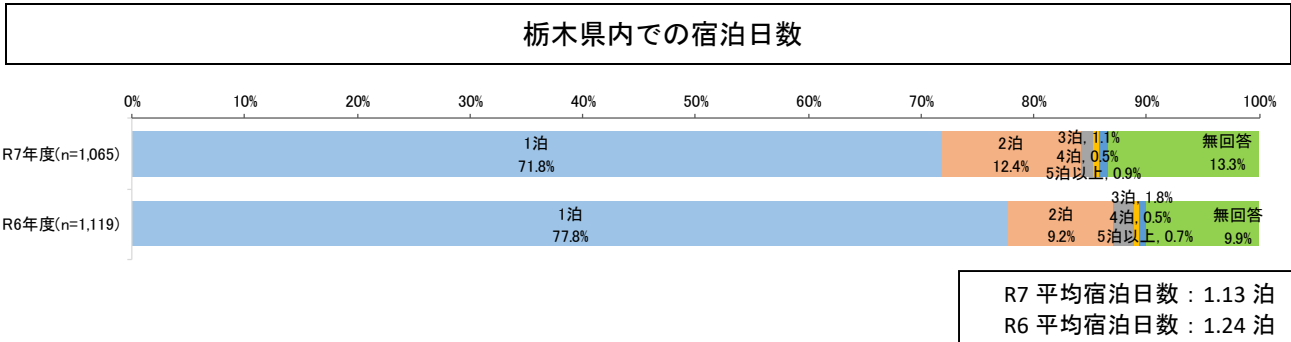
観光情報の得やすさ  
 (改善してほしい時期)  
 (複数回答) (n=84)



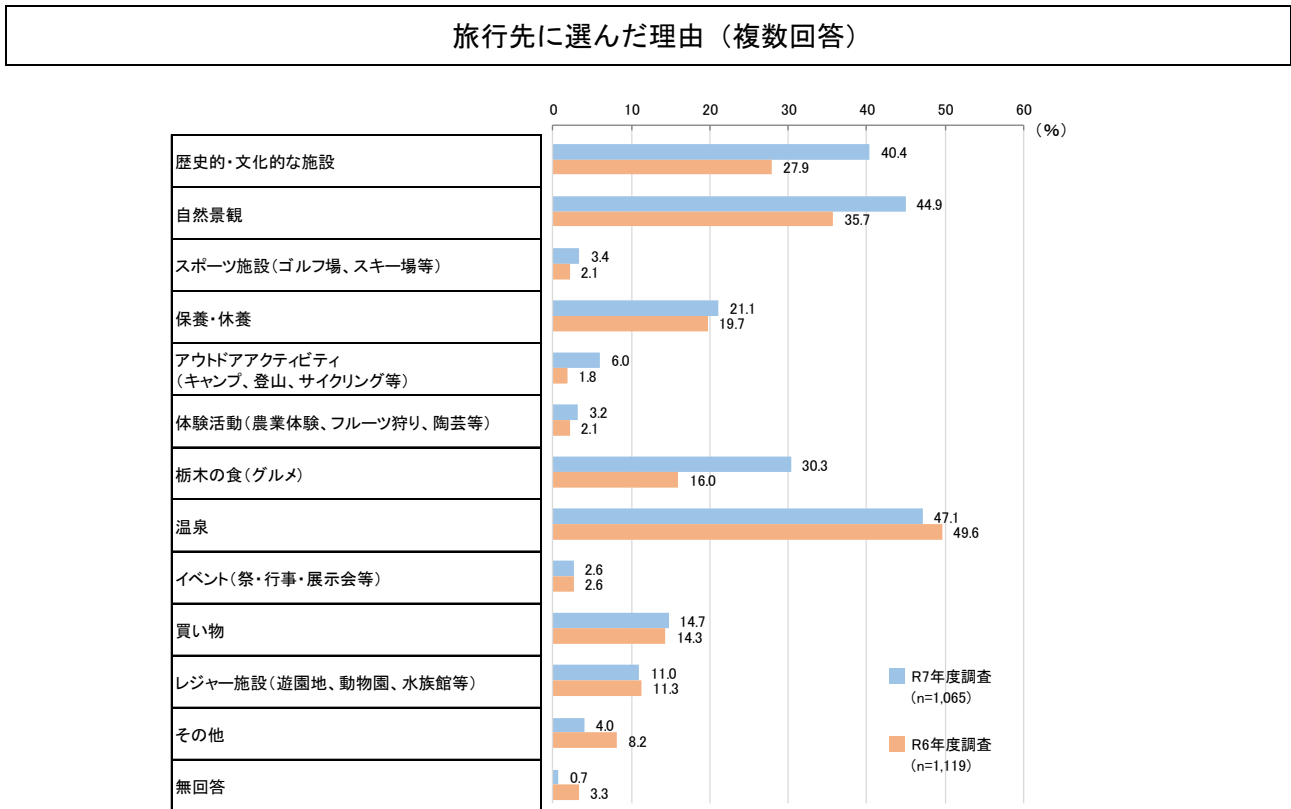
②過去調査との比較

栃木県内での宿泊日数は、「1泊」が令和7（2025）年度調査では71.8%で、令和6（2024）年度の77.8%と比べて6.0ポイント減少した。一方、2泊以上の宿泊者の割合は令和7（2025）年度調査では14.9%、令和6（2024）年度調査では12.2%と2.7ポイント増加した。

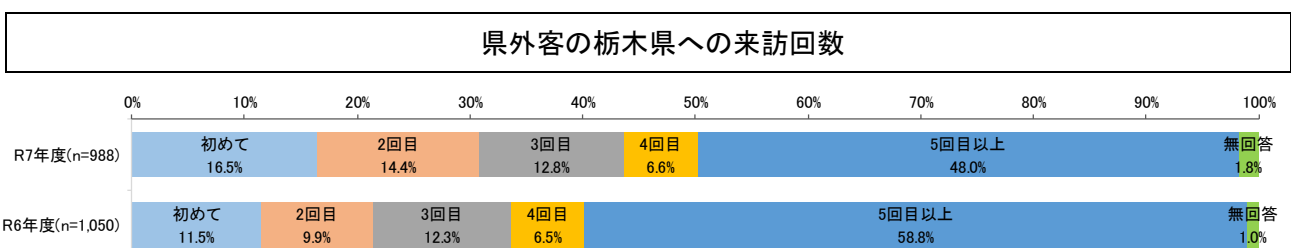
平均宿泊日数は、令和7（2025）年度では1.13泊であり、令和6（2024）年度の1.24泊と比べて0.11泊減少した。



旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「温泉」が47.1%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（49.6%）に比べて2.5ポイント減少した。一方、「自然景観」は44.9%と令和6（2024）年度調査（35.7%）に比べて9.2ポイント増加した。

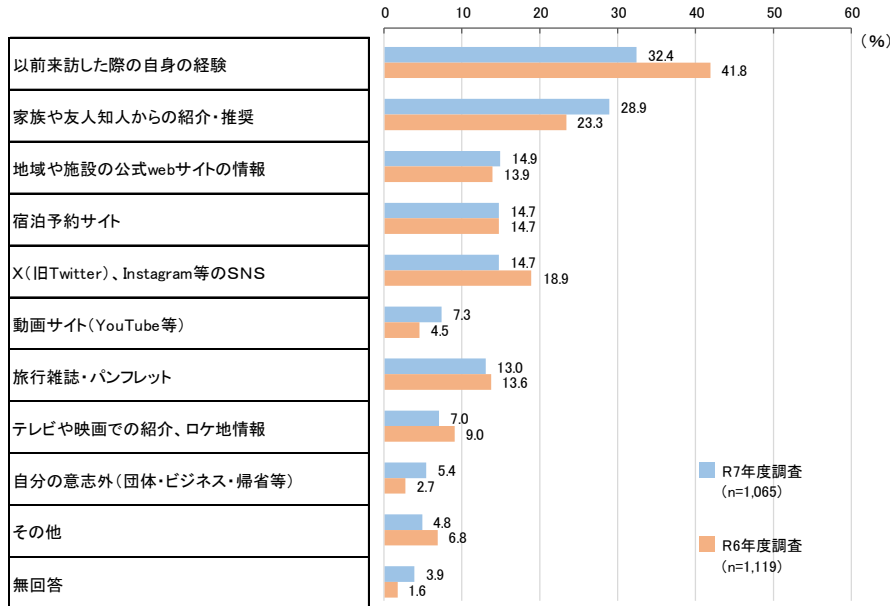


県外客の栃木県への来訪回数は、「5回目以上」が最も多く、令和7（2025）年度調査では48.0%で、令和6（2024）年度調査の58.8%と比べて10.8ポイント減少した。一方、「初めて」は令和7（2025）年度調査では16.5%で、令和6（2024）年度調査の11.5%と比べて5.0ポイント増加した。



旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が32.4%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（41.8%）に比べて9.4ポイント減少した。一方、「家族や友人知人からの紹介・推奨」は28.9%と令和6（2024）年度調査（23.3%）に比べて5.6ポイント増加した。

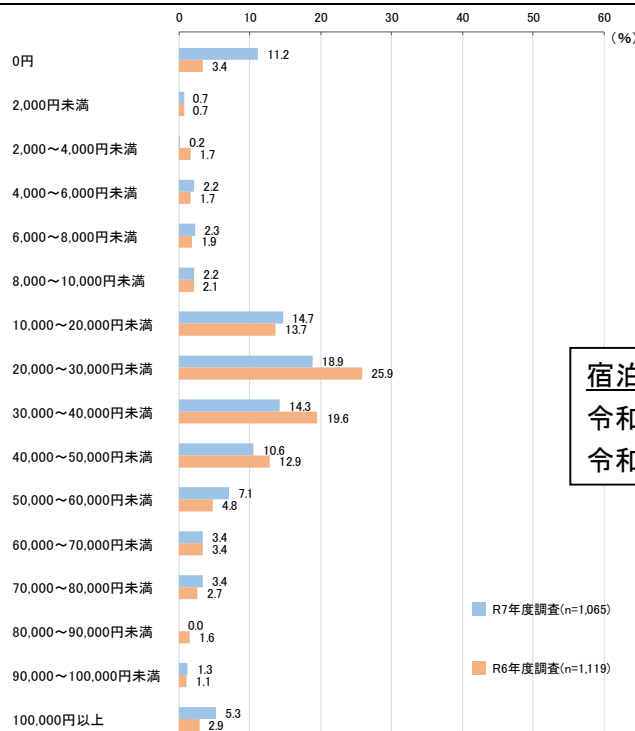
旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、「20,000～30,000円未満」が最も多く、令和7（2025）年度調査では18.9%で、令和6（2024）年度調査の25.9%と比べて7.0ポイント減少した。一方、「10,000～20,000円未満」は令和7（2025）年度調査では14.7%で、令和6（2024）年度調査の13.7%と比較して1.0ポイント増加した。

宿泊客の一人当たり平均は、令和7（2025）年度調査では37,508円で、令和6（2024）年度調査では34,799円と比べて2,709円増加した。

消費支出（総額）

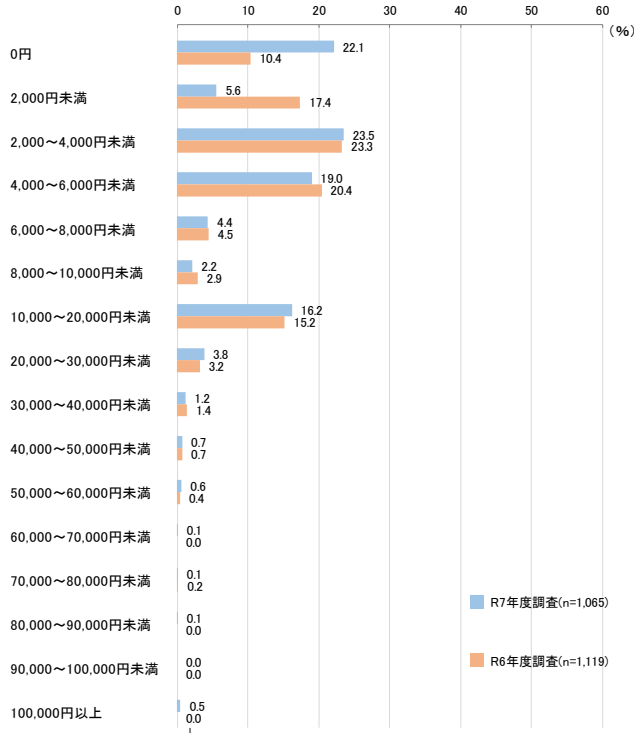


宿泊客の一人当たり平均  
令和7年度調査：37,508円  
令和6年度調査：34,799円

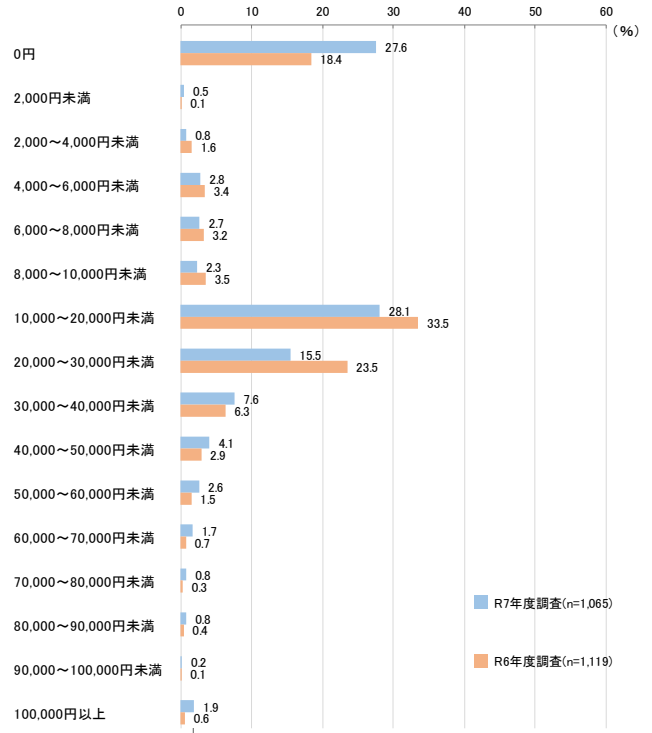
県内交通費は、「2,000～4,000円未満」が令和7（2025）年度調査では23.5%で、令和6（2024）年度調査の23.3%と比べて0.2ポイント増加した。

宿泊費は「10,000～20,000円未満」が令和7（2025）年度調査では28.1%で、令和6（2024）年度調査の33.5%と比較して5.4ポイント減少した。

消費支出 県内交通費



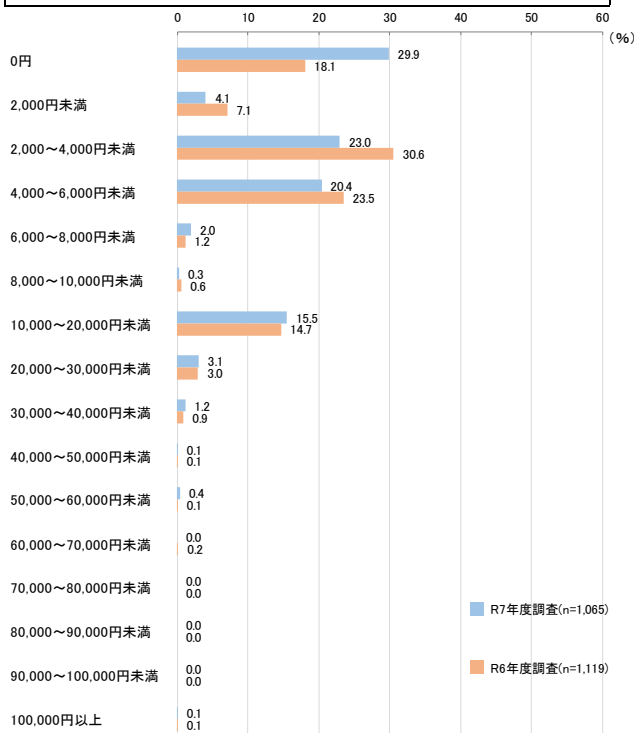
消費支出 宿泊費



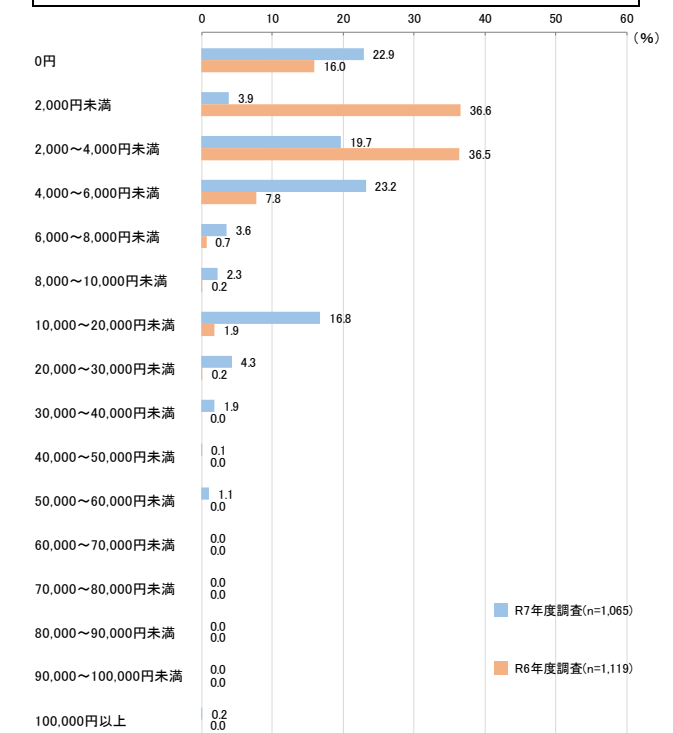
土産代は、「2,000～4,000円未満」が令和7（2025）年度調査では23.0%で、令和6（2024）年度調査の30.6%と比べて7.6ポイント減少した。

飲食費は、「4,000～6,000円未満」が令和7（2025）年度調査では23.2%で、令和6（2024）年度調査の7.8%と比べて15.4ポイント増加した。

消費支出 土産代



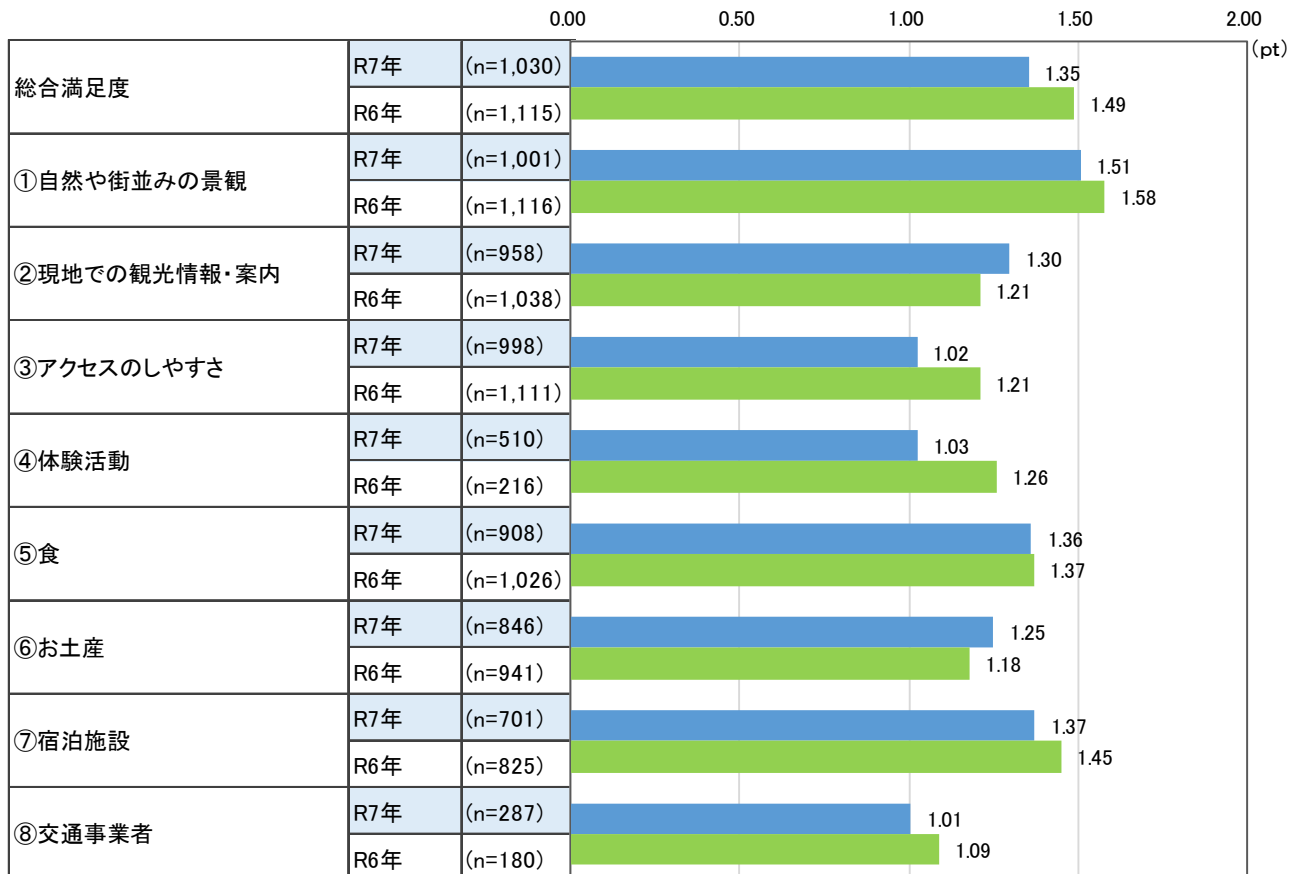
消費支出 飲食費



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.35で、令和6（2024）年度調査の1.49を0.14ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.51と最も高いものの、令和6（2024）年度調査（1.58）を0.07ポイント下回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



(2) エリア別

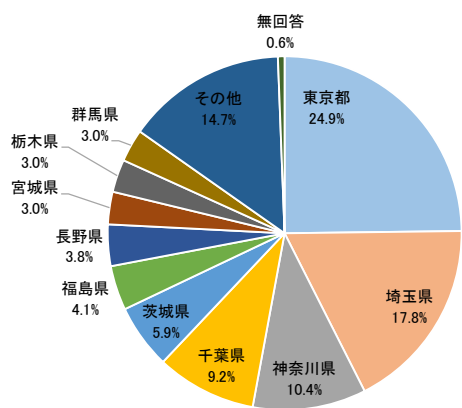
i. 日光エリア

① 令和7(2025)年度調査結果

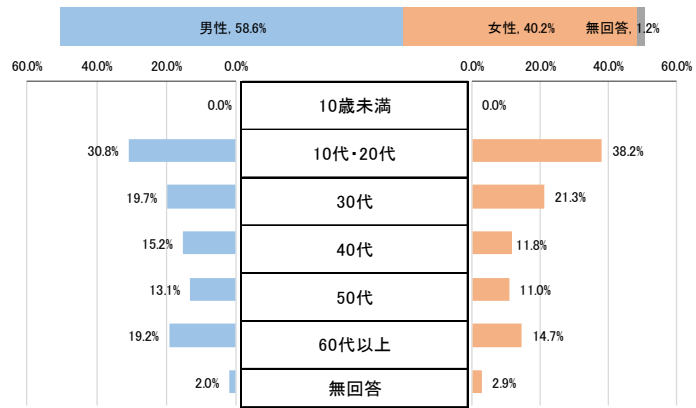
宿泊客(日光エリア) サンプル数：338

お住まいは「東京都」が24.9%で最も多く、次いで「埼玉県」が17.8%、「神奈川県」が10.4%であった。  
年代は、男女ともに「10代・20代」が最も多く、男性では30.8%、女性では38.2%であった。  
調査地域周辺への来訪回数は、「初めて」が42.3%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が44.1%で最も多く、同行者の関係は「友人との旅行」が23.1%で最も多かった。

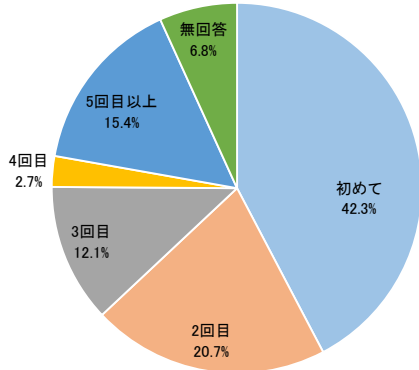
お住まい (n=338)



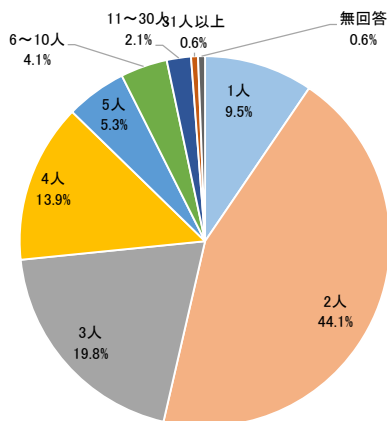
性別・年代別 (n=338)



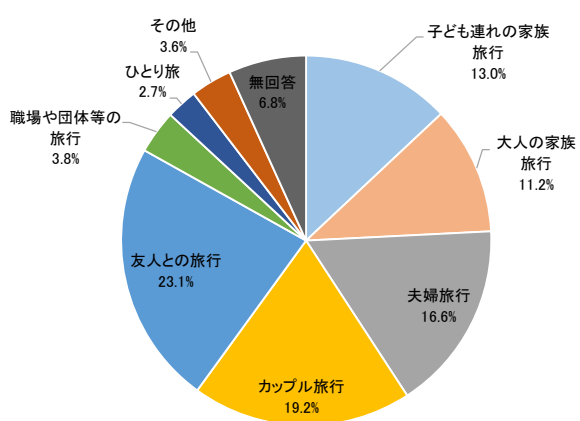
調査地域周辺への来訪回数 (n=338)



同行者数 ※回答者を含む (n=338)



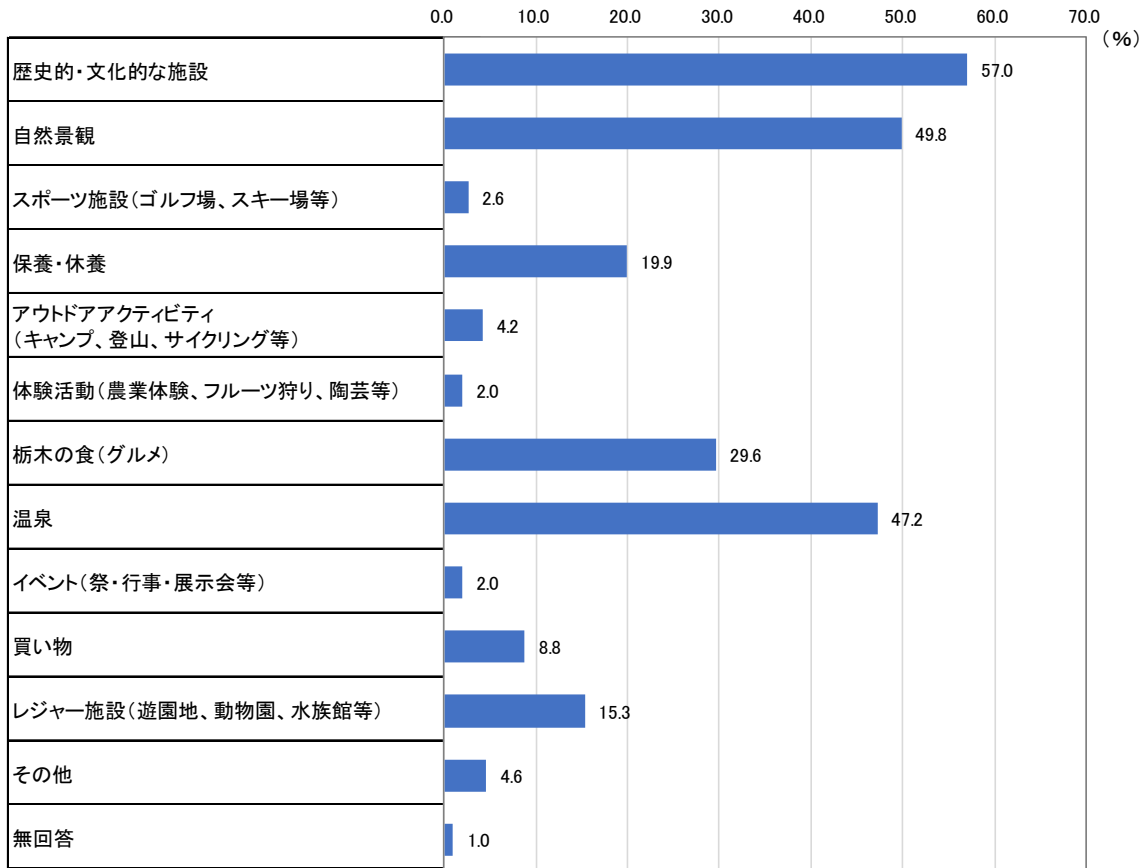
同行者の関係 (n=338)



旅行先に選んだ理由は、「歴史的・文化的な施設」が57.0%で最も多く、次いで「自然景観」が49.8%であった。

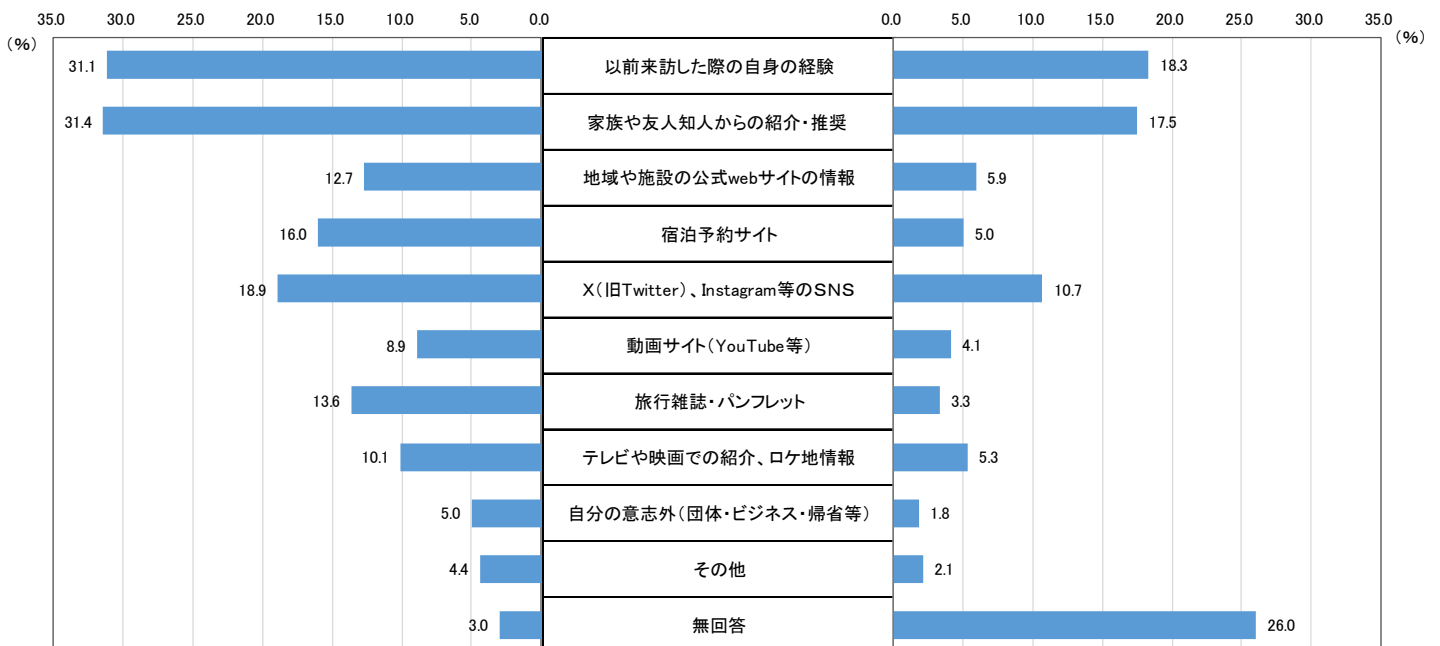
旅行先に選んだ情報源は、「家族や友人知人からの紹介・推奨」が31.4%で最も多く、“決め手”となった情報源は「以前来訪した際の自身の経験」が18.3%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=307）



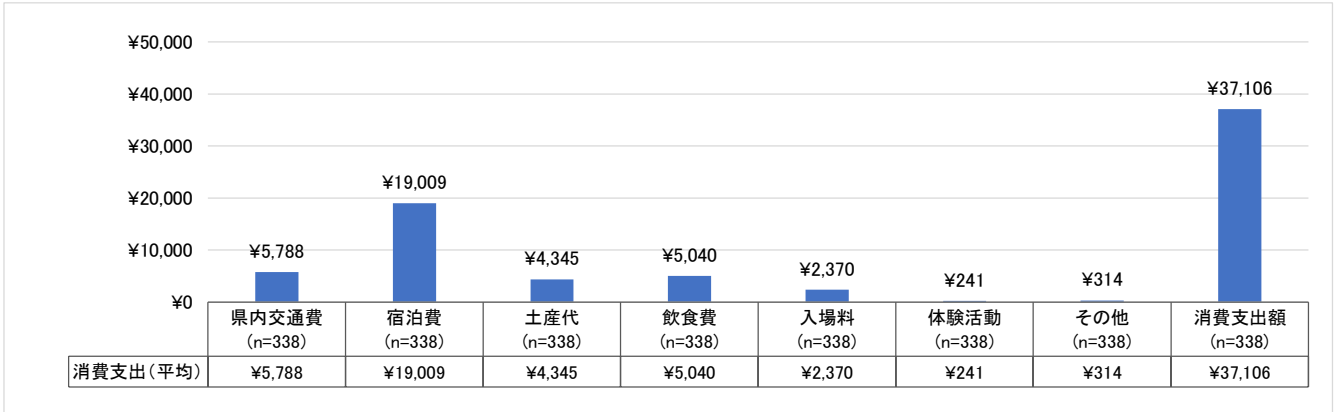
旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=338)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=338)

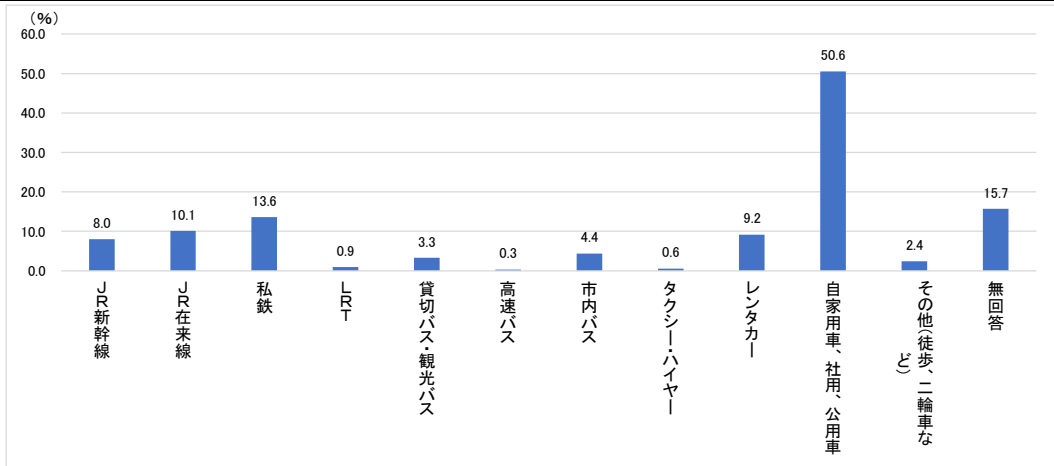


消費支出の平均は、総額で 37,106 円であった。内訳は、「宿泊費」が 19,009 円で最も多く、次いで「県内交通費」が 5,788 円であった。  
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 50.6%で最も多かった。  
立ち寄り観光施設は、「二社一寺」が 32 人で最も多く、次いで「鬼怒川温泉」が 14 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=338）

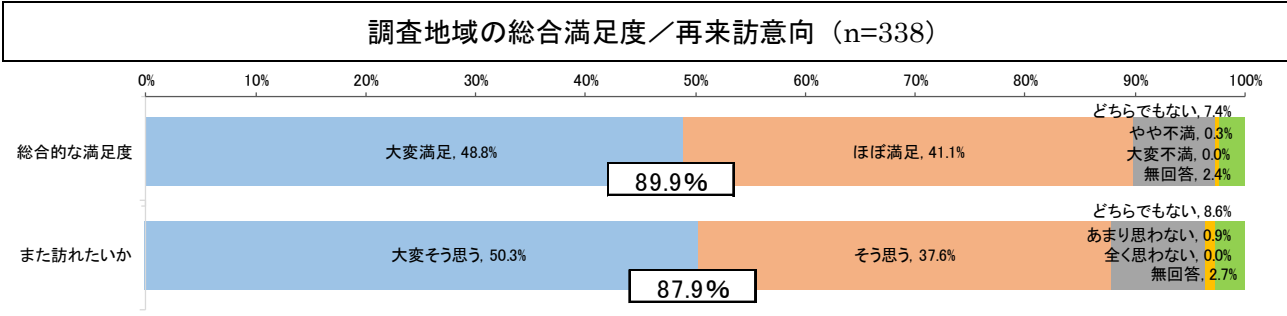


立ち寄り観光施設（n=169）※施設に立ち寄った人数

日光			那須			那須		
No.	日光		No.	那須		No.	那須	
1	二社一寺	32	1	那須ガーデンアウトレット	3	1	那須どうぶつ王国	1
2	鬼怒川温泉	14	2	那須どうぶつ王国	1	No.	県央	
3	華厳ノ滝	7	No.	県央		1	大谷資料館	2
4	中禅寺湖	7	1	大谷資料館	2	No.	県南	
5	東武ワールドスクウェア	3	1	佐野プレミアム・アウトレット	1	1	佐野プレミアム・アウトレット	1
6	EDO WONDERLAND日光江戸村	3	2	あしががフラワーパーク	1	2	あしががフラワーパーク	1
7	日光湯元温泉	3	3	いちごの里	1	3	いちごの里	1
8	湯西川温泉	2						
9	明智平	1						

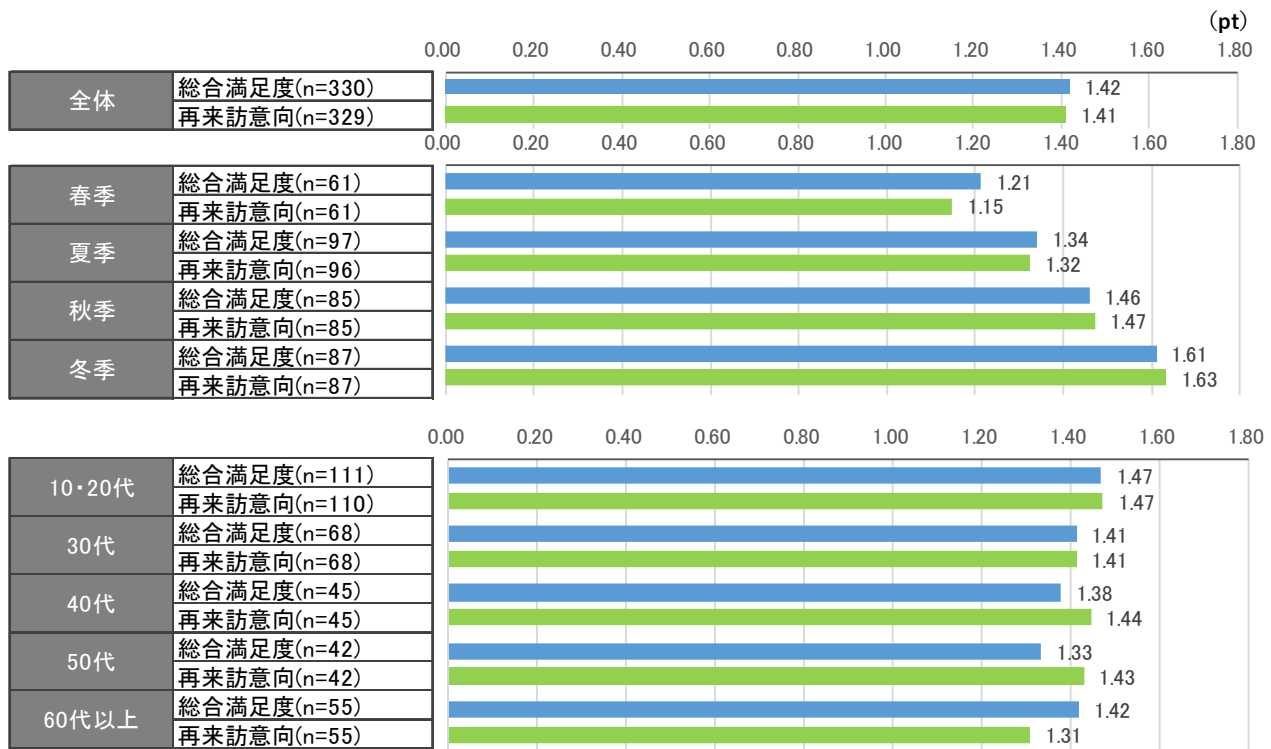
※「その他」(88人)は除く

調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が89.9%であった。また訪れたいかは「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が87.9%であった。



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

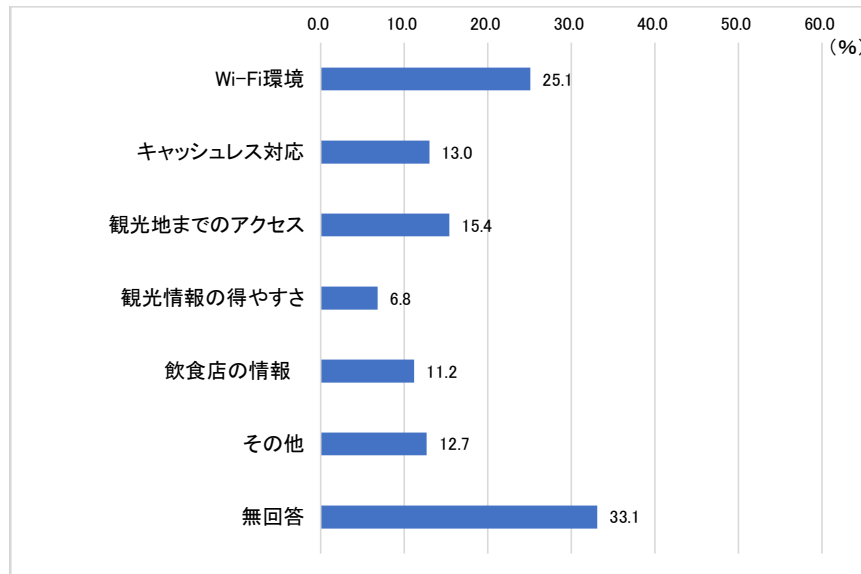
総合満足度を季節別にみると、「冬季」が1.61で最も高く、「春季」が1.21で最も低かった。再来訪意向は、「冬季」が1.63で最も高く、「春季」が1.15で最も低かった。  
年代別にみると、総合満足度は「10代・20代」が1.47で最も高く、「50代」が1.33で最も低かった。再来訪意向は「10代・20代」が1.47で最も高く、「60代以上」が1.31で最も低かった。



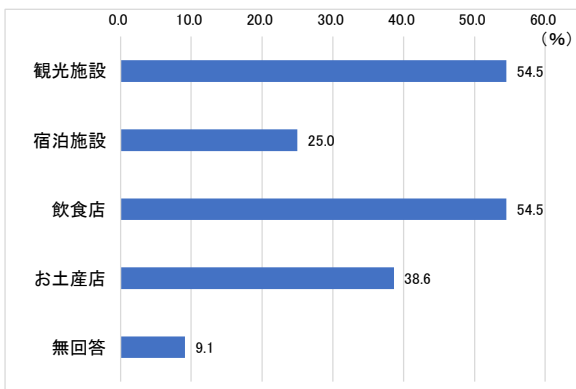
※「10歳未満」はn=0のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「Wi-Fi環境」が25.1%で最も多く、次いで「観光地までのアクセス」が15.4%、「キャッシュレス対応」が13.0%であった。  
キャッシュレス対応してほしい施設は、「観光施設」と「飲食店」（ともに54.5%）で最も多い。  
観光情報の得やすさでは、「旅行中」（69.6%）の時点が最多であった。

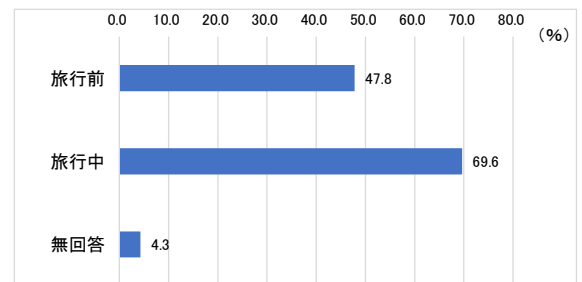
改善してほしい点（複数回答）（n=338）



キャッシュレスに  
対応してほしい施設  
（複数回答）（n=44）



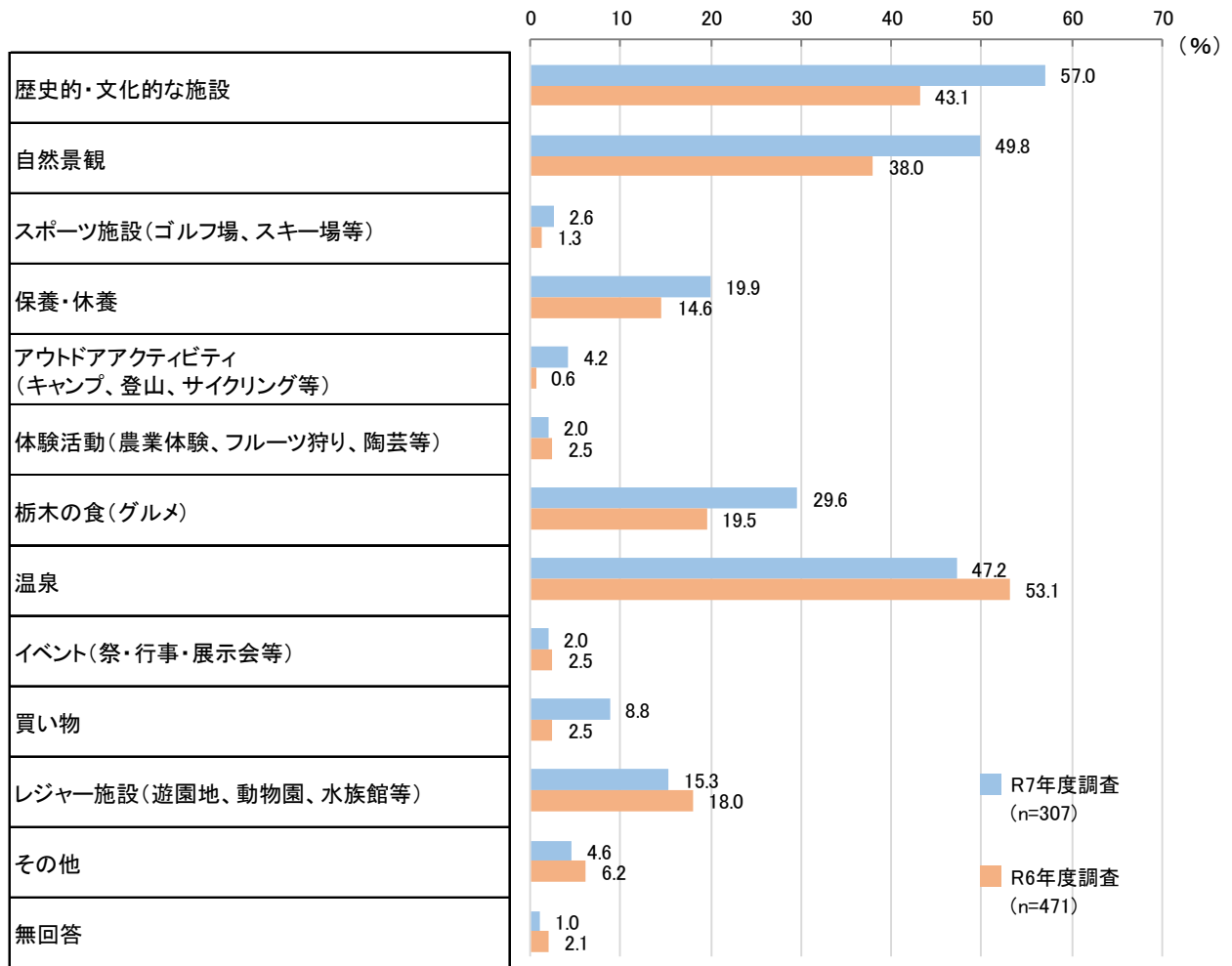
観光情報の得やすさ  
（改善してほしい時期）  
（複数回答）（n=23）



② 過去調査との比較

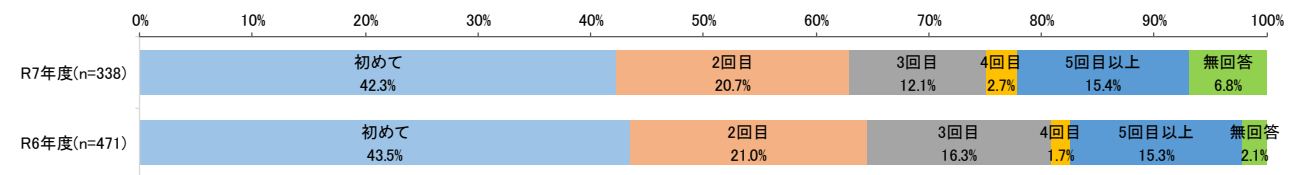
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「歴史的・文化的な施設」が57.0%で最も多く、令和6（2024）年度調査（43.1%）に比べて13.9ポイント増加した。また、「自然景観」は49.8%と令和6（2024）年度調査（38.0%）に比べて11.8ポイント増加した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



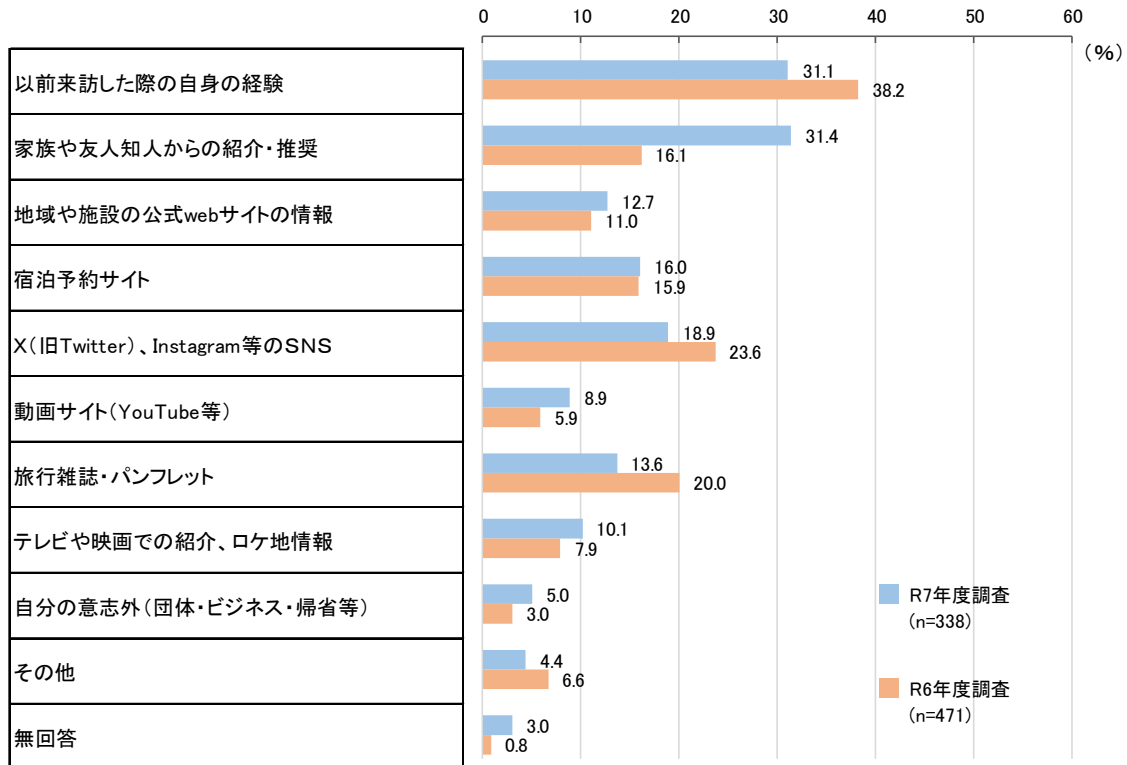
調査地域周辺への来訪回数は、「初めて」が最も多く、令和7（2025）年度調査では42.3%で、令和6（2024）年度調査の43.5%と比べて1.2ポイント減少した。一方、「5回目以上」は令和7（2025）年度調査では15.4%で、令和6（2024）年度調査の15.3%と同程度であった。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



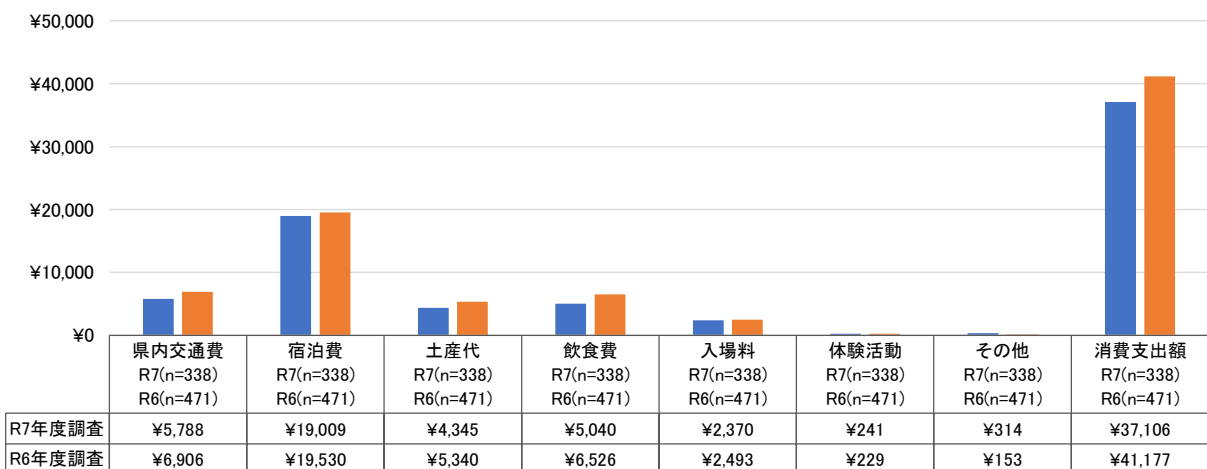
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「家族や友人知人からの紹介・推奨」が31.4%で最も多く、令和6（2024）年度調査（16.1%）に比べて15.3ポイント増加した。一方、「以前来訪した際の自身の経験」は31.1%と令和6（2024）年度調査（38.2%）に比べて7.1ポイント減少した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では37,106円であり、令和6（2024）年度調査の41,177円と比べて減少した。

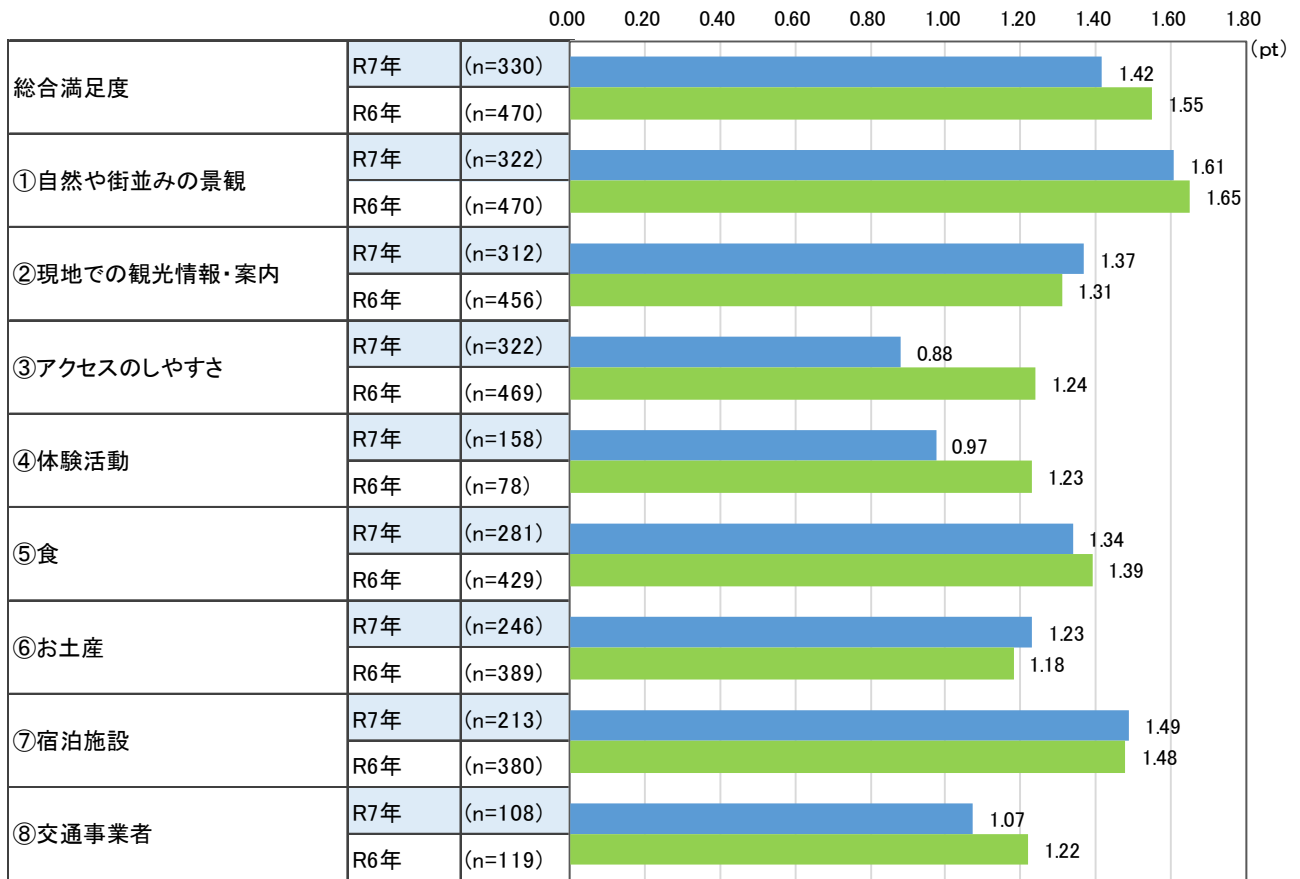
消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.42で、令和6（2024）年度調査の1.55を0.13ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.61と最も高いものの、令和6（2024）年度調査（1.65）を0.04ポイント下回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



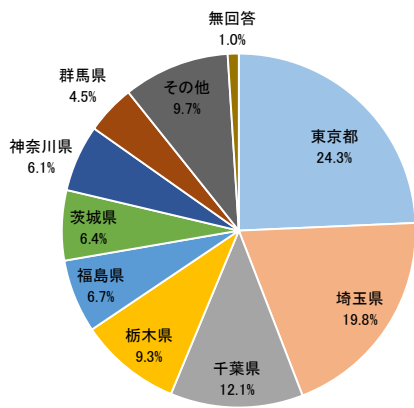
## ii. 那須エリア

### ① 令和7(2025)年度調査結果

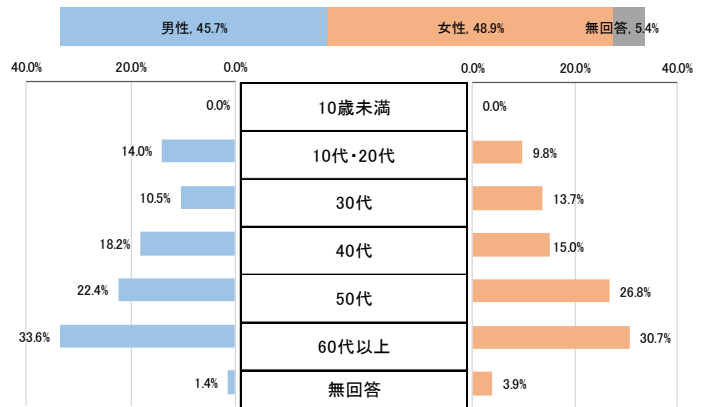
宿泊客(那須エリア) サンプル数: 313

お住まいは「東京都」が24.3%で最も高く、次いで「埼玉県」が19.8%、「千葉県」が12.1%であった。  
年代は、男女ともに「60代以上」が最も多く、男性では33.6%、女性では30.7%であった。  
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が39.9%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が44.4%で最も多く、同行者の関係は「夫婦旅行」が25.2%で最も多かった。

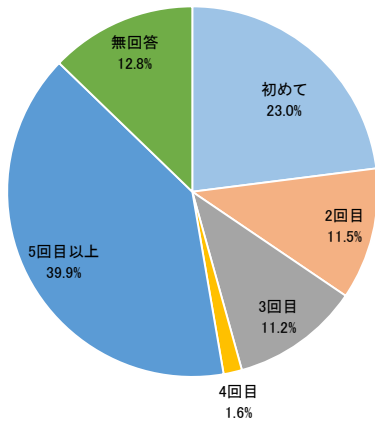
お住まい (n=313)



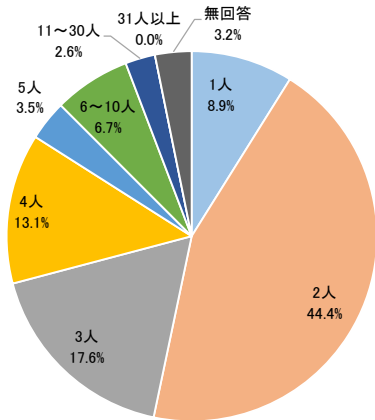
性別・年代別 (n=313)



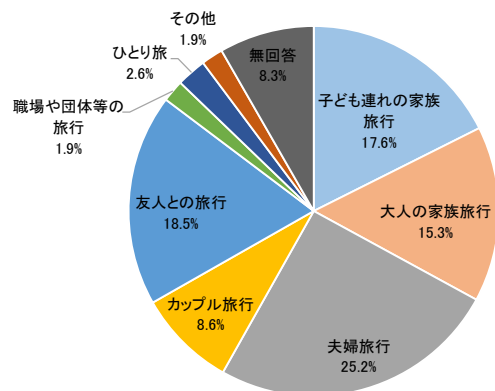
調査地域周辺への来訪回数 (n=313)



同行者数 ※回答者を含む (n=313)

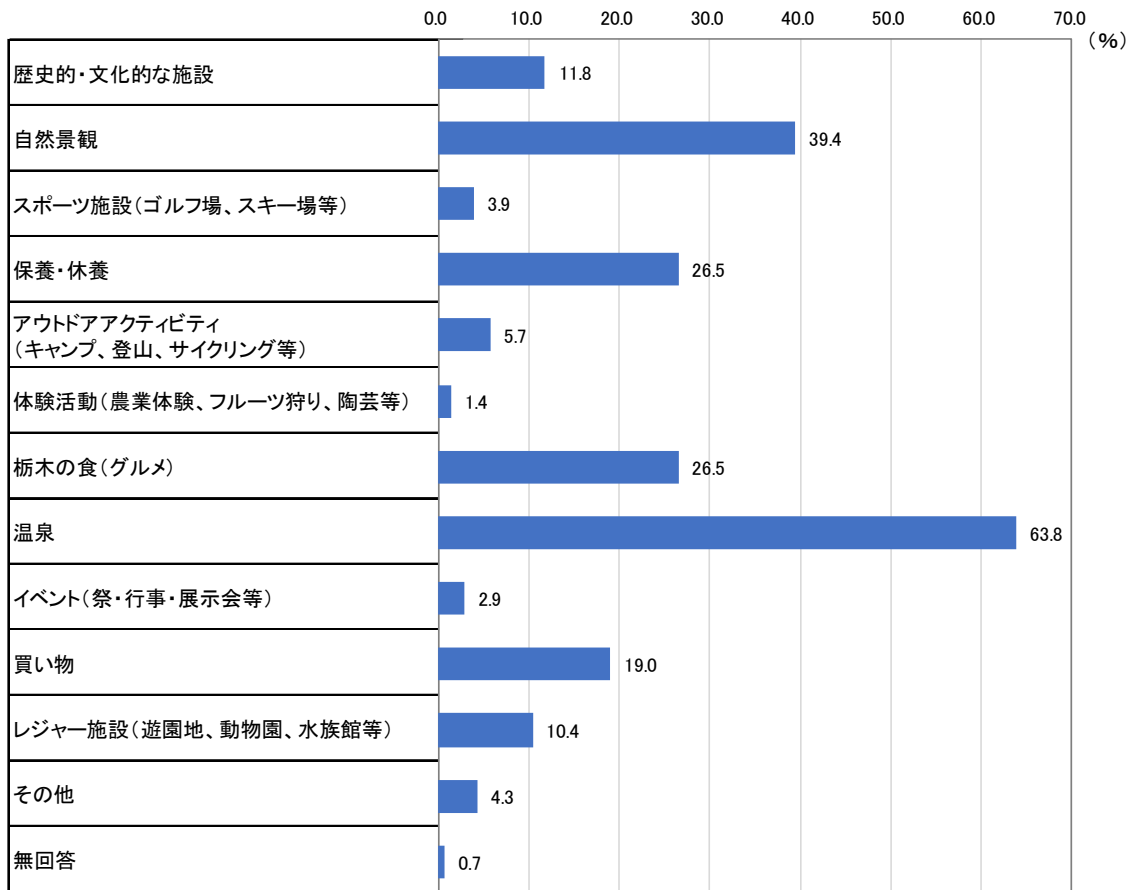


同行者の関係 (n=313)



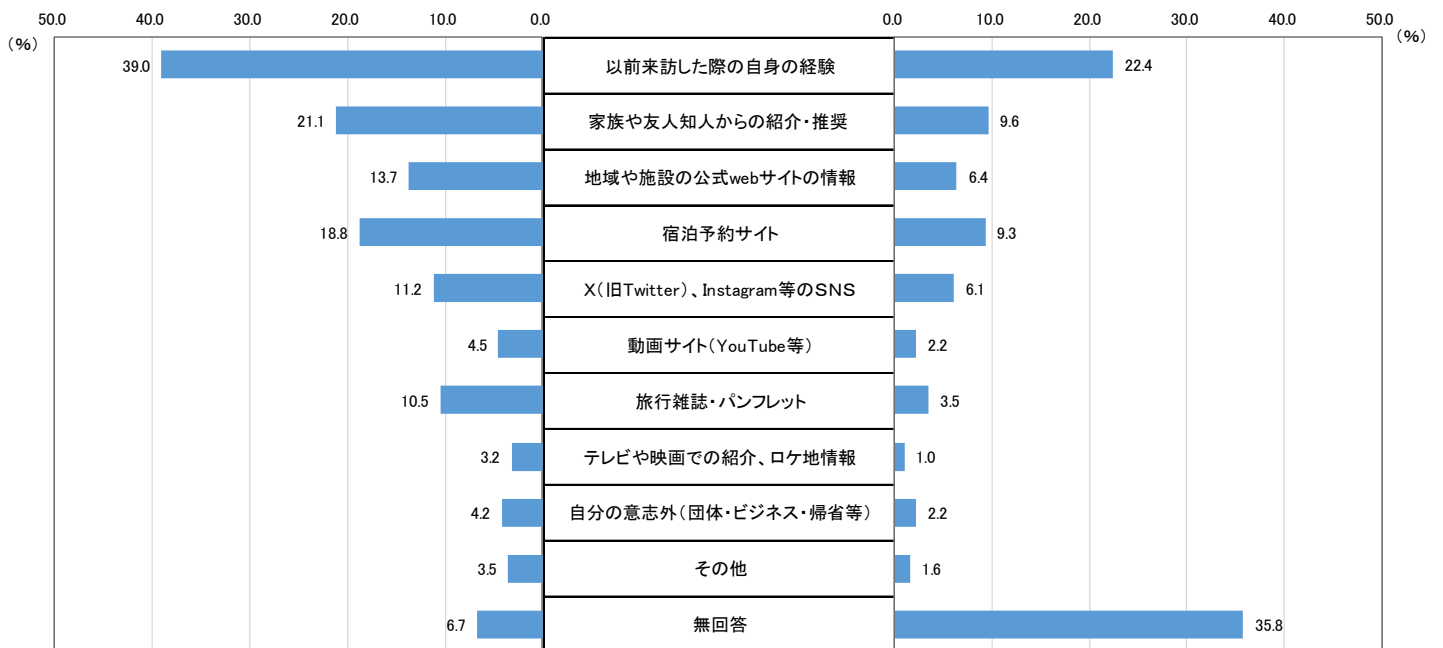
旅行先に選んだ理由は、「温泉」が63.8%で最も多く、次いで「自然景観」が39.4%であった。  
旅行先に選んだ情報源は、「以前来訪した際の自身の経験」が39.0%で最も多く、“決め手”となった情報源も「以前来訪した際の自身の経験」が22.4%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=279）



旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=313)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=313)

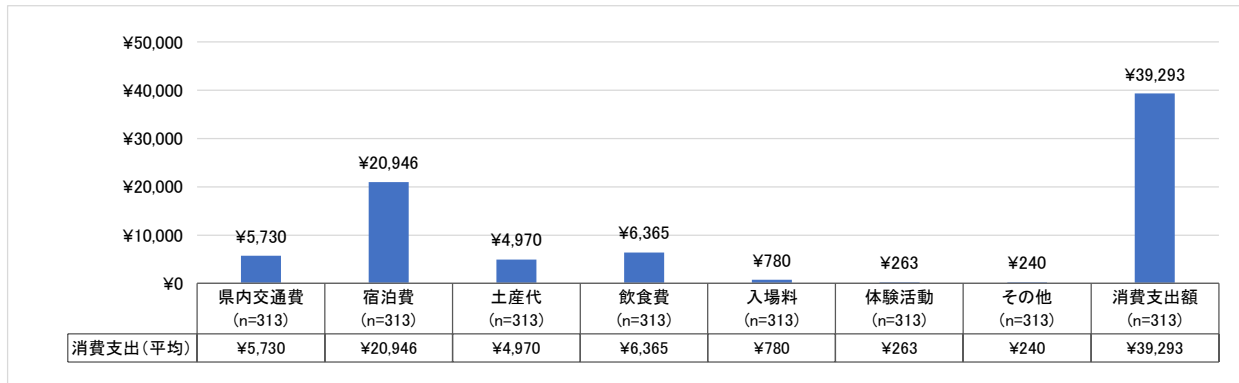


消費支出の平均は、総額で 39,293 円であった。内訳は、「宿泊費」が 20,946 円で最も多く、次いで「飲食費」が 6,365 円であった。

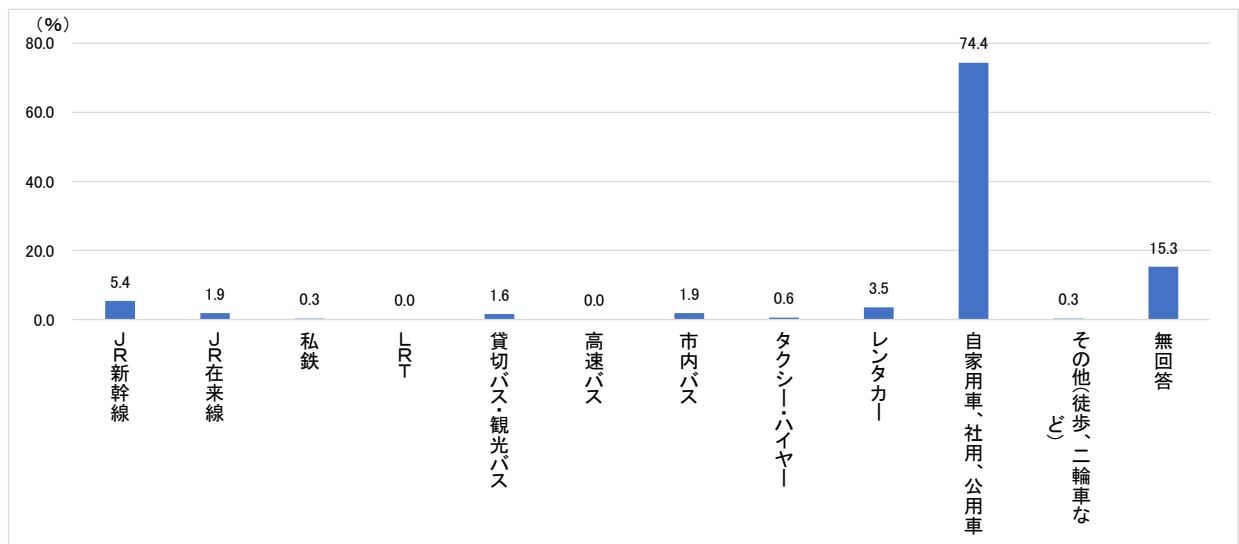
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 74.4%で最も多かった。

立ち寄り観光施設は、「那須ガーデンアウトレット」が 7 人で最も多く、次いで「龍王峡」が 4 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=313）



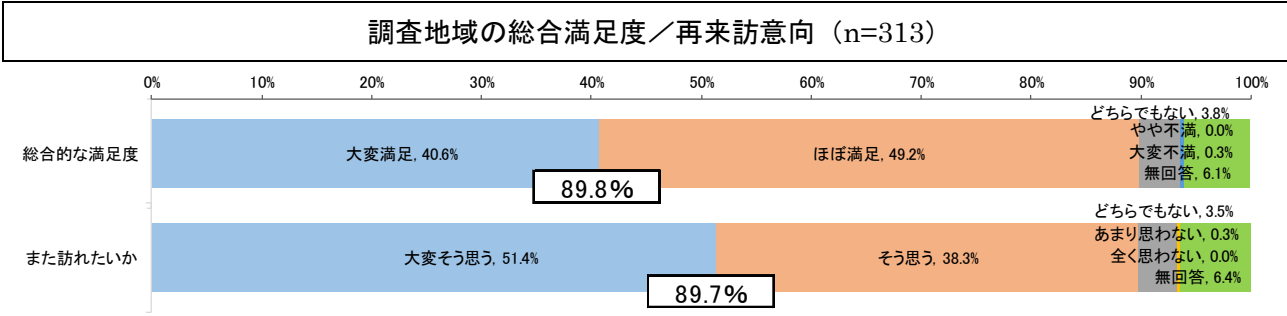
立ち寄り観光施設（n=171）※施設に立ち寄った人数

No.	日光	
1	龍王峡	4
2	湯西川温泉	1
No.	那須	
1	那須ガーデンアウトレット	7
2	千本松牧場	3
3	南ヶ丘牧場	3
4	道の駅やいた	2
5	那須高原友愛の森	2
6	那須どうぶつ王国	2
7	那須ハイランドパーク	1

No.	那須	
8	那須サファリパーク	1
9	那須高原りんどう湖ファミリー牧場	1
10	ハンターマウンテン塩原	1
No.	県南	
1	佐野プレミアム・アウトレット	1
2	あしががフラワーパーク	1

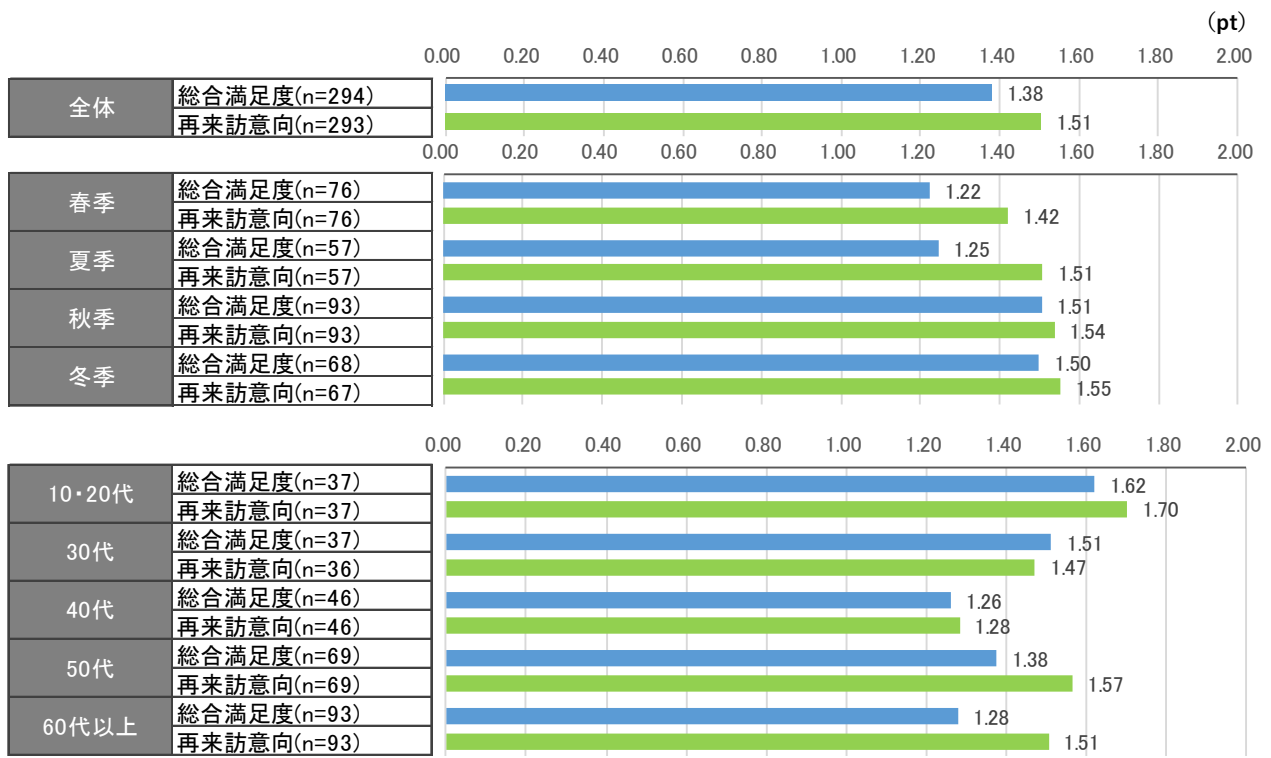
※「その他」(141人)は除く

調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が89.8%であった。また訪れたいかは、「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が89.7%であった。



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

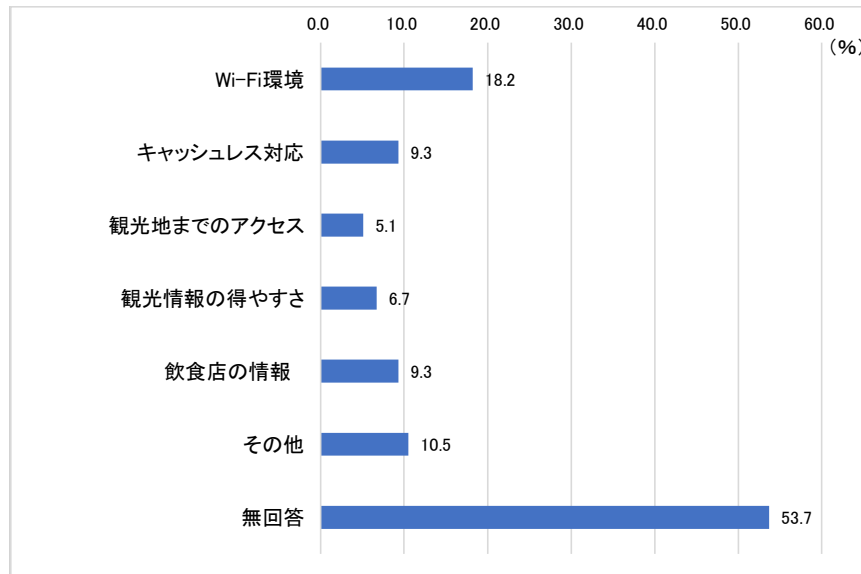
総合満足度を季節別にみると、「秋季」が1.51で最も高く、「春季」が1.22で最も低かった。また、再来訪意向は「冬季」が1.55で最も高く、「春季」が1.42で最も低かった。  
年代別にみると、総合満足度は「10・20代」が1.62で最も高く、「40代」が1.26で最も低かった。再来訪意向についても「10・20代」が1.70で最も高く、「40代」が1.28で最も低かった。



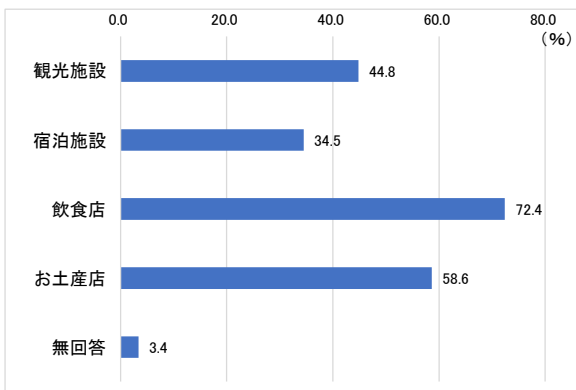
※「10歳未満」はn=0のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「その他」を除き、「Wi-Fi環境」が18.2%で最も多く、次いで「キャッシュレス対応」と「飲食店の情報」がともに9.3%であった。  
キャッシュレス対応してほしい施設は、「飲食店」(72.4%)で最も多い。  
観光情報の得やすさでは、「旅行前」(76.2%)の時点が最多であった。

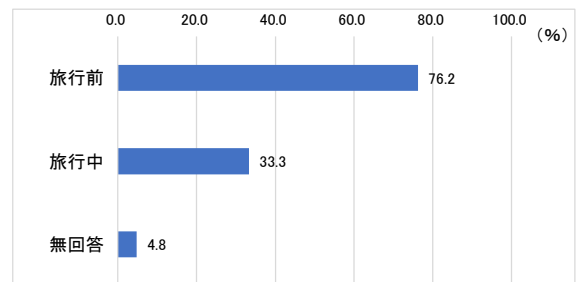
改善してほしい点 (複数回答) (n=313)



キャッシュレスに  
対応してほしい施設  
(複数回答) (n=29)



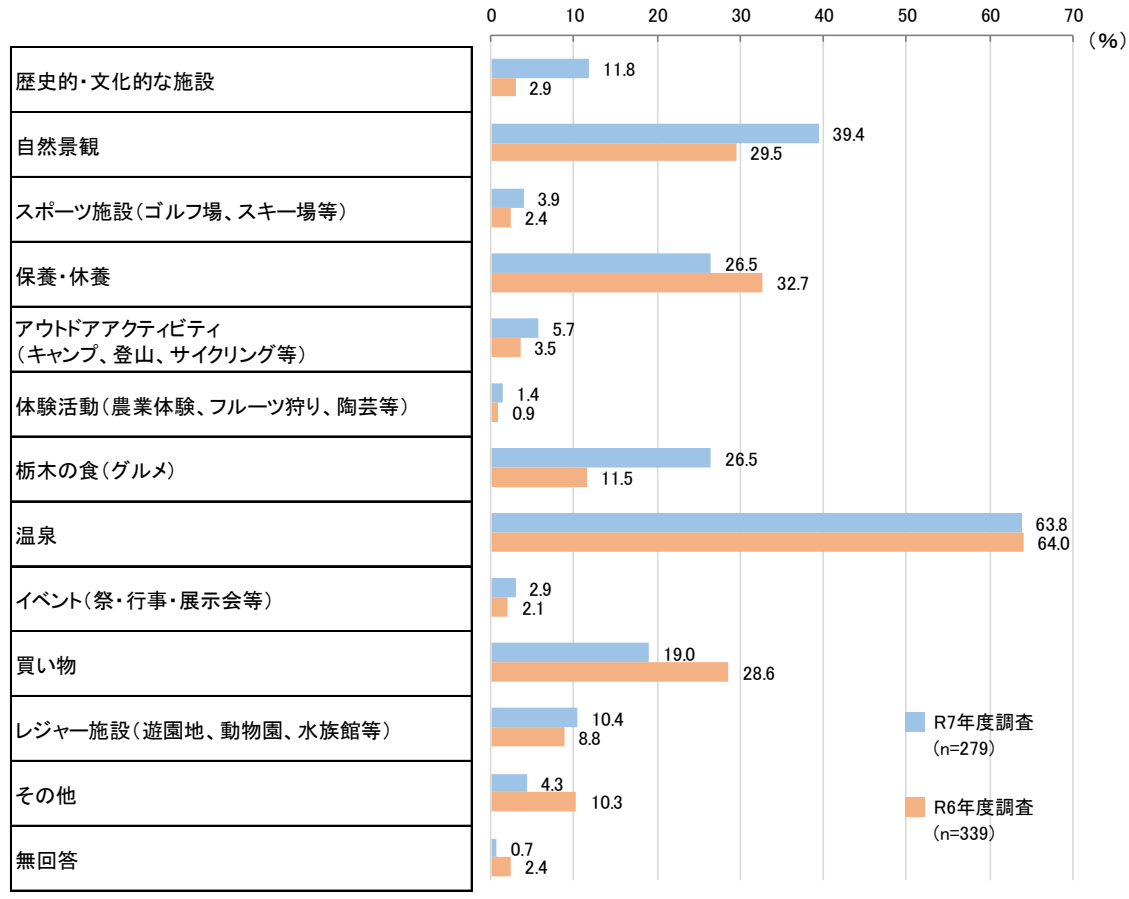
観光情報の得やすさ  
(改善してほしい時期)  
(複数回答) (n=21)



② 過去調査との比較

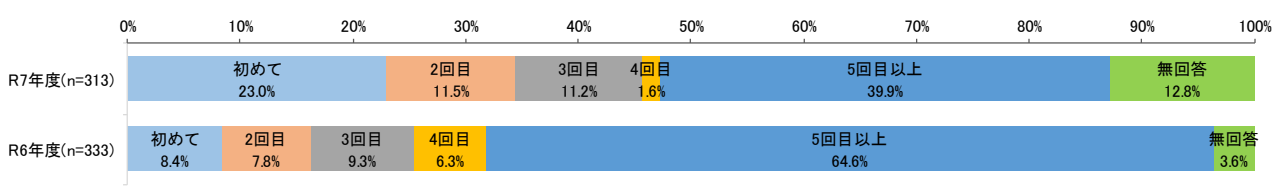
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「温泉」が63.8%で最も多く、令和6（2024）年度調査（64.0%）と同程度となった。また、「自然景観」は39.4%と令和6（2024）年度調査（29.5%）に比べて9.9ポイント増加した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



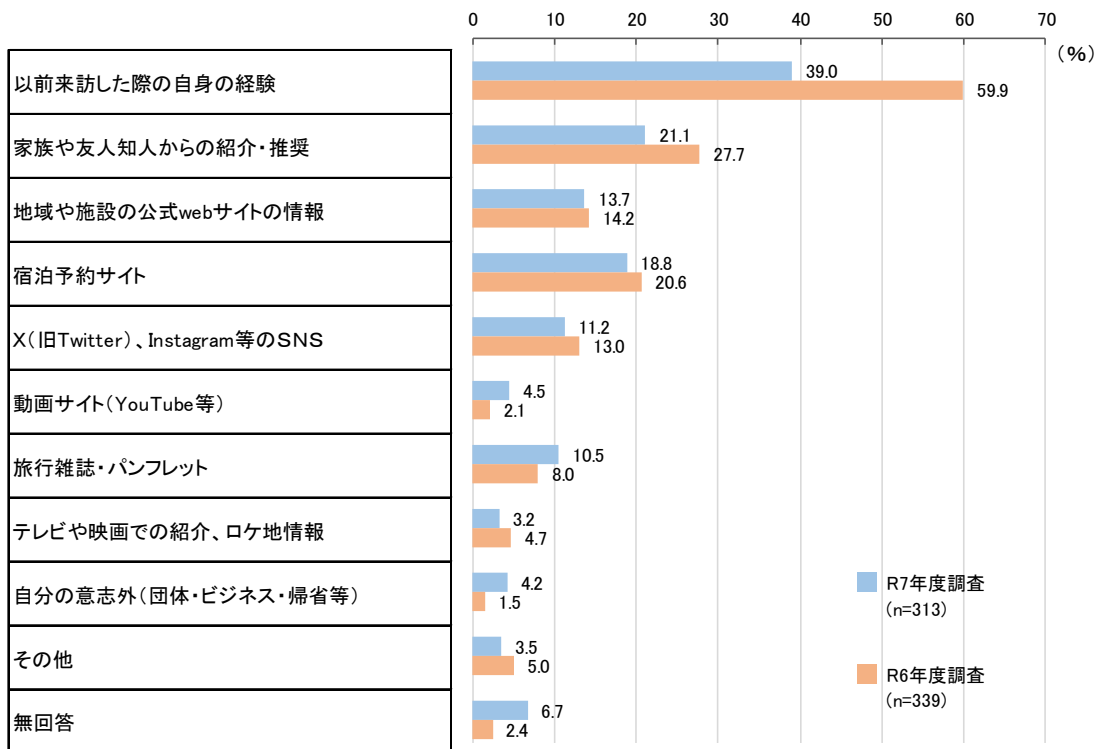
調査地域周辺への来訪回数は、「5回目以上」が最も多く、令和7（2025）年度調査では39.9%で、令和6（2024）年度調査の64.6%と比べて24.7ポイント減少した。また、「初めて」は令和7（2025）年度調査では23.0%で、令和6（2024）年度調査の8.4%と比べて14.6ポイント増加した。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



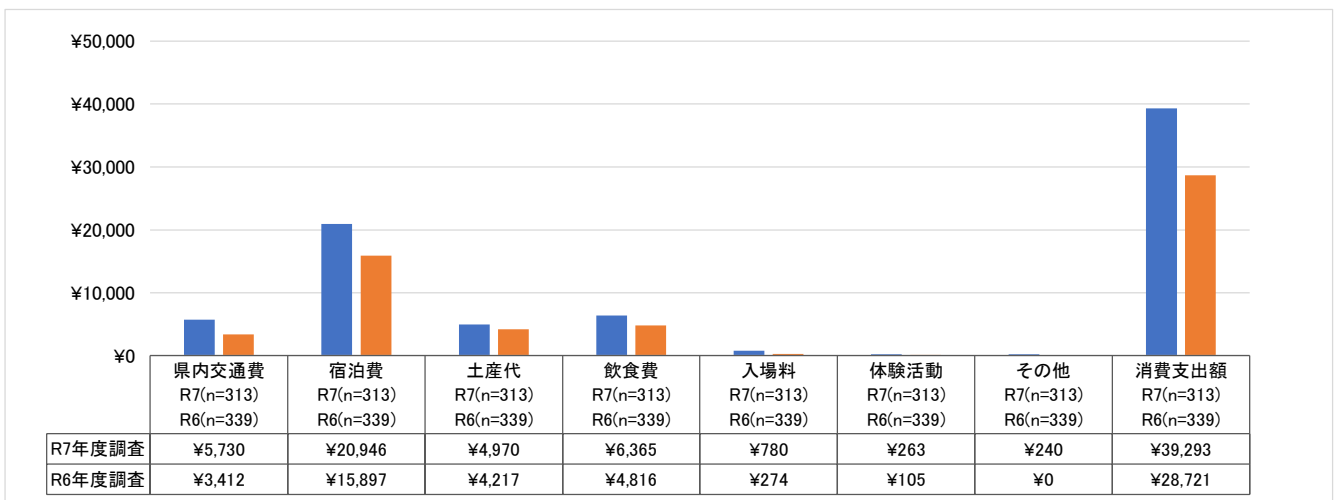
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が39.0%で最も多いものの、令和6（2024）年度調査（59.9%）に比べて20.9ポイント減少した。また、「家族や友人知人からの紹介・推奨」は21.1%と令和6（2024）年度調査（27.7%）に比べて6.6ポイント減少した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では39,293円であり、令和6（2024）年度調査の28,721円と比べて増加した。

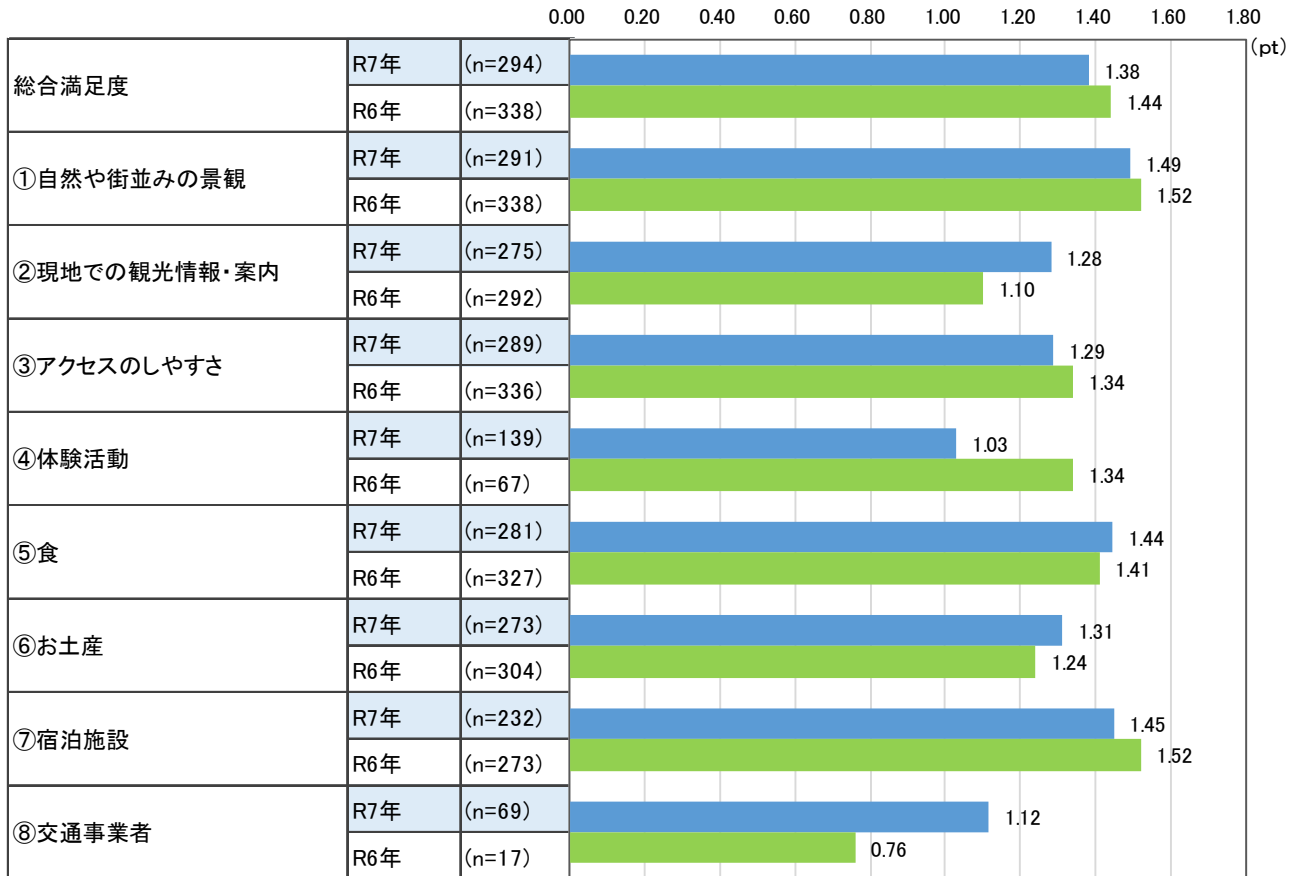
消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.38で、令和6（2024）年度調査の1.44を0.06ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.49と最も高いものの、令和6（2024）年度調査（1.52）を0.03ポイント下回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



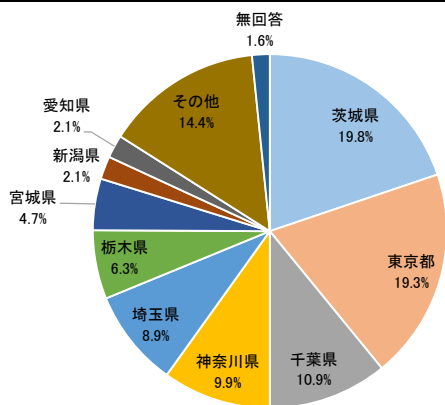
### iii. 県央エリア

#### ① 令和7（2025）年度調査結果

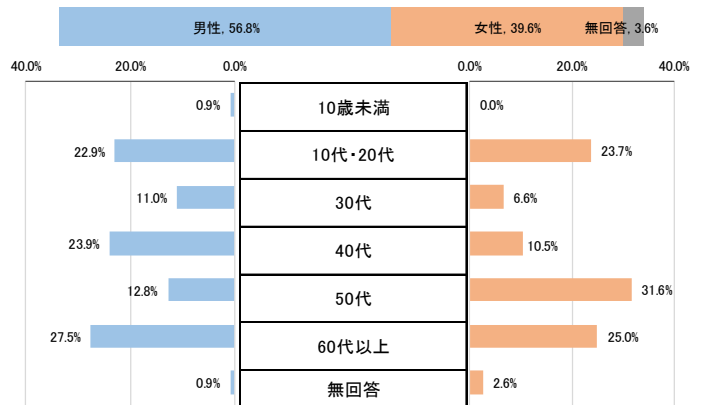
宿泊客（県央エリア） サンプル数：192

お住まいは「茨城県」が19.8%で最も多く、次いで「東京都」が19.3%、「千葉県」が10.9%であった。  
年代は、男性では「60代以上」が最も多く27.5%、女性では「50代」が最も多く31.6%となっている。  
調査地域周辺への来訪回数は、「初めて」が44.2%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が35.4%で最も多く、同行者の関係は「夫婦旅行」が19.8%で最も多かった。

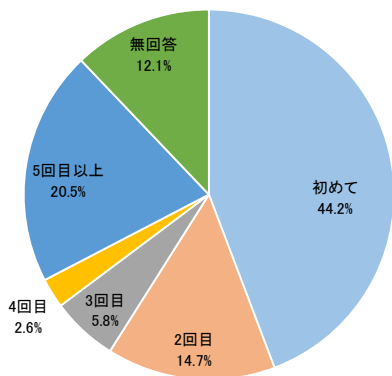
お住まい (n=192)



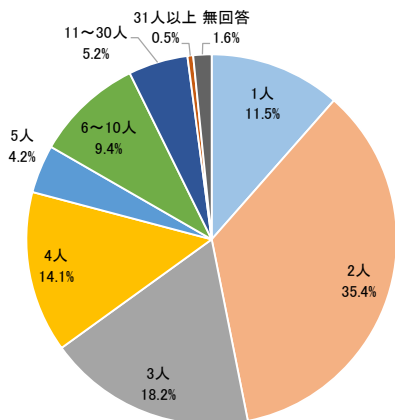
性別・年代別 (n=192)



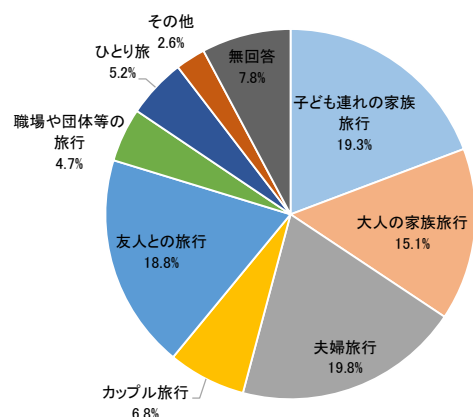
調査地域周辺への来訪回数 (n=190)



同行者数 ※回答者を含む (n=192)



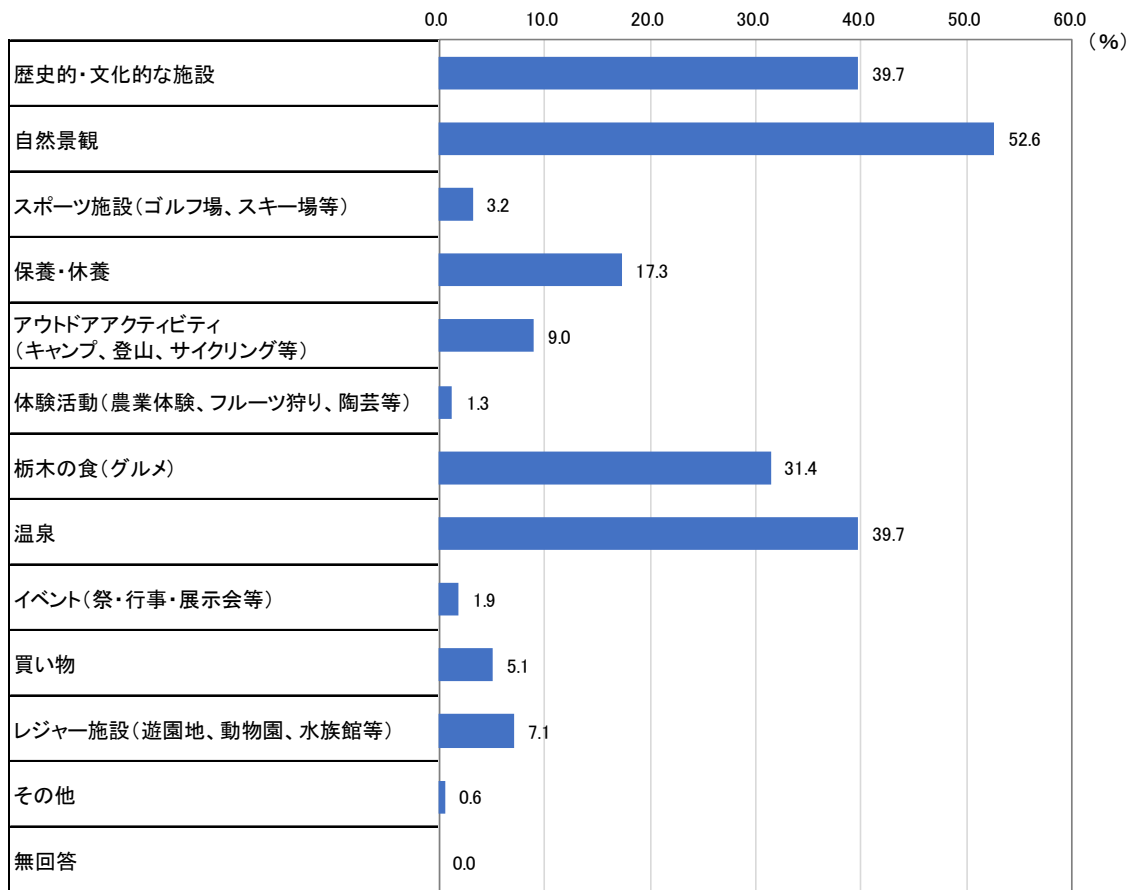
同行者の関係 (n=192)



旅行先に選んだ理由は、「自然景観」が52.6%で最も多く、次いで「歴史的・文化的な施設」と「温泉」がともに39.7%であった。

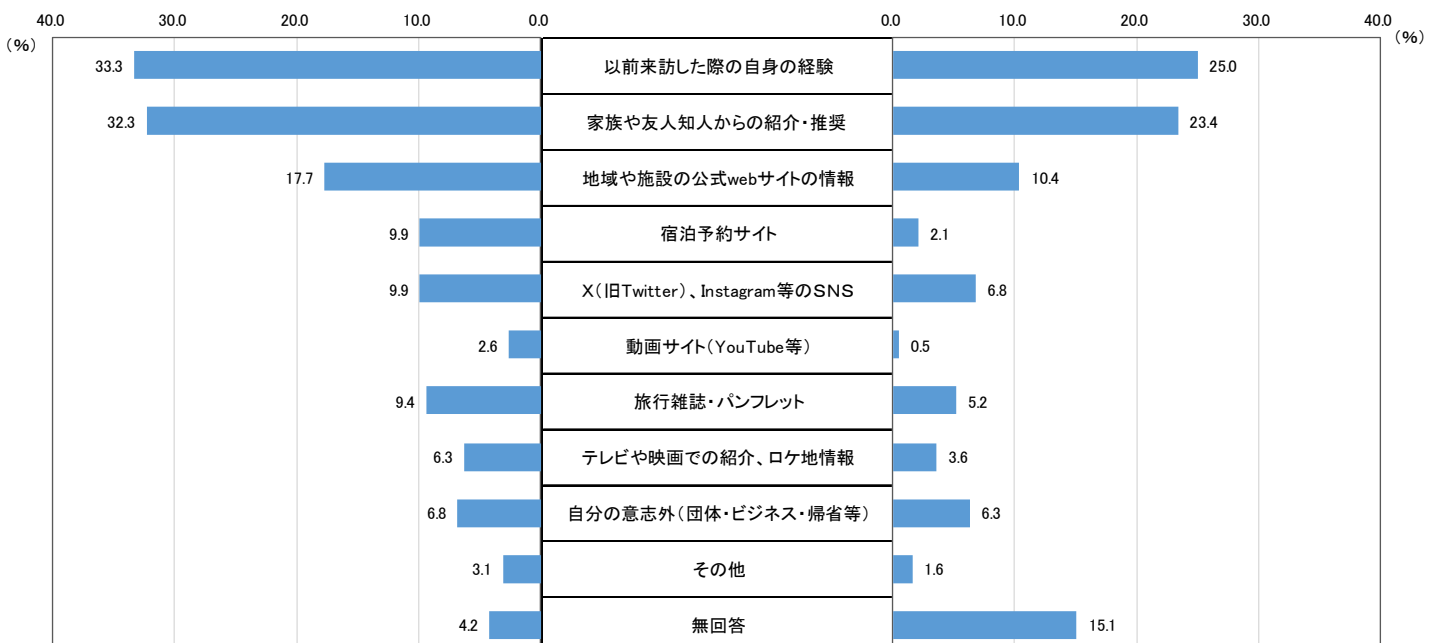
旅行先に選んだ情報源は「以前来訪した際の自身の経験」が33.3%で最も多く、“決め手”となった情報源も「以前来訪した際の自身の経験」が25.0%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=156）



旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=192)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=192)



消費支出の平均は、総額で 43,680 円であった。内訳は、「宿泊費」が 18,867 円で最も多く、次いで「県内交通費」が 9,283 円であった。

利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 69.3%で最も多かった

立ち寄り観光施設は、「鬼怒川温泉」が 3 人と最も多く、次いで「大谷資料館」、「道の駅ばとう」、「道の駅もてぎ」がいずれも 2 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=192）



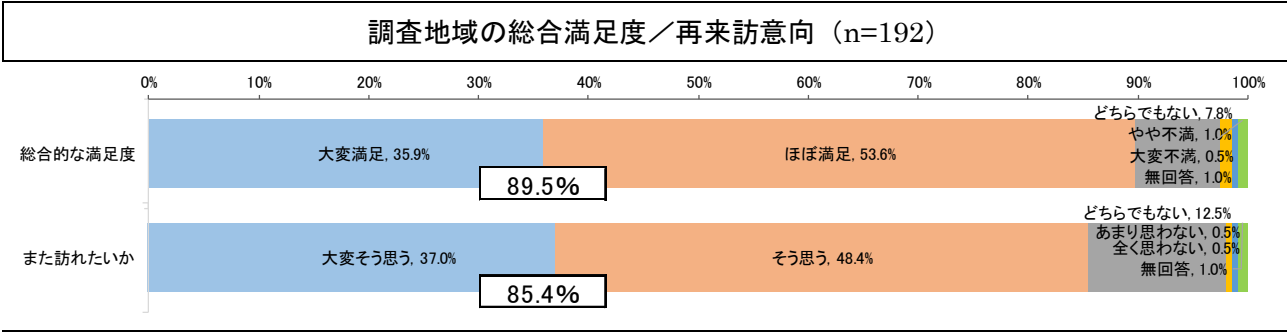
立ち寄り観光施設（n=90）※施設に立ち寄った人数

No.	日光	人数
1	鬼怒川温泉	3
2	二社一寺	1
3	日光湯元温泉	1
No.	那須	人数
1	道の駅やいた	1
2	南ヶ丘牧場	1
No.	県央	人数
1	大谷資料館	2
2	道の駅ばとう	2
3	まちの駅 新・鹿沼宿	1

No.	県南	人数
1	道の駅しもつけ	1
2	あしががフラワーパーク	1
No.	県東	人数
1	道の駅もてぎ	2

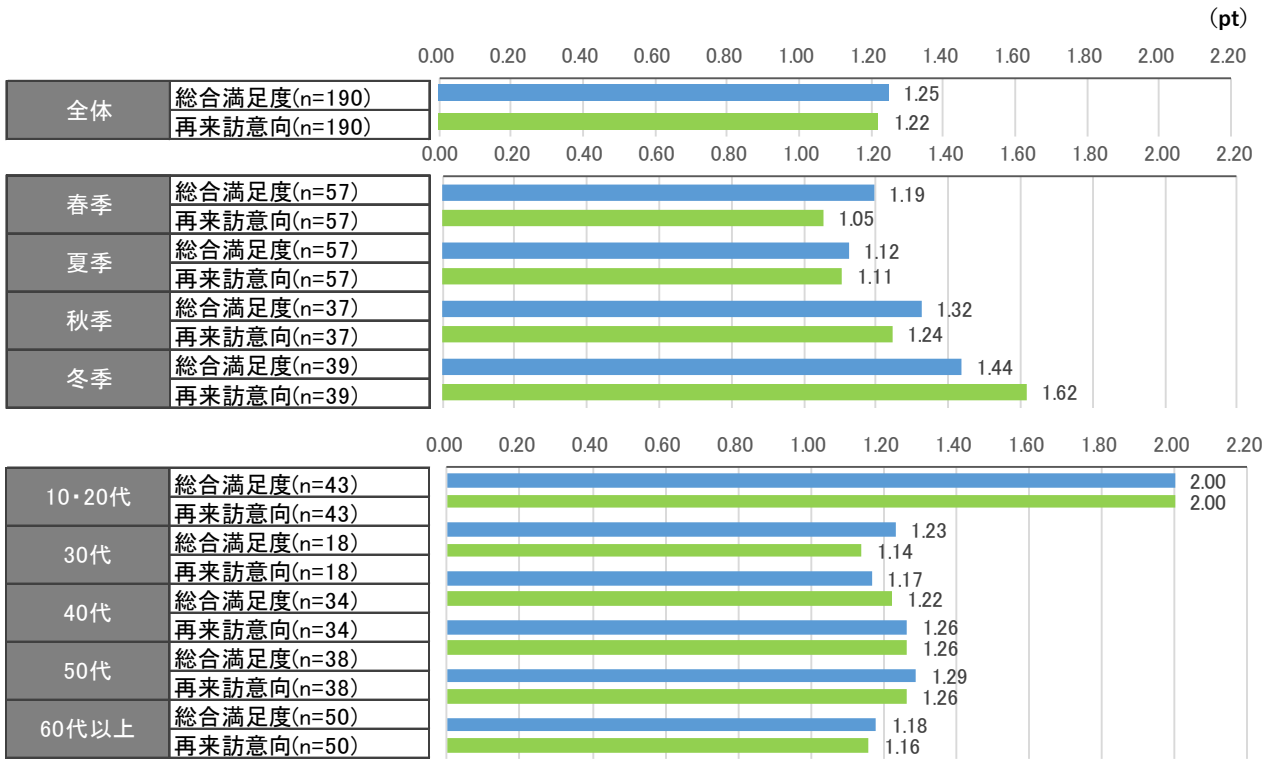
※「その他」(74人)は除く

調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が89.5%であった。また訪れたいかは「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が85.4%であった。



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

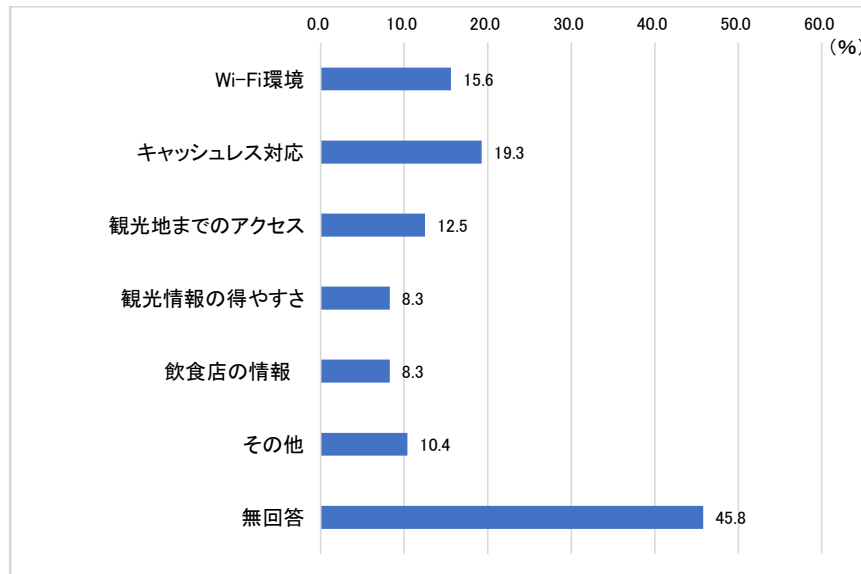
総合満足度を季節別にみると、「冬季」が1.44で最も高く、「夏季」が1.12で最も低かった。また、再来訪意向についても、「冬季」が1.62で最も高く、「春季」が1.05で最も低かった。  
年代別にみると、総合満足度は「50代」が1.29で最も高く、「30代」が1.17で最も低かった。再来訪意向は、「40代」と「50代」がともに1.26で最も高く、「10・20代」が1.14で最も低かった。



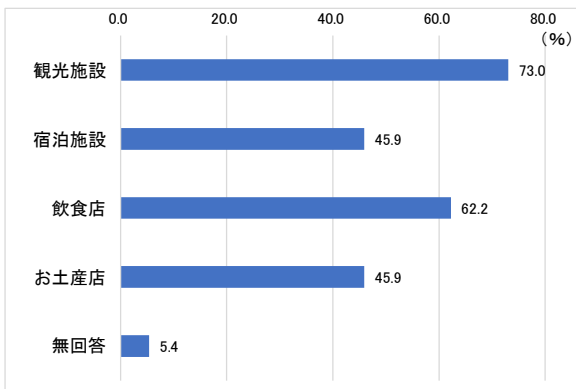
※「10歳未満」はn=1のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「キャッシュレス対応」が19.3%で最も多く、次いで「Wi-Fi環境」が15.6%、「観光地までのアクセス」が12.5%であった。  
キャッシュレス対応してほしい施設は、「観光施設」(73.0%)で最も多い。  
観光情報の得やすさでは、「旅行前」(87.5%)の時点が最多であった。

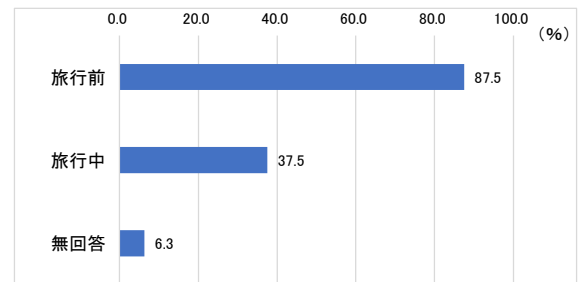
改善してほしい点 (複数回答) (n=192)



キャッシュレスに  
対応してほしい施設  
(複数回答) (n=37)



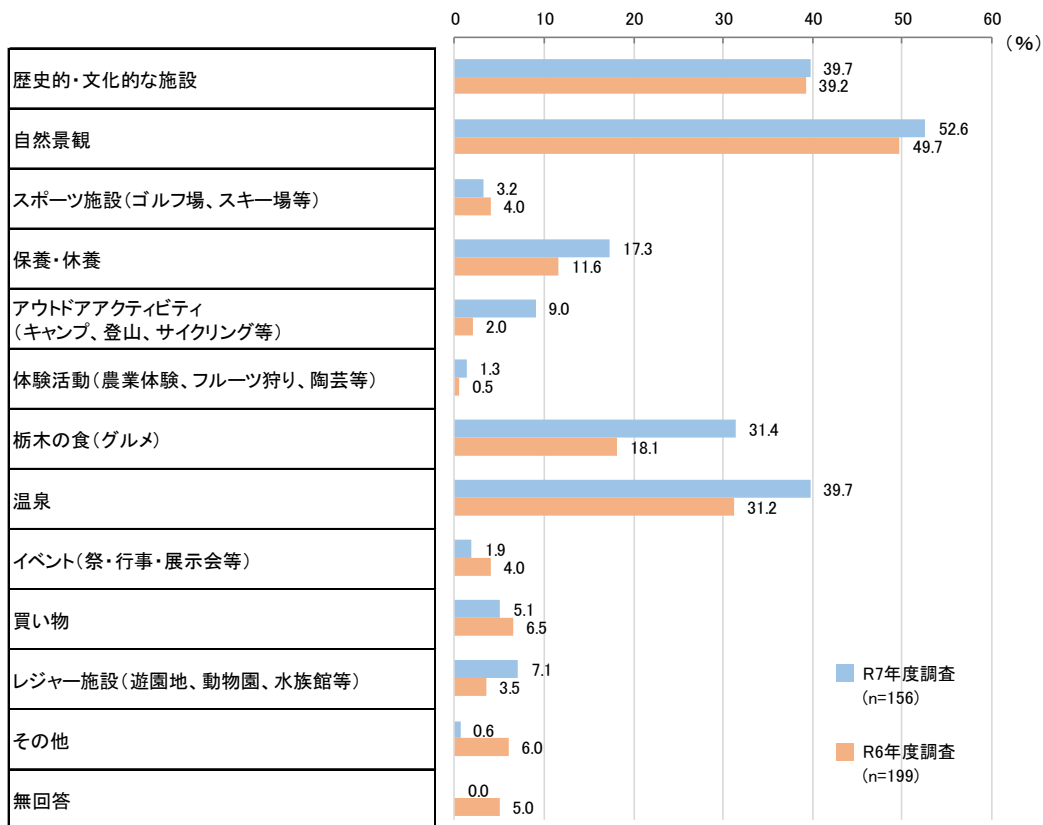
観光情報の得やすさ  
(改善してほしい時期)  
(複数回答) (n=16)



② 過去調査との比較

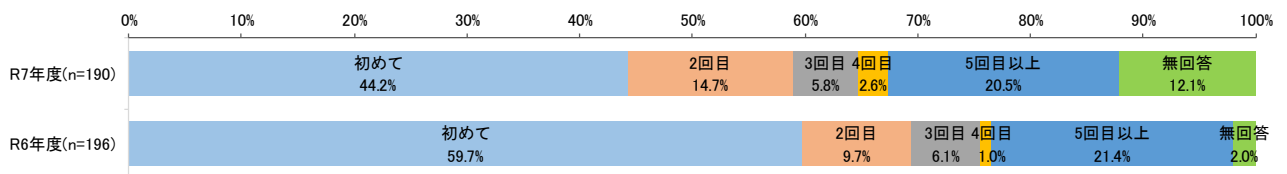
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「自然景観」が52.6%で最も多く、令和6（2024）年度調査（49.7%）に比べて2.9ポイント増加した。また、「歴史的・文化的な施設」は39.7%と令和6（2024）年度調査（39.2%）から0.5ポイント減少した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



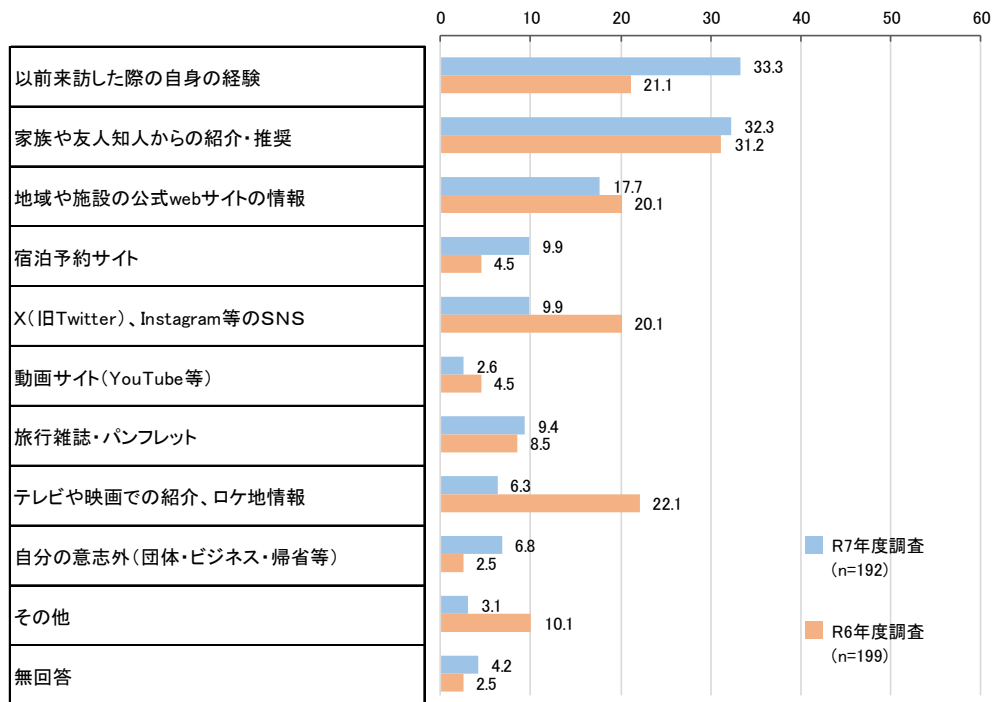
調査地域周辺への来訪回数は、「初めて」が最も多く、令和7（2025）年度調査では44.2%で、令和6（2024）年度調査の59.7%と比べて15.5ポイント減少した。また、「5回目以上」は令和7（2025）年度調査では20.5%で、令和6（2024）年度調査の21.4%と同程度となった。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



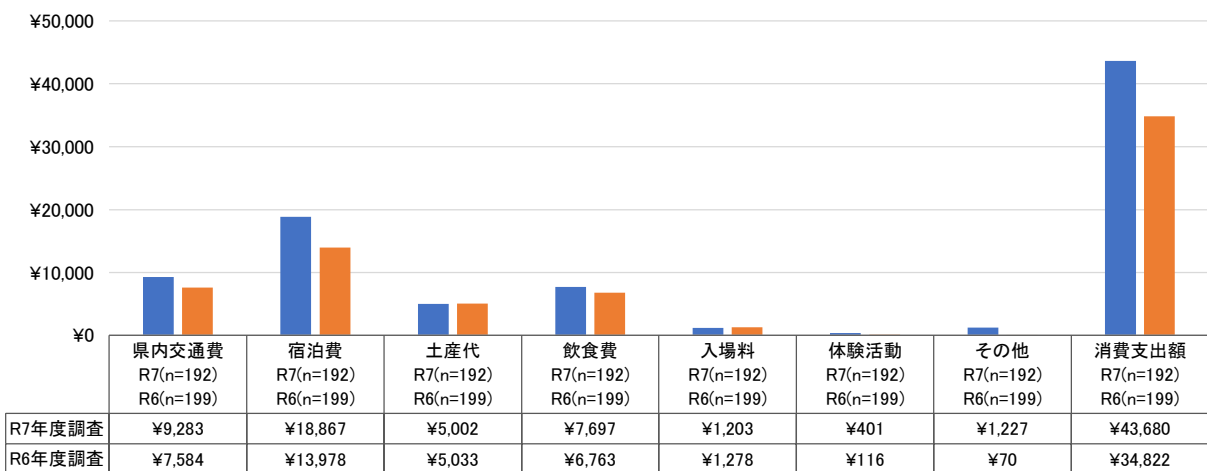
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「以前来訪した際の自身の経験」が33.3%で最も多く、令和6（2024）年度調査（21.1%）に比べて12.2ポイント増加した。また、「家族や友人知人からの紹介・推奨」は32.3%と令和6（2024）年度調査（31.2%）に比べて1.1ポイント増加した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では43,680円であり、令和6（2024）年度調査の34,822円と比べて増加した。

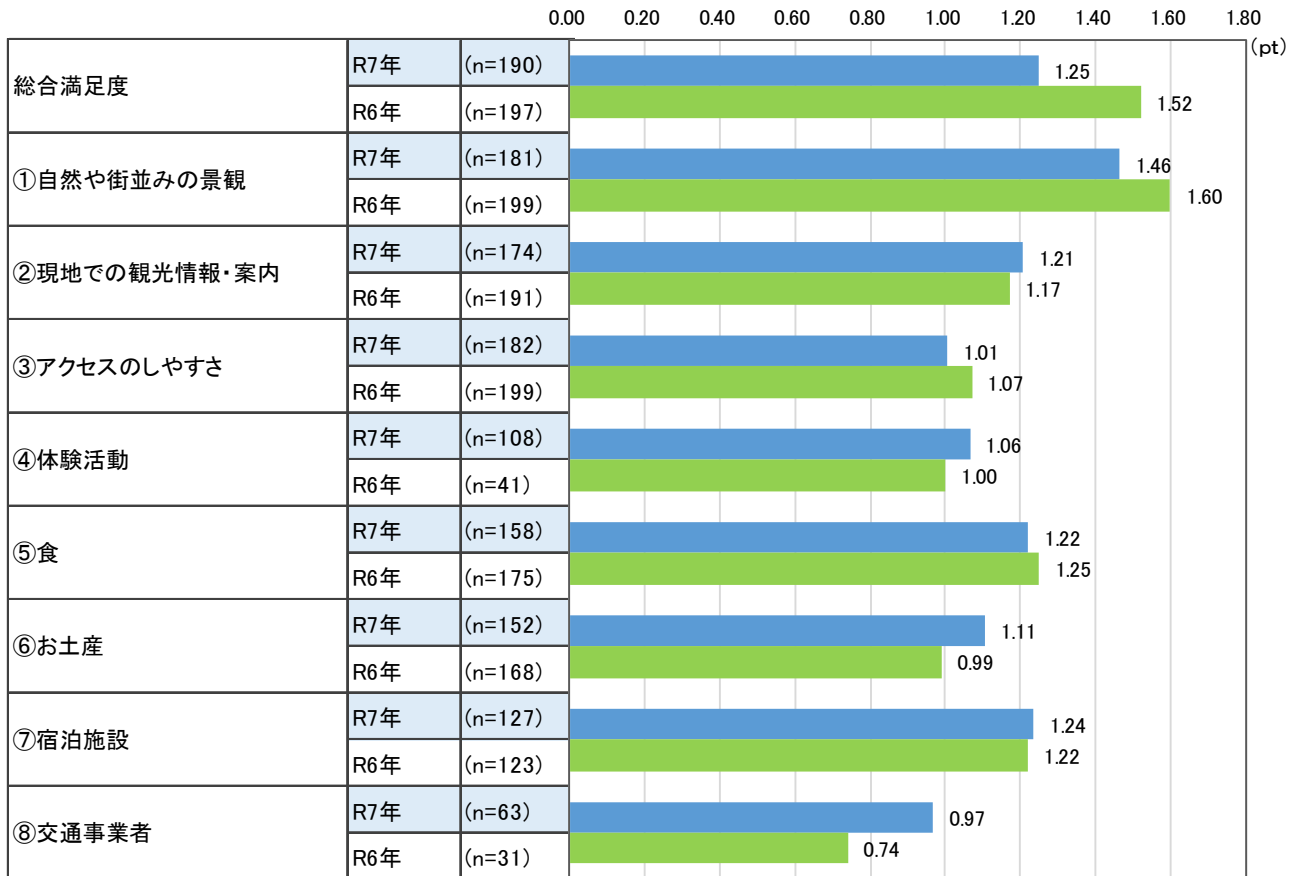
消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.25で、令和6（2024）年度調査の1.52を0.27ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.46と最も高いものの、令和6（2024）年度調査（1.60）を0.14ポイント下回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



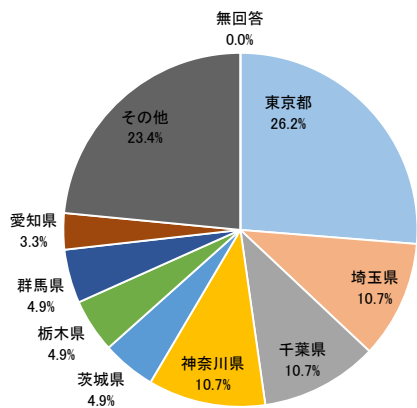
#### iv. 県南エリア

##### ① 令和7（2025）年度調査結果

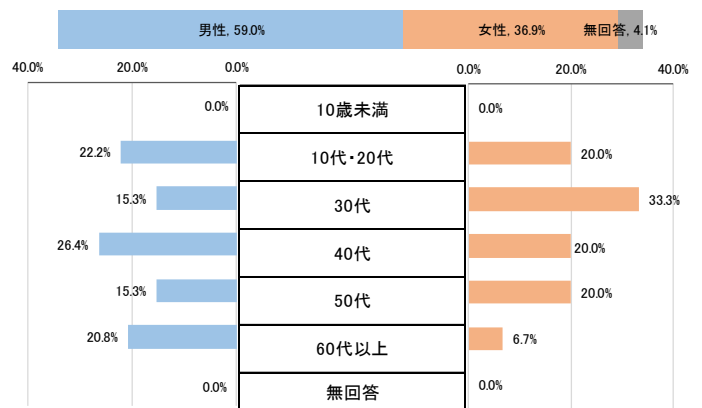
宿泊客（県南エリア） サンプル数：122

お住まいは「東京都」が26.2%で最も多く、次いで「埼玉県」、「千葉県」、「神奈川県」がいずれも10.7%であった。  
年代は、男性では「40代」が最も多く26.4%、女性では「30代」が33.3%で最も多かった。  
調査地域周辺への来訪回数は、「初めて」が57.0%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が44.3%で最も多く、同行者の関係は「夫婦旅行」が23.8%で最も多かった。

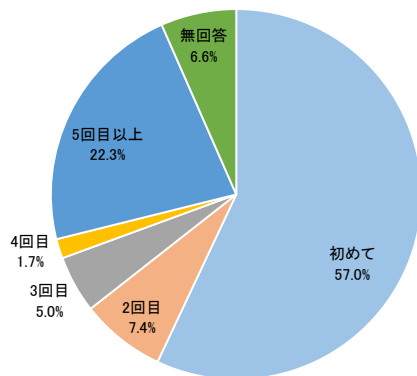
お住まい（n=122）



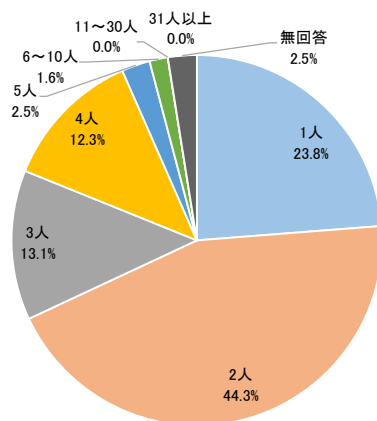
性別・年代別（n=122）



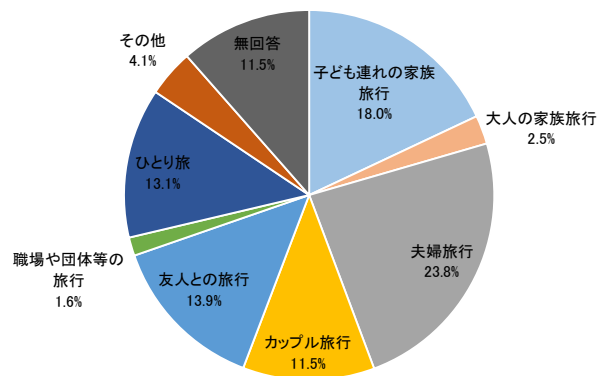
調査地域周辺への来訪回数（n=121）



同行者数 ※回答者を含む（n=122）



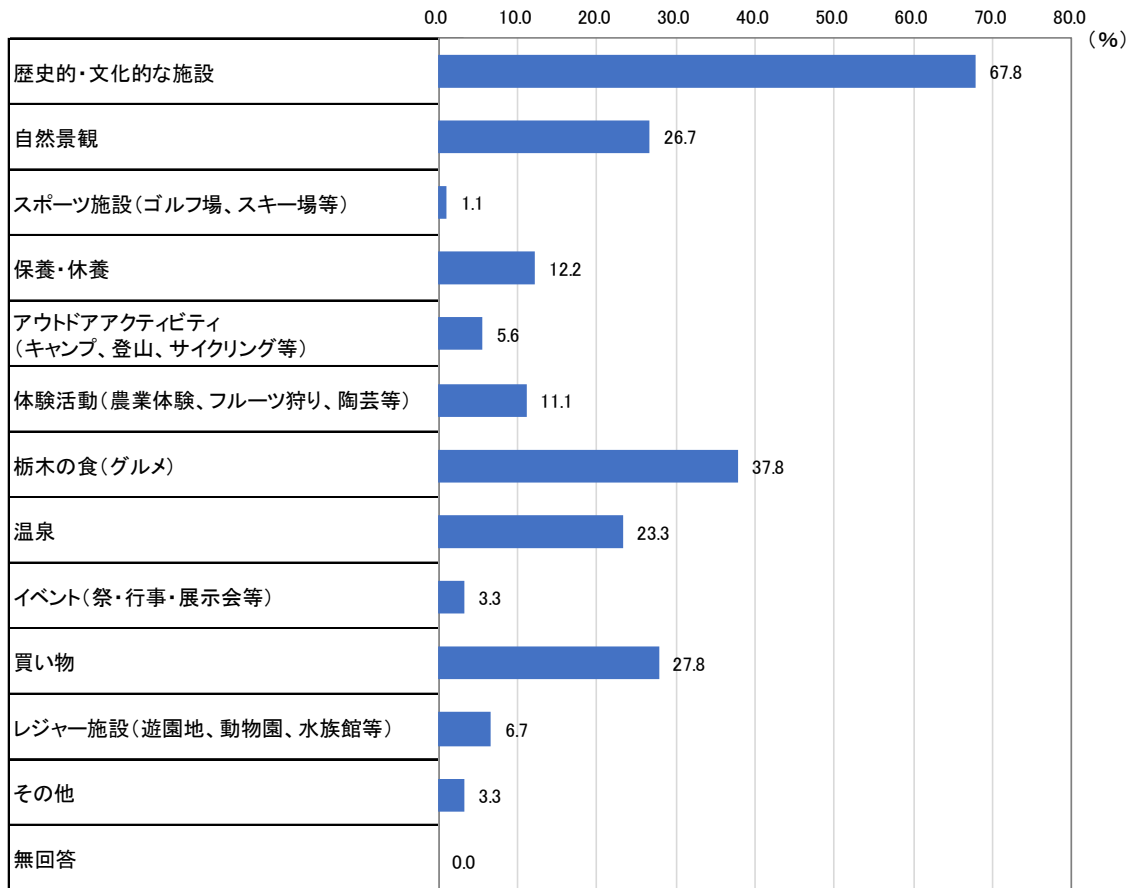
同行者の関係（n=122）



旅行先に選んだ理由は、「歴史的・文化的な施設」が67.8%で最も多く、次いで「栃木の食」が37.8%であった。

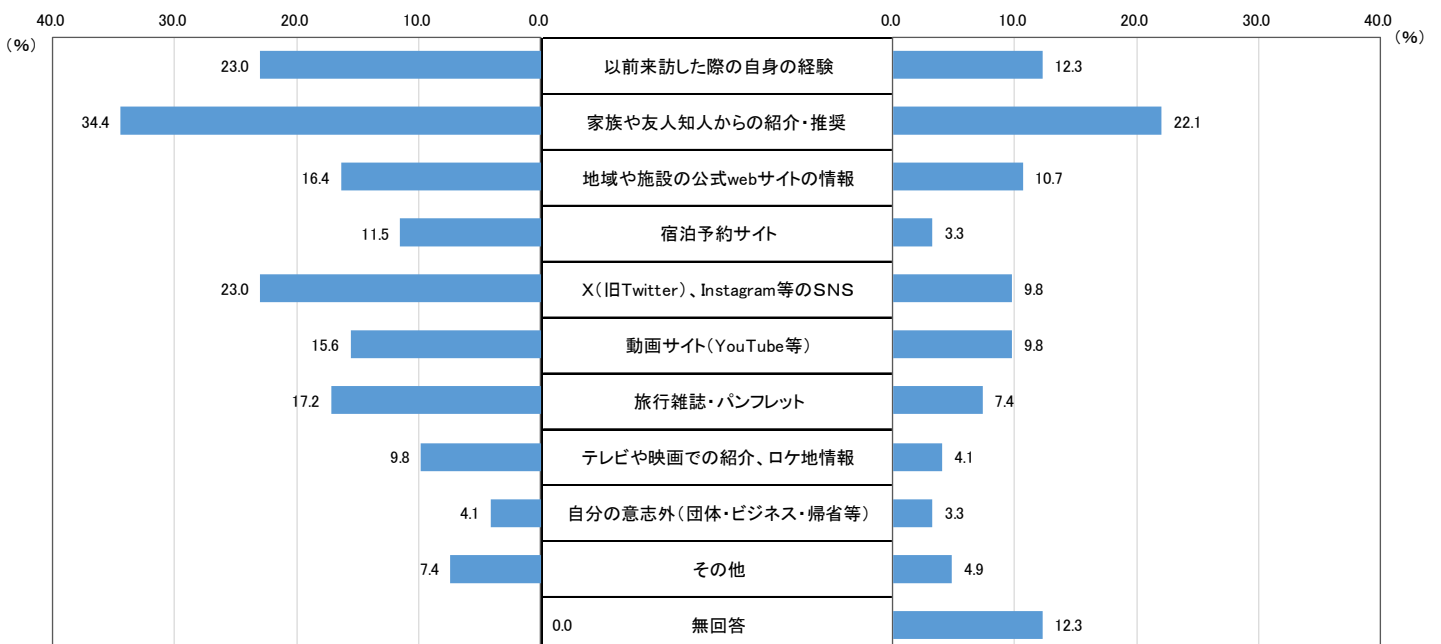
旅行先に選んだ情報源は、「家族や友人知人からの紹介・推奨」が34.4%で最も多く、“決め手”となった情報源も「家族や友人知人からの紹介・推奨」が最も多く、22.1%であった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=90）



旅行先に選んだ情報源（複数回答）（n=122）

“決め手”となった情報源（単一回答）（n=122）

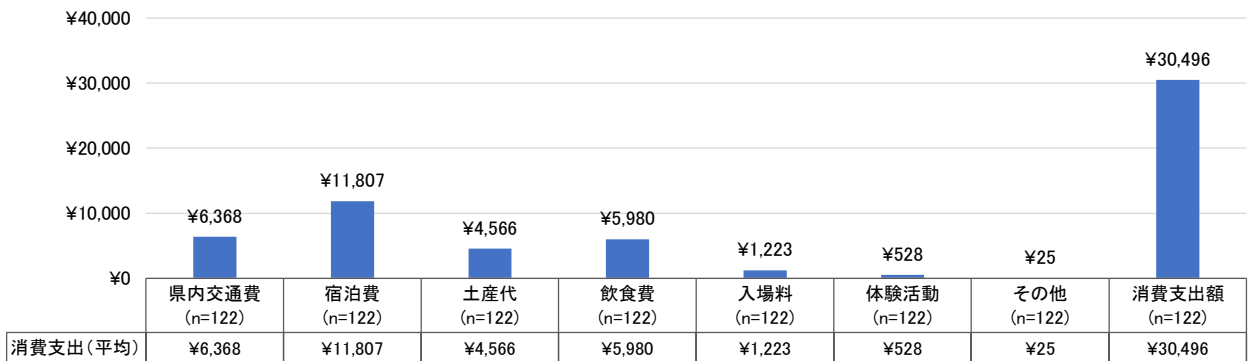


消費支出の平均は、総額で 30,496 円であった。内訳は、「宿泊費」が 11,807 円で最も多く、次いで「交通費」が 6,368 円であった。

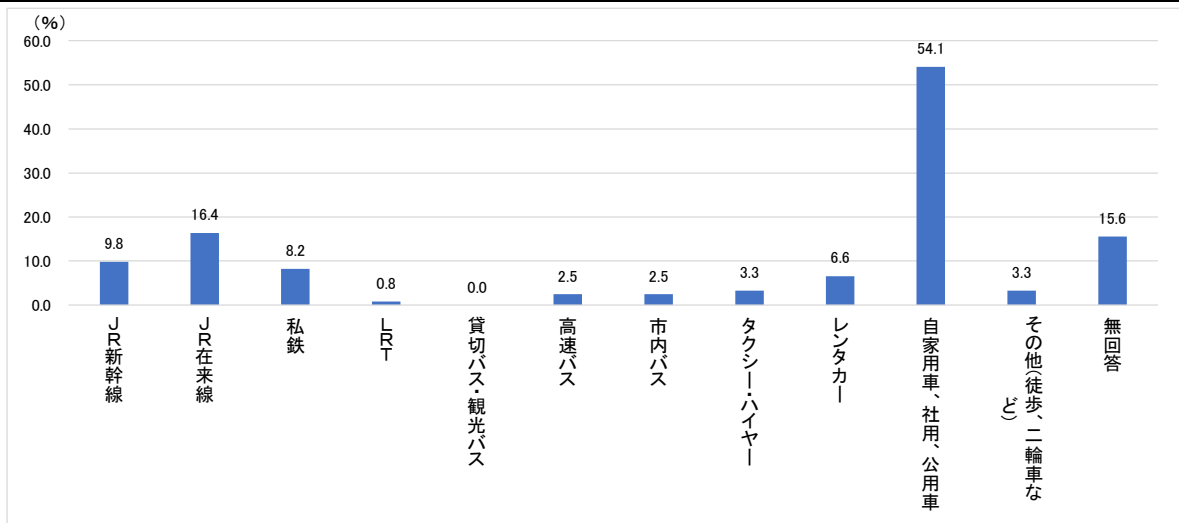
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 54.1%で最も多かった。

立ち寄り観光施設は、「佐野プレミアム・アウトレット」、「織姫公園」、「あしかがフラワーパーク」がいずれも 3 人で最も多く、次いで「佐野厄よけ大師」が 2 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=122）



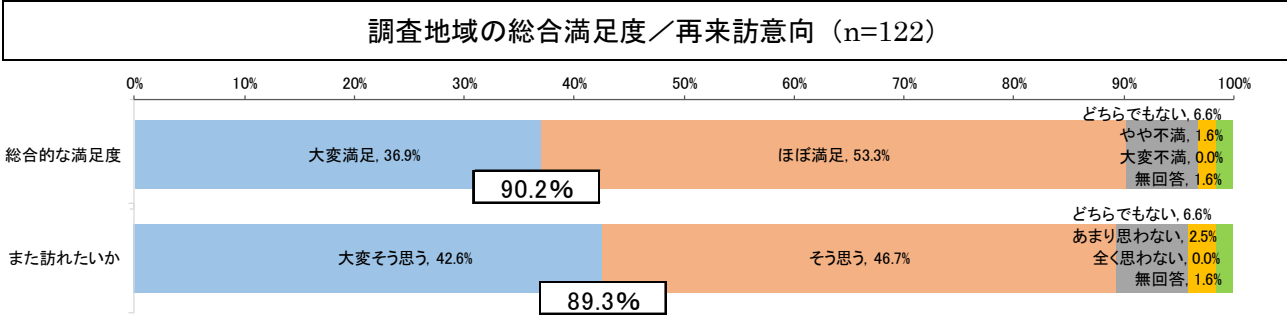
立ち寄り観光施設（n=73）※施設に立ち寄った人数

No.	日光	
1	中禅寺湖	1
No.	県央	
1	とちのきファミリーランド	1
2	古峯神社	1

No.	県南	(人)
1	佐野プレミアム・アウトレット	3
2	織姫公園	3
3	あしかがフラワーパーク	3
4	佐野厄よけ大師	2
5	道の駅思川	1
6	道の駅どまんなかたぬま	1
7	とちぎわんぱく公園	1
8	太平山	1
9	道の駅みかも	1
10	出流山	1

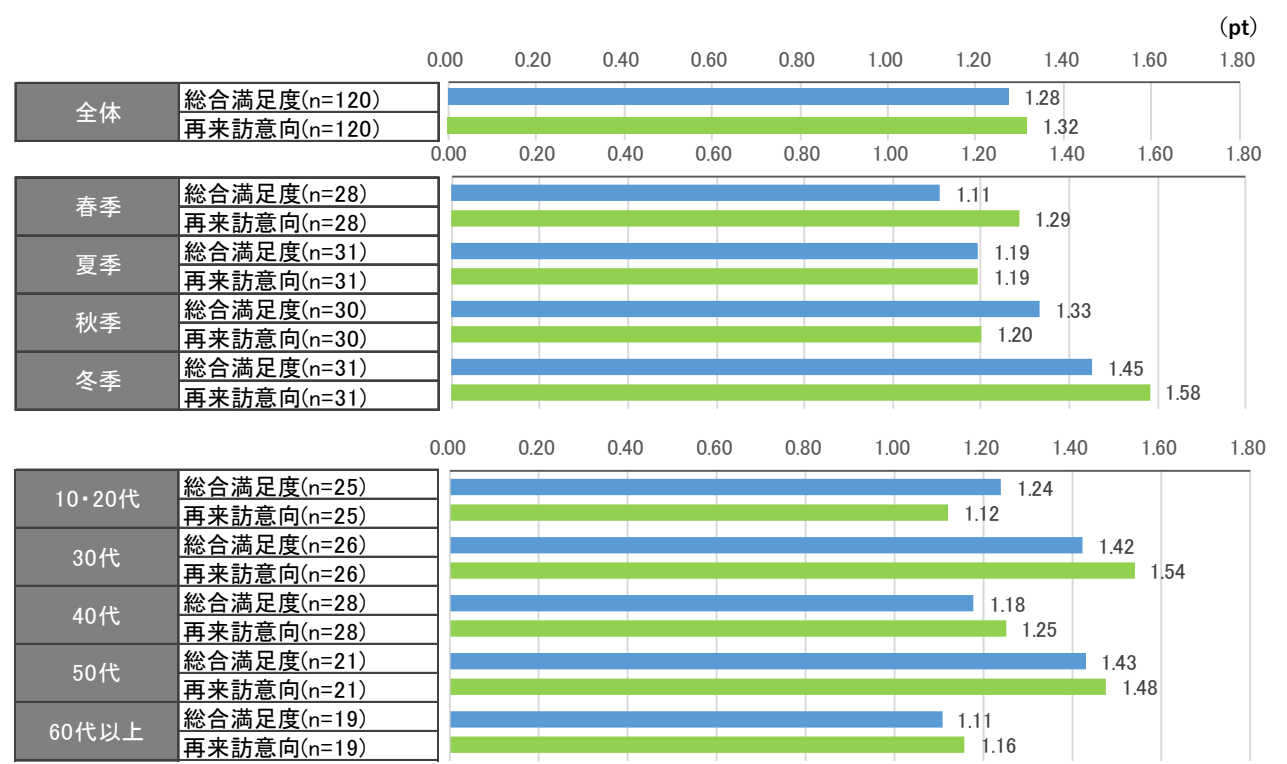
※「その他」(53人)は除く

調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が90.2%であった。また訪れたいかは、「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が89.3%であった。



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

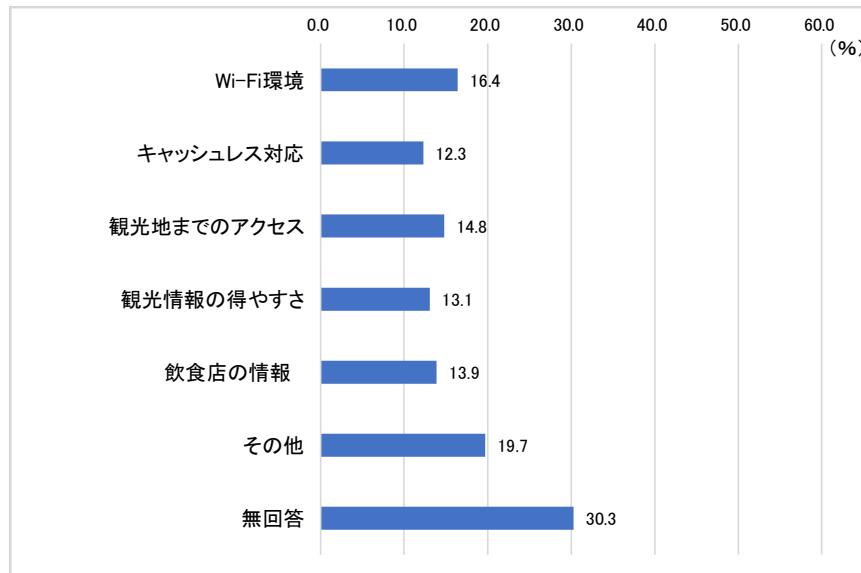
総合満足度を季節別にみると、「冬季」が1.45で最も高く、「春季」が1.11で最も低かった。また、再来訪意向は、「冬季」が1.58で最も高く、「夏季」が1.19で最も低かった。  
年代別にみると、総合満足度は「50代」が1.43で最も高く、「60代以上」が1.11で最も低かった。また、再来訪意向は、「30代」が1.54と最も高く、「10・20代」が1.12で最も低かった。



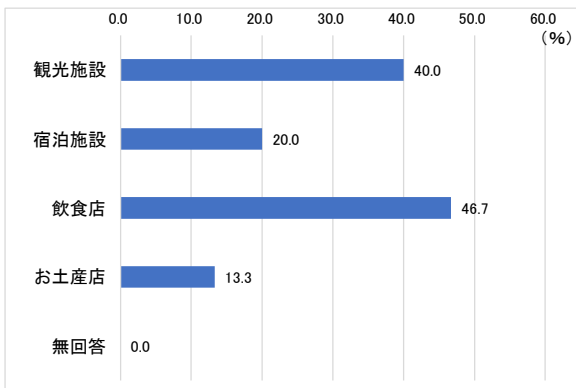
※「10歳未満」はn=0のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「その他」を除き、「Wi-Fi環境」が16.4%で最も多く、次いで「観光地までのアクセス」が14.8%、「飲食店の情報」が13.9%であった。  
キャッシュレス対応してほしい施設は、「飲食店」(46.7%)で最も多い。  
観光情報の得やすさでは、「旅行中」(75.0%)の時点が最多であった。

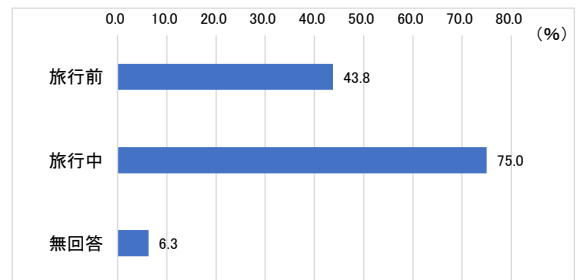
改善してほしい点 (複数回答) (n=122)



キャッシュレスに  
対応してほしい施設  
(複数回答) (n=15)



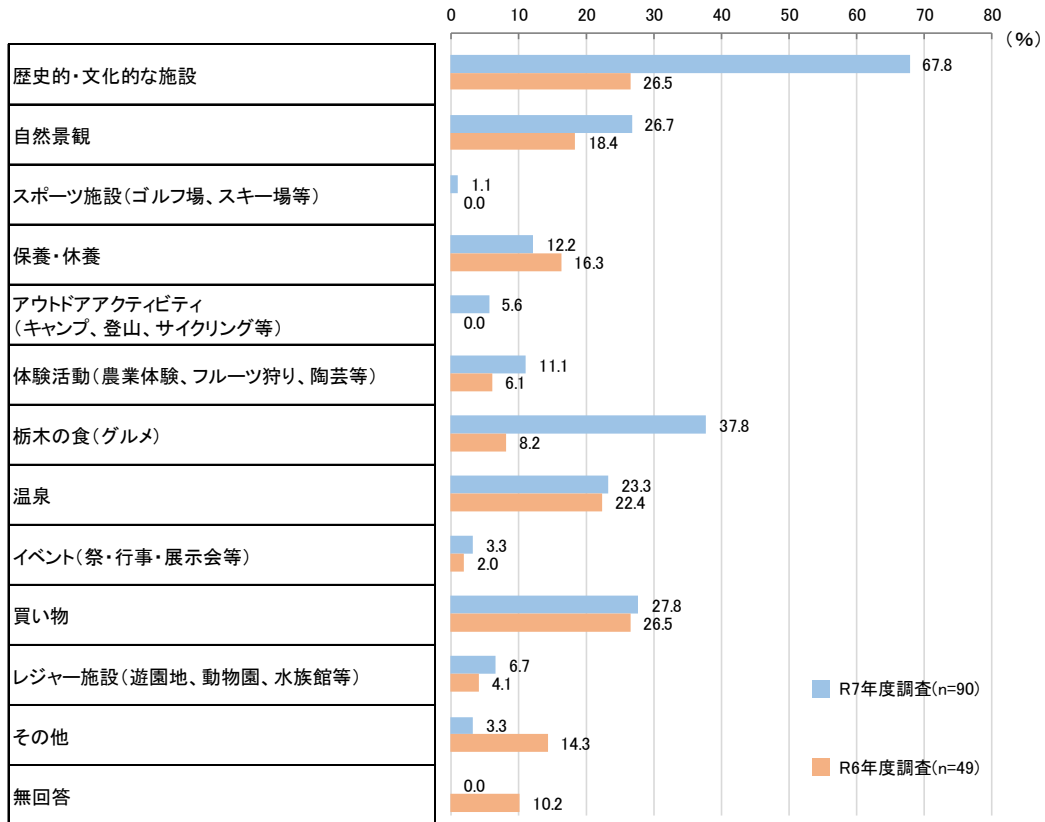
観光情報の得やすさ  
(改善してほしい時期)  
(複数回答) (n=16)



② 過去調査との比較

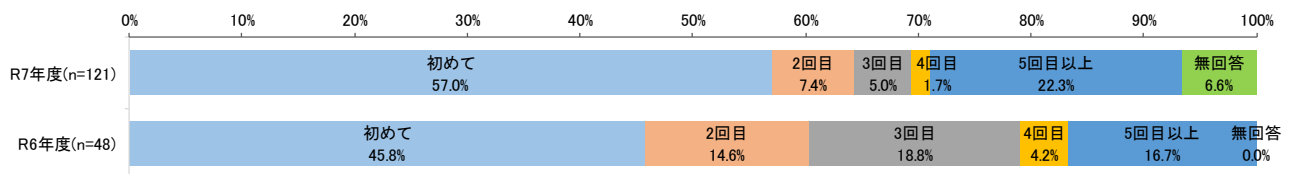
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「歴史的・文化的な施設」が67.8%で最も多く、令和6（2024）年度調査（26.5%）に比べて41.3ポイント増加した。また、「栃木の食」は37.8%と令和6（2024）年度調査（8.2%）に比べて29.6ポイント増加した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



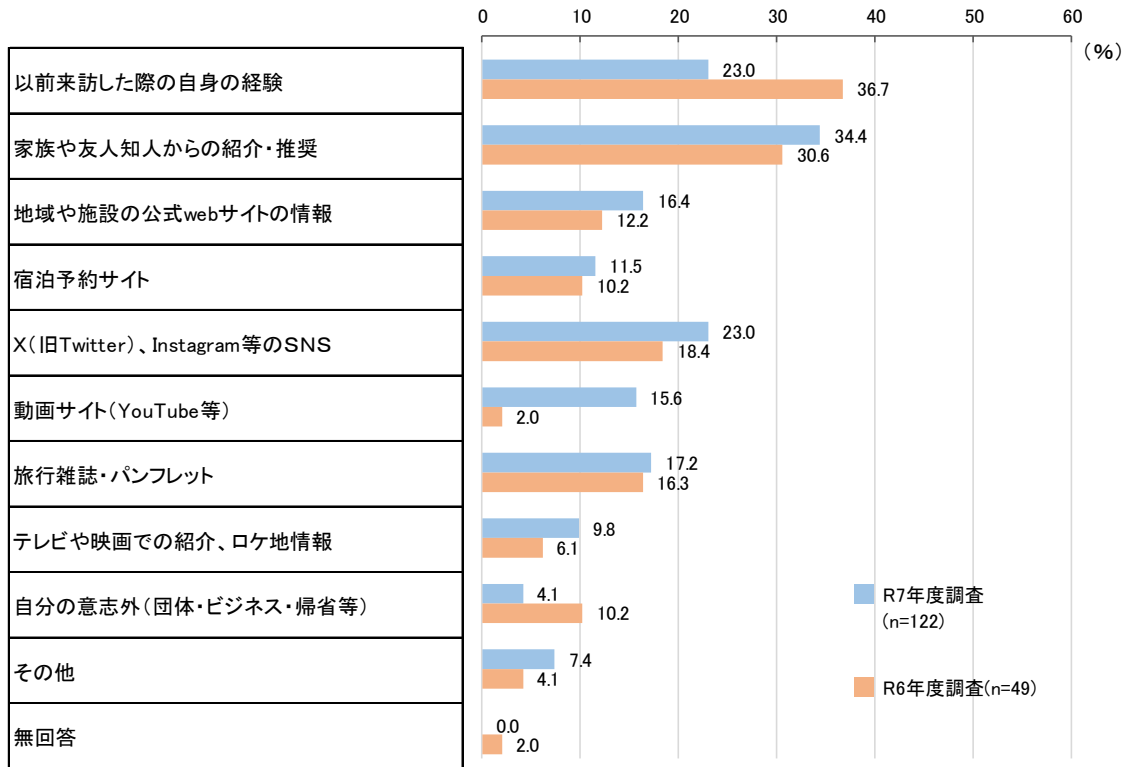
調査地域周辺への来訪回数は、「初めて」が令和7（2025）年度調査では57.0%と最も多く、令和6（2024）年度調査の45.8%と比べて11.2ポイント増加した。次いで多い「5回目以上」は、令和7（2025）年度調査では22.3%で、令和6（2024）年度調査の16.7%と比べて5.6ポイント増加した。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



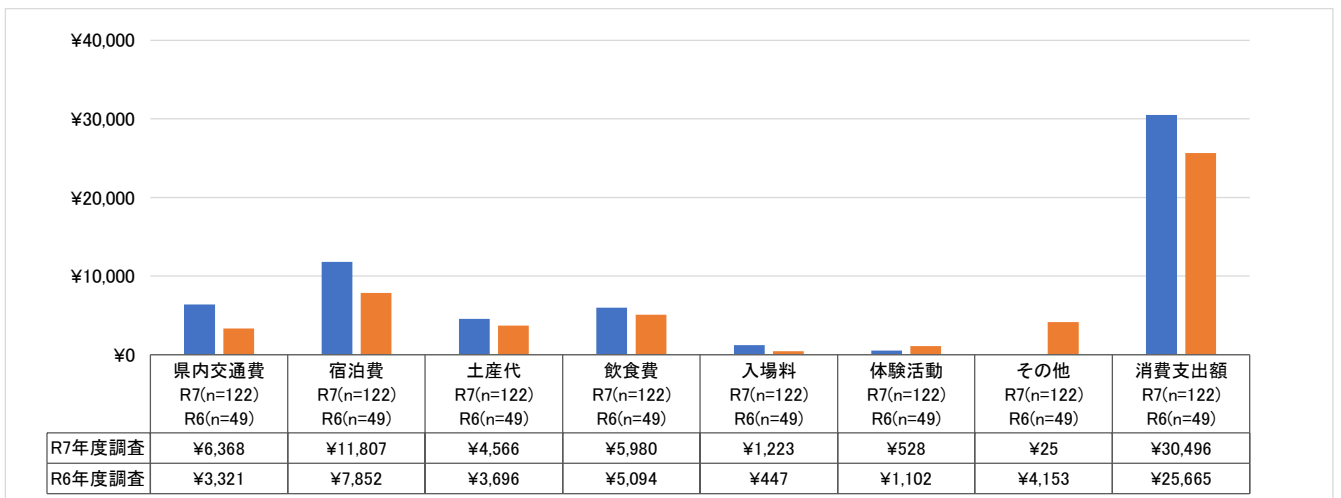
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「家族や友人知人からの紹介・推奨」が34.4%で最も多く、令和6（2024）年度調査（30.6%）に比べて3.8ポイント増加した。一方、「以前来訪した際の自身経験」は23.0%と令和6（2024）年度調査（36.7%）に比べて13.7ポイント減少した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では30,496円であり、令和6（2024）年度調査の25,665円と比べて増加した。

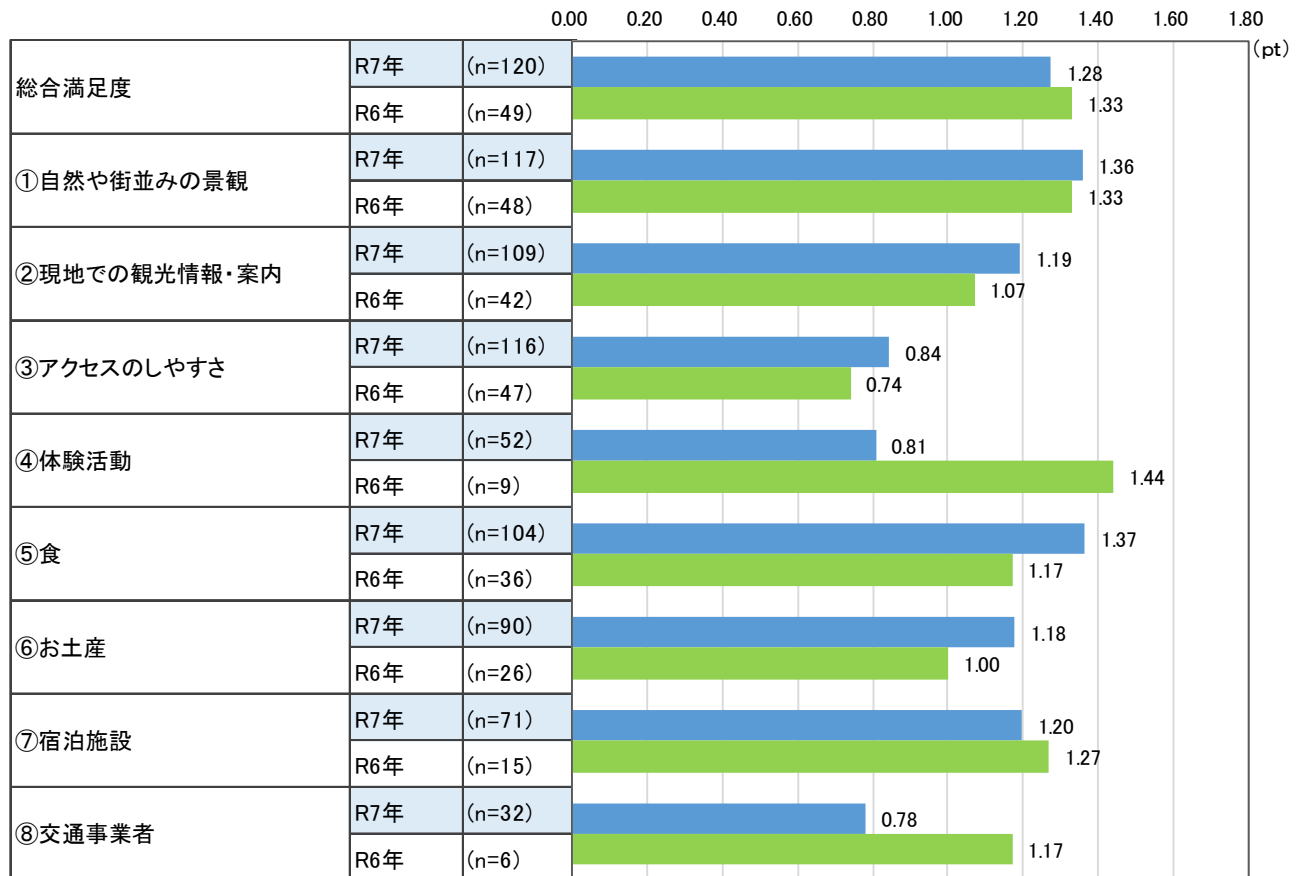
消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.28で、令和6（2024）年度調査の1.33を0.05ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「食」が1.37と最も高く、令和6（2024）年度調査（1.17）を0.20ポイント上回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



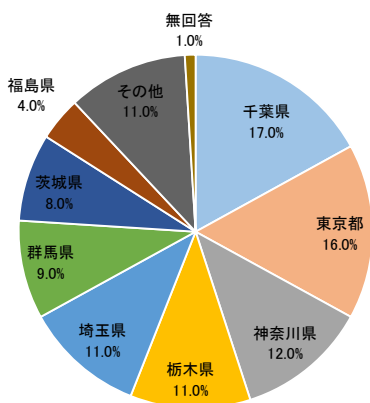
v. 県東エリア

① 令和7(2025)年度調査結果

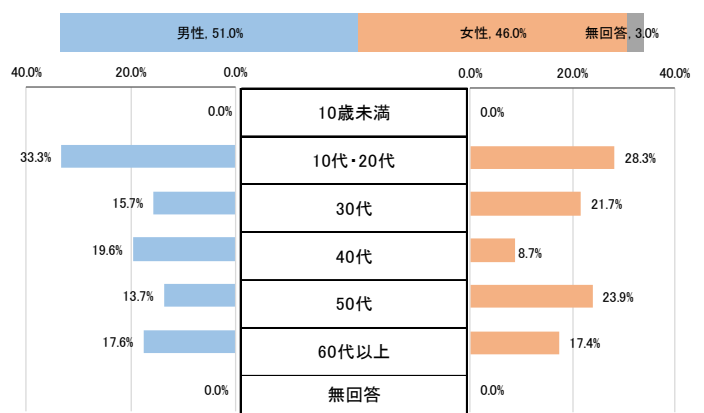
宿泊客(県東エリア) サンプル数: 100

お住まいは「千葉県」が17.0%で最も多く、次いで「東京都」が16.0%、「神奈川県」が12.0%であった。  
年代は、男女ともに「10代・20代」が最も多く、男性では33.3%、女性では28.3%であった。  
調査地域周辺への来訪回数は、「初めて」が50.5%で最も多かった。  
同行者数は「2人」が46.0%で最も多く、同行者の関係は「カップル旅行」が21.0%で最も多かった。

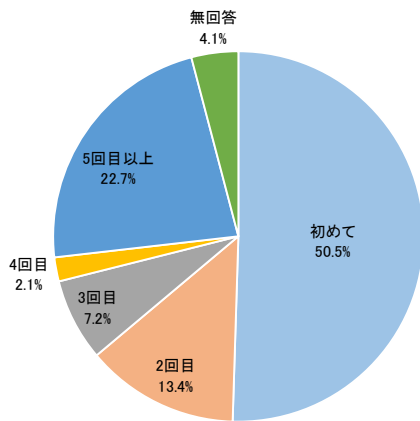
お住まい (n=100)



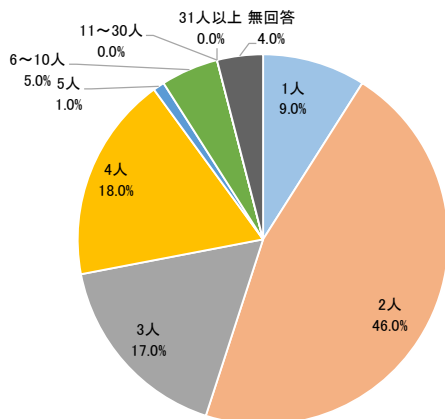
性別・年代別 (n=100)



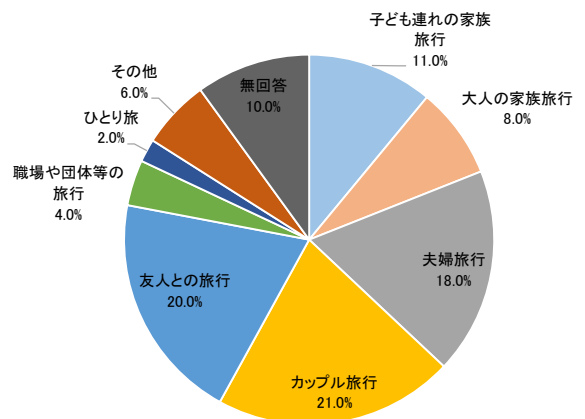
調査地域周辺への来訪回数 (n=97)



同行者数 ※回答者を含む (n=100)



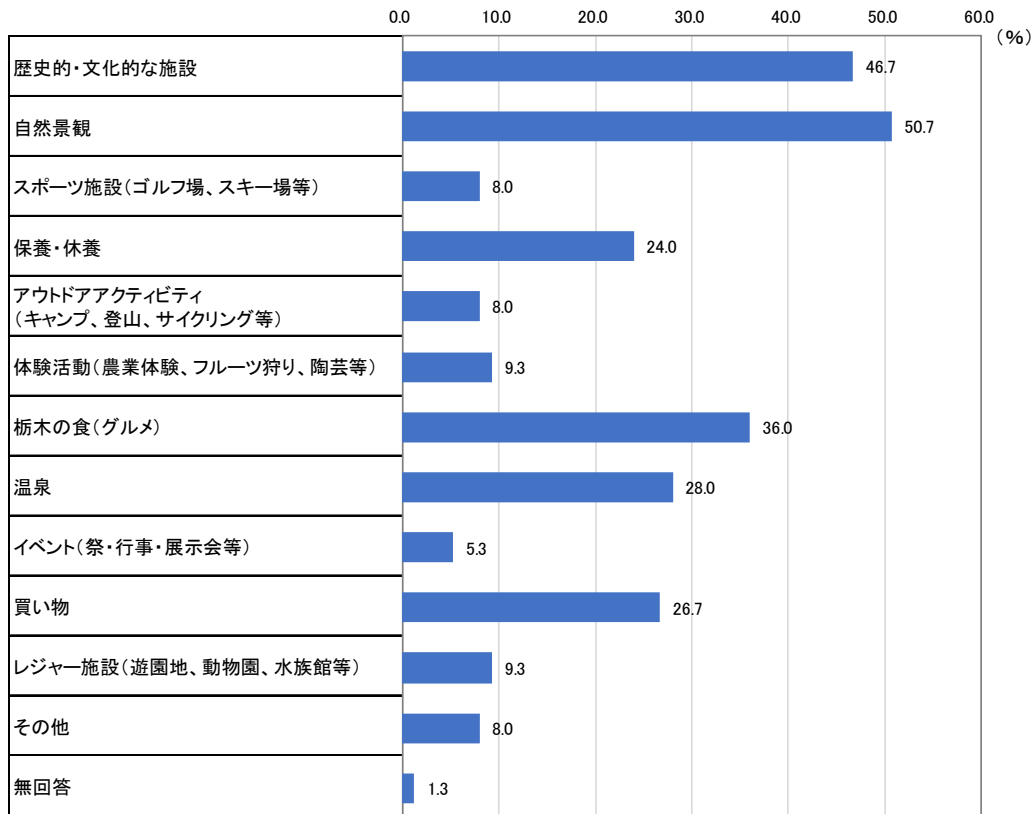
同行者の関係 (n=100)



旅行先に選んだ理由は、「自然景観」が50.7%で最も多く、次いで「歴史的・文化的な施設」が46.7%であった。

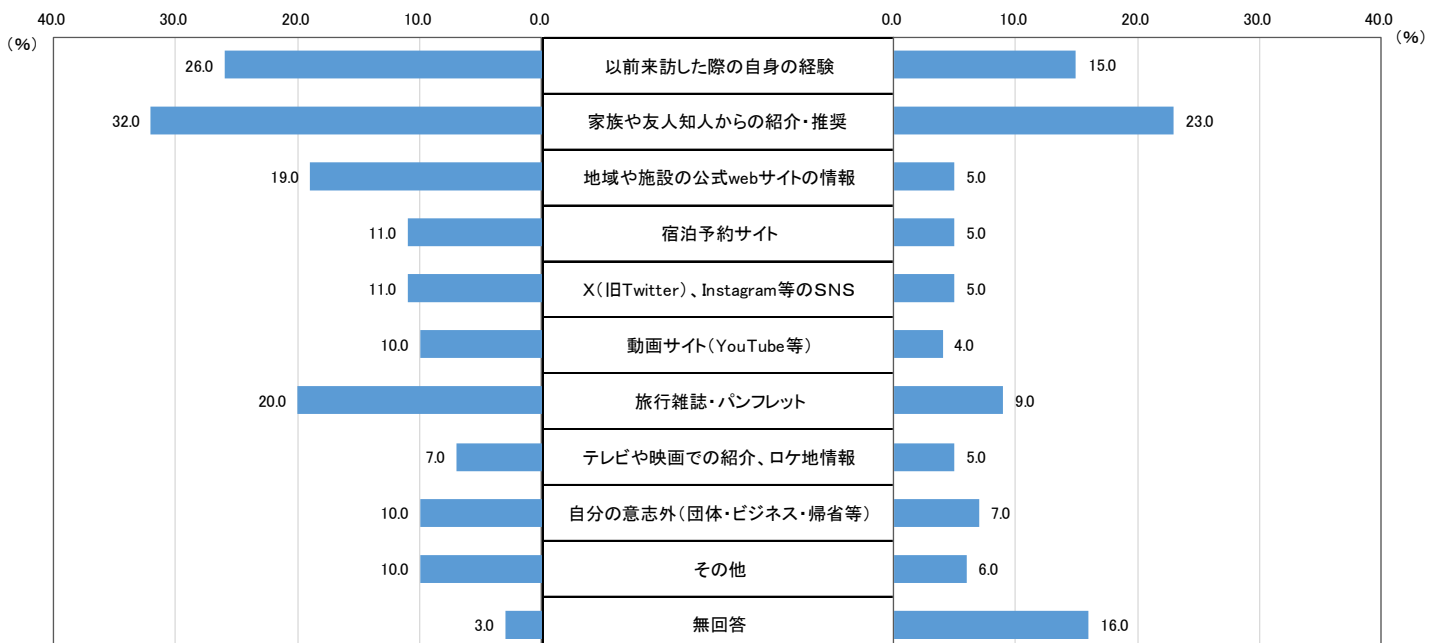
旅行先に選んだ情報源は、「家族や友人知人からの紹介・推奨」が32.0%で最も多く、“決め手”となった情報源も「家族や友人知人からの紹介・推奨」が23.0%で最も多かった。

旅行先に選んだ理由（複数回答）（n=75）



旅行先に選んだ情報源  
(複数回答) (n=100)

“決め手”となった情報源  
(単一回答) (n=100)

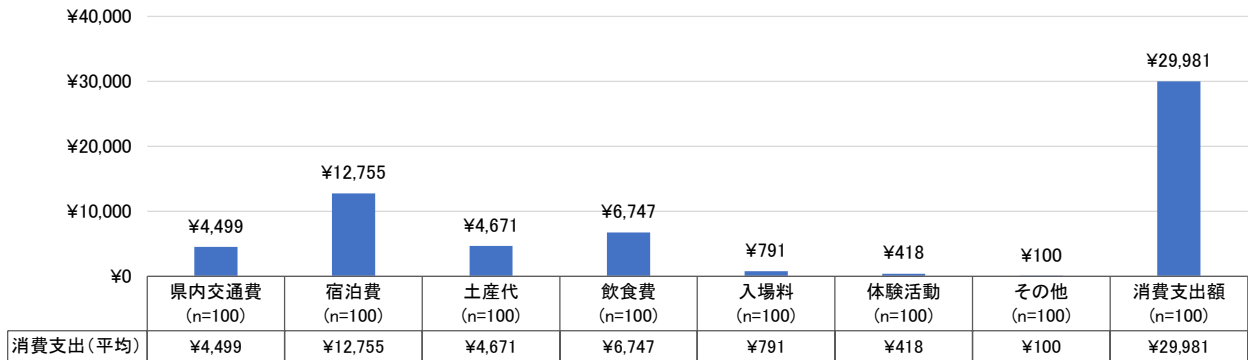


消費支出の平均は、総額で 29,981 円であった。内訳は、「宿泊費」が 12,755 円で最も多く、次いで「飲食費」が 6,747 円であった。

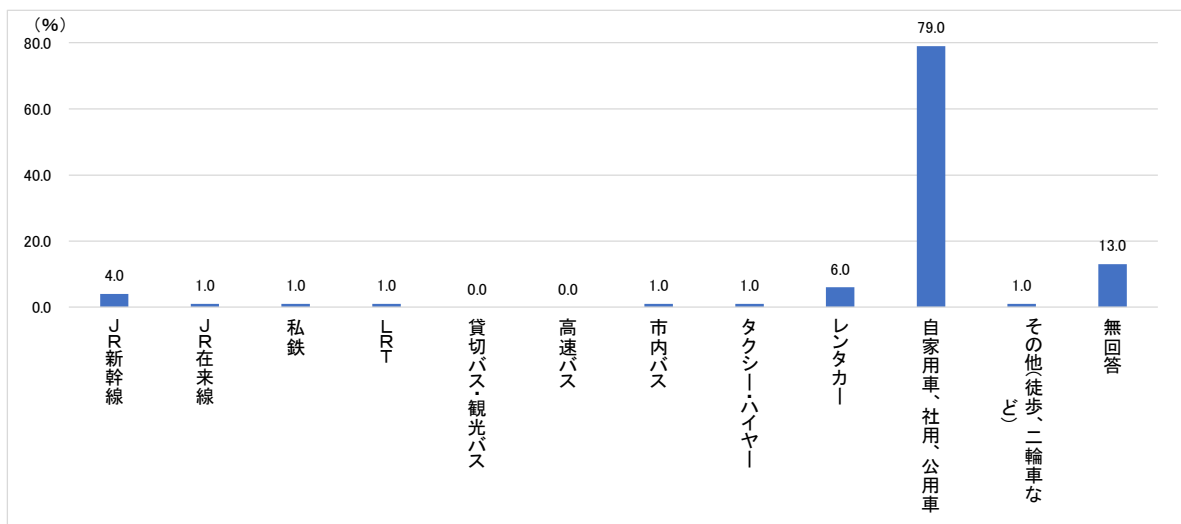
利用交通機関は、「自家用車、社用、公用車」が 79.0%で最も多かった。

立ち寄り観光施設は、「モビリティリゾートもてぎ」が 3 人で最も多く、次いで「二社一寺」、「とちのきファミリーランド」、「友遊はが」、「道の駅サシバの里いちかい」がいずれも 2 人であった。

消費支出（平均）



利用交通機関（複数回答）（n=100）



立ち寄り観光施設（n=50人）※施設に立ち寄った人数

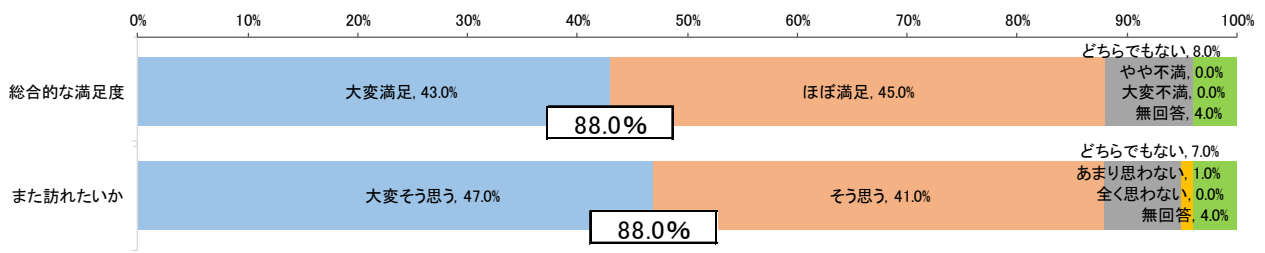
No.	日光	(人)
1	二社一寺	2
No.	那須	(人)
1	那須ガーデンアウトレット	1
No.	県央	(人)
1	とちのきファミリーランド	2
2	道の駅きつれがわ	1
3	大谷資料館	1

※「その他」(29人)は除く

No.	県南	(人)
1	佐野プレミアム・アウトレット	1
2	道の駅しもつけ	1
3	道の駅みぶ	1
4	道の駅にしかた	1
5	佐野厄よけ大師	1
No.	県東	(人)
1	モビリティリゾートもてぎ	3
2	友遊はが	2
3	道の駅サシバの里いちかい	2
4	道の駅もてぎ	1
5	道の駅にのみや	1

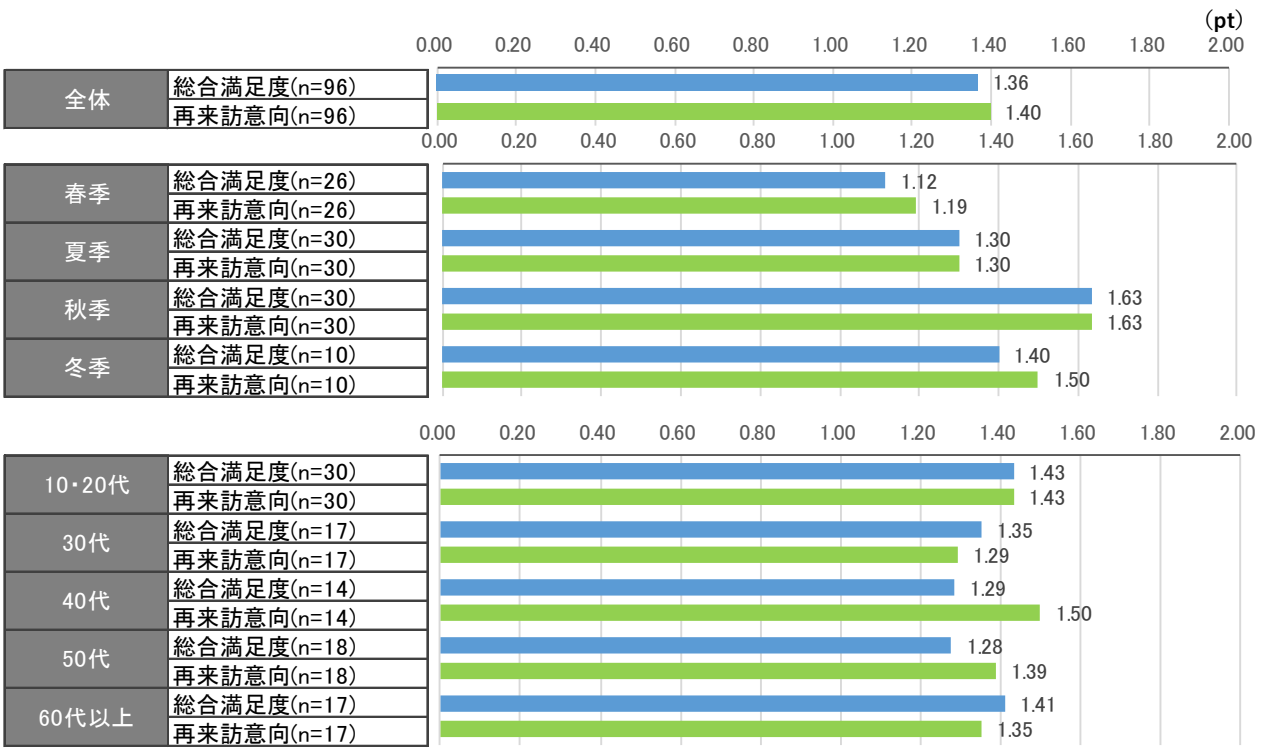
調査地域の総合的な満足度は、「大変満足」と「ほぼ満足」をあわせた【満足層】が88.0%であった。また訪れたいかは、「大変そう思う」と「そう思う」をあわせた【再来訪意向層】が88.0%であった。

調査地域の総合満足度／再来訪意向 (n=100)



調査地域の総合満足度／再来訪意向 (季節別・年代別)

総合満足度を季節別にみると、「秋季」が1.63で最も高く、「春季」が1.12で最も低かった。また、再来訪意向についても「秋季」が1.63で最も高く、「春季」が1.19で最も低かった。  
年代別にみると、総合満足度は「10・20代」が1.43で最も高く、「50代」が1.28で最も低かった。再来訪意向は「40代」が1.50で最も高く、「30代」が1.29で最も低かった。



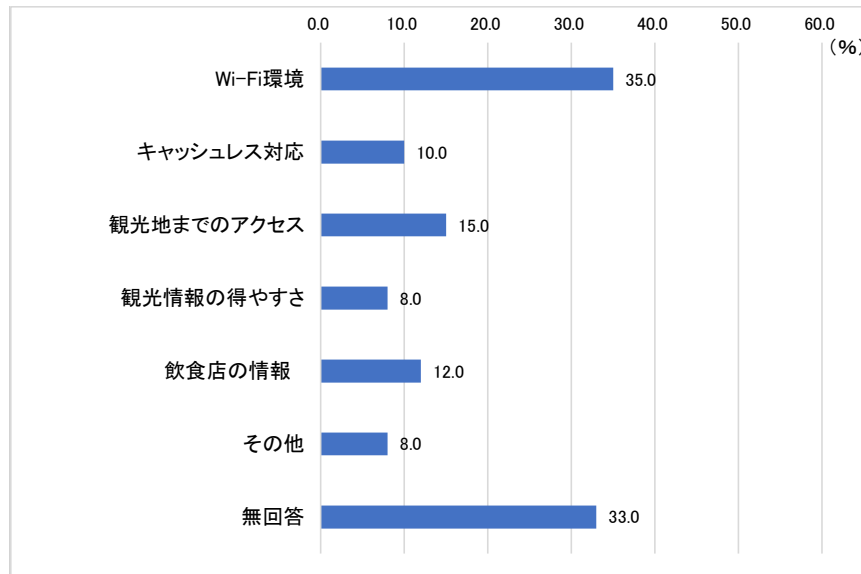
※「10歳未満」はn=0のため、表から除いている。

改善してほしい点は、「Wi-Fi環境」が35.0%で最も多く、次いで「観光地までのアクセス」が15.0%であった。

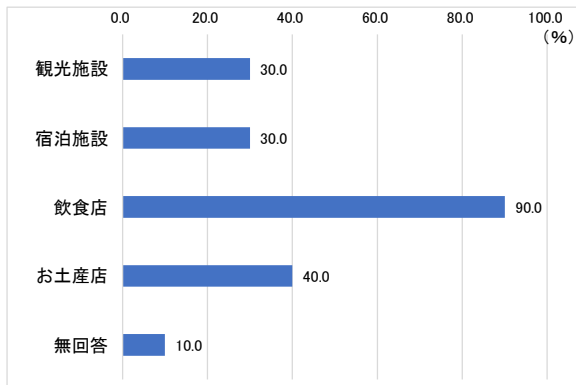
キャッシュレス対応してほしい施設は、「飲食店」(90.0%)で最も多い。

観光情報の得やすさでは、「旅行前」(75.0%)の時点が最多であった。

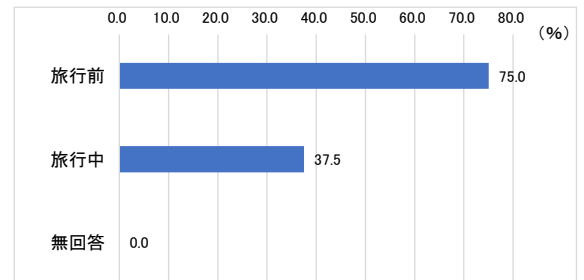
改善してほしい点 (複数回答) (n=100)



キャッシュレスに  
対応してほしい施設  
(複数回答) (n=10)



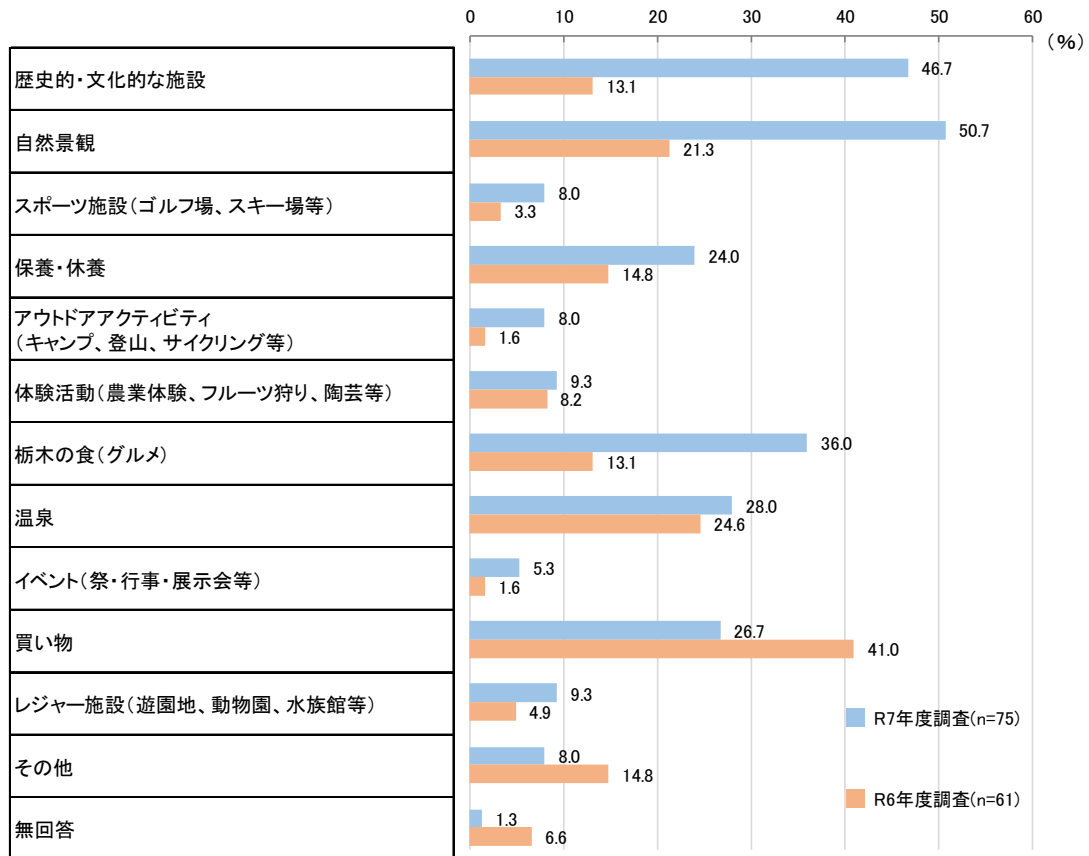
観光情報の得やすさ  
(改善してほしい時期)  
(複数回答) (n=8)



②過去調査との比較

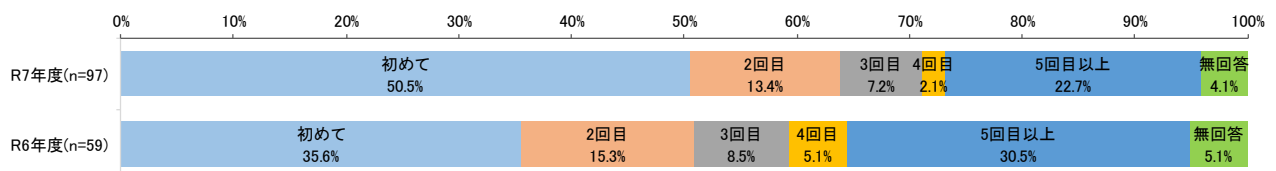
旅行先に選んだ理由は、令和7（2025）年度調査では「自然景観」が50.7%で最も多く、令和6（2024）年度調査（21.3%）に比べて29.4ポイント増加した。また、「歴史的・文化的な施設」は46.7%と令和6（2024）年度調査（13.1%）に比べて33.6ポイント増加した。

旅行先に選んだ理由（複数回答）



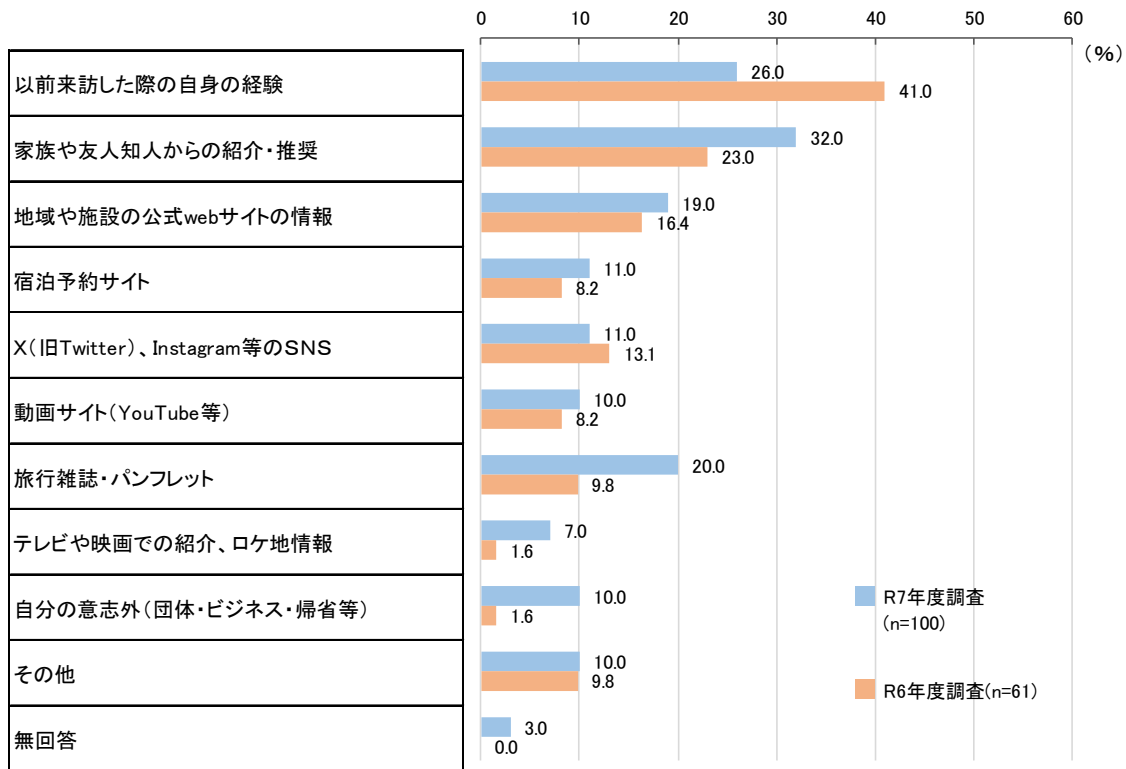
調査地域周辺への来訪回数は、「初めて」が最も多く、令和7（2025）年度調査では50.5%で、令和6（2024）年度調査の35.6%と比べて14.9ポイント増加した。次いで多い「5回目以上」は、令和7（2025）年度調査では22.7%で、令和6（2024）年度調査の30.5%と比べて7.8ポイント減少した。

調査地域周辺への来訪回数 ※周辺住民を除く



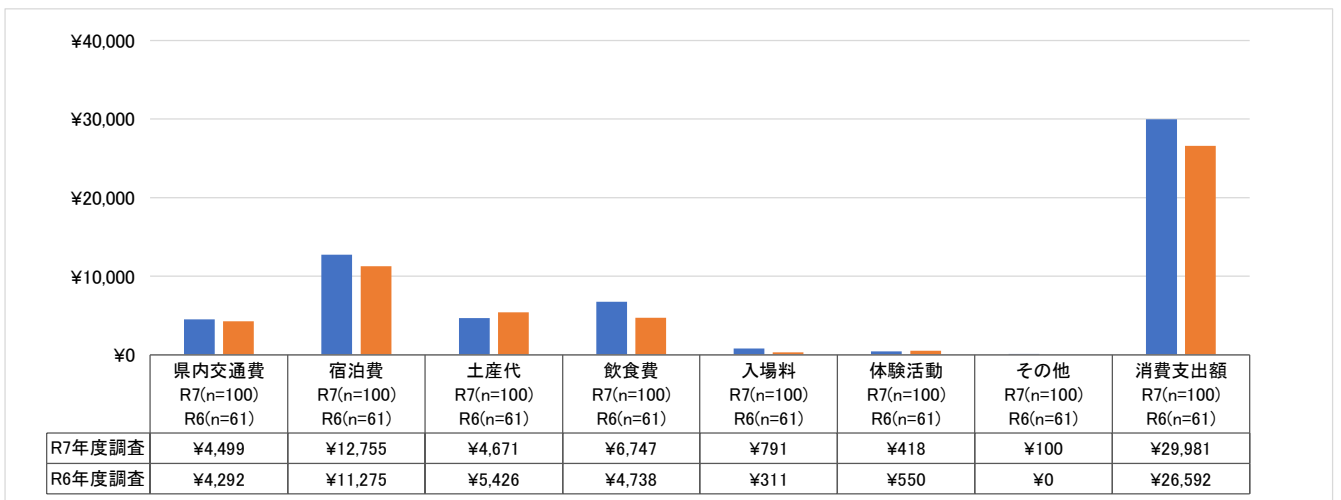
旅行先に選んだ情報源は、令和7（2025）年度調査では「家族や友人知人からの紹介・推奨」が32.0%で最も多く、令和6（2024）年度調査（23.0%）に比べて9.0ポイント増加した。一方、「以前来訪した際の自身経験」は26.0%と令和6（2024）年度調査（41.0%）に比べて15.0ポイント減少した。

旅行先に選んだ情報源（複数回答）



消費支出の総額は、令和7（2025）年度調査では29,981円であり、令和6（2024）年度調査の26,592円と比べて増加した。

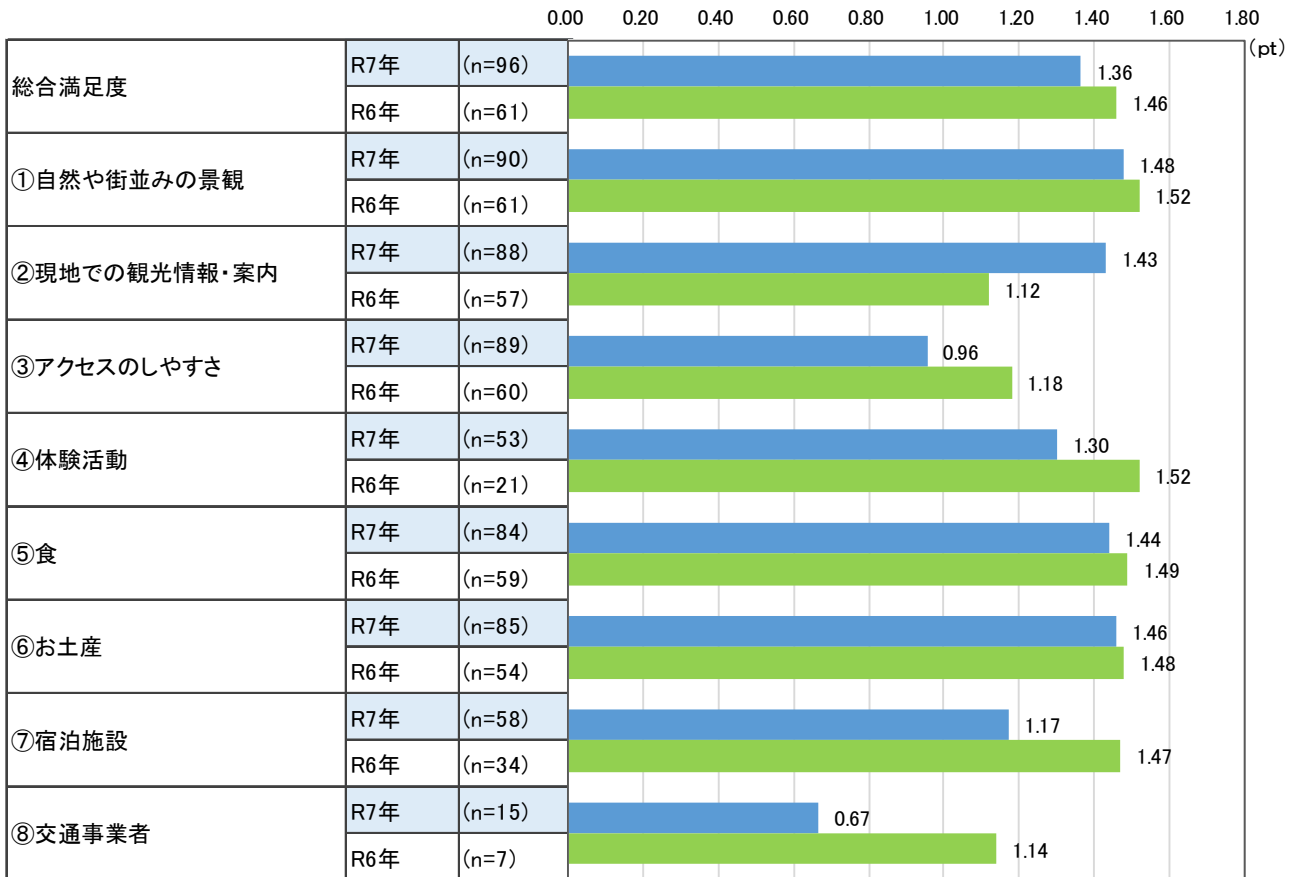
消費支出（総額）



総合満足度は、令和7（2025）年度調査では1.36で、令和6（2024）年度調査の1.46を0.10ポイント下回る結果となった。

満足度を項目別にみると、令和7（2025）年度調査では「自然や街並みの景観」が1.48と最も高いものの、令和6（2024）年度調査（1.52）を0.04ポイント下回る結果となった。

項目別満足度（加重平均値）



## 参考資料 調査票

# 令和7(2025)年度 栃木県観光動態調査

ようこそ栃木県へお越しくださいました。今回のご来訪を心から歓迎いたします。  
本調査は、県内の観光地をより一層満足いただけるものとしていくために、観光客の皆様の声をお聞かせ  
いただくアンケート調査です。  
お手数ではございますが、ご協力をお願い申し上げます。

調査実施者：栃木県産業労働観光部観光交流課（電話028-623-3210）

※2人以上でいらしている場合には、どなたかお一人が代表してご記入ください。

※  欄は具体的にご記入ください。その他は、該当する項目を選択してください。

問1. あなたのお住まい(都道府県・市町村)、性別、年代をお答えください。

お住まい	<input type="text"/> 都・道・府・県	<input type="text"/> 市・町・村	性別	1. 男性 2. 女性
年代	1. 10歳未満 2. 10代	3. 20代 4. 30代	5. 40代	
	6. 50代 7. 60代	8. 70代 9. 80歳以上		

問2. 今回の旅行の栃木県内での滞在時間や宿泊数をお答えください。

どちらか○  日帰りの方 → 栃木県での滞在時間  時間

宿泊の方 → 全宿泊数  泊

うち 栃木県内での宿泊数  泊

↓

宿泊地域

1泊目  宿泊施設 ※下表「宿泊施設の分類」から番号を選択。

2泊目

**【表】 宿泊施設の分類**

①実家や知人・親戚宅	②旅館	③ホテル	④ペンション・民宿
⑤保養所・研修所	⑥キャンプ場	⑦(キャンプ場以外の)車中泊・交通機関内での宿泊	
⑧別荘・リゾートマンション	⑨会員制の宿泊施設	⑩その他	

問3. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。該当するものに○をつけてください。※1つだけ

1. ビジネス	2. 観光
3. 帰省・知人訪問	4. (1~3のどれでもない) その他

問4. 問3. で「2. 観光」を選択された方にお伺いします。

現在いらっしゃる地域を旅行先に選んだ理由は何ですか。該当するものに○をつけてください。※いくつでも

1. 歴史的・文化的な施設	2. 自然景観
3. スポーツ施設(ゴルフ場、スキー場等)	4. 保養・休養
5. アウトドアアクティビティ(キャンプ、登山、サイクリング等)	6. 体験活動(農業体験、フルーツ狩り、陶芸等)
7. 栃木の食(グルメ)	8. 温泉
9. イベント(祭・行事・展示会等)	10. 買い物
11. レジャー施設(遊園地、動物園、水族館等)	12. その他( )

今回の旅行の同行者の人数、ご関係についてお答えください。

同行者  人（※自分を含む）

（該当するものに○をつけてください。※1つだけ）

1. 子ども連れの家族旅行    2. 大人の家族旅行    3. 夫婦旅行    4. カップル旅行  
 5. 友人との旅行    6. 職場や団体などの旅行    7. ひとり旅    8. その他

問5. 栃木県への来訪回数、現在いらっしゃる地域への来訪回数についてお答えください。

■ 該当するものに○をつけてください。※1つだけ

(1) 栃木県への来訪回数（※栃木県民の方は回答不要です。）

1. 初めて    2. 2回目    3. 3回目    4. 4回目    5. 5回目以上

(2) 現在地周辺への来訪回数（※周辺住民の方は回答不要です。）

1. 初めて    2. 2回目    3. 3回目    4. 4回目    5. 5回目以上

問7-1. 今回の旅行で訪れた栃木県内の観光地をご記入ください。

これから訪問する観光地についても予定をご記入ください。

※観光地は観光地点リストより選択（リストにない観光地は自由記述でご記入ください）

○居住地から調査地点まで

居住地 →  →  →  → 現在地  
 調査地点

○調査地点から居住地まで

現在地  
 調査地点 →  →  → 居住地

問7-2. 県内で利用された、または利用予定の交通機関すべてに○をつけてください。※いくつでも

1. JR新幹線    2. JR在来線    3. 私鉄    4. LRT    5. 貸切バス・観光バス  
 6. 高速バス    7. 市内バス    8. タクシー・ハイヤー    9. レンタカー  
 10. 自家用車、社用、公用車    11. その他（徒歩、二輪車など）

問8. 今回の旅行で、栃木県の前に立ち寄った（又は後に立ち寄る予定の）都道府県があればご記入ください。

居住地 →  →  → 現在地  
 栃木県 →  →  → 居住地

問9. 現在いらっしゃる地域を選んだ際の情報源は何ですか。該当するものに○をつけてください。※いくつでも

1. 以前来訪した際の自身の経験    2. 家族や友人知人からの紹介・推奨  
 3. 地域や施設の公式 web サイトの情報    4. 宿泊予約サイト  
 5. X（旧 Twitter）、Instagram 等の SNS    6. 動画サイト（YouTube 等）  
 7. 旅行雑誌・パンフレット    8. テレビや映画での紹介、ロケ地情報  
 9. 自分の意志外（団体・ビジネス・帰省等）    10. その他（    ）

問10. 問9の中で、選んだ“決め手”となったものを1つだけ選んで  内に記入してください。

問11. 今回の旅行の一人当たりの費用(これから使う予定も含めて)を下欄の項目別にご記入ください。

※ 交通費は高速料金やガソリン代や駐車場代を含め、栃木県内分・栃木県外分を分けて記入してください。

※ 今回の旅行がパック旅行である場合、費用が栃木県内分のみか、栃木県外分を含むかを選択してください。

	使用費用	
	栃木県内分	栃木県外分
①交通費	円	円
②宿泊費	円	/
③土産代	円	
④飲食費	円	
⑤入場料	円	
⑥体験活動	円	
⑦その他	円	
⑧パック料金	■ 円	

問12. 実際に訪問されて、現在いらっしゃる地域の以下の項目の満足度はいかがでしたか。※それぞれ1つだけ

		大変良かった	まあまあ良かった	どちらでもない	やや悪かった	非常に悪かった	利用していない 該当しない
		5	4	3	2	1	
観光地について	①自然や街並みの景観	5	4	3	2	1	0
	②現地での観光情報・案内	5	4	3	2	1	0
	③アクセスのしやすさ	5	4	3	2	1	0
	④体験活動	5	4	3	2	1	0
	⑤食	5	4	3	2	1	0
	⑥お土産	5	4	3	2	1	0
おもてなし・サービス	⑦宿泊施設	5	4	3	2	1	0
	⑧交通事業者 (バス・タクシーなど)	5	4	3	2	1	0

問13. 実際に訪問されて、現在いらっしゃる地域の総合的な満足度はいかがでしたか。※1つだけ

大変満足	ほぼ満足	どちらでもない	やや不満	大変不満
5	4	3	2	1

問14. 現在いらっしゃる地域へまた訪れたいと思いますか。※1つだけ

大変そう思う	そう思う	どちらでもない	あまり思わない	全く思わない
5	4	3	2	1

問15. 実際に訪問されて、現在いらっしゃる地域で改善してほしい点があれば、該当するものに○をつけてください。※いくつでも

<p>1. Wi-Fi 環境 2. キャッシュレス対応 3. 観光地までのアクセス 4. 観光情報の得やすさ 5. 飲食店の情報 6. その他 ( )</p>	<p><u>「2. キャッシュレス対応」を選んだ方。</u> どの施設が該当しますか。<u>※いくつでも</u></p> <p>a. 観光施設 b. 宿泊施設 c. 飲食店 d. お土産店</p>
	<p><u>「4. 観光情報の得やすさ」を選んだ方。</u> どの時点が該当しますか。<u>※いくつでも</u></p> <p>a. 旅行前 b. 旅行中</p>

問16. 自由記述欄

(ご意見等ございましたら、こちらにお願いいたします。)

(回答終了日時： 月 日 時 分)

☆☆ アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。☆☆